

令和3年度

主要な施策の成果説明書



長野県白馬村

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 5 項の規定に基づき、令和 3 年度決算に係る主要な施策の成果説明書を次のとおり提出する。

令和 4 年 9 月

白馬村長 丸 山 俊 郎

目 次

一 般 会 計

総 括

総括並びに資料	1
---------	---

成果の説明

議 会 費

議会事務事業	17
--------	----

総 務 費

職員健康管理事業	19
職員研修事業	20
人事評価制度運用支援事業	21
例規管理支援事業	22
交通災害共済保険事業	23
消費者行政活性化事業	24
人事給与システム事業	25
財産管理事業	26
交通安全対策事業	27
防犯対策事業	28
姉妹都市提携事業	29
企画一般事業	30
情報化対策事業	31
広報事業	32
コミュニティ推進事業	33
ケーブルテレビ白馬管理運営事業	34
ふるさと納税事業	35
移住交流集落支援事業	36
非課税世帯等臨時給付金事業	37
灯油費等臨時給付金事業	38
白馬高校支援事業	39
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（高校支援）	41
会計管理事業	42
電算事業	43
地球温暖化対策事業	44
コンビニ収納導入業務	45
地番図更新等業務	46
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（納税環境整備）	47

	戸籍住民基本台帳事業	48
	選挙管理委員会事業	52
	明正選挙推進事業	53
	衆議院議員総選挙事業	54
	村議会議員選挙事業	55
	参議院議員補欠選挙事業	56
	経済センサス事業	57
	監査事業	58
	スノーハープ維持管理事業	59
	白馬ジャンプ競技場維持管理事業	60
	スポーツ振興事業	61
	ナショナルトレーニングセンター事業 (NTC)	62
民 生 費		
	社会福祉総務事業	63
	老人福祉事業	65
	介護予防・地域支え合い事業	67
	乗合タクシー運行事業	68
	権利擁護事業	69
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 (高齢者移動支援)	70
	心身障害福祉事業	71
	地域生活支援事業	73
	保健福祉ふれあいセンター維持管理事業	74
	社会福祉施設事業	75
	介護保険事業	76
	地域包括支援センター・地域支援事業	77
	住民総務事業	78
	住民国保事業	79
	後期高齢者医療事業	80
	福祉医療費給付事業	81
	児童福祉総務事業	82
	放課後児童クラブ事業	83
	放課後子ども教室事業	84
	児童手当等給付事業	85
	児童手当等給付事業 (その他)	86
	子育て世帯への臨時給付金事業	88
	子育て支援事業	89
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 (自動水栓化)	92
	しろうま保育園運営事業	93
	子育て支援ルーム運営事業	96
	国民年金業務事業	98

衛 生 費

環境衛生事業	99
狂犬病予防対策事業	100
公衆トイレ管理事業	101
合併処理浄化槽整備事業	102
小規模水道維持管理事業	103
A. 保健予防事業	104
1 予防接種事業（成人・高齢者）	105
2 健康増進事業	106
3 その他の保健事業	109
B. 骨髄バンクドナー助成事業	111
C. 新型コロナワクチン接種体制整備事業	111
がん検診推進事業	113
医療対策事業	114
スキー傷害診療事業	115
母子健康事業	116
母子保健衛生事業	119
塵芥処理事業	120
し尿処理事業	124

農 林 業 費

農業委員会事業	125
農業総務事業	127
農業振興事業	128
産地づくり対策事業	130
中山間地域等直接支払事業	131
特産品事業	132
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業(特産品事業)	133
農地集積協力金交付事業	134
青年就農交付金交付事業	135
多面的機能支払交付金事業	136
村単土地改良事業	137
奈良井湿原保全事業	138
ほ場整備事業	139
地域用水機能増進事業	140
林業振興・林道維持補修事業	141
森林整備事業	142
森のエネルギー推進事業	143
有害鳥獣被害対策事業	144
森林経営管理制度推進事業	145
地籍調査事業	146

観光商工費

観光総務事業	147
長野県観光協会事業	148
平地観光施設管理事業	149
山岳観光施設維持補修事業	150
2 1 観光戦略事業	151
海外観光客受皿整備事業	153
ゆるきゃら活用事業	154
サイクルツーリズム事業	155
地方創生推進交付金事業（観光）	156
観光安全浄化対策事業	158
道の駅白馬振興事業	159
遭難対策事業	160
商工振興事業	161
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（総括）	162
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（キャッシュレス決済）	163
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（感染予防対策）	164
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（PCR 検査）	165
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（抗原検査）	166
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（プレミアム応援券）	167
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（管理施設予防）	168
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（中小企業支援）	169
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（イベント支援）	170
特別警報Ⅱ発出市町村等事業者支援交付金事業（地域活性化 PAYPAY 事業）	171
資金繰り支援事業	172
新型コロナ感染症受診支援搬送サービス事業	173

土木費

土木総務事業	174
道路橋梁総務事業	175
道路維持補修事業	176
除雪事業	177
道路新設改良・村道改良国庫補助事業	178
村道改良国庫補助事業（繰越）	179
村道改良起債事業	180
村道改良単独事業	181
交通安全施設整備事業	182
河川総務事業	183
景観形成事業	184
都市計画マスタープラン改定事業	185
都市計画事業	186

	都市公園維持管理事業	187
	村営住宅管理事業	188
	村営住宅管理事業（繰越）	189
	克雪住宅整備事業	190
消 防 費		
	非常備消防事業	191
	常備消防事業	192
	消防施設管理事業	193
	防災事業	194
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（自動水栓）	195
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（避難所備品購入）	196
教 育 費		
	教育委員会総務事業	197
	教育委員会事務局一般事業	198
	教育相談事業	199
	学校環境整備事業	200
	南小・北小 学校管理事業	201
	南小学校教育振興事業	202
	北小学校教育振興事業	203
	スクールバス運行事業	204
	中学校管理事業	205
	中学校教育振興事業	206
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（自動水栓化）	207
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（教育振興費）	208
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（教育振興費2）	209
	社会教育一般事業	210
	公民館一般事業	211
	図書館事業	212
	文化財保護事業	213
	伝統的建造物群保存事業	214
	保健体育一般事業	215
	体育施設維持管理事業	216
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（体育施設維持管理）	218
	ウイング21維持管理事業	219
	学校給食事業センター事業	220
災 害 復 旧 費		
	観光レクリエーション施設災害復旧事業	222
公 債 費		
	公債元金事業	223
	公債利子事業	224

諸 支 出 金

基金事業 225

特 別 会 計

白馬村国民健康保険事業勘定特別会計..... 226

白馬村後期高齢者医療特別会計..... 232

白馬村農業集落排水事業特別会計..... 236

総括

令和3年度決算状況がまとまりましたので、決算書の補足説明資料として本書を作成しました。

本書の構成は以下のとおりです。

- ・会計ごとに区分して作成しています。(一般会計、特別会計)

- ・一般会計のページ

総括並びに資料・・・一般会計の決算規模、歳入の内訳、歳出の性質・目的別分析、資料等を掲載しています。

主要な施策の成果説明書・・・1款 議会費から款ごと、主管課(事業)ごとに主要な施策の成果説明を掲載しています。

- ・一般会計の総括ページでの数値は、令和3年度地方財政状況調査(総務省:決算統計)の数値を計上してあります。(決算上の独自ルールによる区分や端数処理のため、決算書及び主要な施策の成果説明の数値と異なる場合があります。)
- ・一般会計に引き続き、特別会計の主要な施策の成果説明を掲載しています。

1 決算規模

令和3年度白馬村一般会計の決算額

歳入 7,006,657 千円 (前年度比 631,906 千円 (8.3%) の減)

歳出 6,848,676 千円 (前年度比 675,465 千円 (9.0%) の減)

2 決算収支

令和3年度の歳入歳出差引額(形式収支)は157,981千円で、翌年度へ繰り越すべき財源18,240千円を差し引いた実質収支は139,741千円です。単年度収支は43,844千円、実質単年度収支は174,387千円となりました。なお、実質収支のうち、70,000千円を財政調整基金に積立を行い、残額の69,741千円を令和4年度へ繰越しました。この70,000千円は、決算上では令和4年度会計決算において基金残高に計上されるもので令和3年度決算では積立金としての計上はされません。

3 歳入

(1) 概況(歳入総額7,006,657千円の内訳)

歳入の主なものは、村税1,290,330千円(構成比18.4%)、地方交付税2,394,351千円(34.2%)、国庫支出金871,893千円(12.4%)です。これらを合わせると4,556,574千円で、歳入総額に占める割合は65.0%となっています。

(2) 村税

村税の決算額は、1,290,330千円でコロナ特例などにより前年度比194,827千円(13.1%)の減となりました。税目ごとの詳細につきましては税務課の頁を参照してください。

(3) 各種交付金・地方交付税

地方特例交付金は173,678千円で、新型コロナウイルス感染対策地方税減収補てん特別交付金167,914千円のため前年度比167,280千円(2614.6%)の大幅な増となりました。

特別交付税を含めた地方交付税の総額は2,394,351千円で前年度比358,487千円(17.6%)の増となり、歳入に占める割合は34.2%です。

普通交付税の決算額は2,003,407千円で前年度比348,626千円(21.1%)の増となりました。普通交付税と臨時財政対策債を合わせた交付額総額は2,149,305千円で新型コロナウイルス感染症の影響による基準財政収入額の減などのため前年度比353,672千円(19.7%)の増となりました。

特別交付税は390,944千円で前年度比9,861千円(2.6%)の増となりました。特別交付税は市町村の特殊事情に対して交付されるもので、令和3年度は除雪経費や地方創生推進交付金事業、原油価格高騰対策などに交付されています。交付額は事業量などにより毎年変動します。

(4) 国庫支出金・県支出金

国庫支出金は871,893千円で、令和2年度に新型コロナウイルス感染症対策に係る特別定額給付金給付事業費があったため前年度比798,466千円(47.8%)の大幅な減です。令和3年度は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金143,031千円、子育て世帯への臨時特別給付金・給付事務費補助金111,592千円が主なものです。

県支出金は378,293千円で前年度比16,889千円(4.3%)の減です。新型コロナウイルス感染症対策に係る特別警報Ⅱ発出事町村等事業者支援交付金66,307千円、ジャンプ台管理委託金56,386千円が主なものです。

(5) 繰入金

「ふるさと白馬村を応援する基金」から目的に応じた事業へ274,318千円を繰り入れました。ほかには、白馬高校を卒業して村内に定住する若者に対し奨学金の返還支援をするため「ふるさと白馬人づくり基金」から674千円を繰り入れ、中小企業融資の利子補給に要する経費の財源に充てるため「中小企業融資利子補給基金」から12,689千円を繰り入れました。北アルプス広域連合過年度還付金につきましては、決算統計上において2,447千円を繰入金として処理しています。なお、令和3年度も令和元年度から引き続き財政調整基金からの繰り入れはありません。

(6) 村債

村債の新規発行額は 331,598 千円で、令和 3 年度も令和 2 年度に引き続き新規発行債は元金償還額以下としたため前年度比 249,554 千円 (42.9%) の大幅な減です。臨時財政対策債[※]1145,898 千円、道路新設改良事業 135,800 千円、農業基盤整備事業 18,600 千円が主なものです。

※1 臨時財政対策債とは、普通交付税の交付に振り替えて発行できるもので、元利償還金にあたる金額が後年度交付税措置されます。

4 歳出 (歳出総額 6,848,676 千円の内訳)

(1) 性質別歳出の状況

①人件費 1,030,600 千円

前年度比 6,585 千円の減となりました。会計年度任用職員の雇用形態の変更などによるものです。

②物件費 1,032,856 千円

前年度比 80,865 千円の増となりました。寄附金額の増加に伴うふるさと納税事業の返礼業務委託料 (34,674 千円増) などによるものです。

③維持補修費 491,945 千円

前年度比 131,588 千円の増となりました。積雪量と気温の低下による除雪委託料 (134,980 千円増) などによるものです。

④扶助費 535,406 千円

前年度比 176,970 千円の増となりました。1 人につき令和 2 年度は 10 千円、3 年度は 100 千円給付した新型コロナウイルス感染症対策に係る子育て世帯への臨時特別給付金 (101,750 千円増)、非課税世帯や家計急変世帯に対する臨時給付金 (92,400 千円) などによるものです。

⑤補助費 1,615,994 千円

前年度比 975,058 千円の減となりました。令和 2 年度に新型コロナウイルス感染症対策に係る特別定額給付金 (863,200 千円)、地域支えあいプラスワン消費促進事業補助金 (97,628 千円) などがあったため減となっています。

⑥公債費 712,776 千円

前年度比 74,681 千円の増となりました。ごみ処理広域化に対する一般廃棄物処理事業債、給食センター建設に対する学校教育施設等整備事業債の元金償還開始などによるものです。

⑦積立金 656,584 千円

前年度比 184,833 千円の増となりました。運用益を財源とせず、令和 2 年度に引き続き財政調整基金を 130,000 千円、義務教育施設整備基金を 80,000 千円 (40,000 千円増) 積み立て、10 年以上積み立てできなかった減債基金を 35,000 千円、福祉基金を 35,000 千円積み立てたことなどによるものです。

⑧投資・出資・貸付金 20,000 千円

前年度比の増減はありません。

⑨繰出金 362,201 千円

前年度比 8 千円の減となりました。国民健康保険事業特別会計繰出金（6,335 千円減）などによるものです。

⑩普通建設事業費 389,027 千円

前年度比 311,055 千円の減となりました。令和 2 年度に新防災情報配信システム整備事業（174,489 千円）、B&G 体育館改修事業（80,498 千円）などがあったため減となっています。

令和 3 年度 主な普通建設事業

村道改良国庫補助事業（繰越）96,297 千円、道路改良起債事業 89,913 千円、ほ場整備事業 69,650 千円

※どの事業も、普通建設事業費以外の経費を除いています。

⑪災害復旧事業費 1,287 千円

前年度比 31,696 千円の減となりました。令和 2 年度に菅の村道の災害復旧事業（32,983 千円）があったため減となっています。令和 3 年度は令和 3 年 8 月中旬の豪雨により被災したスノーハープの災害復旧事業（1,287 千円）です。

(2) 目的別歳出の状況

①議会費 73,296 千円

前年度比 221 千円の減となりました。

②総務費 1,644,665 千円

前年度比 695,590 千円の減となりました。令和 2 年度に新型コロナウイルス感染症対策に係る特別定額給付金事業（869,288 千円）などがあったため減となっています。

③民生費 1,386,755 千円

前年度比 263,445 千円の増となりました。新型コロナウイルス感染症対策に係る子育て世帯臨時特別給付金事業（102,439 千円増）、非課税世帯や家計急変世帯に対する臨時給付金事業（95,285 千円）などによるものです。

④衛生費 453,608 千円

前年度比 10,892 千円の増となりました。新型コロナウイルスワクチン接種に係る保健予防事業（53,496 千円増）などによるものです。

⑤農林業費 246,924 千円

前年度比 17,694 千円の増となりました。ほ場整備事業（16,911 千円増）などによるものです。

⑥観光商工費 540,592 千円

前年度比 193,272 千円の減となりました。令和 2 年度に新型コロナウイルス感染症対策に係る観光割引クーポン発行支援事業、新型コロナウイルス感染対策事業、地域支えあいプラスワン消費促進事業（計 145,391 千円減）と新型コロナウイルス感染症拡大からナイトシャトルバスの運行取りやめによる海外観光客受皿整備事業（15,487 千円減）などによるものです。

⑦土木費 1,103,519 千円

前年度比 115,422 千円の増となりました。積雪量と気温の低下による除雪事業（146,560 千円増）などによるものです。

⑧消防費 189,650 千円

前年度比 162,128 千円の減となりました。令和 2 年度に新防災情報配信システム整備工事費（174,489 千円）などがあったため減となっています。

⑨教育費 495,604 千円

前年度比 74,692 千円の減となりました。令和 2 年度に引き続き運用益を財源とせず、義務教育施設整備基金を 80,000 千円（40,000 千円増）積み立てましたが、令和 2 年度は B&G 体育館改修事業（80,498 千円）などがあったため減となっています。

5 財政構造

（1）標準財政規模

標準的な状態での通常収入があるとされる経常的な一般財源の規模を示すものであり、令和 3 年度は 3,894,159 千円で前年度比 271,549 千円（7.5%）の増となりました。

（2）財政力指数

令和 3 年度（R1-R3 の 3 か年の平均）は 0.438 で前年度比 0.017 ポイント減となりました。

（財政力指数＝普通交付税算定の基準財政収入額／基準財政需要額）

（3）経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標であり、令和 3 年度は 74.3%で前年度比 2.7 ポイント減となりました。

（4）財政調整基金と減債基金

令和 3 年度も財政調整基金は、一般会計から 130,543 千円、令和 2 年度会計の実質収支額から 48,000 千円の積み立てを行い、令和元年度から引き続き取り崩しをしていません。減債基金も 35,175 千円の積み立てを行いました。令和 3 年度末の現在高は、財政調整基金 1,055,586 千円、減債基金は 252,562 千円です。両基金の合計は過去最高額の 1,308,148 千円となりました。

（5）その他特定目的基金

特定目的基金（土地開発基金を除く）の令和 3 年度末の総額は 972,829 千円です。令和 3 年度の主なものは義務教育施設整備基金へ 80,004 千円、福祉基金へ 35,000 千円の積み立てを行い、ほかにも企業版を含むふるさと納税制度の利用によりふるさと白馬村を応援する基金へ 367,374 千円の積み立てを行いました。

(6) 村債現在高

令和3年度末の村債現在高は6,757,379千円で前年度比357,933千円(5.0%)の減となりました。令和2年度に引き続き、健全財政を堅持するため新規発行債を元金償還額以下としたことによるものです。

(7) 実質公債費比率等

実質公債費比率は3か年平均値13.1%となりました。単年度数値で見ると14.0%で前年度比1.4ポイント増えています。一般会計の元利償還金の増、地方債による交付税措置額の減などによるものです。

また、将来負担比率は40.0%で前年度比23.8ポイント減となりました。地方債現在高の減、控除する充当可能基金の増などによるものです。

6 繰越明許

令和4年度への繰越明許事業は以下のとおりです。

(1) 戸籍住民基本台帳事業	2,728千円
(2) 犬川用水電動ゲート設置・小水力発電事業	20,460千円
(3) 新型コロナウイルス感染対策事業	72,500千円
(4) 村道改良国庫補助事業	21,000千円
(5) 都市計画事業	5,280千円
(6) 防災事業	1,353千円
(7) 学校環境整備事業	4,816千円
(8) ウイング21維持管理事業	5,184千円
合計	133,321千円

第1表 決算規模及び決算収支の状況

(単位:千円、%)

区分	年度	令和2年度		令和3年度	
		決算額	前年度比	決算額	前年度比
1 歳入総額		7,638,563	18.1	7,006,657	△8.3
2 歳出総額		7,524,141	19.3	6,848,676	△9.0
3 歳入歳出差引額		114,422	△27.1	157,981	38.1
4 翌年度へ繰り越すべき財源		18,525	△34.2	18,240	△1.5
5 実質収支		95,897	△25.5	139,741	45.7
6 単年度収支		△32,815		43,844	
7 積立金		130,498		130,543	
8 繰上償還金		0		0	
9 積立金取崩額		0		0	
10 実質単年度収支		97,683		174,387	

※数値は、地方財政状況調査（総務省：決算統計）による数値

※積立金及び積立金取崩額は、財政調整基金に関する金額のみを計上

第2表 歳入決算の状況（借換債を除く）

（単位：千円、％）

区分		令和2年度		令和3年度				
		決算額	構成比	決算額	前年度比	増減率	構成比	
1	地方税	自	1,485,157	19.4	1,290,330	△194,827	△13.1	18.4
2	地方譲与税	依	73,725	1.0	74,107	382	0.5	1.1
3	利子割交付金	依	751	0.0	623	△128	△17.0	0.0
4	配当割交付金	依	3,321	0.0	4,875	1,554	46.8	0.1
5	株式等譲渡所得割交付金	依	3,867	0.1	5,267	1,400	36.2	0.1
6	法人事業税交付金	依	4,769	0.1	15,340	10,571	221.7	0.2
7	地方消費税交付金	依	223,987	2.9	241,832	17,845	8.0	3.5
8	自動車税環境性能割交付金	依	4,749	0.1	5,077	328	6.9	0.1
9	地方特例交付金	依	6,398	0.1	173,678	167,280	2614.6	2.5
10	地方交付税	依	2,035,864	26.7	2,394,351	358,487	17.6	34.2
(1)	普通交付税		1,654,781	21.7	2,003,407	348,626	21.1	28.6
(2)	特別交付税		381,083	5.0	390,944	9,861	2.6	5.6
11	交通安全対策特別交付金	依	1,611	0.0	1,577	△34	△2.1	0.0
12	分担金及び負担金	自	112,451	1.5	101,556	△10,895	△9.7	1.4
13	使用料	自	54,755	0.7	57,253	2,498	4.6	0.8
14	手数料	自	8,154	0.1	7,347	△807	△9.9	0.1
15	国庫支出金	依	1,670,359	21.9	871,893	△798,466	△47.8	12.4
16	県支出金	依	395,182	5.2	378,293	△16,889	△4.3	5.4
17	財産収入	自	9,718	0.1	17,755	8,037	82.7	0.3
18	寄附金	自	422,854	5.5	522,277	99,423	23.5	7.5
19	繰入金	自	286,224	3.7	290,128	3,904	1.4	4.1
20	繰越金	自	91,872	1.2	66,422	△25,450	△27.7	0.9
21	諸収入	自	161,643	2.1	155,078	△6,565	△4.1	2.2
22	地方債	依	581,152	7.6	331,598	△249,554	△42.9	4.7
合 計			7,638,563	100.0	7,006,657	△631,906	△8.3	100.0

第2表 - 2 歳出決算の状況(合計は借換債を除く)

(単位:千円、%)

【性質別】

区分	令和2年度		令和3年度			
	決算額	構成比	決算額	前年度比	増減率	構成比
1 人件費	1,037,185	13.8	1,030,600	△6,585	△0.6	15.0
2 物件費	951,991	12.6	1,032,856	80,865	8.5	15.1
3 維持補修費	360,357	4.8	491,945	131,588	36.5	7.2
4 扶助費	358,436	4.8	535,406	176,970	49.4	7.8
5 補助費	2,591,052	34.4	1,615,994	△975,058	△37.6	23.6
6 公債費	638,095	8.5	712,776	74,681	11.7	10.4
7 積立金	471,751	6.3	656,584	184,833	39.2	9.6
8 投資・出資・貸付金	20,000	0.3	20,000	0	0.0	0.3
9 繰出金	362,209	4.8	362,201	△8	0.0	5.3
10 普通建設事業費	700,082	9.3	389,027	△311,055	△44.4	5.7
11 災害復旧事業費	32,983	0.4	1,287	△31,696	△96.1	0.0
合計	7,524,141	100.0	6,848,676	△675,465	△9.0	100.0

【目的別】・・・公債費、災害復旧費は性質別と重複するため除く

区分	令和2年度		令和3年度			
	決算額	構成比	決算額	前年度比	増減率	構成比
1 議会費	73,517	1.0	73,296	△221	△0.3	1.1
2 総務費	2,340,255	31.1	1,644,665	△695,590	△29.7	24.0
3 民生費	1,123,310	14.9	1,386,755	263,445	23.5	20.3
4 衛生費	442,716	5.9	453,608	10,892	2.5	6.6
5 労働費	0	0.0	0	0	0.0	0.0
6 農林業費	229,230	3.0	246,924	17,694	7.7	3.6
7 観光商工費	733,864	9.8	540,592	△193,272	△26.3	7.9
8 土木費	988,097	13.1	1,103,519	115,422	11.7	16.1
9 消防費	351,778	4.7	189,650	△162,128	△46.1	2.8
10 教育費	570,296	7.6	495,604	△74,692	△13.1	7.2

第3表 財政構造の状況

(金額単位:千円)

区分	年度	令和2年度		令和3年度	
		決算額等	前年度比	決算額等	前年度比
1 標準財政規模 ^{※1}		3,622,610	3.1%	3,894,159	7.5%
2 基準財政需要額		3,091,589	3.3%	3,334,812	7.9%
3 基準財政収入額		1,435,229	6.8%	1,331,405	△7.2%
4 歳入一般財源		4,385,465	7.3%	4,568,268	4.2%
歳入総額に対する構成比		57.4%	△5.8	65.2%	7.8
5 財政調整基金現在高		877,043	28.7%	1,055,586	20.4%
6 地方債現在高		7,115,312	△0.4%	6,757,379	△5.0%
7 経常経費歳入比		48.8%	△9.3	55.6%	6.8
(歳入総額に対する歳出経常経費)					
8 経常収支比率 ^{※2}		77.0%	△7.8	74.3%	△2.7
(歳入経常一財に対する歳出経常一財)					
9 公債費負担比率 ^{※3}		14.4%	△0.6	15.5%	1.1
10 実質公債費比率 ^{※4}		12.6%	△0.2	14.0%	1.4
(単年度数値)					
11 実質公債費比率 ^{※5}		12.2%	1.3	13.1%	0.9
(3か年平均数値)					
12 将来負担比率 ^{※6}		63.8%	△6.9	40.0%	△23.8
13 財政力指数 ^{※7}		0.455	0.002	0.438	△0.017

※1: 標準税収入額等+普通交付税交付額+臨時財政対策債(平成21年度から)

※2: 減税補てん債及び臨時財政対策債を経常一財とする

※3: 公債費負担比率とは、公債費の状況から財政運営の弾力性を測定する指標

(歳入一財に占める公債費充當一財の割合)

※4: 実質公債費比率とは、一般財源の規模に対する公債費の割合

※5: 3か年平均値は小数点第2位以下を切り捨て

※6: 将来負担比率とは、将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率

※7: 基準財政需要額に対する収入額の割合の3か年平均値

引上げ分の市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障４経費その他
社会保障施策に要する経費

（歳入）・地方消費税交付金（社会保障財源化分） 121,408 千円

（歳出）・社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費 788,076 千円

【社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費】 (単位：千円)

事業名	経費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国県支出 金	地方債	その他	地方消費 税（社会保 障財源化 分）	その他	
社会 福 祉	社会福祉総務事業	59,141	2,105				57,036
	老人福祉事業	17,933	448		4,048		13,437
	介護予防・地域支え合い事業	11,411	1,281		3,064		7,066
	乗合タクシー運行事業	11,193			1,515		9,678
	高齢者移動支援事業	3,800	3,800				
	心身障害者福祉事業	137,987	102,936			13,000	22,051
	地域生活支援事業	6,147	2,755				3,392
	社会福祉施設事業	5,993					5,993
	地域包括支援センター・ 地域支援事業	23,532	63		23,469		
	放課後子どもプラン事業	752	752				
	子育て支援事業	2,606	2,606				
	小 計	280,495	116,746		32,096	13,000	118,653
社会 保 険	介護保険事業	167,494				50,408	117,086
	住民国保事業	98,138	47,575		601	18,000	31,962
	後期高齢者医療事業	97,309	16,266		6,450	20,000	54,593
	国民年金事業	121	121				
	小 計	363,062	63,962		7,051	88,408	203,641
保 健 衛 生	福祉医療費給付事業	39,218	11,818			10,000	17,400
	保健予防事業	88,301	78,301			10,000	
	がん検診推進事業	33	19				14
	医療対策事業	5,855					5,855
	母子健康事業	10,251	8,083		1,188		980
	母子保健衛生事業	861	465				396
	小 計	144,519	98,686		1,188	20,000	24,645
合 計	788,076	279,394		40,335	121,408	346,939	

※経費については、事務費や事務職員の人件費（サービス提供に直接従事しない職員分）等を除いています。

1. 村税の徴収状況

(1)村税収入額及び徴収率

令和3年度の徴収状況は、次の表のとおりです。

(単位:千円・%)

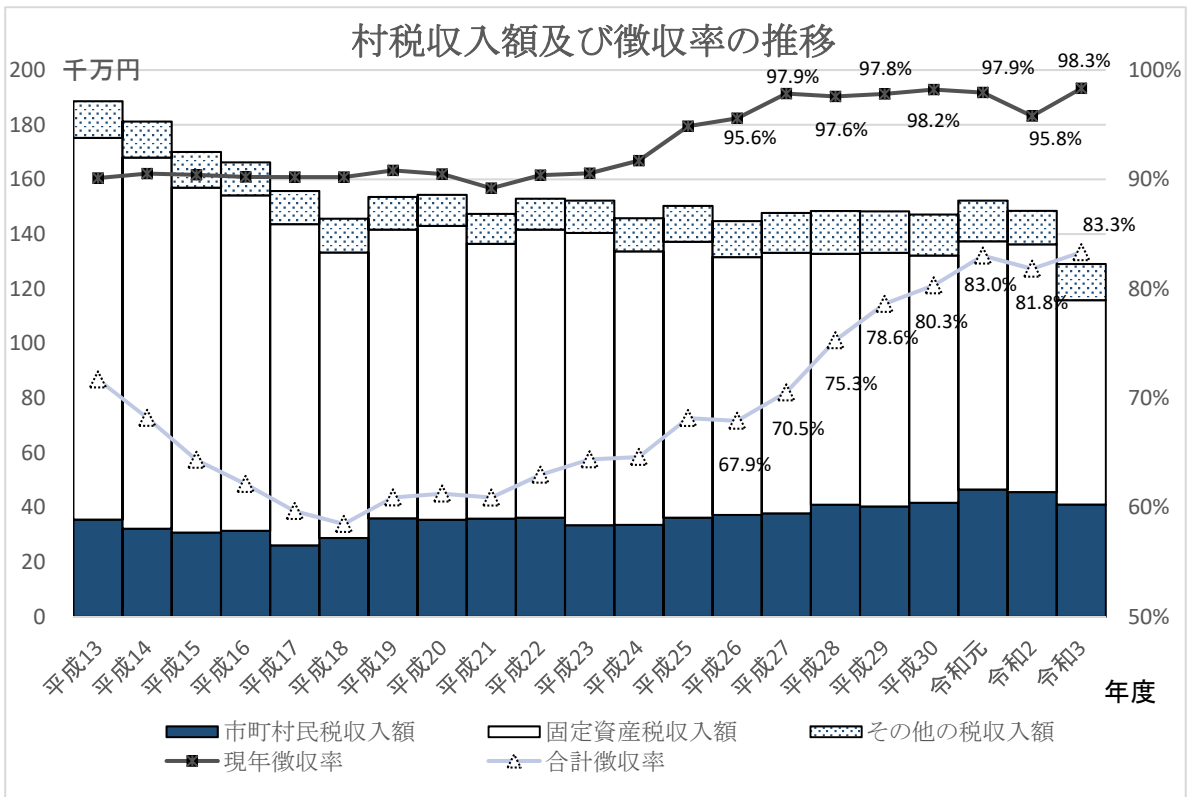
税目	種別	予算額	調定済額	収入済額		徴収率 (B)/(A)	前年比較 (ポイント)	
			(A)	(B)	構成比			
村民税	個人	現年課税分	332,828	340,946	338,064	26.2	99.2	0.9
		滞納繰越分	3,711	11,561	3,715	0.3	32.1	19.3
		計	336,539	352,507	341,779	26.5	97.0	4.8
	法人	現年課税分	67,515	68,863	68,466	5.3	99.4	1.5
		滞納繰越分	553	2,885	554	0.0	19.2	△ 12.0
		計	68,068	71,748	69,020	5.3	96.2	△ 0.4
	計	404,607	424,255	410,799	31.8	96.8	3.7	
固定資産税	現年課税分	714,228	740,345	722,859	56.0	97.6	3.3	
	滞納繰越分	21,943	244,364	22,034	1.7	9.0	3.0	
	交付金	2,339	2,339	2,339	0.2	100.0	0.0	
	計	738,510	987,048	747,232	57.9	75.7	△ 0.1	
軽自動車	現年課税分	34,114	34,397	34,248	2.7	99.6	0.3	
	滞納繰越分	38	779	111	0.0	14.2	△ 11.8	
	環境性能割	1,850	1,856	1,856	0.1	100.0	0.0	
	計	36,002	37,032	36,215	2.8	97.8	0.1	
たばこ税	現年課税分	64,500	64,587	64,587	5.0	100.0	0.0	
	計	64,500	64,587	64,587	5.0	100.0	0.0	
入湯税	現年課税分	29,200	29,957	29,368	2.3	98.0	6.7	
	滞納繰越分	2,103	5,283	2,129	0.2	40.3	27.2	
	計	31,303	35,240	31,497	2.5	89.4	8.0	
合計	現年課税分	1,246,574	1,283,290	1,261,787	97.8	98.3	2.5	
	滞納繰越分	28,348	264,872	28,543	2.2	10.8	3.8	
	計	1,274,922	1,548,162	1,290,330	100.0	83.3	1.5	

現年調定済額は、新型コロナウイルス感染症等に係る中小事業者等の事業用家屋及び償却資産における軽減が影響し、前年度比2億4,625万円あまり減額になりました。それに伴い、現年収入済額も前年度比2億339万円減収になりましたが、新型コロナウイルス感染対策地方税減収補てん特別交付金1億6,791万円あまりが、固定資産税の軽減分として全額交付されています。

また徴収率は、現年徴収率98.3%で、平成～令和を通じて過去最高、滞納繰越分を含んだ合計徴収率も83.3%で、平成10年度以降最高の数値となりました。その要因としては、事業用家屋と償却資産の軽減が、中小事業者等の納税負担の軽減につながったことに加え、令和2年度において徴収を猶予した税が納期限を迎えたことによる納付があったことによるものです。

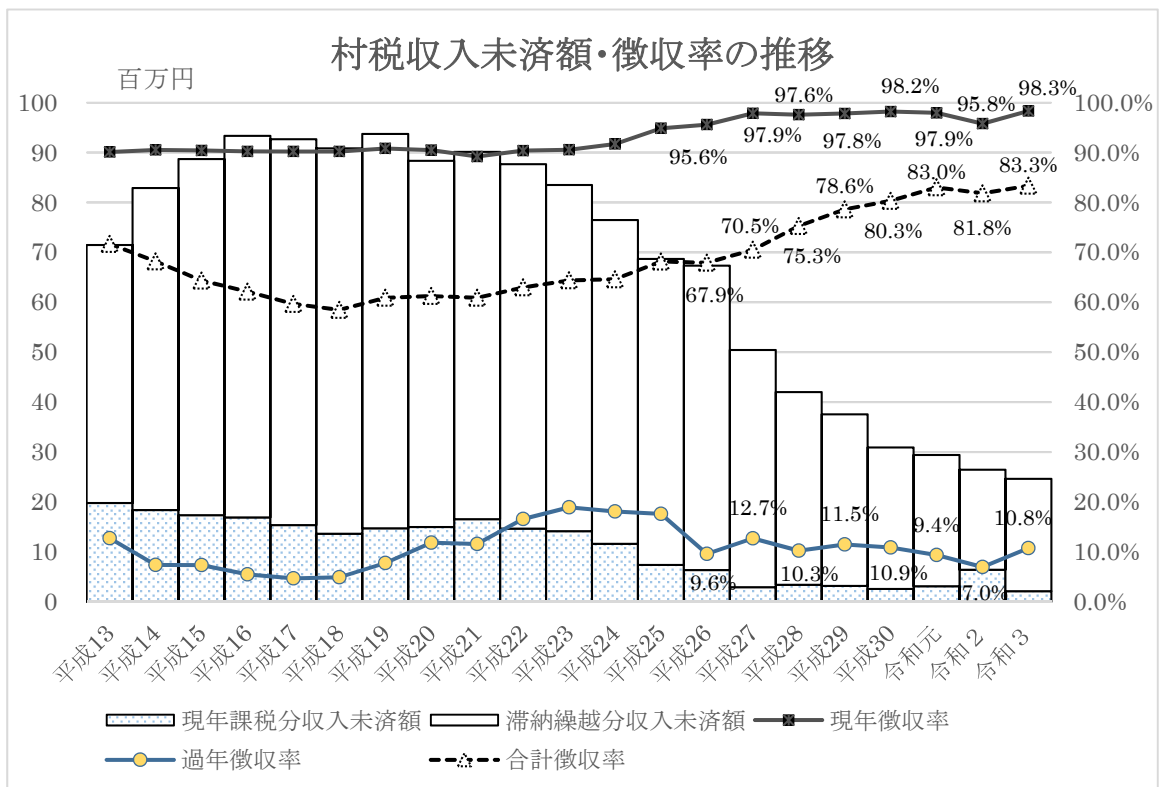
(2)村税収入額及び徴収率の推移

合計徴収率は平成 19 年度から上昇傾向にあり、令和 3 年度は 83.3%で、平成～令和を通じて最高値となりました。



(3)村税未収金・徴収率の推移

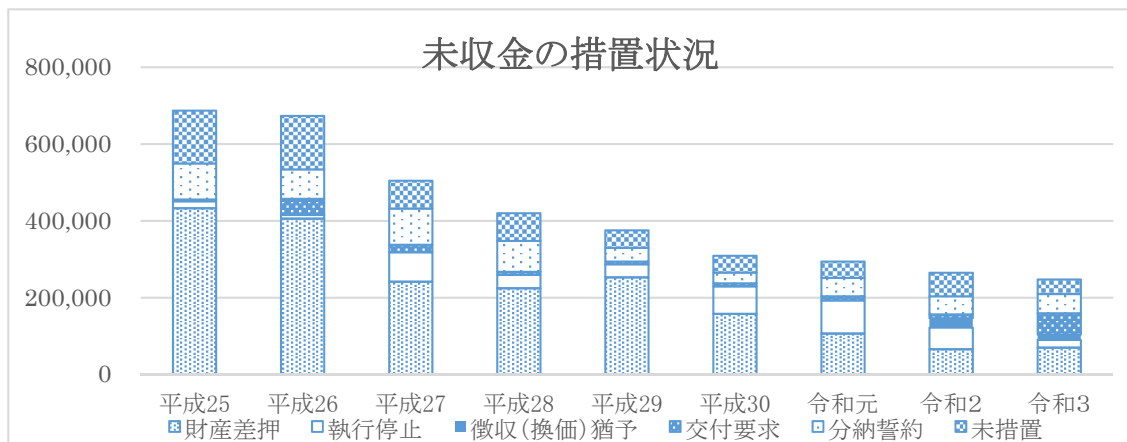
収入未済額は、滞納処分強化と適正な債権処理により減少しています。特に平成 27 年度から大きく圧縮されています。



(4)未収金の措置状況

(単位:千円)

年度	財産差押	執行停止	徴収(換価)猶予	交付要求	分納誓約	未措置	合計
令和3	70,036	19,934	13,572	56,092	50,115	37,263	247,012
令和2	65,600	56,350	24,585	9,892	47,264	61,130	264,821
令和元	106,504	86,590	0	10,454	48,231	42,432	294,211
平成30	158,028	71,388	0	7,858	27,935	44,128	309,337
平成29	252,904	34,017	0	7,355	35,128	46,178	375,582
平成28	224,678	34,349	854	7,458	80,381	72,439	420,159
平成27	241,842	76,292	262	19,322	94,456	72,360	504,534
平成26	406,029	9,506	50	41,829	76,866	139,141	673,421
平成25	432,912	17,830	579	4,703	93,550	137,496	687,070



(5)滞納処分状況

(単位:件)

年度	差 押							交付要求		公売公告		売却件数		搜索
	動産	不動産	預貯金	給与	国税還付金	その他債権	差押計	件数	配当	不動産	動産	不動産	動産	
令和3	0	7	63	3	11	8	92	2	1	0	0	0	0	0
令和2	3	12	118	7	9	3	152	5	1	0	2	0	7	2
令和元	6	14	113	5	8	7	153	7	4	0	2	0	55	1
平成30	1	12	121	14	4	6	158	4	2	1	1	1	8	1
平成29	9	27	99	18	15	24	192	2	4	5	6	7	74	4

(6)差押の換価状況

(単位:千円)

年度	動産	不動産	債権				債権計	合計
			預貯金	給与	国税還付金	その他債権		
令和3	0	0	1,627	956	92	1,798	4,473	4,473
令和2	50	0	3,666	1,202	296	1,559	6,723	6,773
令和元	396	0	4,656	1,411	96	2,262	8,425	8,821
平成30	56	11,105	5,407	2,068	549	3,776	11,800	22,961
平成29	690	11,352	3,575	1,407	145	10,848	15,975	28,017
平成28	556	3,791	3,275	3,244	290	7,492	14,301	18,648
平成27	251	5,812	2,796	4,910	190	5,537	13,433	19,496
平成26	195	2,968	7,143	1,680	602	8,265	17,690	20,853
平成25	6,516	13,495	12,446	377	174	826	13,823	33,834

(7)令和3年度不納欠損処分状況

(単位:円)

税目	種別	未収額	不納欠損						滞納繰越額			
			第15条の7第4項		第15条の7第5項		第18条第1項			合計		
村民税	個人	現年課税分	3,438,641		(2)	55,491		(2)	55,491	3,383,150		
		滞納繰越分	7,846,658	(5)	31,175	(2)	232,369	(14)	428,758	(21)	692,302	7,154,356
		計	11,285,299	(5)	31,175	(4)	287,860	(14)	428,758	(23)	747,793	10,537,506
	法人	現年課税分	397,696								397,696	
		滞納繰越分	2,330,663			(1)	50,000			(1)	50,000	2,280,663
		計	2,728,359			(1)	50,000			(1)	50,000	2,678,359
	計	14,013,658	(5)	31,175	(5)	337,860	(14)	428,758	(24)	797,793	13,215,865	
固定資産税	現年課税分	17,496,598								17,496,598		
	滞納繰越分	222,330,355	(29)	8,213,684	(7)	460,400	(14)	1,503,800	(50)	10,177,884	212,152,471	
	交付金	0								0		
	計	239,826,953	(29)	8,213,684	(7)	460,400	(14)	1,503,800	(50)	10,177,884	229,649,069	
軽自動車税	現年課税分	183,221								183,221		
	滞納繰越分	668,400								668,400		
	計	851,621								851,621		
たばこ税	現年課税分	0								0		
	計	0								0		
入湯税	現年課税分	589,250								589,250		
	滞納繰越分	3,153,362					(6)	447,300	(6)	447,300	2,706,062	
	計	3,742,612					(6)	447,300	(6)	447,300	3,295,312	
合計	現年課税分	22,105,406			(2)	55,491			(2)	55,491	22,049,915	
	滞納繰越分	236,329,438	(34)	8,244,859	(10)	742,769	(34)	2,379,858	(78)	11,367,486	224,961,952	
	計	258,434,844	(34)	8,244,859	(12)	798,260	(34)	2,379,858	(80)	11,422,977	247,011,867	

※()内は、件数

※第15条の7第4項とは、滞納処分の執行停止をした場合において、その停止が3年間継続したことにより消滅した税額。

※第15条の7第5項とは、滞納処分の執行停止をした場合において、直ちに消滅させた税額。

※第18条第1項とは、徴収権を5年間行使しないことによって消滅した税額。

一般会計

成果の説明

1款	議会費	1項	議会費	1目	議会費
----	-----	----	-----	----	-----

事業名	議会事務事業	決算書の頁	P. 27
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 議会活動(5月10日、11日に初議会) 2. 議会だよりの発行 3. 会議録の反訳、印刷製本 4. 本会議場音響システムの更新 5. 備品の購入 6. 人件費 議員12名(白馬村議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例) 事務局職員2名
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 議会活動													
	(1) 定例会、臨時会の開催状況													
		会期 日数	本会議 日数	一般質問 人数	付議事件(村長提出)					付議事件 (議員提出)				傍聴 人数
					条 例	予 算	決 算	専決 処分	その他 事件	意見 書	決 議	条例・ 規則等	その他 事件	
	R3 第2回定例会 (6/9~18)	10	4	10		1		9	2					26
	R3 第3回定例会 (9/7~24)	18	4	9	1	5	6	1	2	1				18
	R3 第4回定例会 (11/30~12/10)	11	4	10	6	3				1				16
	R4 第1回定例会 (3/2~18)	17	4	7	8	12			4	2	1	1		14
	R3 第2回臨時会 〔初議会〕 (5/10-11)	2	2			1			1					6
	R3 第3回臨時会(11/9)	1	1			1								1
R3 第4回臨時会 (1/11)	1	1			1								2	
合計	60	20	36	15	24	6	10	9	4	1	1		83	
※令和4年第1回定例会の意見書数には、議員発議による地域高規格道路「松本糸魚川連絡道路」の早期建設を求める意見書(県宛)が含まれる。 ※令和4年第1回定例会の決議は、議員発議によるロシアのウクライナ侵攻を強く非難する決議。														
(2) 請願・陳情の状況														
令和3年度に議会で受理し、審査した請願・陳情書は以下のとおりです。発委として意見書を国に3件提出した。														
	件数	内 訳												
		採 択	不採択	一部採択	趣旨採択	継続審査								
請 願														
陳 情	3	3												

実績成果	(3) 委員会の開催状況				
	委員会名	定例会・臨時会により 開会した委員会(回数)	定例会閉会中に 開会した委員会(回数)	合計	
	総務社会委員会	4	2	6	
	産業経済委員会	4	4	8	
	議会運営委員会	6	5	11	
	議会広報特別委員会	4	4	8	
	予算特別委員会	5		5	
	決算特別委員会	5		5	
	<ul style="list-style-type: none"> ・議会全員協議会の開催状況 17回 ・議員懇談会、勉強会 9回 				
	(4) 村民との意見交換会 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため意見交換会開催を中止				
2. 議会だよりの発行	729,300 円 年4回 3,100部/回(定例会終了月の翌月に発行)				
3. 会議録の反訳、印刷製本	1,090,650 円 定例会、臨時会の本会議、及び会期中に開催された委員会の会議録の作成				
4. 本会議場音響システムの更新	1,165,780 円(9月～翌年3月までの7か月分) 老朽化していた本会議場のマイク及び録音室の音響機器を全面的に更新。 マイク 28 台、議場内スピーカー、音響機器一式(音声は赤外線通信により送信) 6年間(72 か月)のリース契約(4月、10月の年2回払い) 総額 11,990,880 円(166,540 円/月)				
5. 備品の購入	374,000 円 全員協議会室のロングマイク4本を増設(352,000 円、88,000 円/本) 全員協議会室用のボイスレコーダー1 台を更新(22,000 円)				
6. 人件費	69,453,366 円 ・議員報酬(12 名+退職議員5名) 32,785,075 円、議員手当 13,259,568 円 議長:304,000 円/月 副議長:240,000 円/月 常任委員長・議会運営委員長:226,000 円/月 議員:216,000 円/月 ・議会事務局(2 名) 6,709,500 円、職員手当 3,854,342 円 ・議員共済会負担金 10,644,480 円 ・職員共済組合負担金 2,200,401 円				
7. その他	482,925 円 ・旅費、消耗品、負担金等				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
73,706,000	73,296,021				73,296,021

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	一般管理事業(職員健康管理事業)	決算書の頁	P. 28・29
-----	------------------	-------	----------

事業内容	<p>1. 健康診断 労働安全衛生法第66条により義務付けられた定期健康診断及び白馬村職員安全衛生規程に定める追加項目を実施</p> <p>2. 心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック) 労働安全衛生法第66条及びストレスチェック制度実施規定に基づき、年1回実施(7月)</p> <p>3. 産業医による面談 上記セルフチェックでストレスの高い職員や、面談を希望する職員の心身の健康等について、産業医(神城醫院・宮城 彰先生)に月1回、面談を依頼し、指導・助言をいただいた。</p> <p>4. 心の相談会 職員が抱える職場や家庭の悩みなどの相談について、カウンセラー(吉澤早帆先生)に2か月に1回依頼し、相談会を開催した。</p>
	<p>1. 健康診断 【委託料 1,467,345 円】 (受診者1名につき11,055円※受診メニューにより料金の変動有) 実施日:10月6日～7日 受診人数:133名 委託先:(公財)長野県健康づくり事業団</p> <p>2. 心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック) 【委託料 192,984 円】 実施日:7月26日～8月4日 受検人数 125名 委託先:(公財)長野県健康づくり事業団</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック) 労働者のストレスの程度を把握し、労働者自身のストレスへの気付きを促すとともに、職場改善につなげ、働きやすい職場づくりを進めることによって労働者がメンタルヘルス不調となることを未然に防止することを目的とした検査で、労働者50人以上の事業場において実施が義務づけられている。</p> </div> <p>3. 産業医による面談 【委託料 240,000 円】 面談日:毎月1回 水曜日の午後 面談時間:1名 30分～1時間程度 面談実績:延べ30名</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※産業医 職場において労働者の健康管理等を効果的に行うためには、医学に関する専門的な知識が不可欠なことから、労働安全衛生法の規定により、事業者は、事業場の規模に応じて、以下の人数の産業医を選任し、労働者の健康管理等を行わなければならない。 ◇ 労働者数50人以上3,000人以下の規模の事業場 …… 1名以上選任 ◇ 労働者数3,001人以上の規模の事業場 …… 2名以上選任</p> </div> <p>4. 心の相談会 【年間謝礼 30,000 円】 面談日:2か月に1回 第4火曜日 午後1時～午後3時 面談実績等:予約なしで直接先生への面談が可能。相談者1名</p>

実績成果	<p>1. 健康診断 【委託料 1,467,345 円】 (受診者1名につき11,055円※受診メニューにより料金の変動有) 実施日:10月6日～7日 受診人数:133名 委託先:(公財)長野県健康づくり事業団</p> <p>2. 心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック) 【委託料 192,984 円】 実施日:7月26日～8月4日 受検人数 125名 委託先:(公財)長野県健康づくり事業団</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック) 労働者のストレスの程度を把握し、労働者自身のストレスへの気付きを促すとともに、職場改善につなげ、働きやすい職場づくりを進めることによって労働者がメンタルヘルス不調となることを未然に防止することを目的とした検査で、労働者50人以上の事業場において実施が義務づけられている。</p> </div> <p>3. 産業医による面談 【委託料 240,000 円】 面談日:毎月1回 水曜日の午後 面談時間:1名 30分～1時間程度 面談実績:延べ30名</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※産業医 職場において労働者の健康管理等を効果的に行うためには、医学に関する専門的な知識が不可欠なことから、労働安全衛生法の規定により、事業者は、事業場の規模に応じて、以下の人数の産業医を選任し、労働者の健康管理等を行わなければならない。 ◇ 労働者数50人以上3,000人以下の規模の事業場 …… 1名以上選任 ◇ 労働者数3,001人以上の規模の事業場 …… 2名以上選任</p> </div> <p>4. 心の相談会 【年間謝礼 30,000 円】 面談日:2か月に1回 第4火曜日 午後1時～午後3時 面談実績等:予約なしで直接先生への面談が可能。相談者1名</p>
	<p>1. 健康診断 【委託料 1,467,345 円】 (受診者1名につき11,055円※受診メニューにより料金の変動有) 実施日:10月6日～7日 受診人数:133名 委託先:(公財)長野県健康づくり事業団</p> <p>2. 心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック) 【委託料 192,984 円】 実施日:7月26日～8月4日 受検人数 125名 委託先:(公財)長野県健康づくり事業団</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック) 労働者のストレスの程度を把握し、労働者自身のストレスへの気付きを促すとともに、職場改善につなげ、働きやすい職場づくりを進めることによって労働者がメンタルヘルス不調となることを未然に防止することを目的とした検査で、労働者50人以上の事業場において実施が義務づけられている。</p> </div> <p>3. 産業医による面談 【委託料 240,000 円】 面談日:毎月1回 水曜日の午後 面談時間:1名 30分～1時間程度 面談実績:延べ30名</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※産業医 職場において労働者の健康管理等を効果的に行うためには、医学に関する専門的な知識が不可欠なことから、労働安全衛生法の規定により、事業者は、事業場の規模に応じて、以下の人数の産業医を選任し、労働者の健康管理等を行わなければならない。 ◇ 労働者数50人以上3,000人以下の規模の事業場 …… 1名以上選任 ◇ 労働者数3,001人以上の規模の事業場 …… 2名以上選任</p> </div> <p>4. 心の相談会 【年間謝礼 30,000 円】 面談日:2か月に1回 第4火曜日 午後1時～午後3時 面談実績等:予約なしで直接先生への面談が可能。相談者1名</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (眼 底 検 査 共 済 助 成 金)	一 般 財 源
2,028,000	1,930,329			46,020	1,884,309

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	一般管理事業(職員研修事業)	決算書の頁	P. 29
-----	----------------	-------	-------

事業内容	1. 職員研修
	<p>白馬村人材育成基本方針に基づき、「組織における人材の育成が不可欠であり、人づくりは組織全体の課題であるとの共通認識のもと、職員一人ひとりが自覚し積極的に職員研修に取り組む」ことを基本として実施している。</p> <p>年齢や職階による段階的な研修のほか、行政の課題や職員として必要な資質の向上を図ることを目的として実践している。</p> <p>新型コロナウイルス感染症下でオンライン開催の研修も増えたが、対面式研修は効果が高いものが多い。</p>

実績・成果	1. 職員全体研修【委託料:70,400円】																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>研修課程</th> <th>講師</th> <th>受講数(名)</th> <th>委託料(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>窓口接遇とクレーム対応研修</td> <td>(一財)長野経済研究所</td> <td>21</td> <td>70,400</td> </tr> </tbody> </table>	No	研修課程	講師	受講数(名)	委託料(円)	1	窓口接遇とクレーム対応研修	(一財)長野経済研究所	21	70,400																										
	No	研修課程	講師	受講数(名)	委託料(円)																																
	1	窓口接遇とクレーム対応研修	(一財)長野経済研究所	21	70,400																																
	2. 職場外研修																																				
	長野県市町村職員研修センター等が実施する研修会に参加																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>研修課程</th> <th>受講数(名)</th> <th>No</th> <th>研修課程</th> <th>受講数(名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>新規採用職員研修(前期)</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>部課長研修</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>新規採用職員研修(後期)</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>税務職員初任者研修</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>一般職員研修</td> <td>中止</td> <td>7</td> <td>住民税研修</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>係長研修</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>コーチング研修</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">合 計</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>	No	研修課程	受講数(名)	No	研修課程	受講数(名)	1	新規採用職員研修(前期)	4	5	部課長研修	1	2	新規採用職員研修(後期)	4	6	税務職員初任者研修	3	3	一般職員研修	中止	7	住民税研修	2	4	係長研修	2	8	コーチング研修	5	合 計					21
	No	研修課程	受講数(名)	No	研修課程	受講数(名)																															
	1	新規採用職員研修(前期)	4	5	部課長研修	1																															
	2	新規採用職員研修(後期)	4	6	税務職員初任者研修	3																															
3	一般職員研修	中止	7	住民税研修	2																																
4	係長研修	2	8	コーチング研修	5																																
合 計					21																																
3. 登山研修																																					
<p>村出身の職員の減少・登山未経験の職員の増加により、令和2年度に開始。村営山小屋・登山道等の現状を把握し、山岳観光の認識を深めるため登山研修を実施する予定であったが、実施直前に新型コロナウイルス感染者が急増し、全日程について中止した。</p> <p>未実施の職員については、令和4年度以降で研修実施の予定。</p>																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>研修課程</th> <th>参加者(名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>村民登山同行(猿倉-頂上宿舎-拇池)1泊2日</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>(猿倉-天狗山荘-八方)1泊2日</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>(八方池山荘-唐松岳往復)日帰り</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>(東山きこりの道整備)日帰り</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	No	研修課程	参加者(名)	1	村民登山同行(猿倉-頂上宿舎-拇池)1泊2日	中止	2	(猿倉-天狗山荘-八方)1泊2日	中止	3	(八方池山荘-唐松岳往復)日帰り	中止	4	(東山きこりの道整備)日帰り	中止	合 計																					
No	研修課程	参加者(名)																																			
1	村民登山同行(猿倉-頂上宿舎-拇池)1泊2日	中止																																			
2	(猿倉-天狗山荘-八方)1泊2日	中止																																			
3	(八方池山荘-唐松岳往復)日帰り	中止																																			
4	(東山きこりの道整備)日帰り	中止																																			
合 計																																					

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
400,000	70,400				70,400

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	一般管理事業(人事評価制度運用支援事業)	決算書の頁	P. 29
-----	----------------------	-------	-------

事業内容	1. 人事評価制度の運用
	平成 28 年度から本格運用により、能力及び実績に基づく人事管理の徹底を図る。

実績成果	1. 人事評価制度共同構築・導入検討委員会(圏域町村及び北ア広域で組織) 2 回開催(第 17 回 10/8、第 18 回 3/28)
	2. 人事評価制度運用支援業務 委託先: 一般社団法人 日本経営協会 契約金額: 396,000 円(北アルプス広域全体額 1,980,000 円)
実績成果	3. 職員研修(対象者全員)
	(1) 評価者研修 7 回開催 ・新任評価者研修 4/27 ・評価研修 9/27、28、29 11/17、18、19
実績成果	(2) 被評価者研修 2 回開催 ・新人職員 4/28、9/28

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
396,000	396,000				396,000

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	一般管理事業(例規管理支援事業)		決算書の頁	P. 29・30																															
事業内容	1. 法令管理支援 例規管理徹底のため例規管理システムを導入し、例規条文の内容審査、改め文及び新旧対照表の自動作成など、例規改廃業務の効率化を図っている。また、法令改正に伴う例規改廃箇所の情報を早期に受け取り、例規立案の参考としている。																																		
	実績成果	1. 法規審査委員会 21回開催																																	
2. 制定・改廃例規の公布状況																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>公布時期</th> <th>条例</th> <th>規則</th> <th colspan="2">要綱・規程など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月～6月</td> <td>0</td> <td>7</td> <td colspan="2">20</td> </tr> <tr> <td>7月～9月</td> <td>2</td> <td>1</td> <td colspan="2">5</td> </tr> <tr> <td>10月～12月</td> <td>6</td> <td>8</td> <td colspan="2">13</td> </tr> <tr> <td>1月～3月</td> <td>11</td> <td>4</td> <td colspan="2">17</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19</td> <td>20</td> <td colspan="2">55</td> </tr> </tbody> </table>					公布時期	条例	規則	要綱・規程など		4月～6月	0	7	20		7月～9月	2	1	5		10月～12月	6	8	13		1月～3月	11	4	17		合計	19	20	55		
公布時期		条例	規則	要綱・規程など																															
4月～6月		0	7	20																															
7月～9月		2	1	5																															
10月～12月		6	8	13																															
1月～3月		11	4	17																															
合計		19	20	55																															
3. 新規制定条例 ・白馬村企業版ふるさと納税基金条例																																			
4. 廃止条例 ・記号式投票に関する条例を廃止する条例																																			
5. 例規システム利用料																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>業務名</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法制支援ソフト利用料(ぎょうせい)</td> <td>264,000</td> </tr> <tr> <td>例規システム利用料</td> <td>1,905,860</td> </tr> <tr> <td> 法令改廃情報提供システム使用料(ぎょうせい)</td> <td>396,000</td> </tr> <tr> <td> 例規集データベースシステムの使用及び更新業務(ぎょうせい)</td> <td>989,780</td> </tr> <tr> <td> コンシェルジュデスク利用料(第一法規)</td> <td>520,080</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,169,860</td> </tr> </tbody> </table>					業務名	金額(円)	法制支援ソフト利用料(ぎょうせい)	264,000	例規システム利用料	1,905,860	法令改廃情報提供システム使用料(ぎょうせい)	396,000	例規集データベースシステムの使用及び更新業務(ぎょうせい)	989,780	コンシェルジュデスク利用料(第一法規)	520,080	合計	2,169,860																	
業務名	金額(円)																																		
法制支援ソフト利用料(ぎょうせい)	264,000																																		
例規システム利用料	1,905,860																																		
法令改廃情報提供システム使用料(ぎょうせい)	396,000																																		
例規集データベースシステムの使用及び更新業務(ぎょうせい)	989,780																																		
コンシェルジュデスク利用料(第一法規)	520,080																																		
合計	2,169,860																																		
予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)																																	
		国県支出金	地方債	その他	一般財源																														
2,171,000	2,169,860				2,169,860																														

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	交通災害共済保険事業	決算書の頁	P. 29
-----	------------	-------	-------

事業内容	交通事故に遭われた方の救済を目的に交通災害共済に関して次の事務を行う。			
	1. 共済加入手続事務			
	2. 傷病見舞金事務			
	3. 交通災害共済の加入促進活動(広報活動の実施)			
	◎中信地域交通災害共済事務組合 構成町村 15町村 ○公費負担状況			
	区分	北安曇郡	東筑摩郡	木曾郡
	全住民	白馬村・池田町 松川村・小谷村	筑北村・生坂村 山形村・朝日村	木祖村・王滝村 大桑村
	18歳以下/75歳以上	-	-	木曾町
	18歳以下	-	麻績村	上松町・南木曾町

実績・成果	1. 共済加入手続事務		
	(1) 加入実績(平成27年度より全村民公費加入、短期滞在の外国人転入者を除く)		
	年度	加入者数(名)	加入率(%)
	令和3年度	8,833	100
	令和2年度	8,548	100
	令和元年度	9,153	100
	(2) 公費負担加入実績		
	年度	負担者(名)全村民	負担金額(円)
	令和3年度	8,833	1,644,350
	令和2年度	8,548	1,608,250
令和元年度	9,153	2,478,680	
2. 傷病見舞金請求事務			
年度	件数	支払金額(円)	備考
令和3年度	7件	2,495,000	死亡1件
令和2年度	12件	1,342,000	
令和元年度	12件	2,936,000	死亡1件
3. 交通災害共済の加入促進活動 チラシ地区配布 1回 ・ 広報誌掲載 1回			
4. 特定財源			
歳入項目		金額(円)	
交通災害共済加入促進交付金		50,000	
事務費負担金		164,620	
合計		214,620	
※中信地域町村交通災害共済事務組合より			

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (加入促進交付金外)	一般財源
1,744,000	1,644,350			214,620	1,429,730

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	消費者行政活性化事業	決算書の頁	P. 29・30
-----	------------	-------	----------

事業内容	平成21年度の消費者安全法の改正により消費生活相談が市町村事務となり、平成22年4月に消費生活相談窓口を設置した。現在は、関係機関(中信消費生活センター)と連携して消費者被害防止に努めているほか、平成28年度からは大北広域連携事業により、大町氏に消費生活センターを設置し、消費生活相談の効率化と充実を図る。			
	1. ホームページによる注意喚起 2. リーフレット作成及び敬老会での配布による注意喚起 3. 行政無線や広報誌による注意喚起			
	○長野県消費者行政活性化事業補助金(千円)			

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
消費生活センター運営事業	369	338	344
若年者に対する消費者教育		67	59

実績成果	村民の多種多様な相談に対し、県関係機関と連携してきめ細やかな対応を行った。			
	1. 小中学生向けリーフレット作成【事業費:118,195円】 消費者意識向上のため小学校、中学校にリーフレットを配布			
	2. 行政無線や広報誌による注意喚起 県関係機関からの情報を広報誌へ掲載した。 緊急の場合は行政無線を使用し注意喚起を行った。(随時)			

3. 広域連携事業【689,031円】		
相談対応件数		
区分	白馬村件数	主な相談内容
令和3年	26	通信販売等
令和2年	33	
令和元年	31	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
825,000	807,226	403,000			404,226

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	一般管理事業(人事給与システム事業)	決算書の頁	P.30
-----	--------------------	-------	------

事業内容	<p>1. 白馬村人事給与管理システム業務 正規職員(特別職・一般職)及び フルタイム会計年度任用職員・パートタイム会計年度任用職員(一部除く)の給与計算 ※令和2年度から導入 ※10年間の長期継続契約</p>
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績成果	1. 白馬村人事給与管理システム業務【使用料 1,233,100円】	
	(1) 一般職システム・・・特別職・一般職 104名(再任用・臨時的任用含)	
	①令和3年4月～令和4年3月	月例給全12回(毎月16日支給)
	②6月・12月賞与	全2回(6月30日、12月10日支給)
	③年末調整処理、源泉徴収票発行	
	④共済・退職手当・社会保険料等の各種データ作成	
	⑤給与実態調査、決算統計等各種調査用データ処理	
	(2) 臨時職員システム・・・フルタイム会計年度任用職員・パートタイム会計年度任用職員 89名	
	①令和3年4月～令和4年3月	月例給全12回(毎月10日支給)
	②6月・12月賞与	全2回(6月30日、12月10日支給)
	③年末調整処理、源泉徴収票発行	
	④共済・退職手当・社会保険料等の各種データ作成	
	※システム対象者は通年雇用、給料が月額支給、賞与支給対象の全てを満たす職員	
	2. データ連携	
	(1) 一般職システム	
①給料、職員手当伝票	②共済負担金伝票	
(2) 臨時職員システム		
①報酬、職員手当、費用弁償伝票	②共済負担金伝票	
3. 関係機関用データ作成		
①銀行振込データ	③退職手当報告用データ	
②共済組合報告用データ	④社会保険用データ	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
1,234,000	1,233,100				1,233,100

2款	総務費	1項	総務管理費	2目	財産管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	財産管理事業	決算書の頁	P. 30・31
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 庁舎等の維持管理		
------	-------------	--	--

実績・成果	科 目		金 額(円)
	1. 会計年度職員人件費(2名)		5,529,788
	2. 燃料費		4,057,995
	3. 光熱水費		5,232,809
	4. 修繕費		2,506,218
		庁舎自動ドア修繕工事	275,000
		受水槽廻り配管改修工事	158,400
		EV急速充電機工事	667,700
		公用車修繕	202,085
		その他	1,203,033
	5. 通信運搬費		1,884,015
	6. 公用車車検点検手数料等		918,804
	7. 建物災害共済保険料(役場庁舎など)		5,362,746
	8. 自動車損害保険料 (公用車など)		680,600
	9. 庁舎等保守管理委託料		3,655,410
		公共施設清掃業務委託料	941,600
		自家用電気工作物保安管理業務委託料	539,880
		ボイラー設備等保守点検業務委託料	471,900
		庁舎警備委託業務	409,200
		エレベーター保守管理委託料	402,600
	消防用設備諸点検委託料	242,000	
	その他	648,230	
10. 庁舎敷地借り上げ		433,657	
11. 庁舎LED等リース料		2,811,029	
12. 庁舎改修修繕工事費		15,829,000	
	白馬村役場庁舎屋根改修工事	11,704,000	
	白馬村庁舎議会事務局空調設備工事	495,000	
	白馬村庁舎自火報設備更新工事	3,630,000	
13. その他事業		2,323,667	
合 計		51,225,738	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (土地貸付収入等)	一 般 財 源
51,755,000	51,225,738		8,700,000	2,751,000	39,774,738

2款	総務費	1項	総務管理費	3目	交通安全対策費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	交通安全対策事業	決算書の頁	P. 32
-----	----------	-------	-------

事業内容	1. 交通安全運動の周知活動の実施(広報誌、行政無線)
	2. 白馬村交通安全協会への助成 (交通事故防止活動、各種イベントの交通誘導協力、交通安全施設の整備・点検等の業務の推進)
	3. 交通安全村民大会の実施
	4. 大町警察署、大町建設事務所等関係機関への陳情、要望活動

実績・成果	1. 交通安全運動の周知活動 広報誌 4回、防災無線 80回															
	2. 交通安全協会への助成 補助金交付額【480,000円】 ※協会費収入 1,377,500円															
	(1) 交通事故防止活動															
	① 季別の交通事故防止活動															
	<table border="1"> <tr> <td>街頭啓発</td> <td>14日/年</td> <td>春7日、夏1日、秋6日</td> </tr> <tr> <td>人波作戦</td> <td>3日/年</td> <td>春、夏、秋</td> </tr> </table>	街頭啓発	14日/年	春7日、夏1日、秋6日	人波作戦	3日/年	春、夏、秋									
	街頭啓発	14日/年	春7日、夏1日、秋6日													
	人波作戦	3日/年	春、夏、秋													
	② 交通安全標語コンクール 応募件数 357点															
	③ 新入学児童への交通安全啓発物品の配布(南小学校・北小学校)															
	(2) 各種イベントへの協力 東京オリンピック聖火リレー、南小学校交通安全教室、保育園交通安全教室 (塩の道祭り、白馬の夏祭り、大北縦断駅伝はコロナウイルスにより中止)															
(3) 交通安全施設の整備																
<table border="1"> <tr> <td>カーブミラー修繕</td> <td>2箇所</td> <td>八方1、落倉1</td> </tr> <tr> <td>カーブミラー新設</td> <td>3箇所</td> <td>深空1、八方1、和田野1</td> </tr> <tr> <td>交通安全看板(通学路) 新設</td> <td>6箇所</td> <td>エコーランド1、瑞穂3、蕨平1、深空1</td> </tr> </table>	カーブミラー修繕	2箇所	八方1、落倉1	カーブミラー新設	3箇所	深空1、八方1、和田野1	交通安全看板(通学路) 新設	6箇所	エコーランド1、瑞穂3、蕨平1、深空1							
カーブミラー修繕	2箇所	八方1、落倉1														
カーブミラー新設	3箇所	深空1、八方1、和田野1														
交通安全看板(通学路) 新設	6箇所	エコーランド1、瑞穂3、蕨平1、深空1														
3. 交通安全村民大会 12月17日開催																
(1) 講師: 大町警察署交通課長																
(2) 参加者: 来賓5名、主催者5名、事務局3名、一般39名																
4. 関係機関への陳情、要望活動 要望: 2回(公安委員会)																
5. 交通事故発生件数(白馬村内) ※1月~12月																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数(件)</th> <th>死者(名)</th> <th>傷者(名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年</td> <td>22</td> <td>1</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>R2年</td> <td>22</td> <td>1</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>増減数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数(件)	死者(名)	傷者(名)	R3年	22	1	31	R2年	22	1	28	増減数	0	0	3
区分	件数(件)	死者(名)	傷者(名)													
R3年	22	1	31													
R2年	22	1	28													
増減数	0	0	3													

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
480,000	480,000				480,000

2款	総務費	1項	総務管理費	4目	防犯対策費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	防犯対策事業	決算書の頁	P. 32
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 防犯広報活動の実施(広報誌、広報無線) 2. 白馬村防犯協会への助成 (暴力団啓発活動、防犯パトロール、防犯意識の向上と安全対策の推進を図る。) 3. 交通安全・暴力追放村民大会の実施 4. 大町警察署、白馬村交番等関係機関との連携・協働した安全な地域づくりの推進
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 防犯広報活動 防犯速報等行政無線 1回、広報誌掲載 1回 2. 防犯協会への助成 補助金交付金額【400,000円】 (1) 防犯啓発活動 ① 大北防犯協会 指導員研修会・班長会議への参加 ② 防犯ブザーの配布(中学校) (2) 防犯パトロールの実施 ① 各地区自主防犯パトロールの実施 ② 青色回転灯装備車による防犯パトロールの実施 3. 交通安全・暴力追放村民大会12月17日 (1) 講師 : 大町警察署交通課長 (2) 参加者: 来賓5名、主催者5名、事務局3名、一般39名 4. 刑法犯発生数(白馬村内)
-------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(件)			
犯行手口	令和2年度	令和3年度	増減
凶悪犯	0	0	0
粗暴犯	4	2	△2
窃盗犯	28	13	△15
知能犯	4	0	△4
風俗犯	0	0	0
その他	5	5	0
合計	41	20	△21

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
400,000	400,000				400,000

2款	総務費	1項	総務管理費	5目	姉妹都市提携費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	姉妹都市提携事業	決算書の頁	P. 32
-----	----------	-------	-------

事業内容	1. 静岡県河津町との交流
	2. 和歌山県太地町との交流
	3. オーストリア レッヒとの交流

実績・成果	1. 静岡県河津町との交流 (1) 白馬南小学校と河津東小学校の交流 5月 中止 河津町訪問:白馬南小学校6年生 1月 中止 スキー交流:河津東小学校5年生 (2) 産業交流 11月中止 白馬村文化祭 (海産物等の販売、振る舞い) 12月 河津町 軽トラ市 出店 (白馬村特産品の販売・ゆるキャラ出演)
	2. 和歌山県太地町との交流 (1) 白馬北小学校と太地小学校の交流 7月 中止 太地町訪問:白馬北小学校5. 6年生 1月 中止 スキー交流:太地小学校4年生 ※白馬北小学校は次年度へ延期 (2) 産業交流 11月中止 白馬村文化祭 (くじら等の特産品の販売、振る舞い)
	3. オーストリア レッヒとの交流 (1) 派遣 中止 (4月ワインコンテストにおける寿司職人の派遣)

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
134,000	132,335				132,335

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	企画一般事業費	決算書の頁	P. 32
-----	---------	-------	-------

事業内容	1. 各種施策の企画・調整 2. 村有施設の管理等 3. 北アルプス広域連合負担金 4. その他企画関係事業
------	-----------------------------------------------------------------

実績成果	<p>1. 各種施策の企画・調整 【2,283,400 円】</p> <p>(1) 白馬村産業連関表勉強会運営業務・(一財)長野県観光機構:521,400 円 ・勉強会の開催(全3回・9/30、11/19、2/10、講師:静岡大学名誉教授 土居英二 氏) 【テーマ】 ①地域産業連関表の概要 ②地域産業連関表の作成事例 ③地域産業連関表の活用と今後の取り組み</p> <p>(2) 白馬村ふるさと起業家支援事業補助金:1,762,000 円 (制度概要) ・白馬村内の担い手のいない分野等において、地域資源や知的財産を活用して起業することにより、新しいしごとの創出や地域課題の解決に資する事業を行う者の起業に係る経費について、「ふるさと白馬村を応援する条例」に基づく寄附をクラウドファンディングにより募り、「白馬村ふるさと起業家支援事業補助金」として交付する ・補助対象者等:合同会社白馬電力(小水力発電事業の基本設計と事業性評価) ・補助金交付決定額:1,762,000 円</p> <p>2. 村有施設の管理等 【8,230,000 円】</p> <p>・白馬ノルウェービレッジ敷地賃借料:1,330,000 円 ・深空南村共有地賃借料:1,400,000 円 ・いこいの杜賃借料:5,500,000 円</p> <p>3. 北アルプス広域連合負担金 【14,993,000 円】</p> <p>・経常費負担金:14,797,000 円 ・広域事業連携負担金(行政効率化推進事業費等):196,000 円</p> <p>4. その他企画関係事業</p> <p>(1) 地域公共交通会議等の開催:庁内検討会のみ (2) 地区懇談会の開催(希望地区のみ開催):4地区 (3) 地域発元気づくり支援金の白馬村受付事務等:15 件 (4) 公拡法に基づく事務手続き:2件</p>
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (貸付収入等)	一 般 財 源
255,840,000	25,506,400	82,000		3,062,000	22,362,400

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	情報化対策事業	決算書の頁	P. 32
-----	---------	-------	-------

事業内容	1. 庁内システム管理 2. 公用パソコン等購入 3. ながの電子申請サービス運用 4. 情報ブロードウェイながの運用 5. 長野県自治体情報セキュリティクラウド運用 6. 電子自治体推進事業
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績	<p>1. 庁内システム管理 (1) 庁内WEBシステム 【1,877,480 円】 ・村職員共通ウェブシステム(web21)の保守・管理、ウイルス対策ソフト管理、プロバイダー使用料、ドメイン維持費用、多文化共生サイトサーバ保守 (2) テレワーク用システム 【386,100 円】 ・マジックコネクト使用料</p> <p>2. 公用パソコン等購入 (1) 公用パソコン購入設置 【365,725 円】 ・機器更新に伴う基幹系及び情報系の公用パソコンを購入・設置 ・購入台数:テレワーク用情報系 PC1台、プリンタ2台</p> <p>(2) クライアントPC リース料 【3,943,632 円】 ・Windows7のサポート終了によるリプレース ・情報系 PC:90台、基幹系 PC:10台の1年分リース料</p> <p>3. ながの電子申請サービス運用 【77,983 円】 ・長野駐車場、ふるさと白馬村を応援する寄附、子育てワンストップサービス等 ・申請状況 申請件数:3,163 件</p> <p>4. 情報ブロードウェイながの運用 【941,556 円】 ・LGWAN・基幹系回線・情報系回線・住基ネット・後期高齢者医療・広域介護・国保ライン利用料</p> <p>5. 長野県自治体情報セキュリティクラウド運用 【2,631,025 円】 ・長野県自治体情報セキュリティクラウド運用負担金</p> <p>6. 電子自治体推進事業 【330,131 円】 ・電子自治体推進事業市町村負担金・LGWAN 機器広域設置負担金</p>
----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
10,897,000	10,553,632				10,553,632

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	広報事業	決算書の頁	P. 32
-----	------	-------	-------

事業内容	1. 広報はくば発行
------	------------

実績成果	<p>1. 広報はくば発行【3,039,300円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発行日: 毎月第3月曜日、年12回発行（ホームページに電子ファイルを掲載） 発行部数: 3,200部（行政区加入世帯に配布）
	<p>2. その他【15,000円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本広報協会負担金 <p>【参考】広報等広告料収入: 440,000円 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> 公用封筒有料広告掲載料収入: 50,000円×2枠、40,000円×3枠 行政公式ホームページ広告掲載料収入: 120,000円 宝くじインターネット販売PR補助金収入: 100,000円

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (有料広告代)	一般財源
3,055,000	3,054,300			440,000	2,756,060

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	コミュニティ推進事業	決算書の頁	P.32
-----	------------	-------	------

事業内容	<p>1. 白馬村地域づくり事業補助金 地域の特性を生かして地域の振興を図るため、また、安全な生活環境を形成するため、地域の実情に即した創意と工夫により、地域の活性化を推進する地域づくり事業を行うために要する経費に対して補助金を交付するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化事業(補助率 2/3 以内) ・防犯灯設置事業(補助率 1/2 以内、LED2/3 以内) ・病虫害等駆除事業(補助率 2/3 以内、上限 10 万円) <p style="text-align: right;">} 上限 30 万円</p>
	<p>2. 白馬村廃屋対策事業補助金 白馬村環境基本条例の規定に基づき、環境の保全及び景観形成に資することを目的として事業を行うために要する経費に対して補助金を交付するもの。</p>
	<p>3. 白馬村コミュニティ推進事業補助金 村民のコミュニティ活動の推進を図るため、行政区等が行う事業に要する経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付するもの。</p>

実績・成果	<p>1. 白馬村地域づくり事業補助金 【4,922,000 円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付決定件数:24 件 ・交付決定額:4,922,000 円
	<p>2. 白馬村廃屋対策事業補助金 【200,000 円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付決定件数:1件 ・交付決定額:200,000 円
	<p>3. 白馬村コミュニティ推進事業補助金 【20,000,000 円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者:塩島区 ・対象事業:塩島区コミュニケーションセンター(塩島基幹センター)建設工事 ・交付決定額:20,000,000 円 【コミュニティ助成事業の活用】

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (助成金収入等)	一 般 財 源
25,122,000	25,122,000			21,122,000	4,000,000

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	ケーブルテレビ白馬管理運営事業	決算書の頁	P. 32
-----	-----------------	-------	-------

事業内容	<p>行政運営に関する各種情報を総合的かつ計画的に提供することによって、住民の生活、文化、教育等の向上を図り、もって住民福祉の向上に寄与するため、各種情報の総合的な提供を行う有線テレビジョン放送を管理運営する事業で、(株)AICコミュニケーションズを指定管理者として指定し、事業を推進している。</p> <p>1. 管理・運營業務</p>

実績・成果	<p>1. 管理・運營業務 【13,689,053 円】</p> <p>・加入登録数:2,163 件 (R4.3.31 時点) *R3.3.31 時点の同数:2,128 件(35 件増)</p> <p>(1) 番組審議会(1回・委員:10 名):15,200 円(委員報酬) 日 時:令和3年12月20日 内 容:自主放送番組の取り組みについて</p> <p>(2) 気象情報連携費等通信費:70,999 円</p> <p>(3) 建物共済等保険料:632,074 円</p> <p>(4) 番組制作業務委託料:3,960,000 円</p> <p>(5) 電柱添架料、自営柱使用料、文字ニュース提供料等使用料:6,733,780 円</p> <p>(6) 支障移転等工事請負費:1,177,000 円</p> <p>(7) 備品購入費(V-ONU×50 台):1,100,000 円</p> <p>2. その他 【380,370 円】</p> <p>・ケーブルテレビ連盟等負担金:380,370 円</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (電柱添架料等)	一 般 財 源
14,207,000	14,069,423			7,724,000	6,345,423

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	ふるさと納税事業	決算書の頁	P. 32
-----	----------	-------	-------

事業内容	<p>・「ふるさと白馬村を応援する寄附」を全国から募るため、ポータルサイトやクレジットカード決済を活用して事業を推進する。寄附者に対しては、宿泊補助券、リフト券、白馬産米、アウトドアアクティビティ等の地場の返礼品を贈呈し、制度の魅力づくり、白馬のファンづくりを展開している。</p> <p>・返礼品業務については、白馬ノルウェービレッジ指定管理業務として、しくみ株が実施している。</p> <p>1. 広告プロモーション関係費 2. 寄附金決済関係費 3. 返礼品・委託業務関係費</p>
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績	<p>1. 広告プロモーション関係費【175,000円】 ・三大都市圏域への新聞・雑誌特集広告掲載費:175,000円</p> <p>2. 寄附金決済関係費【9,880,755円】 ・クレジットカード決済手数料:9,880,755円</p> <p>3. 返礼品・委託業務関係費【228,770,695円】 ・返礼品送料(宅配便等):15,875,658円 ・返礼品業務委託料(指定管理者・しくみ株):172,185,536円 ・電子感謝券返戻業務委託料((一社)白馬村観光局):12,743,107円 ・ふるさとチョイス・システム委託料(株)トラストバンク):14,209,122円 ・楽天市場・システム委託料(楽天株):12,128,386円 ・auPAY・システム委託料(KDDI株):225,286円 ・その他の管理システム保守、返戻業務委託料:1,403,600円</p> <p>4. その他【524,893円】 ・封筒印刷費、消耗品等需用費</p>
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

成果	<p>【ふるさと白馬村を応援する寄附実績】 ・寄附件数:15,649件、寄附金額合計:520,777,018円(前年比131%) (寄附の内訳) (△は減少)</p>
----	----------------------------------------------------------------------------------------------------

事業区分	件数(件)	金額(円)	前年増減(円)
①スポーツ振興事業	2,312	82,420,600	10,239,800
②環境保全事業	4,013	129,118,900	26,694,300
③地域力向上	372	8,802,400	864,800
④地域教育力向上事業	634	15,566,300	△1,861,500
⑤白馬高校魅力づくり事業	373	11,753,900	422,700
⑥国際観光地	737	34,857,900	△12,180,600
⑦子育て支援	2,731	65,158,700	24,940,800
⑧事業者支援	250	26,090,900	23,156,700
⑨文化芸術振興	273	11,556,018	11,556,018
⑩指定なし	3,954	135,451,400	39,975,900
合計	15,649	520,777,018	123,808,918

予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他(特定財源分)	一般財源
239,535,000	239,351,343			151,798,159	87,553,184

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	移住交流集落支援事業	決算書の頁	P. 32
-----	------------	-------	-------

事業内容	1. 移住相談業務 2. 交流イベント開催 3. 集落支援業務 4. ふるさとテレワーク業務 5. ふるさと人材奨学金返還補助事業
------	-------------------------------------------------------------------------------

実績	<p>1. 移住相談業務【292,140円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JOIN 移住交流&地域おこしフェア 2021 ((一社)移住・交流推進機構) 日時・場所:令和3年10月3日(新宿住友ビル) 相談実績:12組 20名 ・信州で暮らす・働くフェア 日時・場所:令和3年11月20日(有楽町ふるさと回帰センター:オンライン参加) 相談実績:6組8名 <p>2. 交流イベント開催【-円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策により中止 <p>3. 集落支援業務【9,605,556円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊員:1名、集落支援員:3名 ・小規模集落支援を主目的に集落支援員を設置して業務継続 ・地域おこし協力隊の任期満了を迎えた隊員1名を、引き続き集落支援員として採用 ・その他付随業務として特産品支援、各種行政手続書類作成の補助及び普請業務等を実施 <p>4. 白馬村地域おこし協力隊起業支援補助金【1,000,000円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力隊員が、村内で起業により定住促進を図るための補助事業 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度交付決定者:1名 ・交付決定額:1,000,000円 <p>5. ふるさと人材奨学金返還補助事業【673,616円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業版ふるさと納税を活用し、白馬高校を卒業し大学等に進学後帰村し、村内の観光事業者に就職した人に年間20万円を上限に最大5年間補助 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度新規申請者数:2名 ・令和3年度交付対象者数:4名 ・交付決定額:673,616円 <p>6. 広域移住交流事業負担金【1,225,000円】</p> <p>7. その他【5,639,615円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車借上げ料、備品・消耗品等需用費等
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (人づくり基金等)	一 般 財 源
19,012,000	18,435,927	649,000		673,616	17,113,311

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	非課税世帯等臨時給付金事業	決算書の頁	P.32
-----	---------------	-------	------

事業内容	1. 住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】
	新型コロナウイルスの影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、1世帯あたり10万円の現金をプッシュ型で給付する。

実績・成果	1. 非課税世帯に対する臨時特別給付金事務【95,285,391円】 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当:62,500,000円】
	<p>(事業実績)</p> <p>【事業費:92,400,000円】</p> <p>(1) 給付金:92,400,000円 ・対象世帯数:924世帯</p> <p>【事務費:2,885,391円】</p> <p>(2) システム業務委託料:1,664,300円(※電算)</p> <p>(3) 郵送料:200,088円</p> <p>(4) 給付金事務消耗品費:206,459円</p> <p>(5) その他職員人件費等:814,544円</p> <p>(効果等)</p> <p>・給付金の制度設計は全国統一基準によるもの</p> <p>◆本事業は、本来であれば「国県支出金」による全額特定財源となるべきであるが、国の予算措置上、令和3年度は村の一般財源とし、令和4年度の精算時に交付されることとなる。</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
95,387,000	95,285,391	62,500,000			32,785,391

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	灯油費等給付金事業	決算書の頁	P.32
-----	-----------	-------	------

事業内容	1. 白馬村灯油等給付金 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】 (制度設計・目的) 新型コロナウイルスにより様々な影響を受ける中、村内における灯油等の価格高騰は、経済的影響を大きく受けることから、経済的負担の軽減を図ることを目的に、1世帯あたり1万円の給付金を支給する。

実績・成果	1. 白馬村灯油費等給付金事務【35,204,000円】 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当:13,020,000円】 (事業実績) 【事業費:35,050,000円】 (1) 給付金:35,050,000円 ・支給世帯数:3,505世帯(支給対象世帯支給率:91.68% (基準日 R3.12.1)) 【事務費:154,000円】 (2) 給付金封筒印刷費:154,000円 (効果等) ・予算措置の都合上1世帯あたりの支給額は1万円となったが、冬の需要量が増加する時期に、迅速かつ円滑に現金支給できたことは、当初の実施計画の目的を達成できたとみています

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
35,204,000	35,204,000	13,020,000			22,184,000

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	白馬高校支援事業(白馬山麓事務組合等負担金)	決算書の頁	P. 34
-----	------------------------	-------	-------

事業内容	<p>白馬村、小谷村で連携し白馬高校の支援に取り組んでおり、予算の執行や事業の管理は一部事務組合の白馬山麓事務組合で行っています。白馬村と小谷村では事業にかかる経費を案分して負担しています。白馬山麓事務組合で行っている支援事業の内容は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全国募集活動とキャリア教育に対する支援 2. 公営塾「しろま学舎」の運営 3. 教育寮「しろま Pal House」の運営 4. 県立白馬高校学生寮新型コロナウイルス感染防止対策
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>事業全体の決算は白馬山麓事務組合になりますので、白馬山麓事務組合が行っている白馬高校支援事業の内容を記載します。</p> <p>【実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全国募集活動とキャリア教育に対する支援 <ol style="list-style-type: none"> ①グローバル講演会(新型コロナウイルス感染症により高校生のみ) <ul style="list-style-type: none"> ・10月27日 白馬村岩岳「ロッジやまじう」 福島のり子氏を講師に迎えて開催しました。 ②全国募集に伴うパンフレット等の作成 ③全国募集説明会は、新型コロナウイルス感染症により、リモートによる個別説明に切り替えて実施しました。 ④地域みらい留学推進協議会に令和3年度より参画し、全国40校と一緒に「地域みらい留学」のオンライン学校別説明会に参加しました。 令和3年度に入学した県外生は7名でした。また、全校生徒数は、全国募集を始めた平成27年度から29年度にかけて増加してきましたが、平成30年度からは減少が続いています。(H30:210名、R元:206名、R2:181名、R3:163名) 2. 公営塾「しろま学舎」の運営 <ol style="list-style-type: none"> ①地域おこし協力隊制度を活用して講師3名で運営。 ②塾生の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>塾生(名)</th> <th>主な合格大学・進学先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年</td> <td>57</td> <td>京都外国語大学1名、新潟医療福祉大学1名</td> </tr> <tr> <td>令和2年</td> <td>27</td> <td>鳥取大学1名、京都外国語大学2名</td> </tr> <tr> <td>令和3年</td> <td>31</td> <td>長野県立大学1名、静岡文化芸術大学1名</td> </tr> </tbody> </table> <p>白馬高校では、令和4年度から教育方針や教育課程を新たにし、より地域に根差した特色ある教育を確立していくことを目標としていくとの事です。新型コロナウイルス感染症で制限されている生徒の交流は、オンラインで各大学や海外高校と交流を行っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 学生寮「しろま Pal House」の運営 <p>10月までは、地域おこし協力隊制度を活用してハウスマスター1名を中心に運営しましたが、隊員の任期満了に伴い、会計年度任用職員による運営になりました。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①入寮生の推移 <ul style="list-style-type: none"> H30 入寮生 26名(県外14名、県内12名)、 R1 入寮生 24名(県外21名、県内3名)、 R2 入寮生 35名(県外26名、県内9名)、 R3 入寮生 16名(県外12名、県内4名) ②新型コロナウイルス感染症の影響もあり、個室希望の生徒が多く、3年生を中心に26名(県外23名、県内3名)は下宿へ移動しました。尚、給食については、前年同様に専門の業者に委託しました。 	年度	塾生(名)	主な合格大学・進学先	令和元年	57	京都外国語大学1名、新潟医療福祉大学1名	令和2年	27	鳥取大学1名、京都外国語大学2名	令和3年	31	長野県立大学1名、静岡文化芸術大学1名
年度	塾生(名)	主な合格大学・進学先											
令和元年	57	京都外国語大学1名、新潟医療福祉大学1名											
令和2年	27	鳥取大学1名、京都外国語大学2名											
令和3年	31	長野県立大学1名、静岡文化芸術大学1名											



【成果】

「白馬高等学校の経営及び運営に参加する地域案」をもとに事業を展開してきました。全国募集を始めた当初の白馬高校に対する取り組みは報道等に取り上げられる機会が多く、29年度までは入学者も増えてきていましたが、全国募集をする高校の数が増えたことや、大都市圏では地元志向が強くなってきている影響もあり、県外からの入学する生徒は30年度から減少傾向に転じています。また新型コロナウイルス感染症の影響により、大都市圏での対面による学校説明会などが開催できない状況となっていることも県外からの入学者が減少している一因であると考えています。

公営塾については、令和3年度からは、よりレベルの高い一般受験に対応した「特進クラス」を開設しました。受験対策は個別指導などが成果を見せ始めており、国立大学・県立大学及び私立大学など志望校への合格者を出すことができています。

寮運営は、生徒数減少に伴い、昨年度まで民間施設を借り上げて運営していたグレイス寮を閉鎖し、男子寮1施設、女子寮1施設で運営を行いました。この男子寮と女子寮は築30年を超える施設であるため、令和2年度に感染症対策の改修を行いました。令和3年度事業では洗面所やトイレの手洗い個所について、手を触れずに水がでるように自動水栓への改修工事を行いました。財源には新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しました。

【財源内訳】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,496,000 円
 ふるさと白馬村を応援する基金繰入金 37,000,000 円
 ※下記決算額は6目企画費 19節 負担金、補助及び交付金の内数です。
 ※一般財源には事業に係る特別交付税措置分(計算上)46,908,000円が含まれています。



予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
90,400,000	90,356,700	1,496,000		37,000,000	51,860,700

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	白馬高校支援事業（県立白馬高校学生寮新型コロナウイルス感染防止対策事業） （新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	決算書の頁	P. 34
-----	---------------------------------------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>白馬山麓事務組合負担金（白馬高校支援事業への負担金）として白馬村が支出している中で、白馬山麓事務組合が新型コロナウイルス対策として執行した事業です。</p>
	<p>白馬山麓事務組合で運営している白馬高校学生寮「しろうま Pal House」での、新型コロナウイルス感染症予防対策として、男子寮・女子寮それぞれの洗面台やトイレの手洗いを自動水栓に改修する工事を実施しました。</p>
	<p>総事業費は 2,233,000 円で、白馬村の負担金は 1,496,000 円（67%）です。この白馬村負担分の財源には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,496,000 円を充当しました。</p>

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
<p>新型コロナウイルス感染症予防対策を行う上で、手洗いは必要不可欠であり、集団生活を送る寮で自動水洗化とすることで感染リスクを低減させることを目的としました。</p>	<p>改修した口数 36</p> <p>① 男子寮</p> <p>1 穴混合栓 16 自在水洗 6 混合栓 2 単水栓 3</p> <p>② 女子寮</p> <p>1 穴混合栓 6 自在水洗 1 混合栓 2</p>	<p>白馬山麓事務組合に負担金として繰り出し、費用を交付対象経費とした。</p> <p>総事業費 2,233,000 円 ×0.67 （白馬村負担分） =1,496,000 円</p>	<p>手洗いは感染予防には効果的な方法であり、集団生活を送る寮で自動水洗化したことは、感染リスクを低減させたと同時に予防効果があり有効的に利用出来ていると考えています。</p>

各寮で速やかに自動水栓が整備でき、感染症予防に効果を発揮したと考えています。



予算額 （円）	決算額 （円）	財源内訳（円）			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,496,000	1,496,000	0	0	0

※決算額等は白馬村負担金（地方創生臨時交付金を充当した事業分）を抜き出した額で、再掲です。

2款	総務費	1項	総務管理費	7目	会計管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	会計管理事業	決算書の頁	P. 35
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 支出関係書類等の迅速で正確な審査及び事務処理		
	2. 村税・補助金・各種使用料等の正確な収納業務		
	3. 資金の安全な運用を行い、資金が不足する場合は一時借入等を行い、確実な支払事務に努める。		
	4. 例月出納検査に関する業務		
	5. 決算書の調製業務		
	6. 所得税の源泉徴収に関する業務		

実績成果	1. 支払業務	一般支払 議員報酬、給料 その他支払日指定のもの等は随時	毎月5日、20日 毎月16日	報酬等 還付等	毎月10日 毎月16日、月末
	2. 収納業務	金融機関窓口収納業務（郵便局除く） 口座振替（帳票扱分）取扱 公金振込 残高証明発行 取扱手数料 村税等収納業務 会計室窓口収納業務			22,311件 485件 19件 3件 790,790円 475,200円 電算OCR保守委託料 指定金融機関の大北農協に依頼 午前9時～午後3時 職員1名 負担金 800,000円
	3. 所得税の源泉徴収票作成業務	電算源泉徴収システム委託料 源泉徴収票・支払調書発行件数 うち税務署提出件数	814件 114件		158,400円
	4. その他	納付書・伝票用紙代等 窓口機器修理代（紙幣機等）			531,144円 73,380円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
2,909,000	2,828,914				2,828,914

2款	総務費	1項	総務管理費	8目	電算業務費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	電算事業	決算書の頁	P. 35
-----	------	-------	-------

事業内容	1. 電算総合行政システム委託業務 2. 基幹系・情報系システムの広域情報化事業(庁内システム広域設置負担金) 3. 情報端末機器及びネットワークの運用継続業務 4. 白馬村公式ウェブサイトサービス運用保守業務

実績成果	1. 電算総合行政システム委託業務【12,952,984円】 ・総合行政情報システム委託料(継続):10,956,000円/年 ・情報セキュリティ強靱化関連保守料(SCVX):237,600円 ・自治体セキュリティ強靱化対応業務委託料(インターネットネットワーク装置保守):879,384円 ・統合型GISシステム保守業務:880,000円/年
	2. 基幹系・情報系システムの広域情報化負担金【11,358,000円】 ・基幹系システム事業:7,331,000円/年 ・情報系システム事業:2,881,000円/年 ・戸籍副本システム:207,000円/年 ・中間サーバーブリッジシステム:939,000円/年

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
31,079,000	31,008,512	720,000			30,288,512

2款	総務費	1項	総務管理費	9目	環境政策費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	地球温暖化対策事業	決算書の頁	P.36
-----	-----------	-------	------

事業内容	1. 電気自動車用急速充電器保守管理業務 2. 太陽光発電施設等設置補助事業 3. 二酸化炭素排出抑制対策事業 (1) 白馬村再生可能エネルギーに関する基本方針等連絡協議会 (2) EVシェアリングサービス事業等地球温暖化対策活動推進事業
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 電気自動車用急速充電器保守管理業務【1,199,770円】</p> (1) 道の駅白馬 (2) 白馬村役場 ・保守委託・電話サポート料、システム使用料等:676,100円 ・電気料:523,670円
	<p>2. 太陽光発電施設等設置補助事業【320,000円】</p> (1) 電気自動車普通充電設備設置補助金 交付決定件数・交付決定額:5件・200,000円 (2) 太陽光発電システム普及促進事業補助金 交付決定件数・交付決定額:1件・120,000円
	<p>3. 二酸化炭素排出抑制対策事業【11,797,480円】</p> (1) 白馬村再生可能エネルギーに関する基本方針等連絡協議会の開催(6回) ・白馬村再生可能エネルギーに関する基本方針の策定に係る答申 ①白馬村のゼロカーボンビジョン～白馬村気候非常事態宣言に向けた基本計画 ②白馬村のゼロカーボンビジョンに向けた4つの重点施策と推進体制 ・委員報酬等:164,040円 ・基本方針に係る調査策定業務委託料:6,600,000円(特定事業共同企業体・白馬村再エネR&W) *令和2年度二酸化炭素排出抑制対策事業(再エネの最大限の導入の計画づくり及び地域人材の育成を通じた持続可能でレジリエントな地域社会実現支援事業・((一社)地域循環共生社会連携協会)を活用
	(2) EVシェアリングサービス事業等地球温暖化対策活動推進事業 ・(一社)日本EVクラブと連携したEVシェアリングサービス等の実施 ①EVシェアリングサービス(トヨタ車体COMS×2台、R3.8.10～11.1) ②白馬クールチョイスフォーラム&最新EV・PHEV試乗会(エイブル白馬五竜、試乗車数:86名、R3.10.23) ③EVモニター(R3.10.24～10.31、7台×7名) ④白馬クールチョイス新聞の発行(2回・夏号:7月、冬号:1月×各5,000部) ・二酸化炭素排出抑制対策事業委託料:5,033,440円 *令和3年度二酸化炭素排出抑制対策事業(地方と連携した地球温暖化対策活動推進事業・((一社)地域循環共生社会連携協会)を活用

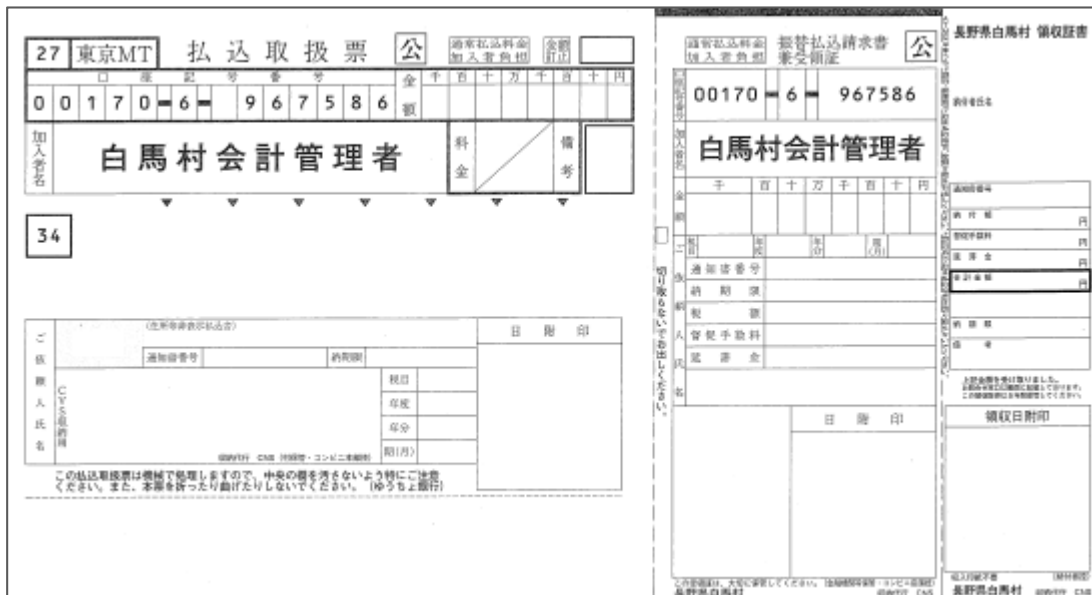
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (諸収入等)	一 般 財 源
13,774,000	13,317,250	6,600,000		6,307,000	410,250

2款	総務費	2項	徴税费	2目	賦課徴収費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	賦課徴収事業(繰越_コンビニ収納導入)	決算書の頁	P. 37
-----	---------------------	-------	-------

事業内容
令和3年度の繰越事業として、長野県と新潟県の郵便局でしか利用ができなかったマル公様式の納付書を廃止し、全国の郵便局で利用できるカク公様式(MT帳票)の納付書を導入した。

実績・成果
1. 〈繰越〉 コンビニ収納導入業務委託(カク公様式導入業務)【2,640,000 円】(賦課徴収事業)
長野県、新潟県内の郵便局窓口で使用が限られていたマル公様式の納付書を使用していたが、全国の郵便局・ATM で使用できるカク公様式を導入し、納税環境の整備を図った。
令和3年度に導入したコンビニやスマホアプリ決済での納付システムと同様に納付情報が翌日にデータ伝送されるため、収納・徴収事務の効率化に繋がっている。



○参考

《 納付実績 》

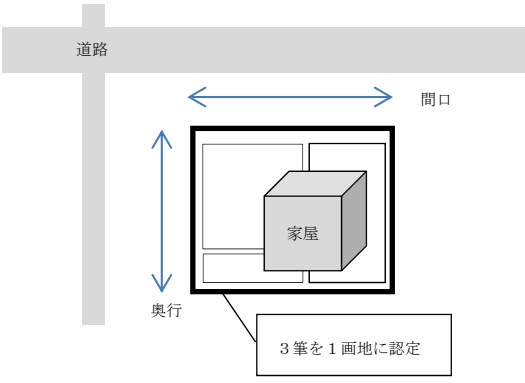
全納付件数(令和3年4月～令和4年3月)	58,176 件	
うち、納付書による納付件数	32,140 件	55.25%
うち、コンビニ・スマホアプリによる納付件数	13,642 件	42.45%
うち、休日及び金融機関窓口業務時間外の納付件数	6,923 件	50.75%

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2,640,000	2,640,000				2,640,000

2款	総務費	2項	徴税费	2目	賦課徴収費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	賦課徴収事業(地番図更新等委託)	決算書の頁	P. 37
-----	------------------	-------	-------

事業内容	<p>平成 26 年度より GIS(地図データを使った情報管理)による固定資産管理システムを導入。地図を介して固定資産情報の見える化と共有が実現した。</p> <p>令和元年度をもって村内全ての土地に関する情報が搭載された。</p> <p>令和2年度には、登記履歴管理システムを導入し、固定資産税課税における登記との連携が強化された。</p> <p>令和3年度は次回土地評価替に向けて、異動のあった土地に対する画地の認定と計測を行った。</p>
	<p>1. 地番図データ更新</p> <p>2. 令和 6 基準年度土地評価替え業務</p>

実績	<p>1. 地番図データ更新【4,642,000 円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図情報に固定資産税賦課情報(納税義務者、評価単価等)を登載(土地 97,222 件) ・登記情報の異動(土地分合筆、家屋新築登記等)を反映(土地 5,016 件、家屋 870 件) ・固定資産税の見える化により、資産評価の精度は格段に上がり適正課税に寄与している。 <p>また、利用者ごとに操作権限を与えることで目的に応じた利用が可能であり、農政、建設、水道、教育、福祉等、固定資産税以外の業務でも全庁で幅広く活用している。</p> <p>・地番図利用状況</p>											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>ログインユーザー数</th> <th>ログイン回数</th> <th>使用延べ日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和 3 年度</td> <td>72 名</td> <td>5,948 回</td> <td>3,523 日</td> </tr> <tr> <td>令和 2 年度</td> <td>71 名</td> <td>5,614 回</td> <td>3,374 日</td> </tr> </tbody> </table>	年度	ログインユーザー数	ログイン回数	使用延べ日数	令和 3 年度	72 名	5,948 回	3,523 日	令和 2 年度	71 名	5,614 回
年度	ログインユーザー数	ログイン回数	使用延べ日数									
令和 3 年度	72 名	5,948 回	3,523 日									
令和 2 年度	71 名	5,614 回	3,374 日									
成果	<p>2. 令和6基準年度土地評価替え業務【550,000 円】</p> <p>画地認定及び計測(141 画地 240 筆)</p> <p>計測項目</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 所在地 ② 状況類似地区番号 ③ 間口・奥行・想定間口・想定奥行 ④ 画地面積・陰地面積 ⑤ 比準割合(奥行・形状・所要の補正等) 											
	<p>「画地」とは・・・通常は1筆で1画地とするところ、複数の筆を一体で使用している場合も1画地に認定。異動のあった土地は新たに画地を認定した上で、間口・奥行の計測を行い、1画地の評価額を算出し、課税に反映させる。</p> 											

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5,192,000	5,192,000				5,192,000

2款	総務費	2項	徴税費	2目	賦課徴収費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	キャッシュレスによる納税環境整備事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 37
-----	-----------------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>納税者の利便性を向上させるとともに、金融機関等を含む社会全体のコストを縮減する観点や新型コロナウイルス感染症の完成防止の観点から、村税における非対面のキャッシュレス納付を推進するため、クレジットカード決済での納税サイト(F-REGI公金支払い)を構築しました。</p> <p>令和4年度から本システムによる運用を開始し、納税者の納税環境整備を行いました。総事業費 957,000 円で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として全額充当しました。</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. キャッシュレスによる納税環境整備事業【957,000円】 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)</p> <p>納付書にプリントされたバーコードをスマートフォンやタブレット端末で読み取り、納税サイトから場所や時間を問わず気軽にクレジット決済が可能になりました。</p>											
	  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"> 利用可能な クレジットカード </div>											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的や狙う効果</th> <th>具体的に何をしたか</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>キャッシュレス納税の推進による納税者の利便性向上と感染拡大防止のため</td> <td> 村税クレジット納税サイト(F-REGI公金支払い)を構築した。 対象税目 ・住民税(普通徴収) ・固定資産税 ・軽自動車税 ・国民健康保険税 </td> <td> バーコード付き納付書発行件数: 28,577件 うち、クレジット納付による納付実績: 522件 (R4.4~R4.6) </td> <td> 場所や時間を問わず非対面で納付できるので、納税の利便性向上、感染拡大防止につながった。また、納付情報データの集約による収納事務効率化が図られた。 </td> </tr> </tbody> </table>	目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果	キャッシュレス納税の推進による納税者の利便性向上と感染拡大防止のため	村税クレジット納税サイト(F-REGI公金支払い)を構築した。 対象税目 ・住民税(普通徴収) ・固定資産税 ・軽自動車税 ・国民健康保険税	バーコード付き納付書発行件数: 28,577件 うち、クレジット納付による納付実績: 522件 (R4.4~R4.6)	場所や時間を問わず非対面で納付できるので、納税の利便性向上、感染拡大防止につながった。また、納付情報データの集約による収納事務効率化が図られた。			
目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果									
キャッシュレス納税の推進による納税者の利便性向上と感染拡大防止のため	村税クレジット納税サイト(F-REGI公金支払い)を構築した。 対象税目 ・住民税(普通徴収) ・固定資産税 ・軽自動車税 ・国民健康保険税	バーコード付き納付書発行件数: 28,577件 うち、クレジット納付による納付実績: 522件 (R4.4~R4.6)	場所や時間を問わず非対面で納付できるので、納税の利便性向上、感染拡大防止につながった。また、納付情報データの集約による収納事務効率化が図られた。									

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
957,000	957,000	957,000			

2款	総務費	3項	戸籍住民基本台帳費	1目	戸籍住民基本台帳費
----	-----	----	-----------	----	-----------

事業名	戸籍住民基本台帳事業	決算書の頁	P. 38
-----	------------	-------	-------

事業内容	1. 戸籍事務(戸籍届出受付、戸籍記載、証明発行等) 2. 住民基本台帳事務(住民異動届受付、住民票記載、証明発行等) 3. 印鑑登録証明事務(印鑑登録、証明発行) 4. マイナンバーカード及び公的個人認証サービス関連事務 5. 在留関連事務(住居地届出受付、特別永住者証明書交付等)
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 戸籍事務																																																														
	(1)本籍及び本籍人口																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年3月31日現在</th> <th>令和4年3月31日現在</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本籍数(戸籍)</td> <td>3,571</td> <td>3,555</td> <td>△16</td> </tr> <tr> <td>本籍人口(人)</td> <td>8,846</td> <td>8,782</td> <td>△64</td> </tr> </tbody> </table>		令和3年3月31日現在	令和4年3月31日現在	前年比	本籍数(戸籍)	3,571	3,555	△16	本籍人口(人)	8,846	8,782	△64																																																		
		令和3年3月31日現在	令和4年3月31日現在	前年比																																																											
	本籍数(戸籍)	3,571	3,555	△16																																																											
	本籍人口(人)	8,846	8,782	△64																																																											
	(2)取扱事件数																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="2">件数</th> <th rowspan="2">合計</th> <th rowspan="2">前年比</th> </tr> <tr> <th>本籍人</th> <th>非本籍人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出生</td> <td>55</td> <td>21</td> <td>76</td> <td>△3</td> </tr> <tr> <td>死亡</td> <td>87</td> <td>23</td> <td>110</td> <td>△9</td> </tr> <tr> <td>婚姻</td> <td>78</td> <td>22</td> <td>100</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>離婚</td> <td>23</td> <td>1</td> <td>24</td> <td>△5</td> </tr> <tr> <td>法77条の2(婚氏続称)</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>養子縁組</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>養子離縁</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>入籍</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>12</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>転籍</td> <td>28</td> <td>0</td> <td>28</td> <td>△8</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>302</td> <td>69</td> <td>371</td> <td>△16</td> </tr> </tbody> </table>	種別	件数		合計	前年比	本籍人	非本籍人	出生	55	21	76	△3	死亡	87	23	110	△9	婚姻	78	22	100	3	離婚	23	1	24	△5	法77条の2(婚氏続称)	10	0	10	3	養子縁組	6	0	6	3	養子離縁	0	0	0	0	入籍	12	0	12	0	転籍	28	0	28	△8	その他	3	2	5	0	合計	302	69	371	△16
	種別		件数				合計	前年比																																																							
		本籍人	非本籍人																																																												
出生	55	21	76	△3																																																											
死亡	87	23	110	△9																																																											
婚姻	78	22	100	3																																																											
離婚	23	1	24	△5																																																											
法77条の2(婚氏続称)	10	0	10	3																																																											
養子縁組	6	0	6	3																																																											
養子離縁	0	0	0	0																																																											
入籍	12	0	12	0																																																											
転籍	28	0	28	△8																																																											
その他	3	2	5	0																																																											
合計	302	69	371	△16																																																											
(内、涉外関係届出:14件、外国人のみの届出:4件)																																																															
(3)相続税法第58条の規定による税務署への報告 死亡・失踪届出による報告件数 84件(失踪分は無し)																																																															
(4)埋火葬許可件数																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>死体埋葬</th> <th>死体火葬</th> <th>死胎埋葬</th> <th>死胎火葬</th> <th>胞衣焼却</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>0</td> <td>84</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>84</td> </tr> </tbody> </table>	種別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計	件数	0	84	0	0	0	84																																																	
種別	死体埋葬	死体火葬	死胎埋葬	死胎火葬	胞衣焼却	計																																																									
件数	0	84	0	0	0	84																																																									
(5)人口動態調査票作成件数																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>出生</th> <th>死亡</th> <th>婚姻</th> <th>離婚</th> <th>死産</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>47</td> <td>74</td> <td>40</td> <td>14</td> <td>0</td> <td>175</td> </tr> </tbody> </table>	区分	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計	件数	47	74	40	14	0	175																																																	
区分	出生	死亡	婚姻	離婚	死産	計																																																									
件数	47	74	40	14	0	175																																																									

(6) 戸籍謄本等交付件数

種別	取扱数		金額(円)	
	令和3年度	前年比	令和3年度	前年比
戸籍	1,082	△225	486,900	△101,250
除籍、改製原	835	△127	626,250	△95,250
受理証明	12	△7	5,250	△1,400
その他戸籍関係証明	27	13	9,450	4,550
公用 戸籍関係証明	887	65	—	—
合計	2,843	△281	1,127,850	△193,350

2. 住民基本台帳事務

(1) 住民基本台帳人口及び世帯数

		令和3年3月31日現在	令和4年3月31日現在	前年比
日本人	男	4,046	4,003	△43
	女	4,147	4,100	△47
外国人	男	229	237	8
	女	130	112	△18
合計		8,552	8,452	△100
世帯数		3,994	3,976	△18

(2) 住民票記載及び消除数(R3年4月1日～R4年3月31日)

種別	転入・転出	出生・死亡	職権記載・職権消除	計
記載	365	46	6	417
消除	386	99	26	511

(3) 住民基本台帳関係届出処理件数(R3年4月1日～R4年3月31日)

区分	件数	区分	件数
転入	365	世帯変更	51
転出	386	その他	45
転居	167	合計	1,014

(4) 住民票の写し等交付件数

区分	取扱数		金額(円)	
	令和3年度	前年比	令和3年度	前年比
住民票	3,594	△414	1,078,200	△124,200
記載事項証明書	74	1	22,200	300
戸籍附票の写し	186	△39	55,800	△11,700
その他	104	△36	31,200	△10,800
公用 住民票関係証明	414	△177	—	—
合計	4,372	△665	1,187,400	△146,400

3. 印鑑登録証明事務

(1) 印鑑登録者数(R4年3月31日現在) 5,904人(前年度比 37人増)

(2) 印鑑登録証明書等交付件数

種別	取扱数		手数料(円)	
	令和3年度	前年比	令和3年度	前年比
印鑑登録証明書	2,838	△608	851,400	△182,400
印鑑新規登録	282	14	—	—
印鑑再登録	78	△17	39,000	△8,500
合計	3,198	△611	890,400	△190,900

実績・成果

4. マイナンバーカード及び公的個人認証サービス関連事務

(1) マイナンバーカード

- ・初回交付及び追記欄に余白がなくなった場合の再交付については無料となる。
- ・紛失等によりカードを失くしてしまった場合は、1件につき 800 円の手数料がかかる。

①交付実績

種別	取扱数		手数料(円)	
	令和3年度	前年比	令和3年度	前年比
初回交付	959	△240	—	—
追記欄余白なしによる再交付	25	15	—	—
紛失等による再交付	16	△11	12,800	△8,800
合計	1,000	△236	12,800	△8,800

②交付累計

年度	発行数
令和3年度	3,372
令和2年度	2,388
令和元年度	1,152

(2) マイナンバーカードの平日夜間・休日受取窓口の設置

マイナンバーカードの普及促進のため、令和3年1月から平日夜間・休日窓口を設置した。

- ・平日夜間 毎週木曜日 午後5時45分から午後8時まで 開設回数 45回/交付件数 75件
- ・休日 毎月第2土曜日 午前9時から午後5時まで 開設回数 11回/交付件数 78件

(3) 公的個人認証サービス

- ・初回交付で公的認証サービス(電子証明書)を利用申請した場合、手数料は不要
- ・マイナンバーカードの紛失等による再交付と併せて行う公的個人認証サービスの再交付は、1件につき 200 円の手数料が必要

①交付実績

種別	取扱数	
	令和3年度	前年比
初回交付	959	△240
再発行	16	△97
合計	975	△337

②交付累計

年度	発行数
令和3年度	3,558
令和2年度	2,599
令和元年度	1,287

実
績
・
成
果

5. 在留関連事務

(1) 外国人住民数 (単位:人)

在留資格	令和3年3月31日現在	令和4年3月31日現在	前年比
中長期在留者	350	336	△14
特別永住者	13	13	0

(2) 主な国・地域別人口 (単位:人)

国籍	令和2年度	令和3年度	国籍	令和2年度	令和3年度
オーストラリア	84	77	フィリピン	18	19
英国	41	29	中国	30	33
台湾	41	43	米国	14	16
カナダ	20	16	その他	79	79
韓国	22	20			
ニュージーランド	14	17	合計	363	349

(3) 届出等件数

種別	令和2年度	令和3年度	前年比
住居地届出等	458	151	△307
特別永住者証明書交付等	2	0	△2

(4) その他

外国人住民数及び総人口に占める割合 (単位:人)

令和2年12月31日現在 外国人住民数 (a)	令和3年12月31日現在 外国人住民数 (b)	前年同期比 (b)-(a)
401	345	△56

令和3年12月31日現在 総人口 (c)	割合 (b)÷(c)
8,513	4.05%

※長野県下…増減数第8位(減少)・人口割合第3位(第1位は南牧村)
令和3年12月31日現在 長野県国際課調べ

委託料	2,367,200 円
・住基電算委託料	935,000 円
・戸籍電算委託料(保守)	1,432,200 円
負担金、補助及び交付金	7,263,000 円
・北アルプス広域連合負担金	4,193,000 円
・番号カード関連事務交付金	3,070,000 円
その他(人件費等)	11,296,606 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (手 数 料)	一 般 財 源
23,861,000	20,926,806	5,264,604		3,211,950	12,450,252

2款	総務費	4項	選挙費	1目	選挙管理委員会費
----	-----	----	-----	----	----------

事業名	選挙管理委員会事業	決算書の頁	P.39
-----	-----------	-------	------

事業内容	選挙に対する理解と関心を深めるとともに、投票率の向上、選挙違反の根絶を図るため、選挙に関し必要と認められる事項を選挙人に周知し、選挙の適正執行管理に関する業務、並びに公職選挙法改正による選挙年齢引き下げに伴う高等学校への主権者教育を実施する。
	1. 選挙管理委員会の開催 2. 会議等への参加 3. 選挙人名簿定時登録

実績・成果	1. 選挙管理委員会の開催 定例選挙管理委員会(年4回) 報酬【70,400円】																																																												
	2. 会議・研修会等への参加 報酬【8,300円】																																																												
	①7月30日 県選挙管理委員会連合会委員・職員研修会 委員1名、事務局1名																																																												
	3. 選挙人名簿定時登録(登録日 年4回 6/1、9/1、12/1、3/1) 委託料【44,000円】																																																												
	令和4年3月1日基準日 3月1日登録の選挙人名簿登録者数 (単位:名)																																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>投票区</th> <th>行政区</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>深空、八方口、大出、白馬町、蔵平、嶺方</td> <td>956</td> <td>989</td> <td>1,945</td> <td>△11</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>森上、塩島、通、立の間、青鬼、野平</td> <td>264</td> <td>279</td> <td>543</td> <td>△7</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>飯田、飯森、めいてつ</td> <td>680</td> <td>715</td> <td>1,395</td> <td>△29</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>内山、佐野、沢渡</td> <td>278</td> <td>271</td> <td>549</td> <td>△7</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>堀之内、三日市場</td> <td>122</td> <td>143</td> <td>265</td> <td>△11</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>八方、和田野、山麓</td> <td>263</td> <td>268</td> <td>531</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>落倉、切久保、新田、どんぐり</td> <td>296</td> <td>317</td> <td>613</td> <td>△14</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>瑞穂、エコーランド、みそら野</td> <td>601</td> <td>588</td> <td>1,189</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>3,460</td> <td>3,570</td> <td>7,030</td> <td>△65</td> </tr> </tbody> </table>	投票区	行政区	男	女	計	前年比	1	深空、八方口、大出、白馬町、蔵平、嶺方	956	989	1,945	△11	2	森上、塩島、通、立の間、青鬼、野平	264	279	543	△7	5	飯田、飯森、めいてつ	680	715	1,395	△29	6	内山、佐野、沢渡	278	271	549	△7	7	堀之内、三日市場	122	143	265	△11	8	八方、和田野、山麓	263	268	531	8	9	落倉、切久保、新田、どんぐり	296	317	613	△14	10	瑞穂、エコーランド、みそら野	601	588	1,189	6	合計		3,460	3,570	7,030	△65
	投票区	行政区	男	女	計	前年比																																																							
	1	深空、八方口、大出、白馬町、蔵平、嶺方	956	989	1,945	△11																																																							
	2	森上、塩島、通、立の間、青鬼、野平	264	279	543	△7																																																							
	5	飯田、飯森、めいてつ	680	715	1,395	△29																																																							
6	内山、佐野、沢渡	278	271	549	△7																																																								
7	堀之内、三日市場	122	143	265	△11																																																								
8	八方、和田野、山麓	263	268	531	8																																																								
9	落倉、切久保、新田、どんぐり	296	317	613	△14																																																								
10	瑞穂、エコーランド、みそら野	601	588	1,189	6																																																								
合計		3,460	3,570	7,030	△65																																																								
4. 郡選挙管理委員会連合会負担金 【1,600円】 管内4町村の選挙管理委員会で構成。 管内有権者への啓発事業の実施、新成人向けの啓発チラシ・啓発物品の配布、選挙出前授業で啓発物品の配布を実施した。																																																													
5. その他(ポスター用アルタートケース及び選挙関連書籍購入) 【12,519円】																																																													

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
233,000	136,819				136,819

2款	総務費	4項	選挙費	2目	明正選挙推進費
----	-----	----	-----	----	---------

事業名	明正選挙推進事業	決算書の頁	P.39
-----	----------	-------	------

事業内容	<p>選挙に対する理解と関心を深めるとともに、投票率の向上、選挙違反の根絶を図るため、様々な機会を通じて明るい選挙運動を推進するとともに、明るい選挙の実現を図るため以下の取組みを実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 若年層への啓発 2. 選挙時の街頭啓発 3. 研修会等への参加(新型コロナウイルスの影響によりオンライン出席)
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 新有権者への啓発 報酬 選挙年齢引き下げにより、白馬高等学校生徒を対象に白馬村選挙管理委員会独自の取組みとして、主権者教育と模擬投票を実施し、新有権者に投票の呼びかけを行った。また、村議会を身近に感じてもらうための取組として議場見学もあわせて行った。 令和3年6月29日 白馬高等学校3年生 約60名(委員4名、事務局1名) 場所:201・202 会議室 及び 村議会議場</p> <p>2. 研修会等への参加 報酬【17,600円】 令和4年2月3日 長野県選挙管理委員会連合会第71回総会及び明るい選挙推進フォーラム・県大会(オンライン視聴による主席 委員4名、事務局1名) 事例発表:移動期日前投票所の設置及び投票所への移動支援の取組(長野市選管) 不在者投票の投票用紙等のオンライン請求(飯田市選管)</p> <p>(参考)</p> <p>選挙時にそれぞれの選挙事業の中で白馬村明るい選挙推進委員会により街頭啓発を実施。</p> <p>白馬村明るい選挙推進委員会委員構成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>委員名</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>選挙管理委員</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>選挙管理委員補充員</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>公民館長</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>シニアクラブ</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>しろうま女性会</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>青年層代表</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>選挙管理委員会事務局</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20名</td> </tr> </tbody> </table>	委員名	人数	選挙管理委員	4名	選挙管理委員補充員	2名	公民館長	1名	シニアクラブ	5名	しろうま女性会	3名	青年層代表	2名	選挙管理委員会事務局	3名	合計	20名
委員名	人数																		
選挙管理委員	4名																		
選挙管理委員補充員	2名																		
公民館長	1名																		
シニアクラブ	5名																		
しろうま女性会	3名																		
青年層代表	2名																		
選挙管理委員会事務局	3名																		
合計	20名																		

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
105,000	17,600				17,600

2款	総務費	4項	選挙費	3目	衆議院議員総選挙費
----	-----	----	-----	----	-----------

事業名	衆議院議員総選挙事業	決算書の頁	P. 39・40
-----	------------	-------	----------

事業内容	任期満了に伴う衆議院議員選挙の執行		
	1 選挙人名簿登録事務	5 投票事務(期日前、不在者、投票日)	
	2 ポスター掲示場設置及び撤去(委託業務)	6 開票事務	
	3 投票所入場券作製(委託業務)	7 投開票結果報告事務(ほか)	
	4 投票所入場券発送事務		

実績成果	任期満了に伴う衆議院議員総選挙			
	1. 公示日 令和3年10月19日 2. 投開票日 令和3年10月31日			
	3. 投票結果			
	当日有権者数 男 3,453 女 3,573 計 7,026			
	(小選挙区) 投票者数(投票率) 男 2,291(66.35%) 女 2,331(65.24%)			
	計 4,622(65.78%)			
	4. 開票結果			
	①比例区 ・投票総数 4,622 ・有効投票数 4,511 ・無効投票数 111			
	衆議院名簿届出政党等の得票数			
	国民民主党 188	立憲民主党 1,030	社会民主党 80	公明党 439
	日本維新の会 637	日本共産党 392	自由民主党 1,456	れいわ新選組 224
	NHKと裁判してる党弁護士法72条違反で 65			
	②小選挙区 ・投票総数 4,566 ・有効投票数 4,505 ・無効投票数 117			
	候補者得票数			
	手塚大輔 826	下条みつ 2,113	むたい俊介 1,566	
③国民審査 ・投票総数 4,565 ・有効投票数 4,530 ・無効投票数 35				
氏名	罷免の可とする投票の数	罷免と課としない投票の数		
深山 卓也	289	4,238		
岡 正晶	220	4,308		
宇賀 克也	236	4,294		
堺 徹	216	4,314		
林 道晴	278	4,252		
岡村 和美	268	4,262		
三浦 守	229	4,300		
草野 耕一	228	4,301		
渡邊 恵理子	214	4,315		
安浪 亮介	202	4,328		
長嶺 安政	257	4,272		

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,957,000	6,952,575	6,898,797			53,778

2款	総務費	4項	選挙費	4目	村議会議員選挙費
----	-----	----	-----	----	----------

事業名	村議会議員選挙事業	決算書の頁	P. 40・41
-----	-----------	-------	----------

事業内容	任期満了に伴う白馬村村議会議員選挙の執行		
	1 選挙人名簿登録事務	5 投票事務(期日前、不在者、投票日)	
	2 ポスター掲示場設置及び撤去(委託業務)	6 開票事務	
	3 投票所入場券作製(委託業務)	7 投開票結果報告事務 ほか	
4 投票所入場券発送事務			

実績成果	任期満了に伴う白馬村村議会議員選挙			
	1. 告示日	令和3年4月20日		
	2. 投開票日	令和3年4月25日		
	3. 投票結果	当日有権者数 男 3,415 女 3,520 計 6,935		
		投票者数(投票率) 男 2,374(69.52%) 女 2,476(70.34%) 計 4,850(69.94%)		
	4. 開票結果(候補者別の得票数)	・投票総数 4,850 ・有効投票数 4,773 ・無効投票数 77		
		氏名	得票数	当落
		切久保たつや	570	当選
		横川 恒夫	420	当選
		増井 はるみ	415	当選
	太田 のぶこ	415	当選	
	津滝 としゆき	399	当選	
	尾川 コウ	395	当選	
	加藤 りょうすけ	363	当選	
	丸山 ゆうたろう	356	当選	
	松本 きみと	344	当選	
	加藤 ソフィー	306	当選	
	田中 あさの	289	当選	
	太谷 しゅうすけ	191	当選	
	宗川 なおみ	168	落選	
	林 理恵子	142	落選	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5,350,000	5,301,163				5,301,163

2款	総務費	4項	選挙費	5目	参議院議員補欠選挙費
----	-----	----	-----	----	------------

事業名	参議院議員補欠選挙事業	決算書の頁	P. 41
-----	-------------	-------	-------

事業内容	参議院議員補欠選挙の執行	
	1 選挙人名簿登録事務 2 ポスター掲示場設置及び撤去(委託業務) 3 投票所入場券作製(委託業務) 4 投票所入場券発送事務	5 投票事務(期日前、不在者、投票日) 6 開票事務 7 投開票結果報告事務 ほか

実績・成果	羽田議員逝去による参議院議員補欠選挙	
	1. 公示日 令和3年4月8日 2. 投開票日 令和3年4月25日 3. 投票結果 当日有権者数 男 3,485 女 3,604 計 7,089 投票者数(投票率) 男 2,393(68.67%) 女 2,492(69.21%) 計 4,885(68.91%) 4. 開票結果 小選挙区 ・投票総数 4,885 ・有効投票数 4,748 ・無効投票数 137 候補者得票数	

氏名	党派	得票数
小松 裕	自由民主党	2,022
羽田 次郎	立憲民主党	2,523
神谷 幸太郎	NHK 受信料を支払わない方法を教える党	203

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
6,427,000	6,419,337	6,419,337			

2款	総務費	5項	統計調査費	1目	統計調査総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	経済センサス事業	決算書の頁	P. 42
-----	----------	-------	-------

事業内容	<p>経済センサス活動調査は、全産業分野の売上(収入)金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的として、5年に1回、全国すべての自治体で実施される。</p> <p>1. 経済センサス活動調査</p>
	<p>1. 経済センサス活動調査 【1,300,678 円】</p> <p>(1) 統計調査員報酬等: 1,000,563 円 ・統計調査員、統計指導員報酬等</p> <p>(2) 調査員旅費・需用費・役務費・使用料: 300,115 円 ・調査員、指導員旅費: 40,000 円 ・調査活動消耗品費: 160,840 円 ・調査関係通信運搬費: 44,857 円 ・その他使用料: 54,418 円</p> <p>【調査票回収実績】 ・調査票回収数: 459 枚 ・インターネット回答数: 326 件 (計: 785 件)</p>

実績成果	<p>1. 経済センサス活動調査 【1,300,678 円】</p> <p>(1) 統計調査員報酬等: 1,000,563 円 ・統計調査員、統計指導員報酬等</p> <p>(2) 調査員旅費・需用費・役務費・使用料: 300,115 円 ・調査員、指導員旅費: 40,000 円 ・調査活動消耗品費: 160,840 円 ・調査関係通信運搬費: 44,857 円 ・その他使用料: 54,418 円</p> <p>【調査票回収実績】 ・調査票回収数: 459 枚 ・インターネット回答数: 326 件 (計: 785 件)</p>
	<p>1. 経済センサス活動調査 【1,300,678 円】</p> <p>(1) 統計調査員報酬等: 1,000,563 円 ・統計調査員、統計指導員報酬等</p> <p>(2) 調査員旅費・需用費・役務費・使用料: 300,115 円 ・調査員、指導員旅費: 40,000 円 ・調査活動消耗品費: 160,840 円 ・調査関係通信運搬費: 44,857 円 ・その他使用料: 54,418 円</p> <p>【調査票回収実績】 ・調査票回収数: 459 枚 ・インターネット回答数: 326 件 (計: 785 件)</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,567,000	1,300,678	1,300,678			

2款	総務費	6項	監査委員費	1目	監査委員費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	監査事業	決算書の頁	P. 42
-----	------	-------	-------

事業内容	<p>1. 地方自治法第199条の規定による、財務に関する事務の執行、及び経営に関する事業の管理を監査(審査、検査)</p> <p>(1) 例月現金出納検査 ・一般会計、3特別会計、2事業会計を対象に毎月、前月の出入金伝票を検査</p> <p>(2) 審査 ・一般会計、3特別会計、2事業会計の決算審査、基金運用状況審査、財政健全化審査</p> <p>(3) 定期監査 ・一般会計、3特別会計、2事業会計の前期末(4月～9月末)の工事・補助金等の事業の執行等を確認</p> <p>(4) 財政援助団体等監査 ・補助金、交付金、負担金、貸付金、その他の財政援助が適正に行われているか等を確認。一般会計、3特別会計、2事業会計を対象。</p> <p>2. 地方自治法第242条の規定による、住民から提出された住民監査請求についての審査、監査</p> <p>3. 監査委員 ・学識経験者1名、議会選出1名 計2名</p>
	<p>1. 監査の実施状況</p> <p>以下の監査について、事前書類審査を含めそれぞれ実施し、監査報告書等を作成して提出した。例月現金出納検査以外の監査については結果を公表した。</p> <p>(1) 例月現金出納検査 12回</p> <p>(2) 決算審査(8月6日、10・11日、17日、27日) 5日間</p> <p>(3) 定期監査(11月11日、12日) 2日間 ・11課の28事務事業、12工事、現場3か所を実施</p> <p>(4) 財政援助団体等監査(2月14日、15日) 2日間 ・10課の30の補助等</p> <p>2. 住民監査請求 請求事件1件。監査結果:棄却</p> <p>3. 監査委員</p> <p>(1) 研修会 ・全国の研修会は、新型コロナウイルス感染症の関係から動画配信による研修 ・県の研修会も、新型コロナウイルス感染症の関係から動画配信による研修</p> <p>(2) 監査委員報酬 493,000円 ・学識経験者 293,000円/年 議会選出 200,000円/年</p> <p>(3) その他 5,000円 ・負担金</p>

実績成果	<p>1. 監査の実施状況</p> <p>以下の監査について、事前書類審査を含めそれぞれ実施し、監査報告書等を作成して提出した。例月現金出納検査以外の監査については結果を公表した。</p> <p>(1) 例月現金出納検査 12回</p> <p>(2) 決算審査(8月6日、10・11日、17日、27日) 5日間</p> <p>(3) 定期監査(11月11日、12日) 2日間 ・11課の28事務事業、12工事、現場3か所を実施</p> <p>(4) 財政援助団体等監査(2月14日、15日) 2日間 ・10課の30の補助等</p> <p>2. 住民監査請求 請求事件1件。監査結果:棄却</p> <p>3. 監査委員</p> <p>(1) 研修会 ・全国の研修会は、新型コロナウイルス感染症の関係から動画配信による研修 ・県の研修会も、新型コロナウイルス感染症の関係から動画配信による研修</p> <p>(2) 監査委員報酬 493,000円 ・学識経験者 293,000円/年 議会選出 200,000円/年</p> <p>(3) その他 5,000円 ・負担金</p>
	<p>1. 監査の実施状況</p> <p>以下の監査について、事前書類審査を含めそれぞれ実施し、監査報告書等を作成して提出した。例月現金出納検査以外の監査については結果を公表した。</p> <p>(1) 例月現金出納検査 12回</p> <p>(2) 決算審査(8月6日、10・11日、17日、27日) 5日間</p> <p>(3) 定期監査(11月11日、12日) 2日間 ・11課の28事務事業、12工事、現場3か所を実施</p> <p>(4) 財政援助団体等監査(2月14日、15日) 2日間 ・10課の30の補助等</p> <p>2. 住民監査請求 請求事件1件。監査結果:棄却</p> <p>3. 監査委員</p> <p>(1) 研修会 ・全国の研修会は、新型コロナウイルス感染症の関係から動画配信による研修 ・県の研修会も、新型コロナウイルス感染症の関係から動画配信による研修</p> <p>(2) 監査委員報酬 493,000円 ・学識経験者 293,000円/年 議会選出 200,000円/年</p> <p>(3) その他 5,000円 ・負担金</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
504,000	498,000				498,000

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	2目	施設管理費
----	-----	----	---------	----	-------

事業名	スノーハープ維持管理事業	決算書の頁	P.43
-----	--------------	-------	------

事業内容	1. 夏期・冬期の利用に関する受付 2. スノーハープ施設の維持管理及び修繕の実施 3. 各種大会開催のための会場提供 4. 施設維持管理に係る備品購入
------	---------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 使用状況 ※NTC 利用者は除く																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">利用者数</th> <th colspan="3">利用者数 (名)</th> <th colspan="3">収入金額 (円)</th> </tr> <tr> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>比較</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>6,888</td> <td>7,029</td> <td>141</td> <td>881,700</td> <td>881,950</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>夏期</td> <td>2,794</td> <td>4,443</td> <td>1,649</td> <td>476,400</td> <td>738,250</td> <td>261,850</td> </tr> <tr> <td>冬期</td> <td>4,094</td> <td>2,586</td> <td>△1,508</td> <td>405,300</td> <td>143,700</td> <td>△261,600</td> </tr> </tbody> </table>	利用者数	利用者数 (名)			収入金額 (円)			R2	R3	比較	R2	R3	比較	全体	6,888	7,029	141	881,700	881,950	250	夏期	2,794	4,443	1,649	476,400	738,250	261,850	冬期	4,094	2,586	△1,508	405,300	143,700	△261,600
	利用者数		利用者数 (名)			収入金額 (円)																													
		R2	R3	比較	R2	R3	比較																												
	全体	6,888	7,029	141	881,700	881,950	250																												
	夏期	2,794	4,443	1,649	476,400	738,250	261,850																												
	冬期	4,094	2,586	△1,508	405,300	143,700	△261,600																												
	2. 施設の維持管理及び修繕																																		
	(1) 委託業務……芝生維持管理業務(5回) 1,404,095円 管理業務委託(受付・圧雪業務・施設維持等) 9,157,500円 浄化槽保守点検委託業務 209,000円 ESP業務委託料 242,000円、電気保安全管理業務 200,640円 圧雪車点検業務(PB400、PB240D) 2,622,708円 その他委託 85,940円 【13,921,883円】																																		
	(2) 修繕……水路集水桝修繕 759,000円、汚水浄化槽修繕 616,000円 バックホウバスケットホース交換 83,930円、スノーモービル修繕 88,792円 その他修繕 53,526円 【1,601,248円】																																		
(3) 光熱水費等……上下水道(229㎡) 125,430円 電気(86,782kWh) 1,714,441円、燃料(灯油 3,672L) 629,768円、(軽油 6,000L) 1,214,020円、その他燃料費等 199,483円 【3,883,142円】																																			
(4) 車両借上料等……バックホーリース 132,000円、コピー機リース料 99,000円 AEDリース料 62,040円、その他使用料 13,077円 【306,117円】																																			
3. 各種大会開催のための会場提供																																			
(1) 夏期 少年サッカー大会、ランニング記録会(3回) ※スノーハープクロスカントリー大会等、例年開催大会は新型コロナウイルスにより中止 (2) 冬期 第100回全日本スキー選手権大会クロスカントリー競技、第45回白馬五竜とおみクロスカントリー大会																																			
4. その他 消耗品費、原材料費(駐車場用碎石)等 【714,739円】																																			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (競技場使用料等)	一 般 財 源
20,547,000	20,427,129	1,597,942	0	4,923,469	13,905,718

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	2目	施設管理費
----	-----	----	---------	----	-------

事業名	白馬ジャンプ競技場維持管理事業	決算書の頁	P.43
-----	-----------------	-------	------

事業内容	1. リフトの運行 2. ジャンプ競技場施設の維持管理及び修繕の実施 3. 各種大会開催のため会場提供 4. 来場者増を図るための改修工事
------	--------------------------------------------------------------------------------

実績成果	1. 使用状況	リフト営業日数 (R2 258日・R3 251日) ※NTC 利用者は除く																																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">利用者数 (名)</th> <th colspan="3">収入金額 (円)</th> </tr> <tr> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>比較</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全 体</td> <td>29,254</td> <td>33,302</td> <td>4,048</td> <td>12,343,548</td> <td>13,562,160</td> <td>1,218,612</td> </tr> <tr> <td>夏 期</td> <td>27,176</td> <td>31,489</td> <td>4,313</td> <td>11,315,200</td> <td>12,822,120</td> <td>1,506,920</td> </tr> <tr> <td>冬 期</td> <td>2,078</td> <td>1,813</td> <td>△265</td> <td>1,028,348</td> <td>740,040</td> <td>△288,308</td> </tr> </tbody> </table>		利用者数 (名)			収入金額 (円)			R2	R3	比較	R2	R3	比較	全 体	29,254	33,302	4,048	12,343,548	13,562,160	1,218,612	夏 期	27,176	31,489	4,313	11,315,200	12,822,120	1,506,920	冬 期	2,078	1,813	△265	1,028,348	740,040	△288,308
		利用者数 (名)			収入金額 (円)																															
		R2	R3	比較	R2	R3	比較																													
	全 体	29,254	33,302	4,048	12,343,548	13,562,160	1,218,612																													
	夏 期	27,176	31,489	4,313	11,315,200	12,822,120	1,506,920																													
	冬 期	2,078	1,813	△265	1,028,348	740,040	△288,308																													
	2. 施設の維持管理及び修繕																																			
	(1) 委託業務	・・・・競技場管理運営業務 49,802,000 円、電気保安管理業務 465,960 円、 雪止めネット着脱業務 7,700,000 円、圧雪車点検業務 2,452,626 円 散水切替業務 176,000 円、エレベーター保守点検業務 290,400 円 消防点検(全施設)220,000 円、人工降雪機保守点検 748,000 円、 アイストラック点検・整備業務 2,530,000 円、ESP 業務委託料 572,000 円 電気設備動作確認 660,000 円、掲示計算システム保守点検 418,000 円 FIS 公認申請図面作成業務 618,299 円、受水槽清掃業務 104,500 円 その他委託業務 113,850 円 【66,871,635 円】																																		
	(2) 修繕	・・・・ボールバルブ交換 693,000 円、リフト改修工事 5,907,000 円 アイスカッター修繕 1,033,791 円、ノーマルヒル配線修繕 209,000 円 飛計システム修繕 96,800 円、画像記録システム修繕 83,600 円 切替バルブ交換 99,000 円、 その他修繕 266,777 円 【8,388,968 円】																																		
(3) 光熱水費等	・・・・上下水道(2,176 m ³)1,026,360 円、電気(321,840kwh)5,639,405 円、 燃料(灯油 10,950L)1,212,070 円、(軽油 5,028L)753,921 円 その他燃料 177,162 円 【8,808,918 円】																																			
(4) 車両借上料等	・・・・除雪機借上料 755,700 円、コピー機借上料 232,214 円 降雪機借上料 1,056,000 円、その他借上料 98,727 円 【2,142,641 円】																																			
(5) 印刷製本費等	・・・・リフトチケット増刷 423,500 円、その他印刷製本費 31,130 円 【454,630 円】																																			
(6) 施設改修工事	・・・・防護クッション取付用ハトメ設置工事 550,000 円 【550,000 円】																																			
(7) その他	(消耗品費、通信運搬費、北陸信越索道協会会費 等) 【2,654,423 円】																																			
3. 各種大会開催のため会場提供																																				
(1) 夏期	サマーノルディックフェスティバル																																			
(2) 冬期	未開催																																			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (リフト使用料等)	一 般 財 源
90,435,000	89,871,215	66,698,333	0	16,754,759	6,418,123

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	3目	スポーツ事業振興費
----	-----	----	---------	----	-----------

事業名	スポーツ振興事業	決算書の頁	P.43-44
-----	----------	-------	---------

事業内容	1. 各種スポーツイベント、事業への助成 (1)スノーハーブクロスカントリー大会負担金 (2)白馬村スキークラブ補助金 (3)白馬高校スキー部補助金 (4)白馬村スキー選手育成事業補助金 (5)各種スキー大会への助成
	2. スキースポーツ・スポーツ育成振興奨励金の授与
	3. 東京 2020 オリンピック聖火リレー
	4. 北京オリンピックパブリックビューイング

実績	1. 各種スポーツイベント、事業への助成 負担金・補助金 (1)スノーハーブクロスカントリー大会負担金 198,000 円 (2)白馬村スキークラブ補助金 2,552,000 円 (3)白馬高校スキー部補助金 1,000,000 円 (4)白馬村スキー選手育成事業補助金 10,000,000 円 (5)①白馬少年スキー大会負担金 674,778 円 ②各種スキー大会負担金等 1,900,000 円 (全日本スキー選手権クロスカントリー競技 1,000,000 円、サマーノルディックフェスティバル 900,000 円) 【16,324,778 円】
	2. スポーツ育成振興奨励金・スポーツ功労賞・スキースポーツ育成奨励金 【710,000 円】

成果	種 目	人数 (名)
	北京オリンピック出場	1
	世界ノルディックジュニア選手権 白馬高校生	2
	クロスカントリー、スペシャルジャンプ、ジャンプコンバインド、スノーボード、フリースタイル	18
	野球	2
	サッカー	2
	マウンテンバイク	2
	書道パフォーマンス	1
	合 計	28

3. 東京 2020 オリンピック聖火リレー白馬村準備・運営にかかる業務委託 (令和3年4月1日実施)	【3,073,400 円】
4. 北京オリンピックパブリックビューイングに係る事業実施業務委託料	【499,400 円】
5. その他(消耗品等)	【9,434 円】

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金等)	一 般 財 源
24,400,000	20,617,012	0	0	19,893,000	724,012

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	4目	ナショナルトレーニングセンター費
----	-----	----	---------	----	------------------

事業名	ナショナルトレーニングセンター(NTC)事業	決算書の頁	P. 44-45
-----	------------------------	-------	----------

事業内容
 NTC競技別強化拠点(ノルディック複合)の指定を受けている白馬ジャンプ競技場及び白馬クロスカントリー競技場において、国の委託を受けて強化指定選手がトレーニングを円滑かつ効果的に行うことができるよう施設管理者と連携して施設を運営した。
 また、中央競技団体(全日本スキー連盟)及び関係団体等と協議のうえ、競技力強化のために指定施設の機能強化を図った。

実績・成果

1. 中央競技団体(全日本スキー連盟)強化指定選手の施設利用実績等

ジャンプ競技場		クロスカントリー競技場	
日数	延人数	日数	延人数
188日	2,278名	134日	675名

2. 機能強化協議会の開催
 1回(参加者:SAJ、JOC、施設管理者、機能強化ディレクター等)

3. 事業費の内訳

区分	内容	金額
報償費	マネジメントスタッフ、エリートアカデミー講師謝金	2,293,000円
旅費	機能強化ディレクター、エリートアカデミー講師旅費	240,420円
消耗品費	消毒用アルコール、血中酸素測定キット等	173,048円
通信運搬費	動作解析映像システム等通信料	118,800円
委託料	クロスカントリー競技場施設整備費	930,000円
	医科学データ収集分析委託料	558,360円
	機能強化ディレクター委託料	800,000円
使用料	Zoomライセンス使用料	33,000円
NTC事業計		5,146,628円
参考:ジャンプ競技場維持管理事業への充当	歳入:施設使用料	4,237,100円
	歳出:施設整備費・燃料費等	6,075,233円
参考:クロスカントリー競技場維持管理事業への充当	歳入:施設使用料	256,100円
	歳出:燃料費	1,341,842円
<参考>委託事業総額		17,056,903円

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,149,000	5,146,628	5,146,628	0	0	0

3款	民生費	1項	社会福祉費	1目	社会福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	社会福祉総務事業	決算書の頁	P. 45
-----	----------	-------	-------

事業内容	<p>1. 民生児童委員活動</p> <p>民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの担当地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めており、児童福祉法に規定する児童委員及び村の福祉委員を兼ねている。</p> <p>委員数 21名(うち2名は主任児童委員)</p> <p>任期 令和元年12月1日から令和4年11月30日まで</p> <p>2. 補助金交付等</p> <p>社会福祉活動の中核的な役割を担う白馬村社会福祉協議会と、高齢者の生きがいと地域社会の活性化に貢献する北アルプス広域シルバー人材センターの事業推進に対して補助することで、法人の円滑な運営と地域福祉活動の充実を図る。</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 民生児童委員活動 /3,592,100円/</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当区域の住民の実態を把握するとともに、日常的な見守り活動を実施した ・社会福祉の制度やサービスについて、その情報や内容を住民に的確に提供した ・特別豪雪地帯住宅除雪支援事業では、対象者の把握、実施状況の確認、就労証明を行った ・災害時住民支え合いマップづくりへ協力した ・ひとり暮らし・高齢者世帯の実態把握へ協力した ・定例会(毎月1回開催)では、関係機関との連携、委員相互の情報交換を行った ・小中学校との懇談会を実施し、情報交換を行った ・小学校にて毎月いいあいさつ運動を実施した <p>※デイサービスセンター等のボランティア活動はコロナのため実施せず</p> <p>民生児童委員の活動状況(年間件数)</p> <table border="1"> <tr> <td>○分野別・相談支援件数</td> <td>183件</td> </tr> <tr> <td> 高齢者に関すること</td> <td>128件</td> </tr> <tr> <td> 障がい者に関すること</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td> 子どもに関すること</td> <td>15件</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>28件</td> </tr> <tr> <td>○調査・実態把握、証明等</td> <td>756件</td> </tr> <tr> <td>○訪問回数</td> <td>1,915回</td> </tr> <tr> <td>○活動日数</td> <td>1,607日</td> </tr> </table>	○分野別・相談支援件数	183件	高齢者に関すること	128件	障がい者に関すること	12件	子どもに関すること	15件	その他	28件	○調査・実態把握、証明等	756件	○訪問回数	1,915回	○活動日数	1,607日
	○分野別・相談支援件数	183件															
高齢者に関すること	128件																
障がい者に関すること	12件																
子どもに関すること	15件																
その他	28件																
○調査・実態把握、証明等	756件																
○訪問回数	1,915回																
○活動日数	1,607日																

実績・成果

2. 補助金交付等／22,540,879 円／

(1) 白馬村社会福祉協議会運営費補助金 /20,767,879 円(前年度 21,086,578 円)

白馬村社会福祉協議会の円滑な運営、福祉有償運送事業や日常生活自立支援事業などに要する費用に対する補助のほか、ボランティア活動の推進、障がい者・高齢者等に対する支援活動を支援した。

事業名	事業費
総務企画員	7,397,137 円
臨時給与	6,024,099 円
コーディネーター給与	4,742,265 円
ボランティア育成事業	405,191 円
社会福祉大会	192,435 円
身体障害者対策事業	60,423 円
母子会活動費	37,561 円
知的障害者活動費(手親の会)	80,000 円
戦没者遺族支援事業	364,768 円
日常生活自立支援事業	178,000 円
福祉有償運送事業	1,104,000 円
事務局経費	182,000 円
計	20,767,879 円

(2) 北アルプス広域シルバー人材センター補助金等 /1,773,000 円／

高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献する活動を支援した。

	広域全体	うち白馬村
会員数	560 名(△45)	55 名(△5)
受託件数	3,331 件(+123)	379 件(△38)

※()は対前年度比

3. その他／35,000,000 円／(福祉基金積立金)

／30,916,911 円／(職員給与4名分)

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
92,281,000	92,049,890	2,105,300			89,944,590

3款	民生費	1項	社会福祉費	2目	老人福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	老人福祉事業	決算書の頁	P. 45～47
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 特別豪雪地帯住宅除雪支援員派遣事業 自己の資力及び労力で除排雪できない高齢者等の世帯に対し、住宅除雪支援員の派遣を仲介するとともに、除雪に要する費用の一部を補助する。 (1)派遣対象世帯 60歳以上の高齢者世帯、母子世帯、障がい者世帯等で、村民税所得割非課税世帯(近隣市町村に協力を得られる親族がいる場合は対象外) (2)村補助額 1,625円(屋根雪の除排雪)、1,000円(玄関前除雪)／時
	2. 老人福祉保護措置 65歳以上の高齢者で、身体、精神、環境、経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な者の福祉の向上を図るため、養護老人ホームへの入所を措置する。
	3. 生活管理指導短期宿泊事業 社会適応が困難な在宅生活の高齢者に対し、一時的に老人福祉施設に宿泊させ、生活習慣等の指導及び体調調整を行うことで自立生活の助長及び要介護状態への進行を予防する。
	4. 高齢者祝金事業 年度中に100歳を迎える高齢者に対し祝金(1人につき3万円)を支給し、敬老の意を表するとともにその福祉の増進を図る。
	5. 白馬村敬老会事業 白馬村敬老会を開催し、70歳以上の高齢者を招待して長寿を祝う。

実績成果	1. 特別豪雪地帯住宅除雪支援員派遣事業 /1,096,342円/ <table border="1"> <thead> <tr> <th>世帯区分</th> <th>派遣世帯数</th> <th>延べ派遣時間数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者世帯</td> <td>29世帯</td> <td>633時間35分</td> <td>956,848円</td> </tr> <tr> <td>障がい者世帯</td> <td>0世帯</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>母子世帯</td> <td>1世帯</td> <td>7時間45分</td> <td>12,594円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>30世帯</td> <td>641時間20分</td> <td>969,442円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">傷害保険料 126,900円</p>	世帯区分	派遣世帯数	延べ派遣時間数	事業費	高齢者世帯	29世帯	633時間35分	956,848円	障がい者世帯	0世帯	-	-	母子世帯	1世帯	7時間45分	12,594円	計	30世帯	641時間20分	969,442円
	世帯区分	派遣世帯数	延べ派遣時間数	事業費																	
	高齢者世帯	29世帯	633時間35分	956,848円																	
	障がい者世帯	0世帯	-	-																	
	母子世帯	1世帯	7時間45分	12,594円																	
	計	30世帯	641時間20分	969,442円																	
	2. 老人福祉保護措置 /17,571,945円/ <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>被措置者数</th> <th>措置費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿島荘</td> <td>6名</td> <td>15,396,443円</td> <td>前年度より△1名</td> </tr> <tr> <td>光の園</td> <td>1名</td> <td>2,175,502円</td> <td>下伊那郡下條村</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7名</td> <td>17,571,945円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設名	被措置者数	措置費	備考	鹿島荘	6名	15,396,443円	前年度より△1名	光の園	1名	2,175,502円	下伊那郡下條村	計	7名	17,571,945円					
	施設名	被措置者数	措置費	備考																	
	鹿島荘	6名	15,396,443円	前年度より△1名																	
	光の園	1名	2,175,502円	下伊那郡下條村																	
計	7名	17,571,945円																			
3. 生活管理指導短期宿泊事業/12,060円/ <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>被措置者数</th> <th>措置費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿島荘</td> <td>1名</td> <td>12,060円</td> <td>2日間</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	被措置者数	措置費	備考	鹿島荘	1名	12,060円	2日間													
施設名	被措置者数	措置費	備考																		
鹿島荘	1名	12,060円	2日間																		

実績 ・ 成果	4. 高齢者祝金事業 /210,000 円/ 年度中に 100 歳を迎える高齢者 7 名に高齢祝金(3万円/名)を支給した。 5. 白馬村敬老会事業 /0 円/ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため前年度に引き続き中止とした。 6. その他 /11,968 円/(口座振替手数料)				
	予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)		
		国 県 支 出 金	地 方 債	その他(施設入所 者負担金)	一 般 財 源
18,970,000	18,902,315	448,125		4,048,444	14,405,746

3款	民生費	1項	社会福祉費	2目	老人福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	介護予防・地域支え合い事業	決算書の頁	P. 46～47
-----	---------------	-------	----------

事業内容	1. 介護予防・地域支え合い事業 白馬村高齢者福祉計画(令和3年度～令和5年度)の基本目標である「住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるしくみ」「健康で生きがいをもって暮らせるしくみ」を実現するため、高齢者の健康づくりや生きがいづくりを推進するとともに、在宅生活支援サービスの給付を行う。
	2. 白馬村デイサービスセンター管理事業 指定管理協定及び業務計画書に基づき、指定管理者である白馬村社会福祉協議会が施設の管理を行う。
	3. 要援護者台帳システム事業 災害時要援護者台帳システムを用いて、台帳の登録及び管理を行う。

実績・成果	1. 介護予防・地域支え合い事業 / 8,898,821 円 /		
	事業名	内容及び実績	事業費
	相談支援事業 (白馬村社協委託事業)	心配ごと相談、弁護士による無料法律相談など計 12 回実施(相談件数 32 件)	242,188 円
	シニアクラブ助成事業 (県費補助)	健康増進事業、環境美化活動を実施する白馬村シニアクラブに対して助成	1,150,000 円
	配食サービス事業 (白馬メディア委託事業)	サービス利用者は 18 名 年間配食数は 3,555 食	3,182,400 円
	福祉理美容サービス事業 (白馬村社協委託事業)	利用券交付8名(1人4枚交付)のうち6名が利用、利用回数は 11 回(1 回3千円の補助)	33,000 円
	温泉施設利用高齢者等助成事業	交付者数:850 名、交付枚数:9,857 枚 利用枚数:4,848 枚	1,944,400 円
	緊急通報装置貸与事業	ひとり暮らし老人世帯において緊急通報装置を設置、利用者8名	456,833 円
	高齢者にやさしい住宅改良事業	実績 3 件、浴室改修、階段昇降機の設置	1,890,000 円
	合計		8,898,821 円
2. 白馬村デイサービスセンター管理事業 / 1,931,459 円 /			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開設日数	258 日	257 日	259 日
延べ利用者数	3,813 名	3,698 名	3,725 名
日平均利用者数	14.8 名	14.4 名	14.4 名
3. 要援護者台帳システム事業 / 580,800 円 / システム使用料			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	その他(利用者負担金等)	一 般 財 源
11,513,000	11,411,080	1,281,000		3,063,106	7,066,974

3款	民生費	1項	社会福祉費	2目	老人福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	乗合タクシー運行事業	決算書の頁	P. 46
-----	------------	-------	-------

事業内容	<p>1. 乗合タクシー運行事業 移動手段を持たない高齢者等の買い物や通院に対する交通支援と社会参加を図るため、デマンド型乗合タクシーを運行する。</p> <p>(1)運行方法 戸口から戸口までの乗合運行 (2)利用対象者 50歳以上、妊婦、母子家庭等、生活保護世帯、障害者手帳保持者、障害年金受給者、要介護又は要支援認定者、付添人 (3)利用料 300円/回</p> <p>2. 運転免許証自主返納支援事業 高齢者等の交通事故を防止するための対策として、運転免許証を自主返納した者を対象に、乗合タクシーの利用券33枚(11枚綴りの回数券×3冊)を交付する。</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 乗合タクシー運行事業 /13,823,425円/</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行日数</td> <td>295日</td> <td>243日</td> <td>242日</td> </tr> <tr> <td>延べ乗客数</td> <td>8,676名</td> <td>6,659名</td> <td>6,662名</td> </tr> <tr> <td>年度末登録者数</td> <td>761名</td> <td>744名</td> <td>766名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【運行経費内訳】</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>運行委託料</td> <td>10,382,691円</td> <td rowspan="6">※令和元年度は実証 運行期間あり</td> </tr> <tr> <td>車両燃料費</td> <td>1,539,618円</td> </tr> <tr> <td>予約センター委託料</td> <td>599,500円</td> </tr> <tr> <td>予約システム改修費</td> <td>1,072,500円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>229,116円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,823,425円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 運転免許証自主返納支援事業 利用券交付者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24名</td> <td>23名</td> <td>36名</td> <td>23名</td> <td>15名</td> <td>121名</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	令和2年度	令和3年度	運行日数	295日	243日	242日	延べ乗客数	8,676名	6,659名	6,662名	年度末登録者数	761名	744名	766名	運行委託料	10,382,691円	※令和元年度は実証 運行期間あり	車両燃料費	1,539,618円	予約センター委託料	599,500円	予約システム改修費	1,072,500円	その他	229,116円	合計	13,823,425円	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計	24名	23名	36名	23名	15名	121名
		令和元年度	令和2年度	令和3年度																																						
運行日数	295日	243日	242日																																							
延べ乗客数	8,676名	6,659名	6,662名																																							
年度末登録者数	761名	744名	766名																																							
運行委託料	10,382,691円	※令和元年度は実証 運行期間あり																																								
車両燃料費	1,539,618円																																									
予約センター委託料	599,500円																																									
予約システム改修費	1,072,500円																																									
その他	229,116円																																									
合計	13,823,425円																																									
平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計																																					
24名	23名	36名	23名	15名	121名																																					

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他(デマンドタクシー使用料)	一般財源
14,080,000	13,823,425			1,515,600	12,307,825

3款	民生費	1項	社会福祉費	2目	老人福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	権利擁護事業	決算書の頁	P. 47
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 成年後見制度等の利用促進 認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な者を保護し、支援するため、成年後見制度等の理解を深め、その制度の利用を促進する。これらは、北アルプス連携自立圏の取り組みとして平成28年3月に設立された北アルプス成年後見支援センターが中核となって実施する。また、北アルプス成年後見支援センターでは、親族や専門職等による支援が困難な者の法人後見等も受任する。
	2. 市町村長による後見開始の審判の申立て 成年後見制度を利用するにあたり、親族等による後見開始の審判の申立てが困難で、本人の保護を図るために審判の請求を行うことが必要な状況にある場合は、市町村長による審判の申立てを行う。

実績・成果	1. 成年後見制度等の利用促進 / 887,000円 / 成年後見支援センター運営負担金 (1)制度の利用に関する相談・支援 常設相談員による相談・支援を実施…延べ83件 (2)制度の普及・啓発 制度の普及・啓発を目的とした研修会(3回)を実施した。 (3)法人後見等の受任								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3年度新規受任件数</td> <td>5件</td> <td>後見4件、保佐1件</td> </tr> <tr> <td>3年度末受任件数</td> <td>16件</td> <td>後見12件、保佐4件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(平成28年度からの累計) 後見25件(うち白馬村1件)、保佐4件</p>		件数	内訳	3年度新規受任件数	5件	後見4件、保佐1件	3年度末受任件数	16件
	件数	内訳							
3年度新規受任件数	5件	後見4件、保佐1件							
3年度末受任件数	16件	後見12件、保佐4件							
	2. 市町村長による後見開始の審判の申し立て 該当なし								

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
887,000	887,000	444,000			443,000

3款	民生費	1項	社会福祉費	2目	老人福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	高齢者移動支援事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業)	決算書の頁	P. 45～47
-----	----------------------------------------	-------	----------

事業内容	1.高齢者移動支援事業 新型コロナウイルスワクチンの接種を促進するため、移動手段のない高齢者に対し接種券とともにタクシー利用券を送付し、接種会場までの移動を支援した。		
	対象者	65歳以上の高齢者(令和3年度末現在)	
	乗車券交付枚数	接種1回につきタクシーの往復利用券を1枚交付 (接種1回目～3回目を希望する全員に配布)	
	使用期間	【接種1・2回目】 令和3年5月11日から令和4年2月28日まで 【接種3回目】 令和4年2月1日から令和4年9月30日まで	
	タクシー事業者	アルプス第一交通、アルピコタクシー、白馬観光タクシー	
総事業費は3,911,630円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3,865,000円を財源として充当した。			

実績・成果	1.高齢者移動支援事業／3,911,630円／		
	【目的】 高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種の促進		
	【配布枚数】		
	接種1・2回目 5,328枚(10,656回分)		
	接種3回目 2,551枚(5,102回分)		
	【実績】		
	接種1・2回目 利用回数 延1,192回 接種3回目 利用回数 延632回 ※令和4年3月31日時点での65歳以上高齢者の3回目ワクチン接種率 94.5%		
【効果】 65歳以上ワクチン接種者の約12%が本事業を利用しており、本事業による移動支援は高齢者のワクチン接種の促進に一定の効果があったものと考えている。			
【経費内訳】			
	タクシー使用料	3,799,320円	
	印刷製本費	112,310円	
	計	3,911,630円	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
4,040,000	3,911,630	3,865,000			46,630

3款	民生費	1項	社会福祉費	3目	障害福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	心身障害福祉事業	決算書の頁	P. 47～48
-----	----------	-------	----------

事業内容	障害者総合支援法、児童福祉法に基づく障害福祉サービス費、障害者医療費、身体障がい者の補装具購入・修理等の給付等により、障がい者及び障がい児を支援する。	
	1. 介護給付費 2. 訓練等給付費 3. 特定障害者特別給付費 4. 計画相談支援給付費 5. 療養介護医療給付費 6. 更生・育成医療給付費 7. 補装具給付費	8. 障害児通所給付費 9. 障害児相談支援給付費 10. 村外施設利用料 11. 障がい者支援施設等通所交通費補助金

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名等</th> <th>事業内容・実績等</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 介護給付</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護(自宅で入浴・排泄・食事介助)／延べ19名 ・行動援護(行動が困難な人に、外出時の移動等危険回避等支援)／延べ11名 ・生活介護(常に介護を必要とする人に、昼間介助を行い、創作的活動・生産活動の場を提供)／延べ187名 ・施設入所支援(介護が必要な人や通所が困難な人に居住の場を提供)／延べ48名 ・短期入所(介護者の疾病等により、施設等に一時的に預け居住の場を提供)／延べ57名 ・療養介護(病院に入所し、治療や訓練及び生活指導)／延べ24名 </td> <td>58,043,924円</td> </tr> <tr> <td>2. 訓練給付</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・共同生活援助(夜間や休日、共同生活する住居で、相談や日常生活上の援助を行う)／延べ95名 ・就労移行支援(一般就労に必要な知識や能力の向上等の訓練を行う)／延べ25名 ・就労継続支援(生産活動場所の提供、継続的な就労の訓練を行う)／延べ231名 </td> <td>47,430,069円</td> </tr> <tr> <td>3. 特定障害者特別給付</td> <td>施設入所者やグループホーム等に入所している低所得者の食事の負担、家賃の実費負担額の軽減を行う／延べ138名</td> <td>1,211,659円</td> </tr> <tr> <td>4. 計画相談支援給付</td> <td>サービス等利用計画を指定特定相談支援事業所が作成した場合に支給／延べ182名</td> <td>2,475,703円</td> </tr> <tr> <td>5. 療養介護医療給付</td> <td>療養介護給付の医療に係わる費用を支給／延べ24名</td> <td>2,026,003円</td> </tr> <tr> <td>6. 更生・育成医療給付</td> <td>障がいの除去、若しくは程度を軽くするために必要な医療／4名</td> <td>850,327円</td> </tr> <tr> <td>7. 補装具給付</td> <td>失われた身体機能や損傷のある身体機能を補うための「補装具」の購入・修理費用の支給／17名</td> <td>1,523,273円</td> </tr> </tbody> </table>			事業名等	事業内容・実績等	事業費	1. 介護給付	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護(自宅で入浴・排泄・食事介助)／延べ19名 ・行動援護(行動が困難な人に、外出時の移動等危険回避等支援)／延べ11名 ・生活介護(常に介護を必要とする人に、昼間介助を行い、創作的活動・生産活動の場を提供)／延べ187名 ・施設入所支援(介護が必要な人や通所が困難な人に居住の場を提供)／延べ48名 ・短期入所(介護者の疾病等により、施設等に一時的に預け居住の場を提供)／延べ57名 ・療養介護(病院に入所し、治療や訓練及び生活指導)／延べ24名 	58,043,924円	2. 訓練給付	<ul style="list-style-type: none"> ・共同生活援助(夜間や休日、共同生活する住居で、相談や日常生活上の援助を行う)／延べ95名 ・就労移行支援(一般就労に必要な知識や能力の向上等の訓練を行う)／延べ25名 ・就労継続支援(生産活動場所の提供、継続的な就労の訓練を行う)／延べ231名 	47,430,069円	3. 特定障害者特別給付	施設入所者やグループホーム等に入所している低所得者の食事の負担、家賃の実費負担額の軽減を行う／延べ138名	1,211,659円	4. 計画相談支援給付	サービス等利用計画を指定特定相談支援事業所が作成した場合に支給／延べ182名	2,475,703円	5. 療養介護医療給付	療養介護給付の医療に係わる費用を支給／延べ24名	2,026,003円	6. 更生・育成医療給付	障がいの除去、若しくは程度を軽くするために必要な医療／4名	850,327円	7. 補装具給付	失われた身体機能や損傷のある身体機能を補うための「補装具」の購入・修理費用の支給／17名	1,523,273円
	事業名等	事業内容・実績等	事業費																								
	1. 介護給付	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護(自宅で入浴・排泄・食事介助)／延べ19名 ・行動援護(行動が困難な人に、外出時の移動等危険回避等支援)／延べ11名 ・生活介護(常に介護を必要とする人に、昼間介助を行い、創作的活動・生産活動の場を提供)／延べ187名 ・施設入所支援(介護が必要な人や通所が困難な人に居住の場を提供)／延べ48名 ・短期入所(介護者の疾病等により、施設等に一時的に預け居住の場を提供)／延べ57名 ・療養介護(病院に入所し、治療や訓練及び生活指導)／延べ24名 	58,043,924円																								
	2. 訓練給付	<ul style="list-style-type: none"> ・共同生活援助(夜間や休日、共同生活する住居で、相談や日常生活上の援助を行う)／延べ95名 ・就労移行支援(一般就労に必要な知識や能力の向上等の訓練を行う)／延べ25名 ・就労継続支援(生産活動場所の提供、継続的な就労の訓練を行う)／延べ231名 	47,430,069円																								
	3. 特定障害者特別給付	施設入所者やグループホーム等に入所している低所得者の食事の負担、家賃の実費負担額の軽減を行う／延べ138名	1,211,659円																								
	4. 計画相談支援給付	サービス等利用計画を指定特定相談支援事業所が作成した場合に支給／延べ182名	2,475,703円																								
	5. 療養介護医療給付	療養介護給付の医療に係わる費用を支給／延べ24名	2,026,003円																								
	6. 更生・育成医療給付	障がいの除去、若しくは程度を軽くするために必要な医療／4名	850,327円																								
7. 補装具給付	失われた身体機能や損傷のある身体機能を補うための「補装具」の購入・修理費用の支給／17名	1,523,273円																									

実績・成果	障害児通所給付等	8. 障害児通所給付等	日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練／延べ488名	17,026,013円	
		9. 障害児相談支援給付	サービス等利用計画を指定特定相談支援事業所が作成した場合に支給／延べ192名	3,622,300円	
		10. 村外施設利用料	大町市心身障害児母子通園訓練施設「あゆみ園」の通所費用を支給／2名	120,000円	
		11. 障がい者支援施設等通所交通費補助金	障がい者支援施設等に通所している者に対して、交通費(実費)を補助／6名	231,300円	
	小計 / 134,560,571円 /				
<p>保険機関手数料 / 258,577円 / 国民健康保険団体連合会、社会保険診療報酬支払基金に対する審査・支払委託に係る手数料</p> <p>診断書作成料 / 69,300円 / 障害支援区分認定に係る診断書作成料</p> <p>国庫負担金返還金 / 2,477,871円 / 令和2年度国庫負担金の返還金</p> <p>電算委託料 / 435,600円 / 障がい福祉に係るシステムを株式会社電算に委託</p> <p>その他負担金 / 185,000円 / 障害支援区分認定審査会費負担金</p> <p>その他需用費 / 74,955円 /</p>					
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
138,236,000	138,061,874	102,935,144			35,126,730

3款	民生費	1項	社会福祉費	3目	障害福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	地域生活支援事業	決算書の頁	P. 47～48
-----	----------	-------	----------

事業内容	障がい者及び障がい児が地域で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう地域の状況に応じた事業を実施し、地域の障がい者福祉の増進を図る。
	1. 要約筆記奉仕員等派遣事業 2. 声の広報作成 3. スポーツ教室開催 4. 移動支援事業 5. 日常生活用具給付 6. ストマ用装具等助成金 7. 障害者余暇活動支援事業 8. 日中一時支援事業 9. 巡回支援専門員 10. 地域活動支援センター運営事業 11. 障がい者相談支援事業運営負担金

実績・成果	事業名	事業内容・実績等	事業費
	1. 要約筆記奉仕員等派遣	聴覚障がい者等の日常生活の情報保障として要約筆記奉仕員等を派遣／7回	204,530円
	2. 声の広報作成 (白馬村社協委託事業)	広報「はくば」等の音声吹き替えを社協に委託して視覚障がい者等に提供／21回	33,586円
	3. スポーツ教室開催 (白馬村社協委託事業)	障がい者スポーツ教室等の開催／3回	17,090円
	4. 移動支援事業	移動が困難な障がい者の外出支援／2名	126,550円
	5. 日常生活用具給付	日常生活を支援する用具の給付／168件	1,796,680円
	6. ストマ用装具等助成金	ストマ用装具の自己負担分補助／35件	27,400円
	7. 障害者余暇活動支援事業 (白馬村社協委託事業)	障がい者の余暇活動を提供／12名	36,000円
	8. 日中一時支援事業	障がい者(児)の一時預かり／188回	849,320円
	9. 巡回支援専門員	専門スタッフが保育所等を巡回して、障がいの早期発見を行う	543,773円
	10. 地域活動支援センター運営事業 (白馬村社協委託事業)	地域活動支援センター(せみとんぼ)の運営	518,127円
11. 障がい者相談支援事業運営負担金 (北アルプス連携自立圏事業)	障がい者相談支援について、大町市を中心とした体制により、運営を大町市社会福祉協議会に委託	1,994,000円	
合計 /6,147,056円/			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
6,375,000	6,147,056	2,755,000			3,392,056

3款	民生費	1項	社会福祉費	4目	社会福祉施設費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	保健福祉ふれあいセンター維持管理事業	決算書の頁	P. 48～49
-----	--------------------	-------	----------

事業内容	1. 保健福祉ふれあいセンター維持管理事業 白馬村保健福祉ふれあいセンターの施設・設備の維持管理を行う。

実績・成果	1. 保健福祉ふれあいセンター維持管理事業／5,856,003 円／		
	業務名等	内容及び実績	事業費
	エレベータ保守点検業務	定期保守、建築基準法に定める定期検査	264,000 円
	警備業務	防犯サービス、火災監視サービス	191,400 円
	消防設備保守点検業務	消防用設備の機能保全のための点検	176,000 円
	地下貯蔵タンク漏洩検査	地下タンクの定期検査	33,000 円
	清掃業務	年2回実施	330,000 円
	施設・設備の修繕	暖房機取替、入口鍵修繕、誘導灯取替等	545,435 円
	燃料費	LPガス、灯油代	302,727 円
	光熱水費	電気代、水道代	2,121,729 円
	LED照明リース料	LED照明器具リース料(H30.6～R7.5)	1,587,600 円
	その他	消耗品・床マットレンタル料等	304,112 円
	計		5,856,003 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	その他(ふれあいセンター使用料)	一 般 財 源
6,073,000	5,856,003			263,100	5,592,903

3款	民生費	1項	社会福祉費	4目	社会福祉施設費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	社会福祉施設事業	決算書の頁	P. 49
-----	----------	-------	-------

事業内容	1. 広域社会福祉施設建設費等の負担

実績・成果	1. 広域社会福祉施設建設費等の負担 (1)北アルプス広域連合負担金 /5,993,000 円/							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿島荘運営費負担金</td> <td>1,409,000 円</td> </tr> <tr> <td>鹿島荘改築事業負担金</td> <td>4,584,000 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,993,000 円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	負担金	鹿島荘運営費負担金	1,409,000 円	鹿島荘改築事業負担金	4,584,000 円	計
項目	負担金							
鹿島荘運営費負担金	1,409,000 円							
鹿島荘改築事業負担金	4,584,000 円							
計	5,993,000 円							

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
5,993,000	5,993,000				5,993,000

3 款	民生費	1 項	社会福祉費	5 目	介護保険費
-----	-----	-----	-------	-----	-------

事業名	介護保険事業	決算書の頁	P. 49～50
-----	--------	-------	----------

事業内容

介護保険法に基づき、保険者である北アルプス広域連合が介護保険事業を運営しており、要介護認定を受けた被保険者に対し、介護サービス事業者が介護保険サービスを提供している。村は、介護保険に関する事務の事務委託に関する規約(平成12年2月1日告示第2号)に基づき、介護保険事業の身近な相談窓口として、介護保険に関する申請等の受付事務を実施している。

実績・成果

1 要介護認定者数(令和4年3月31日現在)
1号被保険者数 2,777名(前年比30名増) (単位:名、%)

認定区分	認定者数	増減	構成比	増減
軽度	要支援1	26	43.9	2.3
	要支援2	45		
	要介護1	97		
中度	要介護2	65	30.5	△4.0
	要介護3	52		
重度	要介護4	58	25.6	1.7
	要介護5	40		
合計	383	3	100.0	0.0

2 介護保険サービス給付件数 (単位:件)

介護保険サービス	要支援	要介護	計	増減
居宅(介護予防)サービス	753	4,459	5,212	△125
地域密着型(介護予防)サービス	0	1,573	1,573	81
介護老人保健施設(特養)※	0	529	529	△82
介護老人保健施設(老健)	0	596	596	48
介護療養型医療施設	0	45	45	8
合計	753	7,202	7,955	△70

※介護老人保健施設(特養)入居者数 (単位:名)

白嶺	35(33)	銀松苑	2(2)	長野市内	1(1)
カトレヤ	1(1)	ライフ松川	1(1)		
高瀬荘	1(3)	リーベおおまち	2(3)	計	43(44)

(注)括弧内は、前年の入居者数

➤ 北アルプス広域連合負担金 167,477,000円 ➤ 国民健康保険団体連合会 16,482円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
167,494,000	167,493,482				167,493,482

3 款	民生費	1 項	社会福祉費	5 目	介護保険費
-----	-----	-----	-------	-----	-------

事業名	地域包括支援センター・地域支援事業	決算書の頁	P. 49～50
-----	-------------------	-------	----------

事業内容

地域包括支援センターの運営と、地域支援事業は、被保険者が要介護状態・要支援状態となることを防止するとともに、要介護状態となった場合でも、可能な限り地域で自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として行うもの。

平成 26 年の制度改正により、従前の介護予防事業等と要支援者に対する予防給付のうち介護予防訪問介護と介護予防通所介護を併せ、介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)に再編される等、多様化したサービスや事業を展開している。

区分	事業内容・実績	事業費(円)
1 介護予防・日常生活支援総合事業		8,457,498
訪問型サービスC (短期集中予防サービス)	理学療法士、作業療法士のリハ専門職等が、訪問により、短期集中(3～6ヵ月)の自立に向けた支援。 1名16回(白馬診療所)	114,880
通所型サービスB (住民主体による支援)	地域住民が主体となって、定期的で開催される通いの場(食事会)に対し1回、5,000円の補助。 18回 延べ79名(ハル家)	90,000
通所型サービスC (短期集中予防サービス)	生活機能を改善するため、トレーニング機器を使用した運動、「まめつた講座」を実施。 36回 延べ193名(神城醫院)	1,120,000
一般介護予防事業	体操、歌などによる介護予防教室の実施。 170回、延べ1,232名(健学塾)	7,132,618
2 包括的支援事業(包括の運営)等		22,149,426
包括的支援事業	地域包括支援センターの人件費負担金(社協) 総合相談1,048件、虐待・権利擁護相談8件	21,542,563
任意事業		606,863
家族介護用品支給事業	在宅の要介護4・5の方の介護者に対し、おむつ等の介護用品代の補助。利用者10名(社協)	485,658
その他事業	電話での安否確認「安心コール」4名 187件(社協) 認知症サポーター養成講座の開催	121,205
3 包括的支援事業(社会保障充実分)		9,124,137
在宅医療・介護連携推進事業	医療・介護関係者の方々の連携のサポートを行う「在宅医療・介護連携支援センター」への運営負担金	102,000
生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーター1名配置に係る人件費等	4,668,503
認知症初期集中支援推進事業	認知症の人及びその家族の支援を包括的、集中的に行う「認知症初期集中支援チーム」への運営負担金	1,102,000
認知症地域支援・ケア向上事業	認知症地域支援推進員1名の配置に係る人件費等	3,226,634
地域ケア会議推進事業	地域ケア会議の開催 4回 事業所連絡会 12回	25,000
合計		39,731,061

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (地域支援事業受託金等)	一 般 財 源
40,007,000	39,731,061			39,731,061	

3款	民生費	1項	社会福祉費	6目	住民総務費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	住民総務事業	決算書の頁	P. 50-51
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 保護司・関係団体を支援し更生保護活動を推進
	2. 人権教育の啓発推進
実績	3. 行路人等の扶助

成果	1. 保護司・関係団体の支援	212,000 円
	・白馬村保護司会活動事業補助金	80,000 円
成果	・大北地区保護司会活動補助金	20,000 円
	・大町人権擁護委員協議会白馬地区委員活動事業補助金	60,000 円
成果	・大町人権擁護委員協議会助成金	52,000 円
	2. 人権教育の啓発推進	
成果	・「第 71 回社会を明るくする運動推進大会」は新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止となったが、啓発番組を作成し、ケーブルテレビで放映した。	
	・人権教室 推進月間の 10 月に開催。令和3年度は白馬幼稚園で開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。	
成果	3. 行路人等の扶助 7,500 円	
	行路人等に対し、運賃相当額を支給	
成果	・500 円×15 人=7,500 円	
	4. その他 10,590,695 円（職員人件費）	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
10,962,000	10,810,195				10,810,195

3 款	民生費	1 項	社会福祉費	6 目	住民総務費
-----	-----	-----	-------	-----	-------

事業名	住民国保事業	決算書の頁	P. 51
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 国民健康保険事業勘定特別会計への繰出 国民健康保険事業は、構造的に国民健康保険税(以下「国保税」と記載)負担能力の低い低所得者の加入割合が高いため、他の被保険者の国保税の負担が相対的に重いものとなっている。 また、保険者の責めに帰さない事情による医療費増等影響を考慮し、国民健康保険事業の運営を安定させるために繰入を実施することとされている。
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	【繰出金の内容】		
	保険基盤安定繰出金	63,433,437 円	保険税軽減等に係る繰出し 保険税軽減分：40,735,700 円 (県 3/4、村 1/4 負担) 保険者支援分：22,697,737 円 (国 1/2、県・村 1/4 負担)
	財政安定化支援事業繰出金	8,802,000 円	保険財政の安定・健全化に係る繰出し
	地方単独事業減額措置繰出金	380,465 円	地方単独事業(公費給付調整額)に係る繰出し
	出産育児一時金繰出金	2,789,333 円	出産育児一時金(費用の 2/3 を繰出し)
	人件費繰出金	15,839,523 円	職員人件費(2 名分)に係る繰出し
	事務費繰出金	6,893,048 円	事務費に係る繰出し
	計	98,137,806 円	
※国民健康保険事業特別会計への繰出金 令和3年度の繰出額は、前年度比 6,335,202 円の減となった。保険基盤安定繰り出し金の減額が主な要因である。 保険基盤安定制度により、国保税軽減分(低所得者に対する保険税軽減相当額の繰出し)及び保険者支援分(保険税軽減の対象となる低所得者数に応じた財政支援としての繰出し)については、国県の補助がある。 また、交付税措置のある費用については、村の負担分と合わせ国民健康保険事業勘定特別会計へ繰出しを実施した。保険者の責めに帰さない事情(低所得者数・年齢構成差)による保険給付費の増を勘案した財政安定化支援事業、及び出産育児一時金、職員給与等に係る人件費の繰出し、事業運営に係る事務費の所要額の繰出しを実施した。			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
98,138,000	98,137,806	47,575,077			50,562,729

3款	民生費	1項	社会福祉費	6目	住民総務費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	後期高齢者医療事業	決算書の頁	P. 50-51
-----	-----------	-------	----------

事業内容	1. 後期高齢者医療広域連合への負担金の支払い 2. 後期高齢者医療特別会計への繰出し 3. 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業の取り組み
------	-----------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 後期高齢者医療広域連合への負担金			
	区分	令和3年度	内 容	前年比
	療養給付費負担金	70,242,589 円	療養給付費に係る負担金	△1,326,928 円
	事務費負担金	3,657,011 円	事務費に係る負担金	22,993 円
	合 計	73,899,600 円		△1,303,935 円
	2. 後期高齢者医療特別会計への繰出し			
	区分	令和3年度	内 容	前年比
	事務費繰出金	1,630,538 円	事務費分に係る繰出し	△603,784 円
	保険基盤安定繰出金	21,688,082 円	保険料軽減分に係る繰出し	362,023 円
	合 計	23,318,620 円		△241,761 円
3. 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業の取り組み				
①低栄養防止指導 対象者45人中36人を抽出し、保健師、管理栄養士による面談・訪問・電話により、心身機能（フレイル）の状況、栄養状態を把握				
②生活習慣病等重症化予防 対象者30人中26人を抽出し、保健師、管理栄養士による2回の保健指導により、アセスメント結果に応じ目標を設定し、適切な治療につなげるための保健指導、受診勧奨を実施				
③健康状態不明者実態把握 対象者34人中29人を抽出し、保健師、管理栄養士及び地域包括支援センター職員の訪問による健診受診勧奨及び状況確認を実施。健診受診に結び付いた人数 5名				
④健康教育・健康相談・フレイル状況の把握 保健師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士による運動と栄養をテーマにしたフレイル予防に係る健康相談を15カ所の通いの場で実施する予定だったが、コロナ禍の影響により中止、縮小せざるを得ず、5カ所での実施となった。代わりに、通いの場や家でもフレイル予防に向けた体操ができるようDVDを作成した。ユーテレ白馬で放映。				
4. その他(人件費等) 8,316,148 円				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (県負担金、広域 連合負担金等)	一 般 財 源
105,871,000	105,534,368	16,266,061		8,475,866	80,792,441

3款	民生費	1項	社会福祉費	7目	福祉医療費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	福祉医療費給付事業	決算書の頁	P. 51-52
-----	-----------	-------	----------

事業内容	<p>受給者に対し、保険給付に係る自己負担分から1レセプトあたり500円の自己負担額を控除し、福祉医療給付費として支給</p>

実績・成果	1. 受給者数					
	区 分			令和4年3月31日現在		
				世帯数	受給者数	
	子ども(0～18歳到達の年度末まで)			642世帯	1,126名	
	障がい者 (身体障がい者1～4級、療育手帳A1～B2、精神手帳1～3級、 国民年金別表該当者、特別児童扶養手当該当者)			279世帯	293名	
	母子家庭・父子家庭・父母のいない子			54世帯	124名	
	計			975世帯	1,543名	
	2. 給付実績					
	区 分	診療等件数 (レセプト件数)	総医療費	支給該当件数 (レセプト件数)	支 給 額	
						うち県補助金
子ども	8,568件	104,017,219円	8,489件	18,244,877円	2,974,000円	
障がい者	3,934件	277,030,746円	2,068件	16,482,158円	7,317,000円	
母子等	927件	36,188,690円	749件	2,080,514円	1,005,000円	
計	13,429件	417,236,655円	11,306件	36,807,549円	11,296,000円	
福祉医療費の支給により、受給者の医療費負担の軽減を図った。						
3. その他 2,422,702円(診療報酬手数料、委託料等)						
○事務費補助金〔歳入〕 福祉医療に関する事務費として長野県から補助金が交付 補助率:補助基準額の1/2=522,000円						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
39,586,000	39,230,251	11,818,000			27,412,251

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	児童福祉総務事業	決算書の頁	P. 52～53
-----	----------	-------	----------

事業内容	<p>1. 白馬村就学支援委員会 支援を必要とする児童生徒等の就学相談や教育支援に係る事項について、教育委員会の諮問に応じ調査、審議を行い、教育委員会に報告する。</p>
------	-------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 白馬村就学支援委員会 児童・生徒と保護者、学校、教育委員会が円滑に合意形成を図るため、医療・保健の関係部局等と連携を図りながら、就学支援に関して下記のとおり実施した。</p> <p>(1) 会議開催回数 … 就学支援委員会 3回 就学支援委員会小委員会 2回</p> <p>(2) 委員数 … 15名（内 報酬支払対象者 3名）</p> <p>(3) 就学相談や教育支援に関する調査、審議</p> <p>児童生徒 17名について、就学先又は学びの場（特別支援学級・通級指導教室等）の審議し、保護者及び関係機関との合意形成に向け調整を行い、今後の支援についても確認した。</p> <p>事業費内訳</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>21,195,076 円</td> <td>職員 3 名、就学支援委員</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>38,810 円</td> <td>地域子育て支援補償保険料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21,233,886 円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	内 容	人件費	21,195,076 円	職員 3 名、就学支援委員	事業費	38,810 円	地域子育て支援補償保険料	合計	21,233,886 円	
区分	金額	内 容											
人件費	21,195,076 円	職員 3 名、就学支援委員											
事業費	38,810 円	地域子育て支援補償保険料											
合計	21,233,886 円												

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
21,289,000	21,233,886	0	0	0	21,233,886

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	放課後子どもプラン事業(放課後児童クラブ)	決算書の頁	P. 52～53
-----	-----------------------	-------	----------

事業内容	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。
	1. 名称 白馬北小放課後児童クラブ(白馬村保健福祉ふれあいセンター内) 白馬南小放課後児童クラブ(白馬南小学校体育館内)
	2. 開設日と開設時間 日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く日 学校の授業日:下校時～午後6時 学校の休業日:午前8時～午後6時
	3. 利用料 2,300円/人・月

実績成果	1. 登録者数(実数)																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北小児童クラブ</td> <td>61</td> <td>59</td> <td>59</td> <td>37</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>南小児童クラブ</td> <td>20</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>81</td> <td>83</td> <td>84</td> <td>49</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>	年	H29	H30	R1	R2	R3	北小児童クラブ	61	59	59	37	46	南小児童クラブ	20	24	25	12	14	合計	81	83	84	49	60
	年	H29	H30	R1	R2	R3																			
	北小児童クラブ	61	59	59	37	46																			
	南小児童クラブ	20	24	25	12	14																			
合計	81	83	84	49	60																				

実績成果	2.利用者																																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設日</td> <td>25</td> <td>23</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>24</td> <td>26</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>26</td> <td>294</td> </tr> <tr> <td>北小放課後児童クラブ</td> <td>188</td> <td>248</td> <td>290</td> <td>315</td> <td>289</td> <td>223</td> <td>276</td> <td>307</td> <td>330</td> <td>186</td> <td>233</td> <td>260</td> <td>3,145</td> </tr> <tr> <td>南小放課後児童クラブ</td> <td>74</td> <td>77</td> <td>99</td> <td>79</td> <td>88</td> <td>79</td> <td>85</td> <td>91</td> <td>64</td> <td>76</td> <td>51</td> <td>40</td> <td>903</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>262</td> <td>325</td> <td>389</td> <td>394</td> <td>377</td> <td>302</td> <td>361</td> <td>398</td> <td>394</td> <td>262</td> <td>284</td> <td>300</td> <td>4,048</td> </tr> <tr> <td>前年度増減</td> <td>31</td> <td>109</td> <td>30</td> <td>26</td> <td>46</td> <td>△16</td> <td>46</td> <td>146</td> <td>107</td> <td>43</td> <td>41</td> <td>2</td> <td>611</td> </tr> </tbody> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	開設日	25	23	26	25	25	24	26	24	24	23	23	26	294	北小放課後児童クラブ	188	248	290	315	289	223	276	307	330	186	233	260	3,145	南小放課後児童クラブ	74	77	99	79	88	79	85	91	64	76	51	40	903	合計	262	325	389	394	377	302	361	398	394	262	284	300	4,048	前年度増減	31	109	30	26	46	△16	46	146	107	43	41	2	611
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計																																																																							
	開設日	25	23	26	25	25	24	26	24	24	23	23	26	294																																																																							
	北小放課後児童クラブ	188	248	290	315	289	223	276	307	330	186	233	260	3,145																																																																							
	南小放課後児童クラブ	74	77	99	79	88	79	85	91	64	76	51	40	903																																																																							
	合計	262	325	389	394	377	302	361	398	394	262	284	300	4,048																																																																							
前年度増減	31	109	30	26	46	△16	46	146	107	43	41	2	611																																																																								

実績成果	3. 運営経費																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>8,047,001円</td> <td>常勤指導員4名(各児童クラブ2名) 代替指導員2名 計 6名</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>35,574円</td> <td>灯油</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>174,170円</td> <td>通信費、機器借上料</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>283,881円</td> <td>消耗品費、保険料、口座振替手数料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,540,626円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	内容	人件費	8,047,001円	常勤指導員4名(各児童クラブ2名) 代替指導員2名 計 6名	燃料費	35,574円	灯油	管理費	174,170円	通信費、機器借上料	事業費	283,881円	消耗品費、保険料、口座振替手数料	合計	8,540,626円	
	区分	金額	内容																
	人件費	8,047,001円	常勤指導員4名(各児童クラブ2名) 代替指導員2名 計 6名																
	燃料費	35,574円	灯油																
	管理費	174,170円	通信費、機器借上料																
事業費	283,881円	消耗品費、保険料、口座振替手数料																	
合計	8,540,626円																		

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (負担金)	一般財源
8,663,000	8,540,626	4,908,000	0	1,039,600	2,593,026

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	放課後子どもプラン事業(放課後子ども教室)	決算書の頁	P. 52～53																																									
事業内容	放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、異年齢間の交流の促進と、地域の人との関わりを求めて、児童も大人も共に生き、共に育ちあう場の創造を図る。																																											
	<p>1. 名称 北小放課後子ども教室(白馬村役場多目的研修集会施設内)</p> <p>2. 開設日と開設時間 学校開校日の毎週月・水曜日 学校の授業日:下校時～午後5時</p> <p>3. 負担金 1,000円/人・年</p>																																											
実績	1. 利用登録者数 23名																																											
	<p>2. 利用者数 (単位:名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設日数(日)</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>延べ人数</td> <td>24</td> <td>81</td> <td>109</td> <td>83</td> <td>56</td> <td>18</td> <td>102</td> <td>116</td> <td>92</td> <td></td> <td></td> <td>21</td> <td>702</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1月、2月は、新型コロナウイルスの影響により受け入れ停止したため</p>			月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	開設日数(日)	2	6	8	6	4	1	8	8	7			2	52	延べ人数	24	81	109	83	56	18	102	116	92			21
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計																															
開設日数(日)	2	6	8	6	4	1	8	8	7			2	52																															
延べ人数	24	81	109	83	56	18	102	116	92			21	702																															
成果	<p>3. その他活動 ・夏休み特別子ども教室実施 地域の方にご協力いただき、ペットボトルを活用した船を作成し、木流川で遊びました。</p>																																											
	<p>事業費内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>497,838円</td> <td>指導員3名</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>256,332円</td> <td>通信費、備品購入費</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>29,192円</td> <td>消耗品費</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>783,362円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備品:子ども教室用 書類保管キャビ 机6台</p>			区分	金額	内容	人件費	497,838円	指導員3名	管理費	256,332円	通信費、備品購入費	事業費	29,192円	消耗品費	合計	783,362円																											
区分	金額	内容																																										
人件費	497,838円	指導員3名																																										
管理費	256,332円	通信費、備品購入費																																										
事業費	29,192円	消耗品費																																										
合計	783,362円																																											
予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)																																										
		国県支出金	地方債	その他(負担金)	一般財源																																							
790,000	783,362	324,000	0	23,000	436,362																																							

3 款	民生費	2 項	児童福祉費	1 目	児童福祉総務費
-----	-----	-----	-------	-----	---------

事業名	児童手当給付事業	決算書の頁	P. 52～53
-----	----------	-------	----------

児童を養育している家庭等の生活の安定に寄与すること及び次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、中学校修了までの児童の保護者等に児童手当を年3回(6月、10月、2月)支給する。

児童手当月額支給額(1人当たり)

3歳未満 … 一律 15,000 円

3歳以上小学校修了前 … 10,000 円(第3子以降^{*}は 15,000 円)

中学生 … 一律 10,000 円

児童の保護者等の所得が所得制限限度額以上の場合 … 一律 5,000 円

^{*}第3子以降とは、高校卒業までの養育している児童のうち、3番目以降の児童のことをいう。

実績

1. 児童手当の支給 117,150,000 円

月	6月 (2～5月)	10月 (6～9月)	2月 (10～1月)	合計
対象児童数	3,638名	3,506名	3,577名	10,721名
(内3歳未満)	552名	515名	505名	1,572名
(内小学校修了前)	2,261名	2,173名	2,252名	6,686名
(内中学校修了前)	825名	818名	820名	2,463名
支給金額	39,870,000円	38,335,000円	38,945,000円	117,150,000円

前年比 延対象児童数: △306名 支給金額 : △4,470,000円

2. その他の支出 597,501円

消耗品(目隠しシール等) 46,981円、印刷製本費(封筒、支払通知書等)30,220円
電算委託料 520,300円(財源:子ども・子育て支援事業費国庫補助金 520,000円)

特定財源内訳 (単位:円)

	被用者	非被用者	特例給付	合計
国庫交付金	54,572,666	24,390,000	1,423,333	80,385,999
県費負担金	11,880,332	6,100,000	355,833	18,336,165
合計	66,452,998	30,490,000	1,779,166	98,722,164

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源
117,795,000	117,747,501	99,242,164	0	0	18,505,337

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	児童手当等給付事業(その他)	決算書の頁	P. 53										
事業内容	<p>1. 施設型給付費 子ども・子育て支援新制度に基づき、新制度に移行した幼稚園に公定価格より算出された給付費を利用施設に支出。</p> <p>2. 地域型保育給付費 子ども・子育て支援新制度に基づき、認定こども園等を利用する子どもがいる場合、公定価格により算出された給付費を利用施設に支出。</p> <p>3. 施設等利用給付費 令和元年 10 月より開始された幼児教育・保育無償化により、幼稚園等を利用する子どもの利用料(保育料)について、3 歳以上児は、月額 25,700 円まで。3 歳未満児は、月額 42,000 円まで、保育料等が無償となる。 ※3 歳以上児で、保育の必要性の認定を受けた場合には、預かり保育等が月額最大 11,300 円まで無償となる。 ※3 歳未満児は、保育の必要性の認定があり、住民税非課税世帯のみ対象となる。</p> <p>4. 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例交付金 新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く保育士等に対して、処遇改善のため、令和 4 年 2 月から 9 月までの間、収入を3%程度引き上げるための措置実施することを目的とした交付金。</p>												
	実績・成果	<p>1. 施設型給付費 49,801,810 円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用施設</th> <th>年齢</th> <th>対象人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白馬幼稚園</td> <td>3 歳以上児</td> <td>63 名</td> </tr> <tr> <td>こまくさ幼稚園</td> <td>3、5 歳児 (各1名)</td> <td>2 名</td> </tr> </tbody> </table>			利用施設	年齢	対象人数	白馬幼稚園	3 歳以上児	63 名	こまくさ幼稚園	3、5 歳児 (各1名)	2 名
		利用施設	年齢	対象人数									
		白馬幼稚園	3 歳以上児	63 名									
こまくさ幼稚園		3、5 歳児 (各1名)	2 名										
<p>2. 地域型保育給付費 13,933,300 円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用施設</th> <th>年齢</th> <th>対象人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Familia Hakuba</td> <td>未満児</td> <td>5 名</td> </tr> </tbody> </table>			利用施設	年齢	対象人数	Familia Hakuba	未満児	5 名					
利用施設	年齢	対象人数											
Familia Hakuba	未満児	5 名											

3. 施設等利用給付費 500,350 円

対象施設	種別	対象人数(名)	給付額(円)
白馬幼稚園	預かり保育	185	426,350
こどものにわ	認可外保育施設	2	74,000
合計		187	500,350

本事業により、幼稚園を初めとした保育施設利用の金銭的な負担は軽減されている。

- ・白馬幼稚園の授業料については、幼稚園による法定代理受領により幼稚園への支出。
- ・一時預かり、幼稚園預かり保育、認可外保育施設利用料は、償還払いにより利用者へ支出。

4. 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例交付金 273,425 円

対象施設	種別	給付額(円)
白馬幼稚園	幼稚園	173,825
Familia Hakuba	家庭的保育事業	99,600
合計		273,425

5. その他

過年度国・県補助金等還付金 8,003,996 円

○令和2年度精算分

子育てのための施設等利用給付交付金返還金(国庫):2,921,525 円

子育てのための施設等利用給付交付金返還金(県費):1,460,763 円

子ども・子育て支援交付金返還金:1,280,000 円

子どものための教育・保育給付交付金返還金(国庫):1,701,598 円

子どものための教育・保育給付交付金返還金(県費):26,110 円

子育て世帯等臨時特別給付金給付事務費補助金返還金:614,000 円

実
績
・
成
果

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
72,525,000	72,512,881	46,591,169	0	19,614,000	6,307,712

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	子育て世帯への臨時給付金事業		決算書の頁	P. 52～53																
事業内容	1. 子育て世帯臨時特別給付金事業(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取り組みの一つとして、児童手当を受給する世帯に対し、臨時特別給付金を支給する 2. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(その他世帯)(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯以外の世帯に対し、児童手当又は特別児童扶養手当を受給している者であって、住民税非課税世帯に対し給付金を支給する。また、新型コロナウイルスの影響を受けて家計が急変した者に対しても支給する。 3. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(ひとり親世帯)(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に対し、給付金を支給する。																			
	1. 子育て世帯臨時特別給付金事業 (1) 支給金額 … 100,000 円/児童 (2) 事業費 <table border="1" data-bbox="300 860 1369 1095"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬・職員手当</td> <td>200,000 円</td> <td>会計年度任用職員報酬</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,592,900 円</td> <td>消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託</td> </tr> <tr> <td>臨時特別給付金</td> <td>111,700,000 円</td> <td>1,117 名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>113,492,900 円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※臨時特別給付金のうち、3,400 千円(令和3年度村立替分及び令和4年度支給分)は令和4年度で補助申請を行います。					区分	金額	内容	報酬・職員手当	200,000 円	会計年度任用職員報酬	事務費	1,592,900 円	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託	臨時特別給付金	111,700,000 円	1,117 名	合計	113,492,900 円	
区分	金額	内容																		
報酬・職員手当	200,000 円	会計年度任用職員報酬																		
事務費	1,592,900 円	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託																		
臨時特別給付金	111,700,000 円	1,117 名																		
合計	113,492,900 円																			
実績成果	2. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(ひとり親世帯以外) (1) 支給金額 … 50,000 円/児童 (2) 支給対象者 … 令和3年4月分児童手当又は特別児童扶養手当を受給しており、住民税非課税者・収入激減者 <table border="1" data-bbox="300 1312 1369 1576"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬・職員手当</td> <td>518,047 円</td> <td>会計年度任用職員報酬・職員手当</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,156,781 円</td> <td>消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託</td> </tr> <tr> <td>生活支援特別給付金</td> <td>9,600,000 円</td> <td>192 名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,274,828 円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区分	金額	内容	報酬・職員手当	518,047 円	会計年度任用職員報酬・職員手当	事務費	1,156,781 円	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託	生活支援特別給付金	9,600,000 円	192 名	合計	11,274,828 円	
	区分	金額	内容																	
報酬・職員手当	518,047 円	会計年度任用職員報酬・職員手当																		
事務費	1,156,781 円	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託																		
生活支援特別給付金	9,600,000 円	192 名																		
合計	11,274,828 円																			
3. 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親分) (1) 支給金額 … 50,000 円/児童 (2) 支給対象者 … 令和3年4月分の児童扶養手当受給者・公的年金等受給しており、児扶の手当てが全額停止されている方・収入が激減している方 (3) 事業費 … 312,805 円(職員手当・消耗品・通信運搬費) (4) その他 … 給付金の支払いは、長野県が実施し、申請受付等の事務のみを行った																				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)																		
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源															
125,733,000	125,080,533	122,604,000	0	0	2,476,533															

3款	民生費	2項	児童福祉費	2目	子育て支援費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	子育て支援事業	決算書の頁	P.53～54
-----	---------	-------	---------

事業内容	1. 子育て世代包括支援センターの運営 (1) 個別相談・発達検査 (2) 関係機関との連携 2. 療育教室の実施 3. 保護者向けガイダンス・勉強会・講座の実施 4. 健診等への協力 5. 病児・病後児保育事業 6. その他の子育て支援に関する事業 (1) ホームページ改修 (2) 子育て支援アプリの活用

実績・成果	1. 子育て世代包括支援センターの運営 子育て世代包括支援センター(白馬村子育て相談支援センター おひさま)では、妊娠期から18歳までの子育て家庭について、一人ひとりの状況に寄り添い、切れ目なくサポートをおこなっている。 (1) 個別相談・発達検査 ① 相談件数 318件(面談・電話) → 前年度比 △82件 ② 相談内容 妊娠期・子育て・家庭・園生活・学校生活・その他 ＊学校生活の相談が最多。学校の学習支援・支援体制・集団生活の難しさの相談が多い。 ＊継続して相談を受ける事があり、必要に応じて関係機関へつなげる事ができた。 ③ 各種検査														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>検査</th> <th>2年度件数</th> <th>3年度件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WISC IV知能検査</td> <td>19</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>ASA社会適応検査</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>新版K式発達検査</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>Vineland-II適応行動尺度</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>＊病院受診しているお子さんは病院にて検査を行っている。</p> (2) 関係機関との連携 ① 保育園、幼稚園、南・北小学校、中学校、高校を訪問し、園児・児童・生徒の参観、支援会議へ参加 ② 情報提供引継ぎシートの作成	検査	2年度件数	3年度件数	WISC IV知能検査	19	14	ASA社会適応検査	2	0	新版K式発達検査	11	10	Vineland-II適応行動尺度	2
検査	2年度件数	3年度件数													
WISC IV知能検査	19	14													
ASA社会適応検査	2	0													
新版K式発達検査	11	10													
Vineland-II適応行動尺度	2	0													

情報提供元	情報提供先	作成数(件)
子育て支援課	白馬幼稚園	2
しろま保育園	安曇養護学校	1
しろま保育園	白馬南小学校	1
しろま保育園	白馬北小学校	2
白馬南小学校	白馬中学校	2
白馬北小学校	白馬中学校	4
白馬中学校	村内高校	4
白馬中学校	村外高校	1
合計		17

③特別支援教育コーディネーター連絡会の開催

本村の特別支援教育の支援体制の課題、幼・保・小・中学校の連携体制、情報交換を目的として設置し開催。(開催日: R3.4.30)

参加者:各小・中学校特別支援教育コーディネーター・幼稚園・保育園・子育て支援課

*村の特別支援教育を考える上で、各機関との連携・情報共有の大切さを感じ、今後も定期的に開催をする。

2.療育教室の実施

(1)あそびの教室 ほっぷ (母子保健事業で実施)

(2)あそびの教室 すてっぷ

対 象	未就園児(2歳児対象) あそびの教室ほっぷ終了後、さらに小集団活動を継続希望する親子
実 績	6月～3月 約月1回 実施回数:21回 参加延べ人数:98名(前年度 112名)

冬季間、入園に向けて母子分離コースを行った。

(3)あそびの教室 じゃんぷ

対 象	就園児で、集団生活に困り感を感じる親子を対象に小集団で活動			
実 績	前年度『すてっぷ』『じゃんぷ』に参加した児童を対象に実施していたが、幼稚園保育園児全員にお知らせし、申し込みいただき行う。			
	区分	登録者数	実施回数	参加延べ人数
	年長児	21名(前年19名)	19回(前年14回)	81名(前年88名)
	年中児	14名(前年20名)	12回(前年12回)	67名(前年96名)
	年少児	16名(前年7名)	17回(前年7回)	63名(前年52名)

(4)個別療育

対象児:1名/6回

(5)5歳発達相談

1.対象児

今年度対象児 平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ・年長転入児

対象児童数 52名(令和3年4月1日現在)

2.実施状況

しろうま保育園 年中27名 年長1名 3回実施(1回コロナ感染症拡大で延期)

白馬幼稚園 年中15名 2回実施

3.保護者向けガイダンス・勉強会・講座

(1)就学ガイダンスの開催

小学校に入学するにあたり、すべての子どもが持てる力を最大限に発揮し、共に学び合える教育を受けられる「学びの場」について説明。

対象者:白馬幼稚園としろうま保育園の年中・年長児の保護者

区分	白馬幼稚園	しろうま保育園
開催日	中止	12月15日

*新型コロナウイルス感染対策のため幼稚園は資料配布のみ。

(2)その他の勉強会・講座

勉強会・講座名	参加延べ人数
ペアレントトレーニング(全4回)	38人(前年70人)
親の会(発達障がい等の診断のある児童の保護者)全7回	7人(前年7人)

4. 健診等への協力

1才3か月相談、2歳相談(集団活動の実施)およびあそびの教室ほっぷ、3歳健診に協力

5. 病児病後児事業 519,000円(事業費)

北アルプス連携自立圏事業として、令和2年10月より大町市立大町総合病院にて、病児・病後児保育が開始され、病後児保育を必要としている、保護者の利便性向上が図られた。
令和3年度

	利用人数	利用延べ人数	登録数	利用日数
白馬村	5名	9名	10名	9日
全体	49名	81名	102名	68名

6. その他の子育て支援に関する事業

(1)ホームページ改修事業 440,000円(管理費)

行政公式ホームページ内に、子育て支援特設サイトを開設して、子育て情報を集約したページを開設

(2)子育て支援アプリ 244,080円(事業費)

子育て支援アプリにより、妊娠中の健康記録から子どもの成長記録、子育て情報を提供する。また、健診やイベント情報をタイムリーに周知することにより、受診忘れを未然に防ぐ。

	令和2年度	令和3年度
登録者数	203名	246名

(年度末の人数)

(3)子育て支援業務 30,000円(管理費)

各学校(北小・南小・中学)への就学支援事業委託料として、30,000円(各校 10,000円)

6. 運営経費

区分	金額	内 容
人件費	18,587,180円	職員2人、相談員2人、託児保育士等
管理費	501,478円	ホームページ改修、子育て支援業務委託料、通信費
事業費	1,042,968円	ペアレントトレーニング講師謝礼、消耗品費、負担金
合計	20,131,626円	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
20,454,000	20,131,626	8,400,000	0	831,000	10,900,626

3款	民生費	2項	児童福祉費	2目	子育て支援費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	子育て支援事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 54
-----	----------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>保育所等における感染予防対策として、水道蛇口を自動水栓にする工事を実施した。 設置個所:しろうま保育園、子育て支援ルームの保育室、トイレ等の蛇口 交換した口数:水だけの単水栓が3口 水とお湯の混合水栓が11口</p>
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
<p>保育園等における間接的な接触による感染を防止するため。</p>	<p>保育園等で共同使用する保育室等の水栓を非接触型の自動水栓に交換する。</p>	<p>しろうま保育園 混合水栓 11口 支援ルーム 単水栓 3口</p>	<p>しろうま保育園、子育て支援ルームで、希望する水栓については100%整備をすることができた。非接触型自動水栓による感染予防効果については数値的なデータを取ることは難しいが、保育現場における間接的な接触経路でリスクの高い個所の対策ができたことは、安全性の向上や園児たちの安心は大いに担保されたと考えている。</p>

実績・成果

施工前の水栓(蛇口を回して水を出す) → 施工後の水栓(手をかざすだけで水が出ます)



予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,158,000	1,157,200	1,157,200	0	0	0

3款	民生費	2項	児童福祉費	3目	保育所費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	しろうま保育園運営事業	決算書の頁	P. 54～56
-----	-------------	-------	----------

事業内容	1. 保育事業 生後10カ月児～就学前児までの保育を実施 開園時間 7:30～18:30
	2. 特別保育事業
	(1) 障がい児保育 加配保育士を配置し保育を実施
	(2) 延長保育 延長保育士を配置し保育を実施 朝 7:30～8:00 夕方 16:30～18:30 (3) 希望保育 職員が当番制で保育を実施 土曜日・お盆休み・春休み

実績成果	1. 保育事業 子ども・子育て支援新制度に基づき、保育の必要性の認定した上で入所とし、1ヶ月の就労時間により、保育の必要量の区分を保育標準時間利用(1日最大11時間までの利用)と、保育短時間利用(1日最大8時間までの利用)として、朝7:30～夕方18:30まで保育を提供する。																														
	(単位:人)																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">年 齢</th> <th style="width: 20%;">園児数</th> <th style="width: 20%;">保育士数</th> <th style="width: 20%;">標準時間 利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5歳児</td> <td>35</td> <td>2(1)</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>34</td> <td>2(1)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>35</td> <td>2(2)</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>2歳児</td> <td>25</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">10</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>1歳児</td> <td>24</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>0歳児</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>158</td> <td>16(4)</td> <td>51</td> </tr> </tbody> </table>	年 齢	園児数	保育士数	標準時間 利用人数	5歳児	35	2(1)	14	4歳児	34	2(1)	13	3歳児	35	2(2)	10	2歳児	25	10	6	1歳児	24	8	0歳児	5	0	合 計	158	16(4)	51
	年 齢	園児数	保育士数	標準時間 利用人数																											
	5歳児	35	2(1)	14																											
	4歳児	34	2(1)	13																											
	3歳児	35	2(2)	10																											
	2歳児	25	10	6																											
	1歳児	24		8																											
	0歳児	5		0																											
合 計	158	16(4)	51																												
() 障がい児加配保育士 令和4年3月31日現在																															
<参考> 保育士配置基準(国): 保育士1人に対する保育できる児童数																															
0歳児・・・3人、1・2歳児・・・6人、3歳児(年少)・・・20人																															
4・5歳児(年中・長)・・・30人																															
2. 特別保育事業																															
(1) 障がい児保育																															
① 家族の希望・意向の聞き取り等をもとに、個別支援計画(前期・後期)を作成し保育した。																															
② 病院の診察やリハビリに同行し、保育園での様子を伝えたり、アドバイスいただいたり、保護者との情報共有や園児の状況確認を行い保育した。																															
③ 障がいの診断の有無に関わらず、5歳発達相談で支援や経過観察が必要とされた園児や保護者・保育士からの相談があった園児に対しては、スクラムネットの協力のもと相談や発達検査を行い、必要に応じてこども病院や大町病院の発達外来・リハビリ、子育て相談支援センターのあそびの教室、大町市のキッズウィル、小谷村のそらいろなどにつなげ、園児の育ちを保護者と共通理解し発達を促す支援を行った。また、そらいろとは定期的にモニタリングを実施した。																															
④ 入学に不安を抱えている園児とその保護者に対して、就学前に小学校へ見学に行き不安を解消する機会を作った。																															

(2)延長保育

- ① 通常の登降園時間に送迎できない保護者のお子さんを、延長保育室(2 部屋)で延長保育担当保育士(4~5 人)が保育した。
- ② 保育無償化後から保育標準時間契約児が増えているため、保育士資格を持つ 4 名に加え、保育士資格を持たない保育補助 3 名(うち 2 名は保育関係への進学を希望している白馬高校生)を採用して保育した。

(単位:人)

利用区分	利用者数 *延べ人数	月平均	対前年比
保育標準時間	578	48.2	+10
月契約	107	8.9	△30
緊急利用	224	18.7	△29

(3)希望保育

- ① 事前に申し込みがあった園児を保育した。

(単位:人)

種類(実施日数)	利用者数 *延べ人数	日平均 (最大人数)	対前年比
土曜日 (50)	919	18.38(25)	△159
お盆休み (2)	75	37.5 (41)	△11
春休み (4)	212	53(58)	△83

*春休み、前年実施日数は6日

3. 職員研修

(1)研修会(参加人数)

- 北安曇郡保育連盟公開保育(1)・長野県子育て支援員研修(オンライン研修)(2)
- 第61回関東ブロック保育研究大会基調講演(オンデマンド配信)(22)
- 特別な支援を必要とする児童生徒への対応について学ぶ研修会(1)
- 大北地区保育所保育士等研修会(2)・大北地域食育フォーラム(1)
- 第60回長野県保育研究大会記念講演(オンデマンド配信)(21)
- 園内研修会(危険予知訓練 KYT・保育専門相談員来園日に併せて実施)(42)
- 大北障がい保健福祉圏域自立支援協議会こども支援部会主催講演会(1)
- 社会福祉施設等における感染症等の発生及びまん延防止等に係る研修会(1)

(2)参加者数 延べ 94 名

園長 7、主任保育士 10、保育士 76、栄養士 1

4. 運営経費

区分	金額	内容
人件費	117,617,262 円	職員 12 人、臨時的任用職員 3 人、会計年度任用職員(保育士・延長保育士・栄養士・給食調理員) 29 人、嘱託医 2 人等
燃料・光熱水費	4,525,241 円	電気・水道・灯油・ガス料金
管理費	3,564,237 円	施設管理委託料、工事請負費、修繕費、通信費、原材料費、OA機器借上料、ピアノ調律等手数料
事業費	12,430,029 円	給食賄材料費、消耗品費、備品購入費、保険料、口座振替手数料、印刷製本費、負担金
合計	138,136,769 円	

・主な工事請負費

- ① FF 暖房機入替 420,585 円
- ② 高圧コンデンサー改修工事 184,800 円
- ③ 光回線工事 19,800 円

・主な修繕費

- ① 給食室内修繕(ガスバーナー・スチコン・作業台等) 110,550 円
- ② エアコン(開園時から設置の二基) 34,100 円
- ③ その他(室内遊具・鉄棒・自動ドア・引き戸等) 68,002 円

・主な施設管理委託料

- ① 電算業務委託 554,400 円 … 保育料システム
- ② 衛生検査業務委託 282,887 円 … 保菌検査、拭き取り検査
- ③ 防犯業務委託 240,900 円 … 防犯システム、絆メール
- ④ 電気保安業務委託 189,060 円 … 電気設備の保安点検
- ⑤ 消防施設点検業務委託 117,700 円 … 消防設備・防火シャッターの点検
- ⑥ 特殊建物点検業務委託 145,200 円
- ⑦ 空調機保守点検業務委託 132,000 円
- ⑧ 園庭樹木枝打ち業務委託 246,400 円
- ⑨ 園庭樹木(桜・こぶし)風倒害修復業務委託 79,200 円

・主な備品購入費

- ① インターネット用 PC 138,325 円
- ② 光回線用ルーター 38,000 円

・給食賄材料費 9,230,414 円

・白馬村多子世帯保育料軽減事業

保育料の軽減	4 世帯	4 名	156,000 円
第 3 子	4 世帯	4 名	156,000 円
第 4 子	0 世帯	0 名	0 円

しろま保育園 4 世帯 4 名の児童が対象。該当者の保育料は、軽減分を差し引いて請求を行っています。

多子世帯保育料減免事業費補助金 78,000 円(1/2 費補助金)

・保育料の減免(還付) 597,440 円

新型コロナウイルス感染症による休園、学級閉鎖、延長保育利用の自粛要請に応じた日(1/11~1/14、3/17~3/18)と、蔓延防止期間中の欠席(1/27~3/6)について減免としました。

副食費 187,540 円 保育料 409,900 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	そ の 他 (保育料・延長保育料・ 給食費、ふるさと基金)	一 般 財 源
139,333,000	138,136,769	78,000	0	14,198,260	123,860,509

3 款	民生費	2 項	児童福祉費	3 目	保育所費
-----	-----	-----	-------	-----	------

事業名	子育て支援ルーム運営事業	決算書の頁	P. 54～56
-----	--------------	-------	----------

事業内容	<p>1. 地域子育て支援拠点事業(ひろば型)として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行い、子育てについての相談、情報提供、助言、援助を行う。</p> <p>(1)なかよし広場…木曜日 9:30～12:00 ・友だちとの関わりや遊ぶ場の提供。</p> <p>(2)自由利用…月曜日・金曜日 9:30～12:00 日曜日～金曜日 13:30～16:00 日曜日 9:30～12:00 13:30～16:00 ・園庭は常時開放。</p> <p>(3)その他…食育活動、人形劇鑑賞会、音楽コンサート、親子体操、保護者の為のリフレッシュ講座等開催。</p>
	<p>2. 一時預かり事業(地域密着型)として就労、冠婚葬祭、その他の理由で家庭での保育を受けることが困難な生後 10 ヶ月児～就学前の児童の預かり保育を行う。</p> <p>(1)一時保育…月曜日～土曜日 7:30～18:30 料金 3歳未満児 300円/1h 3歳以上児 150円/1h 一週間利用(6日間) 6,000円/1w</p> <p>(2)休日保育…日曜日・祝日 8:30～17:00 料金 3歳未満児 300円/1h 3歳以上児 150円/1h</p>

実績成果	1. 地域子育て拠点事業																																										
	月別利用者数 (単位:名)																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なかよし広場</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>65</td> <td>26</td> <td>25</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>自由利用</td> <td>87</td> <td>85</td> <td>74</td> <td>67</td> <td>22</td> <td>41</td> <td>138</td> <td>140</td> <td>128</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>794</td> </tr> </tbody> </table>	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	なかよし広場							65	26	25				116	自由利用	87	85	74	67	22	41	138	140	128	2	0	10	794
	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																													
	なかよし広場							65	26	25				116																													
	自由利用	87	85	74	67	22	41	138	140	128	2	0	10	794																													
	(1)なかよし広場																																										
	11 回開催 参加者数 116 名(対前年 △3名)																																										
	(2)自由利用(庭遊具利用者除く)																																										
	利用者 794 名(対前年 △431 名) 新型コロナウイルス感染症の影響で休館等あり、減少。																																										
(3)その他																																											
①食育活動																																											
・栄養士による「おいしいもの食べよ」 2 回開催 参加者数 21 名																																											
②育児講座等																																											
・「音楽コンサート」「人形劇鑑賞会」「パフォーマンスショー」「リフレッシュ講座」など子育てに関するテーマに沿った講座等 8 回開催 参加者数 74 名																																											
③ボランティア																																											
・白馬村体育協会スポーツクラブによる親子体操 1 回開催 参加者数 8 名																																											
(4)休館、休園期間																																											
新型コロナウイルス感染症拡大防止の為休館、休園期間 4 月 18 日～19 日 7 月 26 日～28 日、3 月 31 日																																											
新型コロナウイルス感染症医療緊急事態宣言期間 8 月 16 日～9 月 14 日																																											
新型コロナウイルス感染症蔓延防止期間 1 月 7 日～3 月 7 日																																											

2. 一時預かり事業

月別利用者数

(単位:名)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一時保育	67	52	30	43	50	62	48	59	96	68	54	69	698
休日保育	8	43	7	36	34	16	19	12	6	0	4	4	189

一時保育 利用者 698 名(対前年△490 名) 新型コロナ感染症拡大の為減少。

休日保育 利用者 189 名(対前年△90 名) 新型コロナ感染症拡大の為減少。

3. 運営経費

区分	金額	内容
人件費	16,093,864 円	職員 2 名、会計任用職員 1 名、代替職員等
燃料・光熱水費	808,016 円	電気、水道、灯油、ガス料金
管理費	4,863,233 円	施設管理委託料、修繕費、原材料費、通信費、OA 機器借上料、ピアノ調律手数料、NHK 受信料、工事請負費
事業費	489,197 円	講師謝礼、消耗品費、賄材料費、保険料、備品購入費
合計	22,254,310 円	

・工事請負費…4,025,637 円

支援ルーム雨漏り修繕工事、石油温風暖房機工事

・修繕費…102,190 円

主な修繕

廊下外元足洗い場床張り、遊具修繕

・備品購入費…110,400 円

主な備品

ABC 粉末消火器 10 型着圧式アルミ製

・主な施設管理委託料

防犯業務等 210,760 円、消防設備点検業務 34,100 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (一時保育料・休日 保育料、おやつ代、 ふるさと基金))	一般財源
23,210,000	22,254,310	7,845,000	0	4,887,700	9,521,610

3款	民生費	3項	国民年金費	1目	年金総務費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	国民年金業務事業	決算書の頁	P. 56
-----	----------	-------	-------

事業内容	1. 国民年金の資格取得・異動届の受理、及び資格の取得喪失の異動処理
	2. 国民年金保険料免除申請の受領と進達
	3. 未支給年金、障害年金等の支給に関する手続き
	4. 国民年金事務委託金等の交付申請手続き等

実績・成果	令和3年度白馬村国民年金事業の概況											
	1. 被保険者の状況 令和4年3月31日現在											
	第1号		任意		第3号		計		前年比			
	1,394人		9人		393人		1,796人		△21人			
	2. 保険料免除の状況 令和4年3月31日現在											
	法定免除		全額申請免除		3/4申請免除		半額申請免除		1/4申請免除		学生納付特例	若年者納付猶予
	57人		252人		37人		27人		15人		81人	38人
	3. 年金給付状況											
	老齢		障害		遺族		老齢福祉		計			
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
件	千円	件	千円	件	千円	件	千円	件	千円			
2,685	1,851,300	126	107,727	19	15,137	0	0	2,830	1,974,164			
4. 委託料 電算システム委託料							121,000円					
5. その他							5,789,902円(職員人件費等)					
財源内訳の「国県支出金」 ・国民年金事務委託金等							2,890,191円					

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
5,984,000	5,910,902	2,890,191			3,020,711

4款	衛生費	1項	保健衛生費	1目	環境衛生費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	環境衛生事業	決算書の頁	P.56-57																						
事業内容	1. 村内の環境美化推進 2. 雑排水汚泥の収集処理 3. その他環境衛生に係る出資及び補助金・負担金の交付																								
	1. 村内の環境美化の推進 (1) 環境衛生委員会議の開催(11/2) 環境衛生委員報酬 734,200円(30名) 【会議出席割:1,000円/1回、世帯割:100円/1世帯、ゴミ集積場設置割:10,000円/該当地区】 (2) 衛生週間の実施(春:4/18~25、秋:11/7~14)、各区清掃活動 (3) 不法投棄(23件)・野外焼却(8件)などの禁止啓発と違反行為への対応 2. 雑排水汚泥の収集処理業務の委託 2,373,226円 ・収集(南山田商会(8円/ℓ)税抜)・処理(株南信サービス(11.5円/ℓ)税抜) ■年度別の実績 (単位:リットル) <table border="1" data-bbox="319 1025 1272 1173"> <thead> <tr> <th></th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汲取量</td> <td>153,480</td> <td>116,390</td> <td>141,390</td> <td>138,480</td> <td>129,070</td> <td>119,150</td> </tr> <tr> <td>処理量</td> <td>147,900</td> <td>100,670</td> <td>138,350</td> <td>150,720</td> <td>120,750</td> <td>104,720</td> </tr> </tbody> </table> 3. 環境衛生事業に係る補助金・負担金・出資金 6,294,938円 (1) 北アルプス広域連合負担金 3,085,000円〔内容 火葬場運営費負担金〕 (2) 水道事業会計補助金 795,640円 落倉、嶺方簡易水道事業償還利子に対する補助(令和7年度まで) (3) 豊かな環境づくり大北地域会議負担金 42,000円 (4) 姫川上流漁業協同組合補助金 50,000円〔内容 河川清掃活動補助金〕 (5) 水道事業会計出資金 2,322,298円 落倉、嶺方簡易水道事業償還元金に対する補助(令和7年度まで) 4. その他 25,253,044円(職員人件費等) 財源内訳の「その他」 16,463,683円 ・雑排水汲取手数料 2,746,982円 ・北アルプス広域連合広域連合派遣職員負担金 8,825,626円 ・白馬山麓事務組合負担金 4,585,626円 ・その他 305,449円						28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	汲取量	153,480	116,390	141,390	138,480	129,070	119,150	処理量	147,900	100,670	138,350	150,720	120,750
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度																			
汲取量	153,480	116,390	141,390	138,480	129,070	119,150																			
処理量	147,900	100,670	138,350	150,720	120,750	104,720																			
実績成果	財 源 内 訳 (円)																								
	予算額 (円)	決算額 (円)	国 県 支 出 金		そ の 他 (雑排水汲取手数料・広域連合派遣職員負担金等)	一 般 財 源																			
			地 方 債																						
34,929,000	34,655,408			16,463,683	18,191,725																				

4款	衛生費	1項	保健衛生費	1目	環境衛生費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	狂犬病予防対策事業	決算書の頁	P.56-57
-----	-----------	-------	---------

事業内容	1. 村内の飼犬の狂犬病予防 2. 村内の飼犬の登録事務
------	---------------------------------

実績成果	1. 村内の飼犬の狂犬病予防対策の実施	158,587 円
	集合・訪問注射を春(4/26、27、5/20、6/6)、秋(10/4)の5回実施 狂犬病予防注射実施頭数: 408 頭(R2 年度:471 頭) ・注射済票、登録鑑札購入に係る消耗品費 18,700 円 ・狂犬病予防注射事業委託料 139,887 円	
	2. 村内の飼犬の登録事務等の実施	
	新規登録数:42 頭(R2 年度:34 頭) 迷い犬の保護:1頭(R2 年度:6 頭) ・大北地区飼犬管理対策協議会負担金 20,000 円	
	3. その他	498 円
	財源内訳の「その他」	179,085円
	・犬の登録手数料	130,800 円
	・注射済票交付手数料	48,285 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (犬の登録手数料・ 注射済票交付手数料)	一 般 財 源
180,000	179,085			179,085	

4款	衛生費	1項	保健衛生費	1目	環境衛生費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	公衆トイレ管理事業	決算書の頁	P.56-57
-----	-----------	-------	---------

事業内容	1. 村内の公衆トイレ(16施設)の維持管理
------	------------------------

実績・成果	1. 公衆トイレ管理事業		7,555,165円								
	■施設別経費内訳 (単位:円)										
	No.	公衆トイレ名	管理委託料	電気料	上下水道料	浄化槽点検・汲取料	修繕費	消耗品費	土地借上げ料	計	
	①	佐野坂	165,240	127,156	36,120		18,700	754,813	2,000	349,216	
	②	平川	157,740	210,214	26,060	340,776	10,000				744,790
	③	通待避所	251,880	長野県負担	102,030	261,236	136,400				751,546
	4	JR南神城駅	10,000	75,755	39,750		14,355				139,860
	5	サンサンパーク	250,000	長野県負担	350,470						600,470
	⑥	大出公園	162,240	107,269	113,920		110,000				493,429
	⑦	新田バスセンター	213,000	205,682	39,600		4,004			2,000	464,286
	8	落倉自然園	30,000	58,592	10,780	26,091					125,463
	9	JR神城駅		9,082	70,010						79,092
	10	JR白馬駅		13,543	58,100						71,643
	⑩	道の駅	592,920	503,461	951,060		4,950				2,052,391
	12	木流公園	99,000	4,488	30,510		34,100				168,098
	13	南部トイレ外便所	46,500								46,500
	⑭	北部グラウンド	90,000	9,282	24,800						124,082
15	JR飯森駅	10,000	100,024	151,230		12,980				274,234	
16	JR森上駅	100,000	175,652	39,600						315,252	
合計		2,178,520	1,600,200	2,044,040	628,103	345,489	754,813	4,000	7,555,165		
(1) 清掃業務委託 ○数字はシルバー人材センター、□数字はクロスロード白馬、他は地区・個人団体等へ委託											
2. 役務費 粗大ゴミ集積場トイレ汲取料							3,228円				
3. 公衆トイレ事業に係る軽トラ修繕費							8,250円				

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,747,000	7,566,643				7,566,643

4 款	衛生費	1 項	保健衛生費	1 目	環境衛生費
-----	-----	-----	-------	-----	-------

事業名	合併処理浄化槽整備事業	決算書の頁	P. 57
-----	-------------	-------	-------

事業内容	1. 下水道区域外地域における合併処理浄化槽設置整備に対する費用補助事業。 2. 平成 10 年度から施行。 3. 設置する浄化槽の処理規模・国費補助の有無により補助額が異なる。 (単位:千円)				
	補 助 額				
		国費あり	うち村費	国費なし	うち村費
	5 人槽	348	116	174	116
	6～7 人槽	432	144	216	144
	8～10 人槽	522	174	261	174
	11～20 人槽	618	206	309	206
	21～30 人槽	726	242	363	242
	31～50 人槽	834	278	417	278
	51 人槽以上	948	316	474	316

実績・成果	1. 年度別実績 (単位:基)					
		29 年度	30 年度	元年度	2 年度	3 年度
	5 人槽	19	21	15	21	17
	6～7 人槽	10	6	5	7	13
	8～10 人槽	1	3	4	3	3
	11～20 人槽	1	0	5	2	1
	21～30 人槽	0	0	0	1	0
	31～50 人槽	1	0	0	1	0
	51 人槽以上	0	1	0	0	1
	計	32	31	29	35	35
2. 使用(予定)用途: 令和 3 年度 (単位:基)						
住宅	季節利用型 (別荘等)	店舗・ 事務所等	その他	計		
18	12	2	3	35		
3. 設置地区: 令和 3 年度 (単位:基)						
みそら野	めいてつ	和田野	内山・飯森・八方口・大出・ 森上・切久保・落倉	計		
18	8	2	各 1	35		

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
11,757,000	11,757,000	6,869,000		4,800,000	88,000

4 款	衛生費	1 項	保健衛生費	1 目	環境衛生費
-----	-----	-----	-------	-----	-------

事業名	小規模水道維持管理事業	決算書の頁	P. 56
-----	-------------	-------	-------

事業内容	<p>白馬村上水道未普及地域については、地区または個人の自己責任において生活に必要な水の確保をしている。</p> <p>これら自己水源において、濁水や濁水により生活用水の確保が困難な場合、機能向上のためのアドバイスや簡易な修繕を行うことで、上水道未普及地域の生活用水の確保を支援している。</p>

実績・成果	令和元年度 通地区 濁水による水源調査（水源地、給水施設 現地調査 2 回）
	令和2年度 青鬼地区 濁水による水源調査・給水車（年末年始濁水の為、水源池現地調査 1 回及び給水車の出動 3 日）
	令和3年度 青鬼地区 水源集水樹修繕工事（水源濁水の為、取水施設の改修工事を実施）

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
72,000	71,500				71,500

4款	衛生費	1項	保健衛生費	2目	保健予防費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	A.保健予防事業	決算書の頁	P. 57～58
-----	----------	-------	----------

事業内容	1. 予防接種事業(成人・高齢者) 2. 健康増進事業 (1) 各種がん検診 (2) その他の検診 (3) その他の健康増進事業 3. その他の保健事業 (1) 精神保健活動(自殺予防含む) (2) 感染症予防事業等 (3) 地区組織活動 (4) 献血推進 ※詳細については、別葉で説明
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績	4款1項2目 保健予防費 保健予防事業				単位(円)
	事業名	決済額	国県支出金	その他	一般財源
	A.保健予防事業	35,323,013	1,804,000	5,335,400	28,183,613
	B.骨髄バンクナー助成事業	0	0	0	0
	C.新型コロナワクチン接種体制整備事業	75,682,623	74,981,307	701,316	0
	合計	111,005,636	76,785,307	6,036,716	28,183,613

※その他は、検診個人負担金・後期高齢者健診補助金・住所地外接種費等

成果	A. 保健予防事業				単位(円)
	事業名	決算額	国県支出金	その他	一般財源
	1. 予防接種事業	9,314,939	479,000	0	8,835,939
	2. 健康増進事業	13,339,813	230,000	5,335,400	7,774,413
	3. その他保健事業	12,668,261	1,095,000	0	11,573,261
	計	35,323,013	1,804,000	5,335,400	28,183,613

※国県支出金: 風しん追加対策事業・健康増進事業・健診情報連携事業

※その他: 検診個人負担金・後期高齢者健診補助金

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金 (風しん・健康増進・健診情報)	地方債	その他 (検診手数料・後期高齢者健診補助)	一般財源
35,502,875	35,323,013	1,804,000		5,335,400	28,183,613

事業名	A.保健予防事業 1 予防接種事業(成人・高齢者)	決算書の頁	P.57～58
-----	------------------------------	-------	---------

事業内容

予防接種法に基づく、定期接種(B類疾病)として、高齢者インフルエンザ予防接種・高齢者肺炎球菌予防接種事業を実施。接種費用を補助している。

また、風疹追加対策事業は3か年計画の3年目であり、昭和37年4月2日～昭和41年4月1日生の方を対象に風しん抗体検査及び第5期風しん予防接種を村内医療機関の協力を得て実施した。

(新型コロナワクチン接種に関するものは別途記載)

実績・成果

1. 予防接種事業 /9,314,939 円／ 単位(円)

種 類	対象者	接種者数	接種率	事業費
高齢者インフルエンザ	65歳以上	1,629名	78.0%	6,342,813
高齢者肺炎球菌	65・70・75・80・85 90・95・100歳	98名	33.6%	640,967
風しん抗体検査	昭和37年から昭和40年度生まれの男性	110名	44.9%	679,648
風しん予防接種	十分な量の抗体が無い者	21名	85.7%	205,842
計				7,869,270

① 高齢者インフルエンザ予防接種は、65歳以上の高齢者で希望者に実施。医療機関において個別接種を行っている。(自己負担は1,200円)

② 高齢者肺炎球菌予防接種は、65歳の者に実施するが、特例措置として平成26年度から令和5年度までの間、65・70・75・80・85・90・95・100歳の方へ、接種費用の一部を助成している。(自己負担額2,000円)

③ 風しん抗体検査・予防接種は、昭和37年から40年度生まれの男性に無料クーポン券を送付。抗体検査を実施し、十分な量の抗体が無かった者に対して予防接種を実施した。

【予防接種事業費内訳】

単位(円)

科 目	金 額
委託料	7,869,270
国庫補助返還金	681,000
電算委託料	643,500
他	121,169
計	9,314,939

郵送料・印刷製本費等

事業名	A.保健予防事業 2 健康増進事業	決算書の頁	P.57～58	
事業内容	健康増進法・健康増進計画に基づき、各種健診・健康相談・健康教育等を実施			
	(1) がん検診			
	種類	対象者	実施内容	
	子宮がん	20歳以上(隔年)の女性	問診・内診・子宮頸部細胞診	
	乳がん	40～74歳(隔年)の女性	問診・マンモグラフィ(2方向)	
	肺がん	40歳以上	問診・胸部レントゲン撮影(二重読影)	
	喀痰検査	50歳以上ハイリスク者	喀痰細胞診	
	胃がん	40歳以上	問診・胃バリウム造影検査	
	大腸がん	40歳以上	問診・便潜血反応検査(2日法)	
	前立腺がん	50歳以上の男性	問診・PSA特異抗原血液検査	
(2) その他の検診				
種類	対象者	実施内容		
肝炎検査	40歳以上	問診・HBs抗原・HCV抗体検査		
歯周病検診	40・50・60・70歳	問診・歯科健診・保健指導(医療機関委託)		
はたちの歯科健診	20歳	問診・歯科健診・保健指導(医療機関委託)		
後期高齢者健診	75歳以上	問診・身体測定・尿・血液検査・心電図・眼底		
若年健診	30～39歳	問診・身体測定・尿・血液検査・心電図		
(3) その他の健康増進事業				
① 健康相談事業				
② 健康教育事業				
○ 健康づくり推進員等による地区健康相談・健康教育				
○ 健診結果相談会				
○ 普及啓発事業				

(1) がん検診 /10,247,914円/

単位(円)

種類	受診者	精検者	がん	総事業費	個人負担金	一般財源
子宮	283名	8名	0名	1,551,270	566,000	985,270
乳房	274名	17名	0名	1,856,855	548,000	1,308,855
肺	955名	50名	1名	2,479,180	764,000	1,715,180
喀痰	4名	0名	0名	9,944	2,000	7,944
胃	395名	18名	1名	2,107,325	592,500	1,514,825
大腸	902名	42名	1名	1,609,520	451,000	1,158,520
前立腺	320名	23名	1名	633,820	576,000	57,820
計				10,247,914	3,499,500	6,748,414

- ① がん検診実施のための指針に基づいて実施。委託先：長野県健康づくり事業団。
 セット検診・休日健診、相互乗入れ制度を活用した個別検診体制を確保。
 新型コロナウイルス感染症予防に配慮し、6月～9月は多目的ホールを使用。
 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、全体的に受診者は減少した。
- ② 令和3年度は4名の発見があった。精検率を向上し、早期発見に努めたい。

実績・成果

(2) その他の検診 /3,054,929円/

単位(円)

種類	受診者数	検診結果	総事業費	国・県負担金	個人負担金等	一般財源
肝炎	18名	B型陽性 0名 C型陽性 0名	42,315	26,000	2,000	14,315
歯周病	82名	異常なし 17名 要指導 11名 要医療 54名	282,404	204,000	0	78,404
20歳 歯科	9名	異常なし 3名 要指導 3名 要精検 3名	45,000	0	0	45,000
後期 高齢	258名	異常なし 9名 経過観察 117名 要医療 121名 治療継続 11名	2,342,725	0	1,730,900	611,825
若年	106名	異常なし 43名 経過観察 35名 要医療 28名	324,775	0	74,000	250,775
生保	2名	経過観察 2名	17,710	0	0	17,710
計			3,054,929	230,000	1,806,900	1,018,029

○肝炎の無料対象者は、5歳刻みのフォローが各年代で終了したため、新規40歳を対象として実施した。

(3) その他の健康増進事業 /36,970 円/

単位 (円)

事業名	利用実績等	事業費
健康学習会	地区健康教室 15 回 延べ参加者 140 名	0
地区健康相談	地区健康相談 11 回 延べ参加者 104 名	2,970
健診結果返却	20 日 491 名	0
広報活動	広報はくば掲載 (健診受診勧奨・コロナ・熱中症予防等)	0
個別相談	個別相談・栄養相談 随時	0
健康づくり講演会	北アルプス連携自立圏健康づくり意識啓発事業 テーマ「がん対策とがん検診」 講師：市立大町総合病院 太田久彦先生 信州がんセンター所長 小泉知展先生 参加者 79 名	34,000

※1

※1：健康学習会事業費は、健康づくり推進委員会委託料として支出した。

※ その他財源：広域連携事業 29,000 円

【健康増進事業費内訳】

単位 (円)

科 目	金 額
健診等委託料	13,258,774
通信運搬費	41,099
負担金	34,000
消耗品	5,940
計	13,339,813

事業名	A.保健予防事業 3 その他の保健事業	決算書の頁	P. 57～58																								
事業内容	<p>(1) 精神保健活動 精神保健福祉法に基づき、正しい知識の普及及び相談指導と精神保健福祉事業と自殺予防対策事業を実施した。</p> <p>(2) 感染症予防事業等 新型コロナウイルス感染症対策として新型インフルエンザ行動計画に基づき、情報の収集・まん延防止のための啓発等、感染拡大防止対策を実施した。</p> <p>(3) 地区組織活動 白馬村健康づくり推進委員会及び白馬村食育ボランティアの地区組織活動支援を行った。</p> <p>(4) 献血推進 長野県赤十字血液センターが実施する献血事業の啓発・宣伝広報及び動員事務への協力</p>																										
	<p>(1) 精神保健活動 /114,000 円/ 単位(円)</p> <table border="1" data-bbox="320 992 1366 1393"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実績</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>啓発事業</td> <td>広報はくば、ホームページ掲載</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>こころの相談会</td> <td>相談会 6 回 相談者 5 名</td> <td>90,000</td> </tr> <tr> <td>相談指導事業</td> <td>来所 63 件・訪問 38 件・電話等 132 件</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>ひきこもり等相談会</td> <td>年 1 回 (9/1) 相談者 1 名</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>大北圏域何でも相談会</td> <td>弁護士・医師等によるワンストップ相談会 相談者数 16 名</td> <td>24,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>114,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>① 令和 3 年度は市立大町総合病院よりカウンセラー(臨床心理士)を派遣いただき、個別相談を実施した。</p> <p>② ひきこもり等相談会は大北圏域障害者総合支援センター「スクラムネット」と大町市生活就労支援センター「まいさぼ」の専門相談員により開催した。</p> <p>③ 広域連携事業として、大北圏域合同でワンストップ相談会を実施。 複合的に悩みを抱える住民からの相談に、各分野の専門家が連携して対応できる。</p> <p>(2) 感染症予防事業等</p> <table border="1" data-bbox="309 1798 1331 1948"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新型コロナ等対策事業</td> <td>感染拡大防止の啓発(広報・ポスター掲示等) 相談 衛生材料の備蓄、関係機関との連携</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	実績	事業費	啓発事業	広報はくば、ホームページ掲載	0	こころの相談会	相談会 6 回 相談者 5 名	90,000	相談指導事業	来所 63 件・訪問 38 件・電話等 132 件	0	ひきこもり等相談会	年 1 回 (9/1) 相談者 1 名	0	大北圏域何でも相談会	弁護士・医師等によるワンストップ相談会 相談者数 16 名	24,000	計		114,000	事業名	実績	新型コロナ等対策事業
事業名	実績	事業費																									
啓発事業	広報はくば、ホームページ掲載	0																									
こころの相談会	相談会 6 回 相談者 5 名	90,000																									
相談指導事業	来所 63 件・訪問 38 件・電話等 132 件	0																									
ひきこもり等相談会	年 1 回 (9/1) 相談者 1 名	0																									
大北圏域何でも相談会	弁護士・医師等によるワンストップ相談会 相談者数 16 名	24,000																									
計		114,000																									
事業名	実績																										
新型コロナ等対策事業	感染拡大防止の啓発(広報・ポスター掲示等) 相談 衛生材料の備蓄、関係機関との連携																										

- ① 新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、行政無線・HP・全戸配布等による啓発活動を実施。国や県の基本的な方針に基づきながら、事業を実施するとともに、村民への周知を行った。
- ② マスク・アルコール等の備蓄については、新型コロナワクチン接種事業と合わせながら更新を行った。

(3) 地区組織活動 / 60,000 円 / 単位 (円)

事業名	人数	利用実績等	事業費
健康づくり 推進員活動	46 名	学習会等 年 3 回 延べ 61 名 地区活動 12 回×5000 円の助成	60,000
食育ボラン ティア活動	29 名	委託事業 (子育て 3 回・弁当作り 6 回)	0

- ① 委員への健康学習会を実施し、健康への理解と意識を高めた。
- ② 『高血圧予防』を白馬村共通のテーマとして、各地区において健康教室や健康相談を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響で、集団で集うことが難しい状況だった。

(4) 献血推進

献血実施月	5 月	10 月	計
受付	33 名	33 名	66 名
実施	30 名	31 名	61 名

- ① 新型コロナウイルス感染症の流行により、全国的に血液の確保がしにくい状況が生じたため、感染症対策を実施して献血機会を確保した。※チラシ全戸配布
- ② 延 61 名の方にご協力いただき、輸血医療に寄与した。令和2年度比 1 名増。

4. その他の経費 職員給与等 12,494,261 円

【その他保健事業費内訳】 単位(円)

科 目	金 額
電算委託料	3,442,780
委託料	73,200
報償費	90,000
広域負担金	24,000
その他	9,038,281
計	12,668,261

※職員給与・手当・共済費等

4款	衛生費	1項	保健衛生費	2目	保健予防費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	B. 骨髄バンクドナー助成事業			決算書の頁	P.57～58
内容	骨髄等の提供に係るドナーの負担を軽減し、必要な方が骨髄等の移植を受けられるよう支援するための助成事業。(2万円×10日間×2名見込み)				
実績	利用実績なし				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
400,000					

4款	衛生費	1項	保健衛生費	4目	保健予防費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	C. 新型コロナワクチン接種体制整備事業			決算書の頁	P. 57～58												
事業内容	<p>新型コロナウイルスワクチン接種体制確保の事業を行うことにより、新型コロナウイルスワクチンの接種のために必要な体制を、実際の接種より前に着実に整備することを目的とするもの。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業項目</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 人的体制の整備</td> <td>会計年度任用職員の雇用</td> </tr> <tr> <td>② システム改修</td> <td>健康管理システムのシステム改修</td> </tr> <tr> <td>③ 印刷・郵送準備</td> <td>接種券・通知の印刷及び郵送</td> </tr> <tr> <td>④ 接種の実施体制の確保</td> <td>個別接種協力支援、集団接種会場準備</td> </tr> <tr> <td>⑤ 相談体制の確保</td> <td>コールセンターの設置・専用電話の配置</td> </tr> </tbody> </table>					事業項目	事業内容	① 人的体制の整備	会計年度任用職員の雇用	② システム改修	健康管理システムのシステム改修	③ 印刷・郵送準備	接種券・通知の印刷及び郵送	④ 接種の実施体制の確保	個別接種協力支援、集団接種会場準備	⑤ 相談体制の確保	コールセンターの設置・専用電話の配置
	事業項目	事業内容															
	① 人的体制の整備	会計年度任用職員の雇用															
	② システム改修	健康管理システムのシステム改修															
	③ 印刷・郵送準備	接種券・通知の印刷及び郵送															
	④ 接種の実施体制の確保	個別接種協力支援、集団接種会場準備															
⑤ 相談体制の確保	コールセンターの設置・専用電話の配置																
実績・成果	<p>大北医師会・村内医療機関の協力をいただき、白馬村新型コロナワクチン接種計画を策定し、接種体制の準備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○個別接種と集団接種の併用にて、短期間で接種完了を目指す ○個別接種は村内4医療機関にて実施 ○役場庁内にコールセンターを設置し、相談体制を確保(職員4名) 																

【新型コロナワクチン延接種者数・接種率】

令和4年3月31日現在

	1回目	2回目	3回目
接種人数	6,727名	6,686名	4,137名
人口比	76.6%	76.1%	49.1%
対象者比	76.6%	99.3%	61.8%

※対象者数は、令和3年度1月1日人口(全国基準)を基準として算出。

※対象者比とは2回目は1回目接種者全数に対する、3回目は2回目接種者全数に対する接種比率である

【事業費内訳】

単位(円)

科 目	金 額
医師等謝礼	28,494,625
個別接種委託料	20,418,373
会計年度任用職員報酬	6,451,812
職員手当等	3,846,388
その他(郵送料・備品・消耗品等)	16,471,425
計	75,682,623

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (住所地外分)	一 般 財 源
76,055,125	75,682,623	74,981,307		701,316	

4款	衛生費	1項	保健衛生費	2目	保健予防費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	がん検診推進事業	決算書の頁	P.57～58
-----	----------	-------	---------

内容	一定年齢の者にクーポン券等を送付して受診勧奨することで、健診受診の動機づけを行いがん検診の受診を促進し、がんの早期発見につなげる。
----	-------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>【受診状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>子宮頸がん</th> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>20歳</td> <td>21名</td> <td>0名</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <th>乳がん</th> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> </tr> <tr> <td>40歳</td> <td>51名</td> <td>12名</td> <td>23.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>① 子宮がん 20歳・乳がん 40歳の新規対象者に受診勧奨と無料クーポン券の配布、12月に再受診勧奨を実施した。</p> <p>② 子宮頸がん受診者は0名であった。今後、受診勧奨の方法を検討もしていきたい。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>支払先</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検診委託料</td> <td>各医療機関等</td> <td>24,920</td> </tr> <tr> <td>電算委託料</td> <td>(株)電算</td> <td>8,250</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>33,170</td> </tr> </tbody> </table>	子宮頸がん	対象者	受診者	受診率	20歳	21名	0名	0.0%	乳がん	対象者	受診者	受診率	40歳	51名	12名	23.5%		支払先	金額(円)	検診委託料	各医療機関等	24,920	電算委託料	(株)電算	8,250	計		33,170
	子宮頸がん	対象者	受診者	受診率																									
20歳	21名	0名	0.0%																										
乳がん	対象者	受診者	受診率																										
40歳	51名	12名	23.5%																										
	支払先	金額(円)																											
検診委託料	各医療機関等	24,920																											
電算委託料	(株)電算	8,250																											
計		33,170																											

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
235,000	33,170	19,000			14,170

4款	衛生費	1項	保健衛生費	3目	医療対策費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	医療対策事業	決算書の頁	P.58～59
-----	--------	-------	---------

事業内容	<p>1. 休日・祝日緊急当番医制実施 白馬、小谷両村医療機関7施設の当番制により休日の診療体制を確保している。 新聞折り込みにより、住民に周知している。 歯科緊急当番医は北アルプス広域の在宅歯科当番医事業により、休日の午前中実施。</p> <p>2. 北アルプス広域連合負担金 ①平日夜間救急医療事業:北アルプス平日夜間小児科・内科急病センター閉設 ②病院群輪番制運営事業:休日・夜間の入院を要する医療の確保(該当医療機関への助成) ③在宅当番医制事業:休・祝日の緊急医療の確保(大町市・南部・北部3ブロック) ④在宅歯科当番医事業:休・祝日の緊急歯科医療の確保(1か所)</p> <p>3. 大北地域包括医療協議会負担金・分担金</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>利用実績等</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>休日・祝日緊急当番医事業</td> <td>当番医表作成・新聞折り込み 年4回等</td> <td>253,920</td> </tr> <tr> <td>北アルプス広域連合負担金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>平日夜間救急医療事業</td> <td></td> <td>37,142</td> </tr> <tr> <td>病院群輪番制運営事業</td> <td></td> <td>4,841,000</td> </tr> <tr> <td>在宅当番医制事業</td> <td>延べ実施日数 214日 延べ患者数 3,020名</td> <td>648,000</td> </tr> <tr> <td>在宅歯科当番医事業</td> <td>延べ実施日数 72日</td> <td>183,000</td> </tr> <tr> <td>大北地域包括医療協議会負担金・分担金</td> <td>災害医療救護対策事業負担金(人口割) 構成団体分担金(定額+人口割)</td> <td>15,700 15,000</td> </tr> <tr> <td>AED借上料</td> <td></td> <td>40,920</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>6,034,682</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	利用実績等	事業費(円)	休日・祝日緊急当番医事業	当番医表作成・新聞折り込み 年4回等	253,920	北アルプス広域連合負担金			平日夜間救急医療事業		37,142	病院群輪番制運営事業		4,841,000	在宅当番医制事業	延べ実施日数 214日 延べ患者数 3,020名	648,000	在宅歯科当番医事業	延べ実施日数 72日	183,000	大北地域包括医療協議会負担金・分担金	災害医療救護対策事業負担金(人口割) 構成団体分担金(定額+人口割)	15,700 15,000	AED借上料		40,920		計	6,034,682
	事業名	利用実績等	事業費(円)																														
	休日・祝日緊急当番医事業	当番医表作成・新聞折り込み 年4回等	253,920																														
	北アルプス広域連合負担金																																
	平日夜間救急医療事業		37,142																														
	病院群輪番制運営事業		4,841,000																														
	在宅当番医制事業	延べ実施日数 214日 延べ患者数 3,020名	648,000																														
	在宅歯科当番医事業	延べ実施日数 72日	183,000																														
大北地域包括医療協議会負担金・分担金	災害医療救護対策事業負担金(人口割) 構成団体分担金(定額+人口割)	15,700 15,000																															
AED借上料		40,920																															
	計	6,034,682																															
<p>1. 当番医表を作成・配布し、周知を図った。</p> <p>2. 北アルプス平日夜間小児科・内科急病センターは、令和2年4月より新型コロナウイルス感染症対応により休診となり、令和4年3月31日にて廃院となった。</p>																																	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
6,080,000	6,034,682				6,034,682

4款	衛生費	1項	保健衛生費	3目	医療対策費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	スキー傷害診療事業	決算書の頁	P.59
-----	-----------	-------	------

事業内容	冬期間のスキー傷害に対応するため、スキー傷害診療の開設を実施する。
------	-----------------------------------

実績・成果	<p>スキー傷害診療を開設し、冬期間におけるスキー傷害の対応を行う。 令和3年度は、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響があり、例年の半数程度の受診者数となった。</p> <p>開設期間 12月25日から4月3日までの土、日、祝日、年末年始 38日 場 所 しんたにクリニック 診療受付時間:13:00~17:00 患者数 625人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開設日</th> <th>患者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>38日</td> <td>625名</td> </tr> <tr> <td>平成2年度</td> <td>37日</td> <td>468名</td> </tr> <tr> <td>前年比</td> <td></td> <td>157名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業費内訳】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>支払先</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金・補助金</td> <td>白馬村索道事業者協議会</td> <td>2,000,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>2,000,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 看護師の確保が大きな課題となっている。</p>	年度	開設日	患者数	令和3年度	38日	625名	平成2年度	37日	468名	前年比		157名	科 目	支払先	金 額	負担金・補助金	白馬村索道事業者協議会	2,000,000円	計		2,000,000円
	年度	開設日	患者数																			
令和3年度	38日	625名																				
平成2年度	37日	468名																				
前年比		157名																				
科 目	支払先	金 額																				
負担金・補助金	白馬村索道事業者協議会	2,000,000円																				
計		2,000,000円																				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
2,000,000	2,000,000				2,000,000

4款	衛生費	1項	保健衛生費	4目	母子健康費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	母子健康事業	決算書の頁	P. 59～60
-----	--------	-------	----------

事業内容	母子保健事業 母子保健法に基づき、乳幼児健診・育児支援・発達支援等を実施する。
	予防接種事業 予防接種法に基づき、定期接種を実施する。村内医療機関の協力により集団接種を行う。 疾患等のある児および高校生等は、医療機関に委託する。 小児インフルエンザ予防接種は、費用負担の一部助成を行う。

実績成果	母子保健事業:妊娠期から18歳まで切れ目ない支援の、妊娠期から乳幼児期において、子どもと保護者への支援を、コロナウイルス感染予防に配慮し実施した。		
	事業名	内容	実績
	育児支援等 ・母子健康手帳の交付 ・もぐもぐ教室 ・2ヶ月育児相談 ・赤ちゃんマッサージ ・ブックスタート ・2歳相談 ・あそびの教室「ほっぷ」 ・家庭訪問 ・母乳相談等助成事業 ・眼科検査 ・PT相談 ・CP相談 ・OT相談 ・5歳発達相談 (子育て支援事業に協力) ・園児食育・歯科指導 ・産婦人科・小児科オンライン 乳幼児健診 ・妊婦・妊婦歯科・乳児一般健康診査 (医療機関委託)	面談・セルフプランの作成 離乳食指導、離乳食展示、発達相談 発達チェック、栄養・育児相談 助産師によるベビーマッサージ指導 絵本贈呈、趣旨説明 発達チェック、育児相談 小集団親子遊び 新生児等 母乳相談、乳房マッサージ等の費用を助成 保育園・幼稚園年中児の視力、屈折、眼位検査 理学療法士による発達相談・指導 臨床発達心理士による発達相談指導 作業療法士による発達相談・指導 園児(年中児)の育児・発達・就学に向けての相談 う歯予防、歯磨き指導、食育指導 メール、テレビ電話等による医師助産師への健康相談サービス 妊婦健診14回・妊婦超音波4回・妊婦血液検査等4回、妊婦歯科健診1回、乳児健診1回の健診料金を助成(県外は、補助金として助成)	交付数 45件 33名 (78.6%)5回 33名 (94.3%)12回 延べ8名 2回 4ヶ月児 39名 12回 53名 (84.1%) 5回 3回×5コース 延べ104名 40名 延べ10件 園児 78名 延べ53件 11回 12件 6回 5名 延べ6件 4回 43名 5回 保育園、幼稚園各1回 登録者 258人、相談 146件 妊婦 765件、妊婦歯科 11名、乳児 2名

・前期乳児健診 (4～5 か月)	内科診察、育児・栄養相談、発達チェック	39名(100%)12回
・後期乳児健診 (10～11 か月)	内科診察、育児・栄養相談、歯科指導、発達チェック	38名(95.0%)12回
・1歳6ヶ月健診	内科・歯科診察、発達チェック、育児・栄養相談、歯科指導	55名(96.5%)5回
・2歳歯科健診	歯科診察、栄養相談、歯科指導	36名(69.2%)3回
・3歳健診	内科・歯科診察、尿・聴力・視力検査、発達チェック、育児・栄養相談、歯科指導	46名(86.8%)5回

予防接種事業:個別に計画表を作成し連絡・相談を丁寧に実施、安全、円滑な接種に努めた。

実
績
・
成
果

集団接種 (ふれあいセンター)	ワクチン名/接種人数		接種率
	ロタウイルス	72件	
B型肝炎	105件		97.1%
ヒブ	140件		95.2%
小児肺炎球菌	140件		94.7%
4種混合	150件		98.0%
2種混合	73名		94.8%
BCG	34名		94.3%
麻疹風疹	99名		97.2%
水痘	91件		91.3%
日本脳炎	86件		57.1%
個別接種 (医療機関委託)	乳幼児	24名(延べ133件)	
	HPV(子宮頸がん)	7名(延べ14件)	
	高校生日本脳炎	36名(延べ36件)	
小児インフルエンザ (医療機関委託)	延べ613名(幼児247回、小学生289回、中学生77回)		

事業費内訳

区分	金額	内容
人件費	17,715,889円	職員2名 会計年度任用職員、医師、歯科医師等報酬
管理費	9,301,925円	健診等委託料、電算委託料、遠隔健康医療相談サービス利用料
事業費	6,359,352円	ワクチン等医薬品材料、消耗品、離乳食展示用食材、予防接種予診票印刷代
補助金等	906,999円	妊婦健診等、不妊治療補助金、予防接種補助金、松本大北地域出産・子育て安心ネットワーク協議会負担金
合計	34,284,165円	

・主な管理費

①遠隔健康医療相談サービス「産婦人科・小児科オンライン」 利用料 1,188,000 円

②健診等委託料 7,577,785 円

妊婦・妊婦歯科健診・乳児一般健康診査、母乳相談、予防接種医療機関委託等

③電算委託料 536,140 円

健康カルテ、ロタウイルスマイナンバー連携システム改修

・主な事業費

①医薬材料費(ワクチン代、注射器具、消毒薬等) 6,015,886 円

・補助金等

①不妊・不育症治療費助成 533,190 円 (7名)

②妊婦健診補助金等 165,470 円 (5名)

③予防接種補助金 148,299 円 (32名)

④松本大北地域出産子育て安心ネットワーク協議会負担金 60,040 円

予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
34,983,000	34,284,165	8,083,000	0	1,188,000	25,013,165

4款	衛生費	1項	保健衛生費	4目	母子健康費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	母子保健衛生事業	決算書の頁	P. 59～60		
事業内容	<p>未熟児養育医療事業(国1/2 県1/4 村1/4) 出生体重が2,000g以下等で医師が入院療育を必要と認めた児の医療費を助成する。</p> <p>母子保健医療対策事業(国1/2) 妊娠から出産1年を経過しない母親と乳児に対し、子育ての始まり期を集中的に支援する。</p>				
実績成果	<p>未熟児養育医療事業 該当児なし</p> <p>母子保健医療対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談・マタニティ相談(産前産後サポート事業) <u>助産師報酬等 120,000 円</u> 利用者延べ 151 名(妊婦 38 名、産婦 10 名、乳児 88 名、幼児 15 名、) コロナ感染予防対策のため、予約制で個別相談対応とした。母乳指導、乳房ケア、育児、 発育・発達、離乳食相談等を行った。 ・産後ケア事業 <u>委託料 363,200 円</u> 利用した母子 宿泊型 3 名 通所型 2 名 産後、育児不安の強い産婦と乳児を医療機関に宿泊または通所させ指導・ケア等を提供した。 ・産婦健診事業 <u>委託料 371,628 円</u> 受診した産婦 延べ 58 名 産後うつ等の早期発見、介入等を目的に、医療機関と連携を行い 産後健診費用を助成した。 ・その他 令和 2 年度国庫負担金返還金 等 <u>119,230 円</u> 				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,054,000	974,058	465,000	0	0	509,058

4款	衛生費	2項	清掃費	1目	塵芥処理費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	塵芥処理事業	決算書の頁	P. 60-61
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. ごみの収集運搬処理 白馬リサイクルセンターの稼働により、一般廃棄物は①リサイクルセンターへの持ち込み ②地区集積場(小規模ステーション)の収集運搬 ③北アルプスエコパークへの持ち込みの③系統の収集運搬、処理・処分を行った。
	2. 松川端粗大ごみ集積場を開設した。
	3. 不法投棄の防止対策を行った。
	4. ごみの減量化対策として、生ごみ処理機設置や、生ごみ堆肥化基材の購入を補助した。
	5. 地域のゴミの収集の促進を図るため、地区集積場の環境整備を補助した。
	6. ごみの分別・リサイクルの推進、清掃活動の支援

実績・成果	1. ごみの収集運搬処理																												
	(1) 役務費 北アルプスエコパークで焼却した可燃ごみの焼却灰、ガラスくず・陶磁器くずを、大町市グリーンパークに埋立処理した費用 [R3年度 埋立量:275.15t 単価:24,000 円/t] 一般廃棄物処理手数料(最終処分費分) 6,603,600 円																												
	(2) 委託料 39,847,488 円																												
	① ごみ収集業務 34,204,500 円 地区集積場(78 か所)及び公共施設等(11 か所)のごみを収集し、北アルプスエコパークに運搬																												
	■年度別収集・運搬実績(地区集積場・公共施設分) ※直接搬入分を除く (単位:t)																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃ごみ</td> <td>910</td> <td>994</td> <td>974</td> <td>948</td> <td>902</td> <td>882</td> </tr> <tr> <td>金属ごみ</td> <td>96</td> <td>93</td> <td>46</td> <td>39</td> <td>47</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,006</td> <td>1,087</td> <td>1,020</td> <td>987</td> <td>949</td> <td>920</td> </tr> </tbody> </table>		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	可燃ごみ	910	994	974	948	902	882	金属ごみ	96	93	46	39	47	38	計	1,006	1,087	1,020	987	949	920
		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度																						
	可燃ごみ	910	994	974	948	902	882																						
	金属ごみ	96	93	46	39	47	38																						
	計	1,006	1,087	1,020	987	949	920																						
② 可燃ごみ、金属ゴミ以外のごみの運搬・保管・中間処理 4,938,626 円 地区集積場、公共施設等、松川端粗大ごみ集積場の可燃ごみ、金属ゴミ以外のごみを収集・運搬																													
③ 容器包装リサイクル処理 43,078 円 容器包装リサイクル法に基づき地区集積場、公共施設等、松川端粗大ごみ集積場の容器包装リサイクル物を処理																													
④ ガラス・陶磁器くず等処分 230,692 円 収受した粗大ごみの内、埋立ごみ(陶磁器、ガラスくずなど)は、中野市に所在する最終処分場で処分																													

⑤ 有害ごみ処分 177,320 円

使用済乾電池と廃蛍光管の処分

■有害ごみの年度別回収実績 (単位:t)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
使用済み乾電池	1.76	1.78	2.47	2.23	2.14	2.00
廃蛍光管	0.93	0.70	0.77	0.69	0.22	0.22

⑥ ごみの減量活動 253,272 円

- ・機密文書の回収(5/19・10/8) 焼却ごみの削減
- ・不用食器の回収(10/4) 埋め立てごみ削減

(3)土地借上料 5,307,156 円

白馬リサイクルセンター及び白馬リサイクルプラザ建設予定地の関連用地
地権者 11 人、7 筆 21,250.24 m²

(4)補助金・負担金

①北アルプス広域連合負担金 98,077,000 円

・廃棄物処理費 81,559,000 円
北アルプスエコパークの運転・維持管理に係る負担金

・リサイクル推進費 16,518,000 円

リサイクル施設の運転、維持管理に係る負担金

大町リサイクルパーク・白馬リサイクルセンターの運転・維持管理費用、及びリサイクル
物収受に要した費用

※2 つとも前年(暦年)の3市村毎の焼却ごみ排出量の比率による

[大町市 69.7%、白馬村 23.7%、小谷村 6.6%]

2. 粗大ごみ(不法投棄等)処理(委託料) 325,978 円

6 日間開設。村は、行政区、行政、行政関係機関の排出分を支払う。

3. 不法投棄の防止対策

(1) 消耗品費 67,320 円

不法投棄防止対策として不法投棄防止看板を作成。村内の不法投棄常習箇所を設置。要
望のある地域に配付

(2) 委託料 639,360 円

不法投棄防止と不法投棄物収集を目的としてシルバー人材センターに委託。週 1 回村内
のパトロールを実施。

4. ごみの減量化対策(負担金、補助金及び交付金)

(1) 生ごみ処理機設置等に対する補助 479,400 円

補助率:購入額の 2/3 以内、限度額: 電気式:4 万円、コンポスト型 1 万5千円

■年度別補助の実績 (単位:件)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
家庭用電気式	6	16	9	5	9	13
コンポスト型	1	1	1	12	12	7

(2) 生ごみ堆肥化基材購入補助 58,446 円

補助額:382 円/袋

■年度別実績(ばっくん) (単位:個)

	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2年度	3年度
補助数量	206	224	162	152	154	153

5. 地区集積場の環境整備(負担金、補助金及び交付金) 4,394,000 円

新設 1 箇所、更新 3 箇所、監視カメラ 2 箇所、小規模ステーションの囲い小屋 1 箇所
補助率:事業費の 3/4 以内、限度額 3,000,000 円

■年度別実績 (単位:千円)

	28 年度	29 年度	30 年度	元年度	2年度	3年度
地区数	7	6	5	2	5	5

6. ごみの分別・リサイクルの推進、清掃活動の支援

(1) 印刷製本費 467,700 円

ごみの分別・リサイクルの推進啓発のため、「ごみ・リサイクル物の分け方・出し方ガイドブック」、「ごみ・リサイクル物の分け方・出し方早見表(和・英)」を作成、配布

7. その他 1,051,317 円

・消耗品費 481,111 円

・備品購入費 530,000 円

・ほか 40,206 円

財源内訳の「その他」 46,810,957 円

・リサイクル物売払金収入 1,393,957 円

段ボール、新聞紙、雑誌、アルミ缶等の売払金と日本容器包装リサイクル協会からの入金

・ふるさと白馬村を応援する基金 45,403,000 円

・一般廃棄物処理業許可手数料 14,000 円

【参考】

■北アルプスエコパーク焼却ごみ受入実績 (単位:t)

	30年度	元年度	2年度	3年度
白馬村	2,903	2,931	2,385	2,427
3市村	11,216	11,260	10,176	9,998

*平成30年8月1日よりエコパークへ搬入。平成30年度は4月から7月までの白馬山麓清掃センター受入分843tを含む。

■年度別収集実績(地区集積場・松川端粗大ごみリサイクル物集積場分) (単位:t)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
ペットボトル	23	25	19	16	12	13
びん類	21	38	52	49	39	43
段ボール	270	207	98	71	60	49
新聞紙	144	124	89	76	61	60
雑誌	141	130	98	88	76	60
プラスチック製容器包装	31	43	42	40	38	38
紙製容器包装	19	25	24	23	21	18
合計	649	592	422	363	307	281

■粗大ごみの年度別收受実績 (単位:t)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
収受量	289	178	206	147	110	99

■家電リサイクル法に基づく製品の年度別回収実績 (単位:台)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
テレビ	134	103	128	114	90	100
冷蔵庫 冷凍庫	67	76	74	75	54	58
洗濯機 衣類乾燥機	51	43	56	50	48	42
エアコン	2	0	2	3	5	6

■フロン回収破壊法に基づく製品の年度別回収実績 (単位:台)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
業務用冷蔵庫・ 冷凍庫	8	12	23	19	14	14
業務用空調機	0	0	0	0	0	0
自動販売機	0	0	1	0	0	0

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金繰入金・ 資源ごみ売却代等)	一 般 財 源
157,561,000	157,318,765			46,810,957	110,507,808

4款	衛生費	2項	清掃費	2目	し尿処理費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	し尿処理事業	決算書の頁	P.61
-----	--------	-------	------

事業内容	1. し尿、浄化槽汚泥処理の運営に係る白馬山麓事務組合負担金
------	--------------------------------

実績・成果	1. 白馬山麓事務組合負担金(クリーンコスモ姫川分) 87,728,000 円 ・前年度比: 4,743 千円の増 ・算定方式: 建設費分[均等割 20%、人口割 80%]、維持運営費分[均等割 30%、利用割 70%]																											
	<p>■クリーンコスモ姫川受入実績 (単位:kℓ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>搬入量</td> <td>2,740</td> <td>2,625</td> <td>2,661</td> <td>2,848</td> <td>2,450</td> <td>2,328</td> </tr> <tr> <td>うち生し尿</td> <td>1,133</td> <td>1,056</td> <td>1,030</td> <td>1,102</td> <td>887</td> <td>826</td> </tr> <tr> <td>増減量</td> <td>△ 93</td> <td>△ 115</td> <td>36</td> <td>187</td> <td>△398</td> <td>△122</td> </tr> </tbody> </table> <p>財源内訳の「その他」 ・ふるさと白馬村を応援する基金 53,300,000 円</p>		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	搬入量	2,740	2,625	2,661	2,848	2,450	2,328	うち生し尿	1,133	1,056	1,030	1,102	887	826	増減量	△ 93	△ 115	36	187	△398
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度																						
搬入量	2,740	2,625	2,661	2,848	2,450	2,328																						
うち生し尿	1,133	1,056	1,030	1,102	887	826																						
増減量	△ 93	△ 115	36	187	△398	△122																						

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと白馬村 を応援する基金)	一般財源
87,728,000	87,728,000			53,300,000	34,428,000

5款	農林業費	1項	農業費	1目	農業委員会費
----	------	----	-----	----	--------

事業名	農業委員会事業(農業委員会補助事業・ 同一般事業・農業者年金業務受託事業)	決算書の頁	P. 61-62
-----	------------------------------------------	-------	----------

事業内容	<p>1. 農業委員会補助事業</p> <p>(1) 農業委員会総会の開催</p> <p>①農地法許可申請に係る審議 ②経営基盤強化促進法に係る審議</p> <p>(2) 全村農地パトロールの実施 (3) 農家基本台帳の整備</p> <p>(4) その他(職員人件費、農業委員会業務研修への参加、農業者年金制度啓発等)</p> <p>2. 農業委員会一般事業 北アルプス農業委員会協議会への参加</p> <p>3. 農業者年金業務受託事業 農業者年金窓口業務等の受託</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 農業委員会補助事業 <u>11,390,841 円</u>																																																																						
	(1) 農業委員会総会開催 毎月1回、年12回																																																																						
	①農地法許可申請に係る審議																																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>件</th> <th>面積(a)</th> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>件</th> <th>面積(a)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">第3条許可</td> <td>R 3</td> <td>22</td> <td>336</td> <td rowspan="3">第4条許可</td> <td>R 3</td> <td>5</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>17</td> <td>227</td> <td>R 2</td> <td>5</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>5</td> <td>109</td> <td>比較</td> <td>0</td> <td>△9</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第5条許可</td> <td>R 3</td> <td>13</td> <td>206</td> <td rowspan="3">第18条届出 (合意解約)</td> <td>R 3</td> <td>371</td> <td>3,865</td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>26</td> <td>324</td> <td>R 2</td> <td>140</td> <td>8,204</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>△13</td> <td>△118</td> <td>比較</td> <td>231</td> <td>△4,339</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">非農地証明願届出</td> <td>R 3</td> <td>5</td> <td>31</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>10</td> <td>83</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>△5</td> <td>△52</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	年度	件	面積(a)	区分	年度	件	面積(a)	第3条許可	R 3	22	336	第4条許可	R 3	5	12	R 2	17	227	R 2	5	21	比較	5	109	比較	0	△9	第5条許可	R 3	13	206	第18条届出 (合意解約)	R 3	371	3,865	R 2	26	324	R 2	140	8,204	比較	△13	△118	比較	231	△4,339	非農地証明願届出	R 3	5	31					R 2	10	83					比較	△5	△52				
	区分	年度	件	面積(a)	区分	年度	件	面積(a)																																																															
	第3条許可	R 3	22	336	第4条許可	R 3	5	12																																																															
		R 2	17	227		R 2	5	21																																																															
		比較	5	109		比較	0	△9																																																															
	第5条許可	R 3	13	206	第18条届出 (合意解約)	R 3	371	3,865																																																															
		R 2	26	324		R 2	140	8,204																																																															
比較		△13	△118	比較		231	△4,339																																																																
非農地証明願届出	R 3	5	31																																																																				
	R 2	10	83																																																																				
	比較	△5	△52																																																																				
②経営基盤強化促進法に係る審議																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>件</th> <th>面積(a)</th> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>件</th> <th>面積(a)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">利用権の設定</td> <td>R 3</td> <td>816</td> <td>9,302</td> <td rowspan="3">農地中間管理事業 (集積計画)</td> <td>R 3</td> <td>206</td> <td>1,401</td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>911</td> <td>9,150</td> <td>R 2</td> <td>338</td> <td>2,332</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>△95</td> <td>152</td> <td>比較</td> <td>△132</td> <td>△931</td> </tr> </tbody> </table>	区分	年度	件	面積(a)	区分	年度	件	面積(a)	利用権の設定	R 3	816	9,302	農地中間管理事業 (集積計画)	R 3	206	1,401	R 2	911	9,150	R 2	338	2,332	比較	△95	152	比較	△132	△931																																											
区分	年度	件	面積(a)	区分	年度	件	面積(a)																																																																
利用権の設定	R 3	816	9,302	農地中間管理事業 (集積計画)	R 3	206	1,401																																																																
	R 2	911	9,150		R 2	338	2,332																																																																
	比較	△95	152		比較	△132	△931																																																																
○農業委員会 委員内訳・報酬																																																																							
<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員 12名 ・農地利用最適化推進委員 2名(うち1名年度中途欠員) ・報酬－支出額 2,548,532円(年額;会長 293千円 職務代理 208千円 委員 181千円) 																																																																							
(2) 全村農地パトローラーR3.9月実施、耕作放棄地を把握。 A分類(再生利用可能)－約12.9ha B分類(再生利用困難)－約21.0ha																																																																							
(3) 農家基本台帳の整備－対象農家戸数約3000戸の台帳整備。 新農地台帳システム移行に係る再構築事業 1,265,000円 旧農地台帳システム使用料 277,200円																																																																							
(4) その他経費(職員人件費等) 7,300,109円																																																																							

2. 農業委員会一般事業 562,669 円

北アルプス農委協議会負担金 410,000 円（協議会－研修会開催、国会議員要請活動
県との意見交換会開催 等）

その他経費（消耗品費等）152,669 円

3. 農業者年金業務受託事業 69,873 円

令和3年度の新規加入者は0

その他経費（消耗品費等）69,873 円

予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (負担金・手数料)	一 般 財 源
12,666,000	12,023,383	2,113,000		2,471,478	7,438,905

5款	農林業費	1項	農業費	2目	農業総務費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	農業総務事業	決算書の頁	P. 62
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 職員人件費 2. 大北地区農業振興推進協議会負担金、大北農業協同組合職員派遣負担金 ほか 3. 農政課使用公用車に係る経費(賃借終了のため4月分のみ)

実績・成果	1. 職員人件費等 職員6名(うち再任用職員1名) <u>38,706,726円</u> 2. 大北地区農業振興推進協議会負担金 <u>102,000円</u> 協議会－農業パワーアップ研修会、北アルプス山麓ブランド事業推進等 大北農業協同組合職員派遣負担金 農業再生協議会へ1名 <u>2,000,000円</u> 姫川上流漁業共同組合への負担金 <u>150,000円</u> 神城断層地震の影響による漁場の回復・維持、また、稚魚の放流や環境整備等の組合運営 に対する負担金。 3. 農政課使用公用車に係る経費 <u>1,650円</u> 公用車(ランクル)リース代 4月1日～15日分

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
41,025,000	40,960,376				40,960,376

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	農業振興事業	決算書の頁	P. 62-63
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 農政施設(農業体験実習館・神城多目的施設等)の維持管理 2. 認定農業者への農業機械導入等に対する支援(補助金の交付) 3. 経営所得安定対策制度の推進															
	1. 農政施設(農業体験実習館・神城多目的集会施設)の維持管理 合計 1,885,479 円 <table border="1"> <tr> <td>ガス代</td> <td>136,436 円</td> <td>電気代</td> <td>637,743 円</td> <td>修繕費※</td> <td>887,910 円</td> </tr> <tr> <td>上下水道料</td> <td>137,870 円</td> <td>管理委託料</td> <td>38,000 円</td> <td>点検委託料</td> <td>47,520 円</td> </tr> </table>					ガス代	136,436 円	電気代	637,743 円	修繕費※	887,910 円	上下水道料	137,870 円	管理委託料	38,000 円	点検委託料
ガス代	136,436 円	電気代	637,743 円	修繕費※	887,910 円											
上下水道料	137,870 円	管理委託料	38,000 円	点検委託料	47,520 円											
実績・成果	(1)利用状況 (件数 使用料) ・農業体験実習館(39件 21,400円) ・神城多目的(加工施設)(1件 30,000円) ・体験実習館土地使用料 5名 326,713円 ・体験実習館看板敷地賃借料、姫川源流休憩施設敷地賃借料 60,000円 ※修繕費 農業体験実習館 正面玄関錠取替、窓調整 30,910円 飯田交流センター屋根修繕工事 857,000円															
	2. 村単農業機械導入支援補助金の交付 認定農業者向けの補助金(補助率1/2 上限50万円) 【実績】 交付件数3件 交付金額 1,495,000円 導入機械： 籾摺り機、ウイングハロー、グランドハロー等 3. 経営所得安定対策制度の推進 経営所得安定対策等推進事業補助金 2,330,000円を白馬村農業再生協議会へ交付し、 経営所得安定対策交付金に係る加入推進活動や要件設定を実施。(全額国庫財源) 【実績】 (令和3年度白馬村農業再生協議会総会資料より) 白馬村農業水田ビジョン(白馬村農業再生協議会水田収益力強化ビジョン)に関する事項 (1)生産の状況 作付面積 水稲:415.9ha 生産量 2,271t 作況は中信で100 ソバ:107.7ha 収穫量 20.3t 天候不良、豪雨災害による湿害で減収、消費減退による価格下落 ダイズ:30.59ha 収穫量 18.93t 豪雨災害による生育不良で減収 園芸作物:地域園芸作物、業務用野菜の作付けが増えました。また、育苗ハウスを利用したミニトマトは栽培期間を通じ被害は少なく、収量・価格ともに安定 (2)担い手の状況 総数で40の担い手が農業生産活動を行っている。令和3年度に新たに個人4名を認定し内訳としては、個人:33名、法人:7法人。これらの担い手には432haの農地が利用集積されている。 (3)経営所得安定対策交付金制度 ①水田活用の直接支払交付金・畑作物の直接支払交付金 そば面積107.7ha、大豆30.59ha、園芸品目9.64ha ②産地交付金 *産地推進品目生産性向上支援(土地利用集積・3作業受託等) ・そば 107.7ha ・大豆 30.59ha *そばの作付け取組に支援 107.7ha *地域重点作物支援(野菜) 8.1884ha *地域振興作物支援(野菜・花卉・果樹) 1.4575ha (4)人・農地プランに関すること 農業者の高齢化、後継者不足による「人と農地の問題」を解決していくため、関係機関と															

連携しプラン実質化を進めた。11月に懇談会を開催し、各地区の担い手状況、米の需給調整、高収益作物の取組等について話し合いを進めた。

(5) 米の受給に関すること

- ・生産数量目標及び水稲作付け目標面積の配分

確定数量:2,271t 作付面積:415.93ha

- ・白馬村基準単収設定 546kg/10a

4. その他

会計年度職員賃金・社会保険料 集落支援員2名 3,145,374円

公用車借上料 557,280円 集落支援軽トラック、ジムニー

公用車燃料費 212,616円

公用車自動車損害保険料 31,870円

- ・その他負担金 野菜共済制度負担金 45,700円 家畜診療所負担金 50,000円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (使用料・基金繰入)	一 般 財 源
10,428,000	10,140,032	2,330,000		2,295,000	5,515,032

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	産地づくり対策事業		決算書の頁	P. 63	
事業内容	1. 水田農業経営確立推進指導事業 (1) 転作体制維持推進 2. 白馬村農業再生協議会への補助による村の重点作物の産地化推進 3. 農作物損害防止事業				
実績成果	1. 水田農業経営確立推進指導事業 (1) 転作体制維持推進 新たな作物の試作等のための推進経費 2. 白馬村農業再生協議会への補助による村の重点作物の産地化推進 産地づくり対策事業補助金 <u>900,000 円</u> を白馬村農業再生協議会へ交付し、村水田農業ビジョンに基づき、苗助成等を実施。 【実績】(令和3年度白馬村農業再生協議会会計簿より) ・ミニトマト農家 (JA 大北園芸部会) への助成 225,000 円 ・そば生産担い手農家への助成 495,000 円 (3名) ・共同防除負担金 (JA大北北部営農センター) 180,000 円 3. 農作物損害防止事業 長野県農業共済組合へ負担金支出 ・水稲病害虫防除 <u>83,506 円</u> ・水稲無人へり防除 <u>37,200 円</u> その他経費 (消耗品費) <u>7,160 円</u>				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金繰入)	一 般 財 源
1,031,000	1,027,866				1,027,866

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	中山間地域等直接支払事業	決算書の頁	P. 63
-----	--------------	-------	-------

事業内容	<p>1. 中山間地域の農業生産条件の不利を補正、耕作放棄の防止や多面的機能を確保するため、中山間地域等直接支払交付金を交付。平成12年度から開始、令和3年度は第5期対策2年目。(1期:5年)</p> <p>2. 事業の趣旨の徹底、対象行為の確認。</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 中山間地域等直接支払交付金交付 <u>8,765,518 円</u> 交付実績－6団体</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交付対象団体</th> <th>交付対象面積(m²)</th> <th>交付金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青鬼集落</td> <td>47,878</td> <td>1,438,458</td> </tr> <tr> <td>立の間集落</td> <td>39,658</td> <td>1,229,398</td> </tr> <tr> <td>野平集落</td> <td>19,722</td> <td>611,382</td> </tr> <tr> <td>八方尾根牧野組合</td> <td>832,956</td> <td>727,538</td> </tr> <tr> <td>内山集落</td> <td>114,010</td> <td>1,328,886</td> </tr> <tr> <td>堀之内 飯田集落</td> <td>212,601</td> <td>3,429,856</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,266,825</td> <td>8,765,518</td> </tr> </tbody> </table> <p>・共同活動の主な内容－ラジヘリ共同防除、鳥獣害防止対策、水路農道維持管理 等 ・牧野組合は傾斜地採草放牧地での酪農経営経費</p>	交付対象団体	交付対象面積(m ²)	交付金額(円)	青鬼集落	47,878	1,438,458	立の間集落	39,658	1,229,398	野平集落	19,722	611,382	八方尾根牧野組合	832,956	727,538	内山集落	114,010	1,328,886	堀之内 飯田集落	212,601	3,429,856	計	1,266,825	8,765,518
	交付対象団体	交付対象面積(m ²)	交付金額(円)																						
青鬼集落	47,878	1,438,458																							
立の間集落	39,658	1,229,398																							
野平集落	19,722	611,382																							
八方尾根牧野組合	832,956	727,538																							
内山集落	114,010	1,328,886																							
堀之内 飯田集落	212,601	3,429,856																							
計	1,266,825	8,765,518																							
<p>2. 事業の趣旨の徹底、対象行為の確認</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>推進事務</th> <th colspan="2">確認事務</th> <th>交付事務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集落説明会</td> <td>書類審査</td> <td>現地確認</td> <td rowspan="2">6件</td> </tr> <tr> <td>6集落</td> <td>6件</td> <td>9月～10月</td> </tr> </tbody> </table>	推進事務	確認事務		交付事務	集落説明会	書類審査	現地確認	6件	6集落	6件	9月～10月														
推進事務	確認事務		交付事務																						
集落説明会	書類審査	現地確認	6件																						
6集落	6件	9月～10月																							

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
8,766,000	8,765,518	6,574,136			2,191,382

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	特産品事業	決算書の頁	P. 63
-----	-------	-------	-------

事業内容	1. 特産品開発団体に補助金交付 2. 地産地消の推進		
------	--------------------------------	--	--

実績・成果	1. 特産品開発団体に補助金交付 ・交付実績-2 団体(交付額-事業費の2/3 上限50万円) <u>598,000 円</u>		
	特産品名	事業内容	事業費(円)
	食用ホオズキ	保管用冷蔵冷凍庫導入、商品ラベル一式	150,714
	味噌	自動醗酵機導入	748,000
	計		598,000
	・お米日本一コンテスト IN しずおか エントリー負担金 <u>60,000 円</u> ・北アルプス山麓育ち in 首都圏実行委員会負担金 <u>30,362 円</u> (活動は中止)		
	2. 地産地消の推進 (1) 白馬産米の食味計測を白馬村文化祭会場で開催 (2) 白馬地場産推進会活動支援(事務局として各種事業推進) ・直売所への地場産野菜等の供給、学校給食への供給 (3) みそ加工 手作り味噌推進のため味噌加工場を開設 一般貸出 34名 (4) 紫米の PR ・村内コンビニにて紫米商品販売を開始		
	3. その他 ・青鬼地区紫米専用コンバイン修繕費 <u>136,410 円</u> ・みそ用加圧煮炊き窯修繕費 <u>102,740 円</u> その他経費(報償費等) <u>169,295 円</u>		

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (使用料・基金繰入)	一般財源
1,252,000	1,096,807			684,000	412,807

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	特産品事業:新型コロナ対策事業支援 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 63
-----	------------------------------------------------------	-------	-------

事業内容	1. 新型コロナ対策事業による指定管理者支援。道の駅白馬の農産物直売所産直システムの更新に係る費用を負担。
------	-------------------------------------------------------

実績・成果	1. 新型コロナ対策事業支援負担金 ・指定管理者支援(負担率1/2) 道の駅白馬農産物直売所 POSレジシステム更新 【実績】事業費 3,330,000 円 負担額 1,665,000 円											
	<p>新型コロナの影響で、農林水産物の在庫が増え、価格低下が問題となっている。指定管理者である白馬村振興公社(道の駅白馬)では、他の直売所へ出荷していた方や、新型コロナの影響を受け、農業に力を入れている方の出荷が増えており、出荷品目の多様化が目立ってきている。</p> <p>システムを更新することにより、多様な出荷者の受け入れを制限することなく、コロナ禍での農業振興となった。</p> <p>(参考)道の駅白馬直売所実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目 \ 年</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出荷者件数(件)</td> <td>78</td> <td>75</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>売上(円)</td> <td>20,796,523</td> <td>22,809,657</td> <td>27,629,602</td> </tr> </tbody> </table>	項目 \ 年	R1	R2	R3	出荷者件数(件)	78	75	87	売上(円)	20,796,523	22,809,657
項目 \ 年	R1	R2	R3									
出荷者件数(件)	78	75	87									
売上(円)	20,796,523	22,809,657	27,629,602									

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	そ の 他 ()	一般財源
1,665,000	1,665,000	1,665,000			

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	農地集積協力金交付事業	決算書の頁	P. 63
-----	-------------	-------	-------

事業内容	1. 農地集積協力金交付事業
	<p>農地中間管理機構(長野県農業開発公社)の行う農地中間管理事業における農地の出し手への支援事業「機構集積協力金」</p> <p>(1) 地域集積協力金－村内の一定区域であり、同一の人農地プラン地域内で、機構への貸付面積が一定割合を超えた場合、地域に協力金を交付</p> <p>(2) 経営転換協力金－機構へ 10 年以上貸付し、リタイア又は経営転換した場合、農地の所有者に協力金を交付</p>

実績・成果	1. 農地集積協力金交付事業
	<p>機構集積協力金</p> <p>(1) 地域集積協力金－ 交付面積:1,416a 交付額:3,964,800 円 (2,800 円/a) ※北城南部ほ場整備事業4工区分</p> <p>基盤整備事業(北城南部地区)の実施に合わせて機構を活用した担い手への農地集積・集約化。交付金は北城南部地区ほ場整備に係る地域に交付</p> <p>(2) 経営転換協力金－ 交付実績なし</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
3,965,000	3,964,800	3,964,800			

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	青年就農給付金交付事業	決算書の頁	P. 63
-----	-------------	-------	-------

事業内容	1. 農業次世代人材投資事業(旧青年就農給付金)(経営開始型)給付 新規就農者に経営開始から最長5年間、年間最高1,500千円を給付。(農林水産省の新規就農者支援制度)
	経営の不安定な就農初期段階の新規就農者に対して交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。

実績成果	1. 農業次世代人材投資事業 (旧青年就農給付金)(経営開始型)給付 給付金額 <u>7,500,000 円</u>
	<p>(1) 給付対象者 5名(継続3名、新規採択者2名)</p> <p>①経営開始型給付3年目就農者 給付額 1,500,000 円(沢渡在住) ・3年度経営農地実績－田(0 m²)、畑(3,000 m²)</p> <p>②経営開始型給付3年目就農者 給付額 1,500,000 円(八方口在住) ・3年度経営農地実績－田(0 m²)、畑(2,000 m²)</p> <p>③経営開始型給付3年目就農者 給付額 1,500,000 円(飯森在住) ・3年度経営農地実績－田(20,000 m²)、畑(0 m²)</p> <p>④経営開始型給付2年目就農者 給付額 1,500,000 円(飯森在住) ・3年度経営農地実績－田(91,000 m²)、畑(0 m²)</p> <p>⑤経営開始型給付1年目就農者 給付額 1,500,000 円(大出在住) ・3年度経営農地実績－田(0 m²)、畑(7,000 m²)</p> <p>各就農者に対し随時就農状況、販路等の聞取りの会を実施 村・県・農協で面談、営農指導等を行い新規就農者を支援</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
7,500,000	7,500,000	7,500,000			

5款	農林業費	1項	農業費	4目	農地費
----	------	----	-----	----	-----

事業名	多面的機能支払交付金事業	決算書の頁	P. 63-64
-----	--------------	-------	----------

事業内容	<p>○多面的機能支払交付金制度 平成26年度に創設された農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動を支援する制度で、①農地維持支払 ②資源向上支払(共同活動) ③資源向上支払(長寿命化)の支援メニューがある。 交付金の負担割合は、国 1/2・県 1/4・村 1/4 で、村が事業主体となり、村から実施主体である各活動組織へ支出を行う。</p> <p>1. 多面的機能支払交付金交付業務</p> <p>① 農地維持支払…水路の泥上げや草刈りなどの活動を支援 ② 資源向上支払(共同活動)…地域資源(農地、水路、農道等)の軽微な補修を行う活動を支援 ③ 資源向上支払(長寿命化)…施設の長寿命化のための活動を支援</p>																																																																																																													
	<p>1. 多面的機能支払交付金交付業務 31,169,628 円</p> <p>○交付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象農地面積 (ha)</th> <th>交付金額(円)</th> <th>内白馬村負担 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①農地維持支払</td> <td>396.56</td> <td>12,660,300</td> <td>3,165,075</td> </tr> <tr> <td>②資源向上支払(共同活動)</td> <td>264.14</td> <td>5,378,328</td> <td>1,344,582</td> </tr> <tr> <td>③資源向上支払(長寿命化)</td> <td>320.21</td> <td>13,131,000</td> <td>3,282,750</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>980.91</td> <td>31,169,628</td> <td>7,792,407</td> </tr> </tbody> </table> <p>※資源向上支払(長寿命化)は国予算の調整割当により基準単価よりも減額</p> <p>○活動組織 ①農地維持支払 ②資源向上支払(共同活動) ③資源向上支払(長寿命化)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>組織名</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>対象農地面積(ha)</th> <th>組織名</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>対象農地面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内山農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>11.25</td> <td>深空農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>16.16</td> </tr> <tr> <td>飯田農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>32.86</td> <td>野平農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>7.21</td> </tr> <tr> <td>飯森農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>38.12</td> <td>青鬼農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>4.52</td> </tr> <tr> <td>堀之内農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>17.93</td> <td>新田農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>21.01</td> </tr> <tr> <td>神城姫川地区保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>65.01</td> <td>北城地区農地水保全会</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>122.93</td> </tr> <tr> <td>神城農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>70.73</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>三日市場保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>19.66</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">12 組織 計</td> <td colspan="3"></td> <td>427.39</td> </tr> </tbody> </table> <p>○活動組織向け説明会の開催 … 2 回開催(6 月・10 月) ○全組織に対して中間確認指導を実施 ○未実施地区への説明会を開催</p> <p>2. その他経費(会計年度任用職員人件費等) 277,222 円</p>	区分	対象農地面積 (ha)	交付金額(円)	内白馬村負担 (円)	①農地維持支払	396.56	12,660,300	3,165,075	②資源向上支払(共同活動)	264.14	5,378,328	1,344,582	③資源向上支払(長寿命化)	320.21	13,131,000	3,282,750	計	980.91	31,169,628	7,792,407	組織名	①	②	③	対象農地面積(ha)	組織名	①	②	③	対象農地面積(ha)	内山農地水保全会	○	○	○	11.25	深空農地水保全会	○	○	○	16.16	飯田農地水保全会	○	○	○	32.86	野平農地水保全会	○	○		7.21	飯森農地水保全会	○	○	○	38.12	青鬼農地水保全会	○	○	○	4.52	堀之内農地水保全会	○	○	○	17.93	新田農地水保全会	○	○	○	21.01	神城姫川地区保全会	○	○	○	65.01	北城地区農地水保全会	○		○	122.93	神城農地水保全会	○	○	○	70.73						三日市場保全会	○	○		19.66						12 組織 計								
区分	対象農地面積 (ha)	交付金額(円)	内白馬村負担 (円)																																																																																																											
①農地維持支払	396.56	12,660,300	3,165,075																																																																																																											
②資源向上支払(共同活動)	264.14	5,378,328	1,344,582																																																																																																											
③資源向上支払(長寿命化)	320.21	13,131,000	3,282,750																																																																																																											
計	980.91	31,169,628	7,792,407																																																																																																											
組織名	①	②	③	対象農地面積(ha)	組織名	①	②	③	対象農地面積(ha)																																																																																																					
内山農地水保全会	○	○	○	11.25	深空農地水保全会	○	○	○	16.16																																																																																																					
飯田農地水保全会	○	○	○	32.86	野平農地水保全会	○	○		7.21																																																																																																					
飯森農地水保全会	○	○	○	38.12	青鬼農地水保全会	○	○	○	4.52																																																																																																					
堀之内農地水保全会	○	○	○	17.93	新田農地水保全会	○	○	○	21.01																																																																																																					
神城姫川地区保全会	○	○	○	65.01	北城地区農地水保全会	○		○	122.93																																																																																																					
神城農地水保全会	○	○	○	70.73																																																																																																										
三日市場保全会	○	○		19.66																																																																																																										
12 組織 計									427.39																																																																																																					

実績・成果	<p>1. 多面的機能支払交付金交付業務 31,169,628 円</p> <p>○交付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象農地面積 (ha)</th> <th>交付金額(円)</th> <th>内白馬村負担 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①農地維持支払</td> <td>396.56</td> <td>12,660,300</td> <td>3,165,075</td> </tr> <tr> <td>②資源向上支払(共同活動)</td> <td>264.14</td> <td>5,378,328</td> <td>1,344,582</td> </tr> <tr> <td>③資源向上支払(長寿命化)</td> <td>320.21</td> <td>13,131,000</td> <td>3,282,750</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>980.91</td> <td>31,169,628</td> <td>7,792,407</td> </tr> </tbody> </table> <p>※資源向上支払(長寿命化)は国予算の調整割当により基準単価よりも減額</p> <p>○活動組織 ①農地維持支払 ②資源向上支払(共同活動) ③資源向上支払(長寿命化)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>組織名</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>対象農地面積(ha)</th> <th>組織名</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>対象農地面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内山農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>11.25</td> <td>深空農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>16.16</td> </tr> <tr> <td>飯田農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>32.86</td> <td>野平農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>7.21</td> </tr> <tr> <td>飯森農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>38.12</td> <td>青鬼農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>4.52</td> </tr> <tr> <td>堀之内農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>17.93</td> <td>新田農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>21.01</td> </tr> <tr> <td>神城姫川地区保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>65.01</td> <td>北城地区農地水保全会</td> <td>○</td> <td></td> <td>○</td> <td>122.93</td> </tr> <tr> <td>神城農地水保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>70.73</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>三日市場保全会</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>19.66</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">12 組織 計</td> <td colspan="3"></td> <td>427.39</td> </tr> </tbody> </table> <p>○活動組織向け説明会の開催 … 2 回開催(6 月・10 月) ○全組織に対して中間確認指導を実施 ○未実施地区への説明会を開催</p> <p>2. その他経費(会計年度任用職員人件費等) 277,222 円</p>	区分	対象農地面積 (ha)	交付金額(円)	内白馬村負担 (円)	①農地維持支払	396.56	12,660,300	3,165,075	②資源向上支払(共同活動)	264.14	5,378,328	1,344,582	③資源向上支払(長寿命化)	320.21	13,131,000	3,282,750	計	980.91	31,169,628	7,792,407	組織名	①	②	③	対象農地面積(ha)	組織名	①	②	③	対象農地面積(ha)	内山農地水保全会	○	○	○	11.25	深空農地水保全会	○	○	○	16.16	飯田農地水保全会	○	○	○	32.86	野平農地水保全会	○	○		7.21	飯森農地水保全会	○	○	○	38.12	青鬼農地水保全会	○	○	○	4.52	堀之内農地水保全会	○	○	○	17.93	新田農地水保全会	○	○	○	21.01	神城姫川地区保全会	○	○	○	65.01	北城地区農地水保全会	○		○	122.93	神城農地水保全会	○	○	○	70.73						三日市場保全会	○	○		19.66						12 組織 計									427.39
	区分	対象農地面積 (ha)	交付金額(円)	内白馬村負担 (円)																																																																																																											
①農地維持支払	396.56	12,660,300	3,165,075																																																																																																												
②資源向上支払(共同活動)	264.14	5,378,328	1,344,582																																																																																																												
③資源向上支払(長寿命化)	320.21	13,131,000	3,282,750																																																																																																												
計	980.91	31,169,628	7,792,407																																																																																																												
組織名	①	②	③	対象農地面積(ha)	組織名	①	②	③	対象農地面積(ha)																																																																																																						
内山農地水保全会	○	○	○	11.25	深空農地水保全会	○	○	○	16.16																																																																																																						
飯田農地水保全会	○	○	○	32.86	野平農地水保全会	○	○		7.21																																																																																																						
飯森農地水保全会	○	○	○	38.12	青鬼農地水保全会	○	○	○	4.52																																																																																																						
堀之内農地水保全会	○	○	○	17.93	新田農地水保全会	○	○	○	21.01																																																																																																						
神城姫川地区保全会	○	○	○	65.01	北城地区農地水保全会	○		○	122.93																																																																																																						
神城農地水保全会	○	○	○	70.73																																																																																																											
三日市場保全会	○	○		19.66																																																																																																											
12 組織 計									427.39																																																																																																						
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)																																																																																																													
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金繰入・基金利子)	一 般 財 源																																																																																																										
31,449,000	31,446,850	23,647,221		7,526,017	273,612																																																																																																										

5款	農林業費	1項	農業費	4目	農地費
----	------	----	-----	----	-----

事業名	村単土地改良事業	決算書の頁	P. 63-64
-----	----------	-------	----------

事業内容	1. 農地、農業施設(頭首工、取水口、水路、農道)の機能維持業務 2. 農業集落排水事業特別会計への繰出
------	---------------------------------------------------------

実績成果	1. 農地、農業施設(頭首工、取水口、水路、農道)の機能維持業務 <u>6,772,370 円</u> ①委託料 2,963,380 円 ・木流用水取水口等維持管理委託料 ②工事請負費 2,235,000 円 ・農地・農業用水路補修等(八方、八方口、立の間、深空、新田、青鬼、飯田、飯森、堀之内、切久保等) ③重機使用料 1,135,310 円 ・取水口・堰・堆積土砂の除去等(青鬼堰、深空下河原、堀之内用水路、松川沈砂池、切久保堰、松川新堰等) ④原材料費 438,680 円 ・水路・農道補修用材料(縞鋼板水路蓋、コンクリート水路蓋等) 2. 農業集落排水事業特別会計への繰出金 <u>3,125,000 円</u> 3. その他経費 ・人件費(会計年度任用職員3名)等 <u>5,282,611 円</u>
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (負 担 金)	一 般 財 源
15,747,000	15,179,981			7,996,016	7,183,965

5款	農林業費	1項	農業費	4目	農地費
----	------	----	-----	----	-----

事業名	奈良井湿原保全事業	決算書の頁	P. 64
-----	-----------	-------	-------

事業内容	1. 奈良井湿原の維持管理

実績・成果	1. 奈良井湿原の維持管理
	<p>(1) 草刈り等業務委託料 1,188,000 円</p> <p>■業務委託の目的 周辺環境との調和及び迷惑防止を図るため以下を実施</p> <p>① 美観の維持と環境悪化の防止 ② 樹木などの生育阻害の防止 ③ 病虫害発生の防止 ④ 火災の防止 等</p> <p>■業務委託の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草刈り(年3回) ・景観作物整備(年1回) ・カメムシ防除(年1回)

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金繰入)	一 般 財 源
1,188,000	1,188,000			1,188,000	

5款	農林業費	1項	農業費	4目	農地費
----	------	----	-----	----	-----

事業名	ほ場整備事業	決算書の頁	P.64
-----	--------	-------	------

事業内容	1. 県営北城南部地区土地改良事業(ほ場整備事業)に対する地元負担
	2. 事業内容 総事業費のうち17.5%に係る費用を地元負担金として負担と行う。そのうち白馬村負担は5%、残金の12.5%は白馬村土地改良区の負担として日本政策金融公庫から借入れを起し、白馬村へ納入してもらう。

実績・成果	1. 県営北城南部地区土地改良事業(ほ場整備事業)に対する地元負担 ■負担金 69,650,000 円 令和3年度事業額 250,000,000 円に対して、地元負担17.5%の負担 43,750,000 円 ① 白馬村負担額 12,500,000 円(事業費の5%) ※90%は公共事業等債 ② 受益者負担額 31,250,000 円(事業費の12.5%) ※白馬村土地改良区から入金 令和4年度分前倒し事業額 148,000,000 円に対して、地元負担17.5%の負担 25,900,000 円 ① 白馬村負担額 7,400,000 円(事業費の5%) ※90%は公共事業等債 ② 受益者負担額 18,500,000 円(事業費の12.5%) ※白馬村土地改良区から入金
	2. 事業内容 ① 基盤整備工事(第2工区) ※クロネコヤマト～塩の道までの東側 (令和3年4月県発注) ② 基盤整備工事(第3工区) ※クロネコヤマト～オリンピック道路西側 (令和4年4月県発注) ③ 基盤整備工事(第4工区) ※トーカン線道路～村道瑞穂線南側 (令和3年9月県発注)

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (負担金・基金繰入)	一般財源
69,650,000	69,650,000		18,600,000	51,050,000	

5 款	農林事業	1 項	農業費	4 目	農地費
-----	------	-----	-----	-----	-----

事業名	地域用水機能増進事業	決算書の頁	P. 64
-----	------------	-------	-------

事業内容	1. 木流親水公園維持管理業務 2. 木流親水公園利用促進

実績成果	1. 木流親水公園維持管理業務 <u>429,300 円</u> ・保全活動委託(木流川と親しむ会) 30,000 円 ・樹木及び施設管理 399,300 円 修繕費 <u>949,850 円</u> ・木製橋修繕 487,850 円 462,000 円 2. 木流親水公園利用促進 ・木流川と親しむ会による四季ごとの観察会、保護活動への協力 ※コロナウイルス感染症拡大のため令和3年度の観察会の開催は秋のみ(参加者数14名) 春の木流川清掃(参加者30名) ・消耗品 <u>6,364 円</u>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金繰入)	一 般 財 源
1,455,000	1,385,514			1,000,000	385,514

5 款	農林業費	2 項	林業費	1 目	林業振興費
-----	------	-----	-----	-----	-------

事業名	林業振興・林道維持補修事業	決算書の頁	P. 65-66
-----	---------------	-------	----------

事業内容	1. 林道維持管理業務 2. 林業振興業務
------	--------------------------

実績・成果	1. 林道維持管理業務 <u>789,300 円</u> ・修繕費 513,700 円(白馬小谷東山線・青鬼線:路面修繕等、細野線:側溝修繕等) ・委託料 170,000 円(白馬小谷東山線・青鬼線 草刈り作業委託(林業経営者協会)) ・重機使用料 105,600 円(郷尺窪線:路面修繕) 2. 林業振興業務 <u>340,150 円</u> ・原材料 126,800 円(緑化事業苗木代等) ・国有林山菜払下負担金 114,750 円 ・治山林道協会負担金等 98,600 円 3. その他 ・消耗品費 <u>33,703 円</u>
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
1,340,000	1,163,153				1,163,153

5 款	農林業費	2 項	林業費	1 目	林業振興費
-----	------	-----	-----	-----	-------

事業名	森林整備事業	決算書の頁	P. 65-66
-----	--------	-------	----------

事業内容	<p>1. 森林造成事業</p> <p>(1) 間伐等促進事業補助金－間伐等を施業した事業体への嵩上げ補助</p> <p>(2) 森林整備事業－村有林の下草刈等を施業した事業体へ補助金を交付</p> <p>2. 森林づくり推進支援事業－県の森林税(森林づくり推進支援金)活用事業。緩衝帯整備を実施。</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 森林造成事業 <u>803,000 円</u></p> <p>(1) 事業体が実施した間伐事業への嵩上げ補助 飯田地区(搬出間伐 13.99ha) 703,000 円(山仕事創造舎)</p> <p>(2) 村有林の下草刈りの委託 100,000 円(白馬村林業経営者協会)</p> <p>2. 森林づくり推進支援金事業 <u>891,000 円</u>(北アルプス森林組合)</p> <p>・緩衝帯整備業務委託 八方口 2.1ha(木流川周辺)</p> <p>3. その他</p> <p>・森林整備事業補助金返還金 <u>407,000 円</u></p> <p>・職員による緩衝帯整備を随時実施</p>
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金繰入・返還金)	一 般 財 源
2,102,000	2,101,000	891,000		1,110,000	100,000

5 款	農林業費	2 項	林業費	1 目	林業振興費
-----	------	-----	-----	-----	-------

事業名	森のエネルギー推進事業	決算書の頁	P. 66
-----	-------------	-------	-------

事業内容	1. ペレットストーブ購入に対する補助金交付 自然環境の中に新たに二酸化炭素を排出しない木質バイオマス資源の活用を推進し、地球温暖化防止や、地域資源循環システムの構築に寄与するため、ペレットストーブを設置する者に対し補助金を交付。1 台あたり上限10万円。県補助金3/4。

実績・成果	1. ペレットストーブ購入に対する補助金 <u>300,000 円</u> ・実績 100,000 円×3 台

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
300,000	300,000	225,000			75,000

5 款	農林業費	2 項	林業費	1 目	林業振興費
-----	------	-----	-----	-----	-------

事業名	有害鳥獣被害対策事業	決算書の頁	P. 65-66
-----	------------	-------	----------

事業内容	1. 白馬村鳥獣被害対策実施隊の活動支援
	(1) 報酬支給
	(2) 有害鳥獣捕獲者の支援(狩猟登録経費の 1/2 補助)
	(3) 新規狩猟者の確保(狩猟免許取得経費の全額補助・上限 10 万円)
事業内容	(4) 狩猟免許等更新者の支援(狩猟免許等更新経費の全額補助)
	2. 電気柵設置事業
	(1) 個人設置者向け補助(補助率 1/2 上限 9 万円)
	(2) 農作物被害防止用電気柵貸出
事業内容	3. 野生イノシシ豚熱対策事業
	4. 備品等購入(クマ用檻等)

実績・成果	1. 白馬村鳥獣被害対策実施隊の活動支援 <u>3,585,000 円</u>																																
	(1) 報酬支給 隊員 28 名に支給。2,817,000 円(前年度 4,020,000 円)																																
	(2) 報償支給 シカ・イノシシ・サルの捕獲頭数に応じて支給。356,000 円(前年度 534,000 円)																																
	① 駆除実績																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>クマ</th> <th>イノシシ</th> <th>カモシカ</th> <th>ニホンジカ</th> <th>ニホンザル</th> <th>タヌキ</th> <th>カラス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>6</td> <td>24</td> <td>4</td> <td>35</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>9</td> <td>21</td> <td>3</td> <td>27</td> <td>19</td> <td>5</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>△3</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>△14</td> <td>△2</td> <td>△3</td> </tr> </tbody> </table>		クマ	イノシシ	カモシカ	ニホンジカ	ニホンザル	タヌキ	カラス	R3	6	24	4	35	5	3	14	R2	9	21	3	27	19	5	17	比較	△3	3	1	8	△14	△2	△3
		クマ	イノシシ	カモシカ	ニホンジカ	ニホンザル	タヌキ	カラス																									
	R3	6	24	4	35	5	3	14																									
	R2	9	21	3	27	19	5	17																									
	比較	△3	3	1	8	△14	△2	△3																									
	②クマ目撃情報件数																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>△13</td> </tr> </tbody> </table>		件数	R3	25	R2	38	比較	△13																									
	件数																																
R3	25																																
R2	38																																
比較	△13																																
(3) 有害鳥獣捕獲者支援事業(狩猟登録補助) 24 名 248,000 円																																	
(4) 新規狩猟者確保事業(狩猟免許新規取得補助) 1 名 33,000 円																																	
(5) 狩猟免許等更新者支援事業 19 名 131,000 円																																	
2. 電気柵設置事業 <u>1,125,560 円</u>																																	
(1) 個人設置者向け補助 11 件 499,000 円																																	
(2) 電気柵貸出 9 カ所 設置・撤去委託料 626,560 円																																	
3. 備品等購入 <u>348,293 円</u>																																	
・クマ用捕獲檻購入費(1 台) 160,600 円																																	
・イノシシ・シカ用くくり罠購入費(10 基) 72,765 円																																	
・貸出用電気柵資材購入費(バッテリー、パワーボックス等) 114,928 円																																	
4. 有害鳥獣被害防止対策協議会負担金 <u>2,360,000 円</u>																																	
・鳥獣被害防止総合対策交付金事業に係る負担金(サル複合対策、電気柵設置事業)																																	
5. その他																																	
・消耗品費、通信運搬費、有害鳥獣駆除保険料等 <u>590,805 円</u>																																	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金繰入・負担金)	一 般 財 源
8,086,000	8,009,658	300,500		2,517,000	5,192,158

5 款	農林業費	2 項	林業費	1 目	林業振興費
-----	------	-----	-----	-----	-------

事業名	森林経営管理制度推進事業	決算書の頁	P. 65-66
-----	--------------	-------	----------

事業内容	<p>国から交付される森林環境譲与税を、令和 3 年度に実施する森林経営管理制度に係る事業の財源に充てる。</p> <p>1. ナラ枯れ防除対策事業 令和 2 年度に発生した住宅地や道路周辺のナラ枯れ被害木を伐倒くん蒸することにより、ナラ枯れの拡大防止と倒木等による住民への被害防止を図る。</p> <p>2. 北アルプス連携自立圏事業負担金 各市町村で統一の森林経営管理制度の説明用パンフレットを作成するための負担金。</p> <p>3. ドローン購入 森林調査等に使用するドローンを購入する。</p> <p>4. 林地台帳システム保守支援の委託 林地台帳システムを適正に運用するためにシステム保守支援を委託する。</p> <p>5. 森林整備基金積立 令和 3 年度の森林環境譲与税を上記の事業に充当して出た余剰金を森林整備基金に積み立てる。</p>
	<p>1. ナラ枯れ防除対策事業 <u>3,108,567 円</u> ・ナラ枯れ被害の発生した岩岳・どんぐり地区の被害木の伐倒くん蒸作業委託料 岩岳地区 170 本 1,647,767 円、どんぐり地区 15 本 1,460,800 円</p> <p>2. 北アルプス連携自立圏事業負担金 <u>32,560 円</u> ・大北地区統一の森林経営管理制度説明用パンフレット作成事業負担金 4,000 部</p> <p>3. ドローン購入費 <u>85,000 円</u> ・森林調査用ドローン購入 1 機</p> <p>4. 林地台帳システム保守支援業務委託料 <u>517,000 円</u> ・林地台帳システム保守支援業務の委託 (株式会社パスコ長野支店)</p> <p>5. 森林整備基金積立金 <u>1,840,753 円</u> ・令和 3 年度森林環境譲与税額 5,814,000 円 基金残高 8,635,753 円</p> <p>6. その他 ・消耗品費、ドローン保険料、有害鳥獣駆除保険料等 <u>230,174 円</u></p>

実績	
成果	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金利子)	一 般 財 源
5,830,000	5,814,054	5,814,000		54	

5款	農林業費	3項	地籍調査費	1目	地籍調査事業費
----	------	----	-------	----	---------

事業名	地籍調査事業	決算書の頁	P. 66-67
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 地籍調査の実施 ◆新規調査区域 北城24区(八方の一部) ◆継続調査区域 北城21区、北城22区、北城23区(全て八方の一部) 【作業内容】 毎筆の土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、その結果を地図及び簿冊に作成する
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 地籍調査の実績 令和3年度については、八方地区の調査を継続し、新規地区(北城24区・八方集落の北西部)への調査に着手した。また、北城21区(八方集落の南部)及び北城22区(八方集落の中部)については登記を完了した。 【調査区域ごとの事業実施内容】																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区域名</th> <th>新規・継続</th> <th>筆数 (調査前)</th> <th>筆数 (調査後)</th> <th>面積(k㎡)</th> <th>実施内容(工程分類)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北城24区</td> <td>新規</td> <td>613</td> <td>583</td> <td>0.11</td> <td>地籍図根三角測量(C) 一筆地調査(E) 細部図根測量(F I) 一筆地測量(F II-1)</td> </tr> <tr> <td>北城23区</td> <td>継続</td> <td>235</td> <td>201</td> <td>0.06</td> <td>地籍図・地籍簿の作成(H)</td> </tr> <tr> <td>北城22区</td> <td>継続</td> <td>459</td> <td>373</td> <td>0.10</td> <td>認証、登記</td> </tr> <tr> <td>北城21区</td> <td>継続</td> <td>589</td> <td>556</td> <td>0.21</td> <td>登記</td> </tr> </tbody> </table> <p>※筆数は今後の調査で変更もありえる</p>	区域名	新規・継続	筆数 (調査前)	筆数 (調査後)	面積(k㎡)	実施内容(工程分類)	北城24区	新規	613	583	0.11	地籍図根三角測量(C) 一筆地調査(E) 細部図根測量(F I) 一筆地測量(F II-1)	北城23区	継続	235	201	0.06	地籍図・地籍簿の作成(H)	北城22区	継続	459	373	0.10	認証、登記	北城21区	継続	589	556	0.21
区域名	新規・継続	筆数 (調査前)	筆数 (調査後)	面積(k㎡)	実施内容(工程分類)																									
北城24区	新規	613	583	0.11	地籍図根三角測量(C) 一筆地調査(E) 細部図根測量(F I) 一筆地測量(F II-1)																									
北城23区	継続	235	201	0.06	地籍図・地籍簿の作成(H)																									
北城22区	継続	459	373	0.10	認証、登記																									
北城21区	継続	589	556	0.21	登記																									
	2. 事業費																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数値測量業務委託料</td> <td>10,596,400</td> </tr> <tr> <td>調査支援システムリース料</td> <td>883,080</td> </tr> <tr> <td>その他(人件費等)</td> <td>11,993,926</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>23,473,406</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	金額(円)	数値測量業務委託料	10,596,400	調査支援システムリース料	883,080	その他(人件費等)	11,993,926	合 計	23,473,406																			
内 容	金額(円)																													
数値測量業務委託料	10,596,400																													
調査支援システムリース料	883,080																													
その他(人件費等)	11,993,926																													
合 計	23,473,406																													

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
23,881,000	23,473,406	6,000,000			17,473,406

6款	観光商工費	1項	観光費	1目	観光総務費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	観光総務事業	決算書の頁	P. 67
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 職員人件費
	2. 関係機関との連携費等

実績	<p>1 職員人件費／26,051,031 円 (1)観光課職員3名、観光局派遣職員1名及び会計年度任用職員1名分</p>
	<p>2 関係機関との連携費／2,578,000 円 (1)大北温泉協会負担金:98,000 円 温泉の保護と安全で衛生的な温泉利用の促進及び温泉地の活性化を支援 (2)県内経済復興祈念花火事業負担金:1,500,000 円 新型コロナウイルスの感染拡大により県内経済に深刻な影響が及んでいる中、県下の市町村(19 市町村)が同日同時刻に花火を打ち上げることで、新型コロナウイルスの終息と、それにより打撃を受けている県内経済と県民マインドの回復を祈念するとともに、医療従事者への感謝を表すことを目的に、令和3年 11 月3日に村内で花火を打ち上げ (3)白馬山案内人組合負担金:225,000 円 山案内人の指導育成、登山者への安全対策指導及び登山道の保全整備活動の実施 (4)八方駐車場管理組合負担金:500,000 円 夏山登山客の八方第5駐車場の利用に係る負担金支出 (5)白馬連峰遭難者慰霊祭実行委員会負担金:65,000 円 実施日:令和3年 10 月 10 日 会 場:八方文化会館 参加者数:遺族 10 名、来賓 10 名 (6)長野県日中友好協会負担金:10,000 円 経済・文化・スポーツ・医療・青少年・農業技術など幅広い分野における友好交流活動支援 (7)長野県日中スキー交流委員会負担金:150,000 円 中国スキー協会等との連携による訓練隊の受入、県スキー交流団の派遣等交流支援 (8)北アルプス登山案内人組合連合会負担金:30,000 円 単組山案内人組合の上部団体組織</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
28,678,000	28,629,031				28,629,031

6款	観光商工費	1項	観光費	1目	観光総務費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	長野県観光協会事業	決算書の頁	P. 67
-----	-----------	-------	-------

事業内容	<p>1. 観光施設整備費の年賦金 観光施設の大規模な整備や改築等を(一社)信州・長野県観光協会(現長野県観光機構)が主体となって実施し、整備した施設を年賦売買契約により村が購入し、その費用を契約に基づいて年賦により償還するもの。 対象事業は以下のとおり。 (1)白馬岳頂上宿舎外3施設改修事業 実施年度:平成24年度 実施内容:八方池山荘と頂上宿舎の地下タンク改良、天狗山荘と頂上宿舎の自家発電機更新 償還金合計:1,681,000円 償還期間:平成25年度から令和3年度まで 年利:2.5% (2)白馬尻荘基礎撤去外整備事業 実施年度:平成24年度 実施内容:御殿場から白馬尻付近までの登山道整備、白馬尻荘の基礎等の撤去 償還金合計:2,754,000円 償還期間:平成25年度から令和3年度まで 年利:2.0% (3)親海湿原遊歩道改修事業 実施年度:平成27年度 実施内容:親海湿原内にある遊歩道の内、木道部分について敷板を擬木へ張り替え 償還金合計:3,056,400円 償還期間:平成28年度から令和6年度まで 年利:2.0%</p>
	<p>1. 観光施設整備費の年賦金</p>

実績・成果	<p><u>1. 観光施設整備費の年賦金</u> / 7,491,400円 令和3年度の償還金及び年度末残高は以下のとおり (1)白馬岳頂上宿舎外3施設改修 償還金:1,681,000円 年度末残高:0円 (2)白馬尻荘基礎撤去外 償還金:2,754,000円 年度末残高:0円 (3)親海湿原遊歩道改修 償還金:3,056,400円 年度末残高:8,830,065円</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
7,492,000	7,491,400				7,491,400

6款	観光商工費	1項	観光費	2目	観光施設整備費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	平地観光施設管理事業	決算書の頁	P. 68-69
-----	------------	-------	----------

事業内容	1. 平地観光施設の管理 姫川源流・親海湿原、塩の道、遊歩道など平地に位置する観光施設のほか、各種案内標識・看板等の維持管理の実施。加えて、白馬駅中における観光案内業務の実施。 (1)白馬駅中観光案内業務委託 (2)白馬駅前無料休憩所運營業務委託 (3)塩の道、遊歩道等施設管理業務委託 該当地区及び観光協会への維持管理委託費 (4)公衆無線LANサービスの提供 (5)観光施設修繕工事の実施
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績成果	1. 平地観光施設の管理／18,291,389 円 (1)白馬駅中観光案内所運營業務委託費 ・白馬駅中における観光案内業務(通年)・(一社)白馬村観光局:3,200,000 円 (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者数</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R03</td> <td>55</td> <td>56</td> <td>0</td> <td>453</td> <td>393</td> <td>315</td> <td>660</td> <td>237</td> <td>172</td> <td>120</td> <td>129</td> <td>170</td> <td>2,760</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>225</td> <td>213</td> <td>254</td> <td>625</td> <td>1,086</td> <td>1,960</td> <td>2,145</td> <td>1,230</td> <td>654</td> <td>656</td> <td>680</td> <td>743</td> <td>10,471</td> </tr> </tbody> </table>	利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R03	55	56	0	453	393	315	660	237	172	120	129	170	2,760	R02	225	213	254	625	1,086	1,960	2,145	1,230	654	656	680	743	10,471
	利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																													
R03	55	56	0	453	393	315	660	237	172	120	129	170	2,760																														
R02	225	213	254	625	1,086	1,960	2,145	1,230	654	656	680	743	10,471																														
(2)白馬駅前無料休憩所運營業務委託費 ・ちょっとヨッテカシ無料休憩所運營業務(通年)・アルプスの会:1,510,000 円 (単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者数</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>休憩所</td> <td>631</td> <td>606</td> <td>486</td> <td>1,033</td> <td>1,143</td> <td>825</td> <td>1,099</td> <td>640</td> <td>687</td> <td>615</td> <td>538</td> <td>746</td> <td>9,049</td> </tr> <tr> <td>足湯</td> <td>544</td> <td>457</td> <td>395</td> <td>747</td> <td>905</td> <td>588</td> <td>792</td> <td>497</td> <td>498</td> <td>416</td> <td>413</td> <td>560</td> <td>6,812</td> </tr> </tbody> </table> 前年合計(比較):休憩所・7,504(1,545)、足湯・5,877(935)	利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	休憩所	631	606	486	1,033	1,143	825	1,099	640	687	615	538	746	9,049	足湯	544	457	395	747	905	588	792	497	498	416	413	560	6,812	
利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																														
休憩所	631	606	486	1,033	1,143	825	1,099	640	687	615	538	746	9,049																														
足湯	544	457	395	747	905	588	792	497	498	416	413	560	6,812																														
(3)塩の道、遊歩道等施設管理業務委託費 ・11 地区・観光協会への施設管理整備委託費:390,000 円 ・落倉自然園木道改修工事設計監理業務費:297,000 円 (4) 公衆無線LAN関係経費(村内7か所) ・公衆 Wi-Fi 認証クラウドシステム使用料:616,000 円 ・無線LAN通信費・プロバイダー料:838,389 円 (5)観光施設工事費関係 ・落倉自然園木道改修工事費:11,440,000 円 ・木道改修(ピンファンデーション工法)L=19.1m 2. その他(修繕費、消耗品費、燃料費、光熱水費等)／2,085,670 円																																											

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金・建物貸)	一 般 財 源
20,471,000	20,377,059		11,700,000	3,800,000	4,877,059

6款	観光商工費	1項	観光費	2目	観光施設整備費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	山岳観光施設維持補修事業	決算書の頁	P. 68-69
-----	--------------	-------	----------

事業内容	<p>1. 山岳観光施設の維持管理</p> <p>村営山小屋(頂上宿舎、天狗山荘、猿倉荘、八方池山荘)、登山道、トイレ等の維持管理及び修繕を実施する。</p> <p>(1)山岳施設の維持管理 (2)登山道安全整備業務委託</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績	<p>1. 山岳観光施設の維持管理 / 18,879,071 円</p> <p>(1)山岳施設の補修修繕、施設の保守点検整備費: (6,915,777 円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天狗山荘屋根雪害による復旧修繕工事: 583,000 円 ・白馬岳頂上宿舎点検に伴う電気設備改修工事: 423,500 円 ・天狗山荘落雷による発電機故障に伴う修繕工事: 1,446,905 円 ・白馬岳頂上宿舎雨戸修繕工事: 227,700 円 ・頂上宿舎客室天井補修・従業員廊下張替工事: 1,279,300 円 ・頂上宿舎大工修繕工事: 999,900 円 ・猿倉トイレ浄化槽点検及び清掃: 521,282 円 ・その他軽微修繕、施設需用費、消耗品費等: 1,434,190 円 <p>(2)登山道の維持管理業務委託費: (8,185,394 円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白馬山案内人組合登山道等整備業務委託費: 1,305,438 円 ・山岳情報提供業務費: 225,000 円 委託先: 白馬山案内人組合 ・小遠見登山道整備業務委託費(県補助事業): 1,100,000 円 委託先: 白馬五竜観光協会 ・猿倉駐車場誘導業務委託費: 1,197,956 円 委託先: (公社)北アルプス広域シルバー人材センター ・天狗山荘落雷による発電機故障に伴う空輸業務: 3,652,000 円 委託先: 白馬村振興公社 ・その他白馬大雪渓調査委託料等: 705,000 円 <p>(3)その他(土地借上料、山岳観光関係負担金ほか) / (3,777,900 円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登山道整備事業負担金、鍾温泉登山道整備に係る負担金: 3,000,000 円 ・国有地借上料: 667,900 円 ・その他(土地借上料、負担金等): 110,000 円
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (保険料・土地賃)	一般財源
19,135,000	18,879,071	495,000		3,086,950	15,297,121

6款	観光商工費	1項	観光費	3目	観光宣伝振興費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	21観光戦略事業	決算書の頁	P. 69-70
-----	----------	-------	----------

事業内容	1. 白馬村宿泊産業イノベーション研修実践事業の実施 2. 白馬村観光局への負担金 3. 関係機関・団体との連携
------	----------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 宿泊産業イノベーション研修実践事業(専門家派遣等委託業務) / 4,479,500 円 (※地域発元気づくり支援金活用事業)</p> <p>(1)ねらい 観光地経営計画の戦略的重点プロジェクトに位置付ける宿泊施設の戦略的な活性化の実現と、村内宿泊施設の個々の経営力・質の向上及び他産業、他地区、他施設との連携により宿泊を伴う白馬村の滞在魅力を高めること</p> <p>(2)対象・受講者 村内の宿泊施設の経営・運営に携わる者で、宿泊産業活性化に関心のある方・受講者:22名</p> <p>(3)研修会の開催(4回) ・7月13日、9月27日、10月21日、11月10日 専門家派遣業務等委託先:公益財団法人 日本交通公社</p>
	<p>2. 白馬村観光局負担金(第18期) / 34,195,923 円</p> <p>(1)事業費負担額:13,971,923 円 ・主催イベント費、オフィシャルパンフ等制作物・宣伝販売促進費</p> <p>(2)職員費負担額:20,224,000 円 ・事務局長、プロパー職員、契約社員及び臨時職員人件費</p> <p>3. 関係機関・団体との事業連携負担金 / 18,471,713 円</p> <p>(1)大糸線ゆう浪漫委員会:4,904,113 円 ・JR東日本との連携による誘客促進事業の実施等 松本空港発着便に対応するシャトルバス4月～12月まで運行(予約制・梅池高原～白馬～大町～松川・池田～穂高駅～空港)運行実績(人)※カッコは前年実績:①梅池高原発便:282(324)、②空港発便:397(376)</p> <p>(2)北アルプス連携自立圏(広域観光専門部会):79,000 円 ・観光による経済波及状況調査事業の実施</p> <p>(3)HAKUBA VALLEY TOURISM:9,876,100 円 ・広域DMOへの会費 7,000,000 円 ・うち、HAKUBA VALLEY シャトルバス運行負担金:800,000 円 大町線、小谷線・こなゆき号、白馬線の3路線運行(八方BT～白馬駅間の通行負担金助成) 運行期間:12月25日～2月23日、運行実績(3路線合計・人)※カッコは前年:3,971(4,751)、 運行主体:アルピコ交通(株) ・白馬バレー氷河調査負担金:2,076,100 円</p> <p>(4)北アルプス三市村観光連絡会:2,740,000 円 ・うち、一般事務負担金:300,000 円 ・うち、アルペンライナー事業(小谷・白馬～大町市扇沢間):1,000,000 円 運行期間:4月15日～10月10日、乗車実績(人)※カッコは前年:916(694)、運行主体:アルピコ交通(株) ・うち、北陸新幹線シャトルバス事業(糸魚川駅～北アルプスエリア間):1,440,000 円 運行期間:12月18日～令和4年3月31日、乗車実績(人)※カッコは前年:1,012(1,030)、運</p>

行主体:(有)白馬交通

(5)その他の関係団体への負担金支出:872,500 円

団体名等	金額(円)
・全国山の日協議会	30,000
・信州まつもと空港地元利用促進協議会	30,000
・大糸線利用促進輸送強化期成同盟会	30,000
・大糸線活性化協議会	50,000
・関東道の駅連絡会	50,000
・(一社)長野県観光機構(学習旅行誘致推進事業)	100,000
・日本海ひすいライン等利用促進協議会	5,000
・長野県国際観光推進協議会	100,000
・観光地経営講座負担金	5,000
・安曇野アートライン推進協議会	150,000
・中央東線高速化促進広域期成同盟会	5,000
・北アルプス日本海広域観光連携会議	137,500
・全国道の駅連絡会	20,000
・佐野坂便シャトルバス運行負担金	160,000
合 計	872,500

その他の収入内訳

- ・HAKUBAVALLEYTOURISM 氷河調査 GCF :2,032,000 円
- ・ハクババレーシャトルバス負担金 ふるさと基金:800,000 円
- ・HAKUBAVALLEY TOURISM 負担金 ふるさと基金:7,000,000 円
- ・白馬村観光局負担金 ふるさと基金 13,971,000 円
- ・宿泊産業イノベーション研修実践委託料 ふるさと基金 1,100,000 円

予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金等)	一 般 財 源
57,199,000	57,147,136	3,379,000		24,903,000	28,865,136

6款	観光商工費	1項	観光費	3目	観光宣伝振興費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	海外観光客受皿整備事業	決算書の頁	P. 69-70
-----	-------------	-------	----------

事業内容	1. ナイトシャトルバス運行業務
	2. 観光地域づくり重点支援事業負担金

実績・成果	<p>1. ナイトシャトルバス運行業務費／0円 →新型コロナウイルス感染症による影響により運行実績なし</p>
	<p>2. 観光地域づくり重点支援事業負担金／1,001,132円 HAKUBAVALLEY デザインコードに基づき、3市村共通バス停看板統一製作費及び既存看板処分費 HAKUBAVALLEY TOURISM が観光庁スノーリゾート重点支援事業補助金、長野県観光地域づくり重点支援事業補助金を活用し、共通デザインのバス停留所を作成し、製作費から補助金充当額を差し引いた額を構成団体が台数割で負担した。</p> <p>HAKUBAVALLEY TOURISM(スキー場シャトルバス、HV号) 24台 大町市(スキー場シャトルバス、HV号) 7台 白馬村(ナイトシャトルバス) 30台 小谷村(ナイトシャトルバス) 8台 計 69台</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
1,002,000	1,001,132			1,001,000	132

6款	観光商工費	1項	観光費	3目	観光宣伝振興費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	ゆるきゃら活用事業	決算書の頁	P. 69-70
-----	-----------	-------	----------

事業内容	<p>1. 白馬村キャラクターの管理活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆるキャラ誕生から9年目。各種イベントへの参加や観光宣伝活動を実施。また、パンフレットなど各種制作物やパッケージなどのイラストデザインに使用する際の管理監督を実施 ・特徴あるキャラクターのネーミング、風貌、存在感は、これまでの活動や露出度によって全国的にも認知度が高まっている

実績・成果	<p><u>1. キャラクター維持管理事業費／1,897,500円</u></p> <p>(1)キャラクター活用・デザイン監修委託料:770,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新デザインの構築、ホームページ・Facebook 管理と情報発信 ・新バリエーションデザイン テレワーク、神だのみ、2022年版年賀状 ・新型コロナウイルス感染症防止対策&事業者応援POPの作成 ・新型コロナウイルス感染症対策ステッカーの作成 <p>委託先: ㈱リアルホールディングス</p> <p>(2)トートバック等消耗品費:594,000円</p> <p>上記新バリエーションの内、感染防止対策に係るデザイン(アルコール消毒、マスク)のステッカーを作成、配布</p> <p>トートバック S、M、L サイズの作成</p> <p>(3)ゆるキャラ修繕費用:269,500円</p> <p>(4)ゆるキャラクリーニング料金:264,000円</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
1,928,000	1,897,500				1,897,500

6款	観光商工費	1項	観光費	3目	観光宣伝振興費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	サイクルツーリズム事業	決算書の頁	P. 69-70
-----	-------------	-------	----------

事業内容	<p>グリーン期の主要なアクティビティの一つと位置付ける、サイクルツーリズムの取り組みを強化するため、地域おこし協力隊を配置して事業を実施。</p> <p>1. 地域おこし協力隊による事業推進</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p><u>1. 地域おこし協力隊報酬(1名分):2,083,200 円</u></p> <p><u>2.地域おこし協力隊手当等:732,378 円</u></p> <p><u>3.活動経費:692,285 円</u></p> <p>各地の撮影に出向き SNS 等にて情報発信や集客率アップに繋がる活動を実施。 近年は特に白馬村がメディアで取り上げられる機会が多く、村への注目度も上がっているため若い世代による SNS 等のフォロワー数も上昇傾向にある。</p>
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
3,749,000	3,507,863				3,507,863

6款	観光商工費	1項	観光費	3目	観光宣伝振興費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	地方創生推進交付金事業(観光)	決算書の頁	P. 69-70
-----	-----------------	-------	----------

事業内容	<p>1. 『Hakuba Valley』世界に冠たる通年型マウンテンリゾートの実現に向けた、グランピング等によるアクティビティ強化・魅力増強事業</p> <p>2. 世界級通年型マウンテンリゾート・白馬バレーの実現に向けた、ドローンを活用した次世代型山岳観光創造事業</p>
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 通称:グランピング事業(事業年度:H30~R04・5年間) / 123,991,515 円							
	(1)概要							
	<ul style="list-style-type: none"> ・ベース拠点を軸としたグランピング等の体験とアクティビティ、イベントの充実強化を図る ・富裕層向けアクティビティの追加開発支援と顧客満足度向上のためのテストマーケティング、プロモーション素材の充実を図る 							
	(2)事業費(ソフト+ハード):123,991,515 円							
	<ul style="list-style-type: none"> ・モバイル空間統計調査分析(KPI指標分析)費:7,150,000 円(委託先:NTTドコモ) ・白馬マルシェ構築・運営支援負担金:30,000,000 円(株スノーピーク白馬) ・グランピングと組み合わせたアクティビティコンテンツ国内外プロモーション事業負担金:22,100,000 円(株スノーピーク白馬) ・グランピングと組み合わせたアクティビティコンテンツ国内外プロモーション事業負担金:54,991,515 円(一般社団法人白馬村観光局) ・グランピング宿泊施設の整備と国内外富裕層へのプロモーション事業負担金:9,750,000 円(八方尾根開発株) 							
	(3)KPI指標							
	①新たに開始するサービス(ベース拠点での体験、イベント・アクティビティ予約、グランピング宿泊等)の利用人数(単位:人)							
	②新たに開始するサービス(ベース拠点、グランピング宿泊施設)全体の売上高(単位:千円)							
	③白馬村のグリーンシーズン観光入込数(単位:千人)							
	④新たに開始するサービスにおける新規雇用者数(単位:人)							
	開始前	1年目増加分 H30	2年目増加分 R元	3年目増加分 R2	4年目増加分 R3	5年目増加分 R4	KPI増加分 の累計 (R3まで)	
KPI①	0	1,000 (400)	200,000 (882)	350,000 (29,305)	450,000 (350,328)	500,000	1,501,000 (380,915)	
KPI②	0	60,000 (15,738)	270,000 (30,571)	430,000 (227,115)	530,000 (105,605)	550,000	1,840,000 (379,029)	
KPI③	1,130	2 (14)	27 (141)	42 (△489)	62 (△87)	67	200 (△421)	
KPI④	0	10 (8)	10 (0)	1 (26)	1 (4)	0	22 (38)	
※()は実績値								
2. 通称:ドローン事業(事業年度:H31~R03・3年間) / 38,945,789 円								
(1)概要								
<ul style="list-style-type: none"> ・ドローンを活用した山小屋への物資輸送の効率化による山小屋滞在環境の向上と登山の快適化と、関連する山岳アクティビティ事業の創造に取り組む 								

(2) 事業費

(ソフト) :32,946,289 円

・山小屋への物資輸送効率化事業負担金:17,950,000 円(白馬村山岳ドローン物流実用化協議会(以下「協議会」という))

・アウトドアアクティビティをキーコンテンツとした白馬バレーの情報発信:14,996,289 円((一社)白馬村観光局)

(ハード) :5,999,500 円

・山小屋への物資輸送の効率化による山小屋滞在環境向上、登山の快適化事業:5,999,500 円(事業実施主体:白馬村)

(3)KPI指標

①新たな山小屋滞在メニュー利用者数(単位:人)

②ドローンを用いた既存アクティビティとの連携メニュー利用者数(単位:人)

③ドローンを用いたパトロール、環境保全活動出動件数(単位:件)

④白馬村のグリーンシーズン観光入込客数(単位:千人)

	開始前	1年目増加分 R元	2年目増加分 R2	3年目増加分 R3	KPI増加分の 累計
KPI①	0	60 (0)	200 (30)	480 (4)	740 (34)
KPI②	0	63 (47)	162 (7)	243 (△34)	468 (20)
KPI③	0	6 (9)	12 (△1)	24 (1)	42 (9)
KPI④	1,082	3 (141)	30 (△489)	45 (△87)	78 (△435)

※()は実績値

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
162,950,000	162,937,304	81,468,651			81,468,653

6款	観光商工費	1項	観光費	4目	観光安全浄化対策費
----	-------	----	-----	----	-----------

事業名	観光安全浄化対策事業	決算書の頁	P. 70-71
-----	------------	-------	----------

事業内容	1. グリーンパトロール隊活動 登山者が増加する7～8月の2か月間、グリーンパトロール隊を組織し白馬連峰一帯の環境保全活動、山岳美化活動を実施。
	2. 八方尾根グリーンパトロール事業 八方尾根自然研究路における山岳環境保全・美化活動及び第2ケルン公衆トイレ清掃の実施
	3. その他の負担金・使用料等

実績・成果	1. グリーンパトロール業務委託費／2,000,000 円 ・グリーンロープによる植生保護規制、美化・清掃活動の実施 活動主体: 白馬山案内人組合
	2. 八方尾根グリーンパトロール事業分担金／1,950,000 円 ・自然研究路の高山植物保護、美化・清掃、登山道修繕、第2ケルン公衆トイレの清掃活動 活動主体: 八方尾根安全管理協議会(高山植物等保護指導員)
	3. その他負担金、施設使用料等／1,994,160 円 ・兎平浄化槽・排水管使用料: 800,000 円(白馬観光開発株) ・八方尾根自然環境保全協議会・植生回復負担金: 500,000 円 ・白馬岳小雪溪避難小屋・携帯トイレ管理委託料: 275,000 円(委託先: 白馬村振興公社) ・夏山気象情報提供業務費: 275,000 円((一財)日本気象協会長野支店) ・その他負担金ほか: 144,160 円(国有林観光施設協議会、高山植物等保護対策協議会、通信運搬費)

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金・協力金)	一 般 財 源
5,960,000	5,944,160			5,113,446	830,714

6款	観光商工費	1項	観光費	5目	観光特産費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	道の駅白馬振興事業	決算書の頁	P. 71
-----	-----------	-------	-------

事業内容	1. 道の駅白馬の施設管理等

実績・成果	<p><u>1. 道の駅施設管理費／2,226,228 円</u></p> <p>(1)店内壁紙修繕工事費:910,000 円 請負者:池田建設</p> <p>(2)敷地借上料:1,069,228 円 ・神城 21462 番 1 宅地 1,237.16 m² 649,509 円/年 ・神城 21466 番 1 宅地 1,081.75 m² 419,719 円/年</p> <p>(3)委託料:247,000 円 ・道の駅敷地管理委託料 115,000 円 ・道の駅敷地鑑定評価委託料 132,000 円</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
2,230,000	2,226,228				2,226,228

6款	観光商工費	1項	観光費	6目	遭難対策費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	遭難対策事業	決算書の頁	P. 71-72
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 遭難防止対策事業の実施 登山シーズン中の、猿倉、八方及び五竜に登山相談所を開設し、登山者カードの受付、登山道・気象情報等の提供を行い安全登山に関する注意喚起を実施。
	2. 関係機関との連携

実績・成果	1. 遭難防止対策事業費／1,372,141 円 (1)登山相談所開設費:1,185,000 円(委託先:白馬村山岳遭難防止対策協会・登山補導員) ・春山相談所:4月 29 日～5月5日 ・夏山相談所:7月 17、18 日、22 日～25 日、7月 31 日～8月 15 日 ・秋山相談所:9月 18 日～26 日 ・冬山相談所:12月 28 日～31 日 (2)遭難対策センター管理費:137,141 円 ・燃料費、水道光熱費、通信運搬費等 (3)コンテナ等借上料等:50,000 円
	2. 関係団体負担金／1,253,000 円 ・北アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会分担金:569,000 円 ・白馬村山岳遭難防止対策協会負担金:684,000 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (助 成 金)	一 般 財 源
2,652,000	2,625,141			651,660	1,973,481

6款	観光商工費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	商工振興事業	決算書の頁	P. 72-73
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 白馬村商工業振興条例に基づき白馬商工会が実施する事業への補助金及び負担金 2. マル経資金融資利子補給補助金 3. 創業支援事業補助金 4. 白馬村商工振興資金預託金 5. 労政関係機関との連携
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績	<p>1. 白馬商工会への補助金・負担金支出／9,827,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白馬村商工業振興条例に基づく補助金等 (1)経営改善普及事業補助金:9,052,000 円 (2)地域総合振興事業補助金:475,000 円 (3)融資事務経費負担金:300,000 円 <p>2. マル経資金融資利子補給補助金／187,600 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付申請額:187,600 円(17 件) ・交付決定額:187,600 円(17 件) 前年:971,100 円(39 件) <p>3. 創業支援事業補助金／4,753,828 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者:6 名、補助金総額:4,753,828 円 ・個人・法人区分(個人:6、法人:0) ・業種(飲食:3、小売業:1、その他:2)
成果	<p>4. 白馬村商工振興資金預託金／20,000,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村制度資金預託金、村内4金融機関:20,000,000 円 <p>5. 労政関係負担金／337,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大北勤労者互助会負担金:120,000 円 ・北アルプス連携自立圏・新規学卒者等支援事業負担金(大北地域企業説明会):127,000 円 ・その他大町職業安定協会負担金等:90,000 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金・回収金等)	一 般 財 源
35,113,000	35,105,428	63,000		20,428,000	14,614,428

6款	観光商工費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	新型コロナウイルス感染対策事業		決算書の頁	P. 72-73		
事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国)、特別警報Ⅱ発出市町村等事業者支援交付金(長野県)、観光地域づくり重点支援事業補助金(長野県)、中小企業融資利子補給基金(村)及び一般財源を活用し、経済対策事業、資金繰り支援事業、中小企業者等支援事業、感染拡大防止事業等の新型コロナウイルス感染症対応事業を実施する。</p> <p>総事業費は 192,016,987 円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 102,252,000 円、特別警報Ⅱ発出市町村等事業者支援交付金 66,306,991 円、観光地域づくり重点支援事業補助金 958,000 円、中小企業融資利子補給基金 14,165,293 円を財源として充当した。</p>					
実績・成果	(単位:円)					
	事業名	事業費	国費	県費	基金等	一般財源
	(1)キャッシュレス決済環境整備事業	212,829	212,000			829
	(2)会社寮等における感染予防対策事業	2,939,672	2,039,000	900,000		672
	(3)PCR 検査費用補助事業	116,450	58,000	58,000		450
	(4)抗原検査キットの備蓄による検査体制強化事業	4,496,150	3,948,000			548,150
	(5)プレミアム付応援券事業	55,862,874	55,862,000			874
	(6)公の施設の感染予防事業	1,779,085	1,779,000			85
	(7)中小企業者等支援事業	34,354,000	34,354,000			
	(8)感染症対応集客イベント開催支援事業	4,000,000	4,000,000			
	(9)地域活性化 PayPay キャンペーン事業	66,306,991		66,306,991		
	(10)中小企業融資利子補給事業	12,689,221			12,689,221	
	(11)積立金利子	19,136				19,136
	(12)信用保証料補給事業	8,704,579			1,476,072	7,228,507
(13)受診支援サービス事業	536,000				536,000	
計	192,016,987	102,252,000	67,264,991	14,165,293	8,334,703	
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)				
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (利子補給基金)	一 般 財 源	
264,674,000	192,016,987	169,516,991		14,165,293	8,334,703	

※翌年度繰越額(繰越明許費) 72,500,000 円(第6波対応事業者特別支援金)は令和4年度へ繰越

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(1)キャッシュレス決済環境整備事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 73
-----	---------------------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>飲食・小売店等において接触機会の低減による感染予防を推進するため、HAKUBAVALLEY TOURISM(地域連携 DMO)が非接触型のキャッシュレス決済と免税電子決済を三市村(大町市・白馬村・小谷村)において共同で普及する。</p> <p>三市村における総事業費は 1,043,790 円で、長野県観光地域づくり重点支援事業補助金(補助率 1/2)を充当し、残額は三市村が導入端末の台数割で負担する。</p> <p>白馬村負担額は 212,829 円で、そのうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 212,000 円を財源として充当した。</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>店舗における感染予防の推進</td> <td>非接触型のキャッシュレス決済と免税電子決済端末を共同購入、希望する店舗に配布</td> <td>村内の 11 施設に配布</td> <td>本事業により店舗等における非接触による感染予防を推進できたほか、事業者の DX を後押しすることができた</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	店舗における感染予防の推進	非接触型のキャッシュレス決済と免税電子決済端末を共同購入、希望する店舗に配布	村内の 11 施設に配布	本事業により店舗等における非接触による感染予防を推進できたほか、事業者の DX を後押しすることができた
	目的	実施内容	実績	効果								
店舗における感染予防の推進	非接触型のキャッシュレス決済と免税電子決済端末を共同購入、希望する店舗に配布	村内の 11 施設に配布	本事業により店舗等における非接触による感染予防を推進できたほか、事業者の DX を後押しすることができた									

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
(264,674,000)	212,829	212,000			829

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(2)会社寮等における感染予防対策事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 73
-----	----------------------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>村内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止及び経済活動の維持を両立するため、会社寮等における感染予防に関する取り組みを行う事業者に対し、会社寮等における感染予防対策補助金を交付する。</p> <p>総事業費は 2,939,672 円で、長野県観光地域づくり重点支援事業補助金 900,000 円を充当したほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,039,000 円を財源として充当した。</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会社寮等における感染予防の取り組みを支援</td> <td>従業員寮として事業者が設置・管理する施設における感染予防対策に要する費用の一部を補助 補助率は対象経費の3/4以内、1棟当たりの上限額は 200,000 円(複数棟の場合は 400,000 円)</td> <td>村内 12 事業者の感染予防の取り組みを支援</td> <td>会社寮等における感染予防環境(アクリルパーテーション、検温器、消毒スタンド、喚起エアコン、空気清浄機等)の整備を支援することで、従業員の基本的な感染対策の徹底を後押しすることができた</td> </tr> </tbody> </table>	目的	実施内容	実績	効果	会社寮等における感染予防の取り組みを支援	従業員寮として事業者が設置・管理する施設における感染予防対策に要する費用の一部を補助 補助率は対象経費の3/4以内、1棟当たりの上限額は 200,000 円(複数棟の場合は 400,000 円)	村内 12 事業者の感染予防の取り組みを支援	会社寮等における感染予防環境(アクリルパーテーション、検温器、消毒スタンド、喚起エアコン、空気清浄機等)の整備を支援することで、従業員の基本的な感染対策の徹底を後押しすることができた
	目的	実施内容	実績	効果					
会社寮等における感染予防の取り組みを支援	従業員寮として事業者が設置・管理する施設における感染予防対策に要する費用の一部を補助 補助率は対象経費の3/4以内、1棟当たりの上限額は 200,000 円(複数棟の場合は 400,000 円)	村内 12 事業者の感染予防の取り組みを支援	会社寮等における感染予防環境(アクリルパーテーション、検温器、消毒スタンド、喚起エアコン、空気清浄機等)の整備を支援することで、従業員の基本的な感染対策の徹底を後押しすることができた						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
(264,674,000)	2,939,672	2,939,000			672

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(3)PCR 検査費用補助事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 73
-----	------------------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>村内観光事業者等における新型コロナウイルス感染症の感染を未然に防止するため、県外等から季節的に雇用する従業員に PCR 検査を受検させる事業者に対し、検査費用の一部を補助する。</p> <p>総事業費は 116,450 円で、長野県観光地域づくり重点支援事業補助金 58,000 円を充当したほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 58,000 円を財源として充当した。</p>
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光事業者における感染の未然防止</td> <td> 県外又は感染警戒レベル3以上の圏域(北アルプス圏域を除く)に居住する者を季節的に従業員として雇用する際に、その従業員に PCR 検査を受検させるための費用の一部を補助 補助率は対象経費の1/2以内、1従業員当たりの上限額は10,000円 </td> <td>3事業者の従業員19名分の検査費用を補助</td> <td>本事業により観光事業者における感染を未然に防止することができたほか、季節的な従業員の確保にも貢献した</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	観光事業者における感染の未然防止	県外又は感染警戒レベル3以上の圏域(北アルプス圏域を除く)に居住する者を季節的に従業員として雇用する際に、その従業員に PCR 検査を受検させるための費用の一部を補助 補助率は対象経費の1/2以内、1従業員当たりの上限額は10,000円	3事業者の従業員19名分の検査費用を補助	本事業により観光事業者における感染を未然に防止することができたほか、季節的な従業員の確保にも貢献した
	目的	実施内容	実績	効果								
観光事業者における感染の未然防止	県外又は感染警戒レベル3以上の圏域(北アルプス圏域を除く)に居住する者を季節的に従業員として雇用する際に、その従業員に PCR 検査を受検させるための費用の一部を補助 補助率は対象経費の1/2以内、1従業員当たりの上限額は10,000円	3事業者の従業員19名分の検査費用を補助	本事業により観光事業者における感染を未然に防止することができたほか、季節的な従業員の確保にも貢献した									

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
(264,674,000)	116,450	116,000			450

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(4)抗原検査キットの備蓄による検査体制強化事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)			決算書の頁	P. 72							
事業内容	<p>村内観光事業所において感染者が発生した際に、行政検査の対象とならなかった者の迅速な一斉共通検査による早期の陽性確認、事業所内感染拡大を防止するため、一斉共通検査に用いる抗原検査キットを村が備蓄し、必要に応じて事業者提供に提供する。</p> <p>総事業費は 4,496,150 円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 3,948,000 円を財源として充当した。</p>											
実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村内観光事業者における陽性者の早期確認、事業所内感染拡大防止</td> <td>抗原定性検査キットを 4,900 キット、個別包装パックと個別抽出液ボトルを購入</td> <td>村内事業者に 3,787 キットを配布、事業所において一斉共通検査を実施</td> <td>特に感染症第6波到来時に、本事業により早期に感染の有無を確認することができたことにより、事業所内感染拡大を防止するとともに、事業所及び従業員の感染不安を解消することができた</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	村内観光事業者における陽性者の早期確認、事業所内感染拡大防止	抗原定性検査キットを 4,900 キット、個別包装パックと個別抽出液ボトルを購入	村内事業者に 3,787 キットを配布、事業所において一斉共通検査を実施	特に感染症第6波到来時に、本事業により早期に感染の有無を確認することができたことにより、事業所内感染拡大を防止するとともに、事業所及び従業員の感染不安を解消することができた
	目的	実施内容	実績	効果								
村内観光事業者における陽性者の早期確認、事業所内感染拡大防止	抗原定性検査キットを 4,900 キット、個別包装パックと個別抽出液ボトルを購入	村内事業者に 3,787 キットを配布、事業所において一斉共通検査を実施	特に感染症第6波到来時に、本事業により早期に感染の有無を確認することができたことにより、事業所内感染拡大を防止するとともに、事業所及び従業員の感染不安を解消することができた									
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)										
		国県支出金	地方債	その他	一般財源							
(264,674,000)	4,496,150	3,948,000			548,150							

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(5)プレミアム付応援券事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 72～73
-----	-----------------------------------------------	-------	----------

事業内容	<p>プレミアム付応援券により域内消費を喚起し、これにより新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている事業者を支援し、合わせて地域経済を下支えする。</p> <p>額面 11,000 円(1,000 円券の 11 枚綴り)の応援券を 5,000 円で販売(プレミアム率 120%)、購入限度冊数は1人につき1冊とする。</p> <p>総事業費は 55,862,874 円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 55,862,000 円を財源として充当した。</p>
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費喚起による事業者支援</td> <td>応援券 8,505 冊 (93,555 枚、 93,555,000 円相当) を販売</td> <td>販売した応援券は 93,555 枚、そのうち 93,024 枚の応援券が 利用された(利用率 99.4%)</td> <td>50,499 千円のプレミアムによる応援券全体の消費額は 93,024 千円で、小売業を中心に飲食・サービス業で広く利用された。また、大型店での利用は全体の 33.6%であり、大型店での利用に偏ることなく、中小規模店舗における消費を喚起することができた。</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	消費喚起による事業者支援	応援券 8,505 冊 (93,555 枚、 93,555,000 円相当) を販売	販売した応援券は 93,555 枚、そのうち 93,024 枚の応援券が 利用された(利用率 99.4%)	50,499 千円のプレミアムによる応援券全体の消費額は 93,024 千円で、小売業を中心に飲食・サービス業で広く利用された。また、大型店での利用は全体の 33.6%であり、大型店での利用に偏ることなく、中小規模店舗における消費を喚起することができた。
	目的	実施内容	実績	効果								
消費喚起による事業者支援	応援券 8,505 冊 (93,555 枚、 93,555,000 円相当) を販売	販売した応援券は 93,555 枚、そのうち 93,024 枚の応援券が 利用された(利用率 99.4%)	50,499 千円のプレミアムによる応援券全体の消費額は 93,024 千円で、小売業を中心に飲食・サービス業で広く利用された。また、大型店での利用は全体の 33.6%であり、大型店での利用に偏ることなく、中小規模店舗における消費を喚起することができた。									

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
(264,674,000)	55,862,874	55,862,000			874

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(6)公の施設の感染予防事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 72
-----	-----------------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>指定管理対象施設のうち不特定多数が利用する公の施設における感染予防を徹底するため、必要な備品を村が購入し、対象施設に設置する。</p> <p>総事業費は 1,779,085 円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,779,000 円を財源として充当した。</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公の施設における感染予防</td> <td>道の駅白馬及び歴史的古民家庄屋まるはちにおいて、必要とする感染予防備品を購入、設置</td> <td>道の駅白馬には、温度センター、次亜塩素酸脱臭機、空気清浄機、ベンチセットを設置 歴史的古民家庄屋まるはちには、温度センサー、空気清浄機を設置</td> <td>両施設は、観光客を中心とする不特定多数の利用があるため、感染予防に必要な備品を設置することで、来訪者及び従業員の感染予防を徹底し、感染不安を解消することができた</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	公の施設における感染予防	道の駅白馬及び歴史的古民家庄屋まるはちにおいて、必要とする感染予防備品を購入、設置	道の駅白馬には、温度センター、次亜塩素酸脱臭機、空気清浄機、ベンチセットを設置 歴史的古民家庄屋まるはちには、温度センサー、空気清浄機を設置	両施設は、観光客を中心とする不特定多数の利用があるため、感染予防に必要な備品を設置することで、来訪者及び従業員の感染予防を徹底し、感染不安を解消することができた
	目的	実施内容	実績	効果								
公の施設における感染予防	道の駅白馬及び歴史的古民家庄屋まるはちにおいて、必要とする感染予防備品を購入、設置	道の駅白馬には、温度センター、次亜塩素酸脱臭機、空気清浄機、ベンチセットを設置 歴史的古民家庄屋まるはちには、温度センサー、空気清浄機を設置	両施設は、観光客を中心とする不特定多数の利用があるため、感染予防に必要な備品を設置することで、来訪者及び従業員の感染予防を徹底し、感染不安を解消することができた									

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
(264,674,000)	1,779,085	1,779,000			85

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(7)中小企業者等支援事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 73
-----	----------------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>1. 中小企業者等特別支援金事業 緊急事態措置やまん延防止等重点措置、特別警報Ⅱの発出等により、2021年8月の売上げが大幅に減少している中小企業者のうち、対象月に国の月次支援金や県の特別応援金(第2弾)を受給していない事業者を対象に、売上の減少の影響を緩和するため支援金を支給する。</p> <p>2. 中小企業者等臨時支援金事業 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に加えて、原油高に伴う燃料価格の高騰により厳しい経営環境が続いている村内中小企業者等を対象に、これらの影響を緩和するため支援金を支給する。</p> <p>総事業費は 34,354,000 円で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 34,354,000 円を財源として充当した。</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	目的	実施内容	実績	効果
	1. 特別支援金事業	2021年8月(対象月)の売上げが、前年又は前々年の同月(基準月)比で15%以上かつ50%未満減少している事業者に基準月から対象月の収入を差し引いた額を支給(上限あり)	64件の支給決定、支給額は7,384,000円 法人事業者:30件、4,800,000円 個人事業者:34件、2,584,000円	国及び県の支援金の支給要件は売上減少率50%以上であったため、村支援金では減少率要件を上げたことで、国及び県の支援策を補完し、広く売上減少の影響を緩和することができた
	2. 臨時支援金事業	村内に事業所を有する中小企業者に対して、1中小企業者当たり30,000円を支給	899件の支給決定、支給額は26,970,000円	村内中小企業者数を906件(令和2年度支援金事業実績)とすると、本事業の支給率は99.2%となり、ほぼすべての中小企業者等に支援金が行き届いたといえる

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
(264,674,000)	34,354,000	34,354,000			

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(8)感染症対応集客イベント開催支援事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 73
-----	-----------------------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>村内において感染症対策を適切に講じた上で観光需要の喚起や賑わいの回復、地域経済の活性化を目的として開催する集客イベントの実施に要する経費(運営費、広告費、賃借料、感染症対策費等)に対し、補助金を交付する。</p> <p>総事業費は 4,000,000 円で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4,000,000 円を財源として充当した。</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	目的	実施内容	実績	効果
	集客イベントの開催支援による観光需要の喚起、賑わいの回復、地域経済の活性化	集客イベントの開催に要する経費(運営費、広告費、賃借料、感染症対策費等)に対し、1団体当たり1,000,000円を上限に補助金を交付	4団体の集客イベントに対し、補助金を交付 ・白馬さのさか観光協会(2022A級・B級モデル大会、1,000,000円) ・白馬五竜観光協会(第46回白馬五竜スノーフェスティバル、1,000,000円) ・八方尾根観光協会(第59回全日本スキー技術選手権大会、1,000,000円) ・白馬岩岳観光協会(第49回全国学生岩岳スキー大会、1,000,000円)	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、集客イベントの多くが中止や延期を余儀なくされる中、定例イベントを継続することができ、感染防止と社会経済活動の両立を後押しすることができた。

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
(264,674,000)	4,000,000	4,000,000			

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(9)地域活性化 PayPay キャンペーン事業 (特別警報Ⅱ発出市町村等事業者支援交付金事業)	決算書の頁	P. 73
-----	-----------------------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>1. 白馬村×PayPay 地域活性化キャンペーン PayPay を導入している村内の全店舗(全業種)において、PayPay 残高で支払をした場合に、決済金額の最大 15%に相当するプレミアムポイントの還元キャンペーンを実施する。これによりコロナ禍で直接的な影響を受けている村内観光業において、キャンペーンによる送客と売上の増加を図る。</p> <p>2. 白馬村×PayPay ギフトカードキャンペーン 村内4スキー場内における 2,500 円以上の PayPay 決済に対し、898 円分のキャッシュレズポイント(PayPay ギフトカード)をプレゼントする。これによりシーズン終盤の集客を図る。</p> <p>総事業費は 66,306,991 円で、特別警報Ⅱ発出市町村等事業者支援交付金 66,306,991 円を財源として充当した。</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	目的	実施内容	実績	効果
	キャッシュレスインフラを用いた経済支援	<p>1. 地域活性化キャンペーン ・2022 年1月5日～2月15日 ・還元率 15% ・付与上限 2,000 円/回</p> <p>2. ギフトカードキャンペーン ・2022 年3月1日～3月14日 ・2,500 円以上の決済につき 898 円分のポイント付与</p>	<p>38,592,091 円 ・ポイント還元費用 32,443,012 円 ・キャンペーン手数料 1,070,619 円 ・キャンペーン運用費用 1,100,000 円 ・キャンペーン販促費用 3,956,978 円 ・事務費 21,482 円</p> <p>27,714,900 円 ・ポイント付与費用 22,450,000 円 ・ギフトカード発行費用 2,114,750 円 ・キャンペーン販促費用 3,150,150 円</p>	<p>本キャンペーンによる対象店舗の取引金額は年末年始期間を上回った(137%)ほか、1人当たりの利用回数と決済金額も増加した。 対象店舗数は 710 か所から 810 か所へ増加した。</p> <p>ギフトカード 25,000 枚をスキー場各社へ配布、県内 TVCM でキャンペーン実施を告知、シーズン終盤の集客に貢献した。</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
(264,674,000)	66,306,991	66,306,991			

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(10・11・12) 資金繰り支援事業 (中小企業融資利子補給基金)	決算書の頁	P. 73-74
-----	------------------------------------------	-------	----------

事業内容	<p>1. 中小企業融資利子補給事業</p> <p>村内小規模事業者等の経営の安定と発展を図るため、日本政策金融公庫のマル経融資の借入を受けた者及び県制度融資の借入を受けた者に対し、当該融資に係る約定利息に対する補助金を交付する。</p> <p>事業費は12,689,221円で、白馬村中小企業融資利子補給基金12,689,221円を財源として充当した。</p> <p>2. 信用保証料補給事業</p> <p>中小企業の事業活動に必要な資金の適正供給を確保するため、金融機関及び長野県信用保証協会が協調して融資実行した借入金に対する保証料を補給する。</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	目的	実施内容	実績	効果
	1. 融資利子補給事業	対象資金の約定利息の支払額の10/10を補助、対象期間は約定利息の支払の24回分	110件の借入に対し、利子補給補助金12,689,221円を交付 年度末基金残高は11,250,290円	感染症による影響により厳しい経営環境にある小規模事業者では借入需要が増加しており、本事業により金利負担及び保証料負担を軽減することができた。
	2. 信用保証料補給事業	対象資金の信用保証料の2/5を県が、2/5を村がそれぞれ負担	50件の借入に対し、8,704,579円の保証料を負担	
	3. その他		基金積立利子 19,136円	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (利子補給基金等)	一般財源
(264,674,000)	21,412,936			14,165,293	7,247,643

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	(13) 新型コロナ感染症受診支援搬送サービス事業	決算書の頁	P. 73
-----	------------------------------	-------	-------

事業内容	白馬・小谷新型コロナ受診支援対策協議会が実施するサービスで、新型コロナウイルス感染の疑いがあり、受診相談をした結果、感染症指定病院(市立大町総合病院)で受診する必要があるにもかかわらず、自身で移動手段がない観光で来村している方を対象に受診支援搬送サービスを提供する。
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通手段をもたない旅行者に対する受診支援搬送サービスの提供</td> <td>新型コロナウイルス感染症に感染の疑いのある旅行者に宿泊施設から指定病院までの往復搬送サービスを提供 ※利用者からの自己負担 10,000 円/回(往復)</td> <td>旅行者 11 人に本サービスを提供</td> <td>新型コロナウイルス感染症が広がる中において、本サービスの提供体制を整えることで、安心感のある観光地を実現することができた。</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	交通手段をもたない旅行者に対する受診支援搬送サービスの提供	新型コロナウイルス感染症に感染の疑いのある旅行者に宿泊施設から指定病院までの往復搬送サービスを提供 ※利用者からの自己負担 10,000 円/回(往復)	旅行者 11 人に本サービスを提供	新型コロナウイルス感染症が広がる中において、本サービスの提供体制を整えることで、安心感のある観光地を実現することができた。
	目的	実施内容	実績	効果								
交通手段をもたない旅行者に対する受診支援搬送サービスの提供	新型コロナウイルス感染症に感染の疑いのある旅行者に宿泊施設から指定病院までの往復搬送サービスを提供 ※利用者からの自己負担 10,000 円/回(往復)	旅行者 11 人に本サービスを提供	新型コロナウイルス感染症が広がる中において、本サービスの提供体制を整えることで、安心感のある観光地を実現することができた。									

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
(264,674,000)	536,000				536,000

7款	土木費	1項	土木管理費	1目	土木総務費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	土木総務事業	決算書の頁	P. 74
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 上部機関や各種団体との連絡調整により道路の整備促進に努める。 2. 道路等の工事設計書作成業務 3. 各種許可申請及び意見書交付
------	---------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 道路関係の各種団体負担金 13,974,390 円 (うち、県単事業負担金 13,875,090 円) 国【ふるさと白馬村を応援する基金 1,400,000 円繰入白馬駅前無電柱化工事負担金】 広域連合土木振興事業負担金 175,000 円
	2. 設計業務システム 借上料 447,600 円
	3. 各種許可申請受理及び意見書交付件数
	4. その他支出額(人件費等) (正規職員 5 名) 32,175,623 円

砂利・砂防・河川関係申請	32 件
特殊車両・道路関係申請	17 件
行政財産使用許可申請	5 件
道路・公共物占用許可申請(新規)	64 件
道路・公共物占用許可申請(変更・継続)	215 件
道路・公共物自営工事申請	12 件

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
46,928,000	46,772,613		12,400,000	1,400,000	32,972,613

7款	土木費	2項	道路橋梁費	1目	道路橋梁総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	道路橋梁総務事業	決算書の頁	P. 74
-----	----------	-------	-------

事業内容	1. 道路台帳補正業務 現況測定による、村道の管理台帳の更新。交付税算定基礎にも用いる。		

実績・成果	1. 道路台帳補正業務		<u>2,904,000 円</u>
	<ul style="list-style-type: none"> 総延長 328,415.59m 路線数 557 線 橋梁数 111 橋 鉄道との交差数 23 箇所 トンネル数 1 基 <p>【主要な補正（異動）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 蕨平地区 村道 1040 号線 道路線形の修正（幅員） ・ 和田野地区 村道 0109 号線 道路線形の修正（幅員） ・ 飯田地区 村道 2039 号線 道路線形の修正（幅員） <p>【成果物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調書ファイル・電子帳票 正副各 1 冊（電子帳票 DVD3 枚） ・ 補正対象図面数 5 面 ・ 道路台帳図製本 3 冊×1 部 ・ GIS システム構築 		
	2. その他支出額（公用車経費等）		<u>477,356 円</u>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
3,400,000	3,381,356				3,381,356

7款	土木費	2項	道路橋梁費	2目	道路維持費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	道路維持補修事業	決算書の頁	P. 74
-----	----------	-------	-------

事業内容	<p>1. 村道の老朽化などに伴う損傷個所の修繕(道路穴埋め、水路補修等)を行う。</p> <p>2. 各行政区の村普請等に係る原材料支給(U字溝、砕石等)を行う。</p> <p>3. 直営作業が困難な、道路維持に係る作業委託(風、雪等による倒木処理等)を行う。</p> <p>4. 直営管理が困難な、道路施設管理委託(サンサンパーク芝生地、平川河川公園、松川河川公園)を行う。</p>
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 維持補修工事費 22,082,875 円</p> <p>・緊急性が高いと判断できるもの、規模の比較的大きいもの、道路・水路機能として村民生活に支障をきたす可能性が高いと考えられる事案について下記のとおり補修を行った。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>主たる実施内容</th> <th>件数</th> <th>執行額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路維持に関わるもの</td> <td>村道陥没箇所の穴埋め 等</td> <td>20 件</td> <td>14,278,855 円</td> </tr> <tr> <td>水路維持に関わるもの</td> <td>U字溝のVS側溝化 等</td> <td>12 件</td> <td>3,860,520 円</td> </tr> <tr> <td>道路保安施設に関わるもの</td> <td>破損した縁石の補修 等</td> <td>2 件</td> <td>964,700 円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>無散水融雪設備の補修 等</td> <td>8 件</td> <td>2,978,800 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>42 件</td> <td>22,082,875 円</td> </tr> </tbody> </table>	種別	主たる実施内容	件数	執行額	道路維持に関わるもの	村道陥没箇所の穴埋め 等	20 件	14,278,855 円	水路維持に関わるもの	U字溝のVS側溝化 等	12 件	3,860,520 円	道路保安施設に関わるもの	破損した縁石の補修 等	2 件	964,700 円	その他	無散水融雪設備の補修 等	8 件	2,978,800 円	計		42 件	22,082,875 円
	種別	主たる実施内容	件数	執行額																					
	道路維持に関わるもの	村道陥没箇所の穴埋め 等	20 件	14,278,855 円																					
	水路維持に関わるもの	U字溝のVS側溝化 等	12 件	3,860,520 円																					
	道路保安施設に関わるもの	破損した縁石の補修 等	2 件	964,700 円																					
	その他	無散水融雪設備の補修 等	8 件	2,978,800 円																					
	計		42 件	22,082,875 円																					
	<p>2. 原材料支給費 6,496,254 円</p> <p>・村直営では予算や優先順位等の事情から早急に工事対応着手が困難な箇所について、各行政区の普請等により対応していただく箇所について下記のとおり材料支給を行った。</p> <p>・小規模な道路欠損(穴等)について村職員で対応するための資材(常温合材)を購入し、直営にて対応した。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>執行額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区作業により未舗装道等の不陸整正に利用する砕石、生コン 等</td> <td>1,314,834 円</td> </tr> <tr> <td>地区作業により土側溝の構造物化(U字溝、BF)、水路狭窄を防止する縞鋼板、Co蓋 等</td> <td>3,699,720 円</td> </tr> <tr> <td>村職員が直接対応する小規模な道路欠損に用いる常温合材</td> <td>1,481,700 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,496,254 円</td> </tr> </tbody> </table>	種別	執行額	地区作業により未舗装道等の不陸整正に利用する砕石、生コン 等	1,314,834 円	地区作業により土側溝の構造物化(U字溝、BF)、水路狭窄を防止する縞鋼板、Co蓋 等	3,699,720 円	村職員が直接対応する小規模な道路欠損に用いる常温合材	1,481,700 円	計	6,496,254 円														
	種別	執行額																							
	地区作業により未舗装道等の不陸整正に利用する砕石、生コン 等	1,314,834 円																							
地区作業により土側溝の構造物化(U字溝、BF)、水路狭窄を防止する縞鋼板、Co蓋 等	3,699,720 円																								
村職員が直接対応する小規模な道路欠損に用いる常温合材	1,481,700 円																								
計	6,496,254 円																								
<p>3. 村道維持作業委託費 1,165,424 円</p> <p>・風や雪による倒木処理(村道の通行に支障をきたすもの)で、村職員では対応が難しい作業等を委託した。</p>																									
<p>4. 道路施設管理委託費 698,000 円</p> <p>・道路、河川に付帯する施設の環境保全を目的に、主に草刈りを主体とした施設の管理を委託した。(サンサンパーク芝生地・平川河川公園・松川河川公園 等)</p>																									
<p>4. その他 人件費、光熱水費、消耗品費 ほか (会計年度任用職員 2名) 6,403,005 円</p>																									

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (道路占用料等)	一 般 財 源
37,321,000	36,845,558			7,324,730	29,520,828

7款	土木費	2項	道路橋梁費	2目	道路維持費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	除雪事業	決算書の頁	P. 75
-----	------	-------	-------

事業内容	豪雪地帯である白馬村において、村民の安全な道路交通環境の確保、建物への損壊防止など冬季の円滑で良好な社会活動を目的として以下の除雪に関わる業務を実施する。
	1. 村道除雪業務及び凍結防止剤散布業務を実施する。 (備考)除雪業者の選定は、平成18年度から競争入札により決定。 令和3年度除雪延長(車道)157.5km(歩道)22.2km 合計179.7km
	2. 村道凍結防止施設(道路無散水消雪施設)管理に係る業務を行う。 3. 村道の凍結防止剤散布業務に用いる融雪剤を購入する。

実績成果	1. 村道除雪業務及び凍結防止剤散布業務委託費	391,041,950 円																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線・業務種別</th> <th>延稼働時間</th> <th>執行額</th> <th>R2比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般路線除雪業務</td> <td>14,510 時間</td> <td>344,092,760 円</td> <td>120,922 千円</td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布業務</td> <td>813 時間</td> <td>14,482,490 円</td> <td>△10,010 千円</td> </tr> <tr> <td>歩道除雪業務委託</td> <td>511 時間</td> <td>6,123,260 円</td> <td>1,844 千円</td> </tr> <tr> <td>残雪対策業務</td> <td>2,933 時間</td> <td>25,525,940 円</td> <td>21,737 千円</td> </tr> <tr> <td>その他業務(構造物復旧等)</td> <td>—</td> <td>817,500 円</td> <td>487 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18,767 時間</td> <td>391,041,950 円</td> <td>134,980 千円</td> </tr> </tbody> </table>	路線・業務種別	延稼働時間	執行額	R2比較	一般路線除雪業務	14,510 時間	344,092,760 円	120,922 千円	凍結防止剤散布業務	813 時間	14,482,490 円	△10,010 千円	歩道除雪業務委託	511 時間	6,123,260 円	1,844 千円	残雪対策業務	2,933 時間	25,525,940 円	21,737 千円	その他業務(構造物復旧等)	—	817,500 円	487 千円	計	18,767 時間	391,041,950 円	134,980 千円	
	路線・業務種別	延稼働時間	執行額	R2比較																										
	一般路線除雪業務	14,510 時間	344,092,760 円	120,922 千円																										
	凍結防止剤散布業務	813 時間	14,482,490 円	△10,010 千円																										
	歩道除雪業務委託	511 時間	6,123,260 円	1,844 千円																										
	残雪対策業務	2,933 時間	25,525,940 円	21,737 千円																										
	その他業務(構造物復旧等)	—	817,500 円	487 千円																										
	計	18,767 時間	391,041,950 円	134,980 千円																										
	※除雪業務の出動基準:15cm以上(天候により圧雪剥ぎや排雪作業の場合あり) ※R3より北城凍結防止剤業務は直営化																													
2. 凍結防止施設管理																														
① 機材借上料		3,286,800 円																												
定置式凍結防止剤散布機の賃借 6基(山麓区2基、青鬼区1基、岩岳トンネル3基)																														
② 無散水施設に係る電気料金 (R2比較 1,914 千円 ※燃料高騰)		7,547,754 円																												
3. 原材料購入費 (R2比較 595 千円)		7,508,710 円																												
└ 消雪剤 ・環境配慮型エコフィールド(塩化ナトリウム+塩化マグネシウム) 93t ・塩化カルシウム 17t																														
4. その他		21,265,449 円																												
人件費(会計年度任用職員1名、オペレータ2名) 燃料費 4,086,996 円 修繕費 3,946,207 円 車検費用 4,221,785 円 ほか																														
5. 除雪車両売却による自主財源確保	9,393,000 円(一般財源化)																													
長年課題となっていた未稼働車両5台を売却したことにより財源確保に努めた。 ガイドラインやホームページを整備し、インターネットを活用して売却した。 ・WA300 2,420,000 円 ・グレーダー705 4,180,000 円 ・清掃車 552,000 円 ・CAT936 1,651,000 円 ・HTR201 590,000 円																														

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
430,900,000	430,650,663	64,780,664			365,869,999

7款	土木費	2項	道路橋梁費	3目	道路新設改良費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	道路新設改良事業・村道改良国庫補助事業	決算書の頁	P. 76
-----	---------------------	-------	-------

事業内容	国土交通省道路局所管の国庫補助事業 社会資本整備総合交付金 補助率 0.505 改良・修繕ほか 道路メンテナンス補助金 補助率 0.5555 橋梁修繕・橋梁点検ほか 起債 公共事業等債 充当率:90% 交付税算入率:20%
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 道路新設改良事業費（人件費） （正規職員1名 会計年度任用職員1名）	支出額 10,067,153 円
	2. 村道改良国庫補助事業 (1) 無散水消雪施設修繕 ウイング 21 高圧受電施設 工事請負費	支出額 1,083,500 円
	(2) 舗装修繕工事 岩岳トンネル(再生路盤工法) 工事請負費	支出額 2,344,000 円
	(3) 踏切改良 大和出踏切 踏切改良設計業務委託	支出額 6,017,247 円
	(4) 橋梁修繕工事 (4-1) 姫川通橋 修繕工事 延長 65.1m 幅員 4.0m 工事請負費・設計監督委託費	支出額 5,929,000 円
	(4-2) 大左右橋ほか 橋梁修繕工事 延長 10m 幅員 3.5m 工事請負費・設計監督委託費	支出額 0 円 繰越額 8,343,000 円
	(5) 橋梁点検業務委託 森上跨線橋 ほか 委託料・設計監督委託費	支出額 3,975,518 円 繰越額 12,657,000 円
(6) その他 消耗品費等 * 不用額 21,719,897 円のうち令和4年度への繰越額	支出額 218,685 円 21,000,000 円	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
51,355,000	29,635,103	10,560,000	6,200,000		12,875,103

7款	土木費	2項	道路橋梁費	3目	道路新設改良費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	村道改良国庫補助事業（繰越）	決算書の頁	P. 76
-----	----------------	-------	-------

事業内容	国土交通省道路局所管の国庫補助事業		
	社会資本整備総合交付金	補助率	0.505
	舗装修繕		
	社会資本整備総合交付金(防災安全交付金)	補助率	0.5555
	橋梁修繕・トンネル修繕・ボックスカルバート修繕・橋梁点検・踏切道等		
	起債		
	公共事業等債 充当率:90% 交付税算入率:20%		

実績・成果	1. 橋梁・トンネル修繕工事(令和2年度から令和3年度への繰越分)		
	(1) 姫川通橋 修繕工事		
	延長 65.1m 幅員 4.0m		
	工事請負費・設計監督委託費		77,253,000 円
	(2) 木流2号橋 橋梁修繕工事		
	延長 2.9m 幅員 4.1m		
	工事請負費・設計監督委託費		2,217,000 円
	(3) 中込橋 橋梁修繕工事		
延長 13.5m 幅員 5.0m			
	工事請負費・設計監督委託費		11,247,000 円
	(4) その他小修繕		
			783,200 円
	2. 踏切改良(令和2年度から令和3年度への繰越分)		
大和出踏切			
	踏切改良設計業務委託		8,833,934 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
102,300,000	100,334,134	51,665,000	36,400,000		12,269,134

7款	土木費	2項	道路橋梁費	3目	道路新設改良費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	村道改良起債事業	決算書の頁	P. 76
-----	----------	-------	-------

事業内容	地区の要望や舗装の個別施設計画により実施する事業 主な支出・・・工事請負費、設計等業務委託費、公有財産購入費、補償費		
	辺地債	充当率 100%	交付税算入率 80%
	防災対策事業債	充当率 100%	交付税算入率 28.5-57.0%
	公共施設等適正管理推進事業債	充当率 90%	交付税措置率 50%
	地方道路等整備事業債	充当率 90%	交付税措置 なし

実績・成果	舗装修繕（公共施設等適正管理推進事業債）		
	村道 0105 号線	飯森～八方 L=590m A=3,898m ²	舗装修繕工事請負費 25,586,000 円
	村道 2026 号線ほか	五竜ほか L=571m A=4,872m ²	舗装修繕工事請負費 23,375,000 円
	村道 3146 号線	岩岳トンネル L=310m A=2,656m ²	舗装修繕工事請負費 18,446,000 円
	村道 0109 号線	和田野ほか L=355m A=2,195m ²	舗装修繕工事請負費 18,997,000 円
	村道 0109 号線	和田野その2 L=211m A=747m ²	舗装修繕工事請負費 3,443,000 円
			合計 89,847,000 円
その他(コピー使用料)			66,000 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
89,913,000	89,913,000		80,800,000		9,113,000

7款	土木費	2項	道路橋梁費	3目	道路新設改良費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	村道改良単独事業	決算書の頁	P. 77
-----	----------	-------	-------

事業内容	1. 南神城駅前整備期成同盟会負担金の償還 2. 村道・用悪水路の寄附や付け替え等のための測量		

実績・成果	1. 南神城駅前整備期成同盟会負担金 令和4年で事業完了予定	<u>4,847,440 円</u>
	2. 測量委託業務	
	・公衆用道路敷、用悪水路敷寄附に伴う測量委託業務	619,300 円
	・村道等境界確定に伴う測量委託業務	451,000 円
	・境界杭設置に伴う測量委託業務	49,500 円
		<u>1,119,800 円</u>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
5,968,000	5,967,240				5,967,240

7款	土木費	2項	道路橋梁費	4目	交通安全施設整備費
----	-----	----	-------	----	-----------

事業名	交通安全施設整備事業	決算書の頁	P. 77
-----	------------	-------	-------

事業内容	道路の安全な通行を確保するために、カーブミラー及びガードレール等の設置・修繕、路側線等の引き直し等による安全施設の視認性向上対策を行う。また、危険な場所を知らせるための注意看板設置等についても対応する。
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 路側線等設置(引き直し含む) 445,500 円 道路パトロール時の確認や交通量、地区や学校からの要望等を総合的に判断し、優先度を決めて路側線等の引き直し(補修)を行う。 ↳ 佐野坂～内山 オリンピック道路ほか 路側線
	2. ガードレール等の設置・修繕 1,531,200 円 ガードレールやガードポスト、ラバーポール等の設置や破損箇所の修繕を行う ↳ ガードレール 瑞穂・飯森・八方口・通・森上・新田・飯田 ほか ガードポール 蕨平・内山 ほか
	3. カーブミラーの設置・修繕 交通安全協会事務局(総務課)や学校、教育委員会と調整しながら、必要な箇所にカーブミラーを設置し、また曲がりやゆがみ等の状況に応じて修繕を実施する。 ↳ R3年度は該当なし
	4. 注意看板等の設置・修繕 520,300 円 地区や学校からの要望箇所を中心に注意看板等の新規設置や修繕を行う。 ↳ 白馬町、飯森、佐野坂オリンピック道路、みそら野 ほか

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
2,500,000	2,497,000				2,497,000

7款	土木費	3項	河川費	1目	河川総務費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	河川総務事業	決算書の頁	P. 77
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 上部機関や各種団体との連絡調整により河川・砂防の整備促進に努める。
	2. 小姫川河川修繕工事 地区要望により、平成 23 年度より修繕を実施している
事業内容	3. 県単河畔林整備事業 菅沢 県の補助事業 補助率 90%

実績・成果	1. 河川関係の各種団体負担金	1,189,500 円
	2. 小姫川河川修繕工事 └平成 23 年度より、地区要望において地区作業での河川草刈り時に足場の安全確保と護岸保全が必要であるとの要望があったため、複数年計画の単独事業で河川保全工事を実施。令和3年度については南小学校道－国道交差点部から北側へ護岸保全のための組立柵渠改修工事(L=18.0m)および犬走り埋立て改修工事(L=18.0m)を実施。	495,000 円
	3. 県単河畔林整備事業 └神城断層地震により菅沢下流部の斜面が崩れ立木等が河川内に堆積しているため県の補助事業により伐採処分等を行うもの。令和 2 年から 3 か年を予定している。 令和 3 年度 設計委託料 96,000 円 立木伐採、処分工 2,420,000 円 計 2,516,000 円 うち県補助金 2,250,000 円	2,516,000 円
環【ふるさと白馬村を応援する基金 761,000 円繰入】		

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
4,371,000	4,200,500	2,250,000		761,000	1,189,500

7款	土木費	4項	都市計画費	1目	都市計画総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	景観形成事業	決算書の頁	P.77
-----	--------	-------	------

事業内容	<p>1. 環境審議会 環境の保全及び景観の形成に関して、基本的事項を調査審議するため、白馬村環境審議会を設置し、白馬村環境基本条例第施行規則第4条に定義される大規模行為の事前協議があった案件について審議会を開催し調査及び審議する。</p> <p>2. 景観行政団体への移行及び景観計画の策定 白馬村景観計画（素案）は、これまで個々に取り組んできた景観づくりを、村全体の一体感ある取り組みとするため、基本的な考え方や方針及び基準、取り組みのあり方などを明らかにする計画です。この計画に基づき村民、事業者、行政が適切な役割分担と協働により、良好な景観をつくり、守り、育てることで、将来も豊かな自然と人々の生活、観光産業が調和し、心地よさを感じられることを計画の目的とします。</p>
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 環境審議会 開催経過 ①令和3年8月12日（大規模開発行為に関する規定等の見直しについて）</p> <p>2. 景観計画策定 令和2年度に引き続き景観計画策定委員会において、以下のとおり計画素案の作成・審議を進めた。</p> <p>【第3回】令和3年5月27日（地域区分ごとの景観形成方針の検討） 【第4回】令和3年6月23日（景観形成基準設定のための視点の検討） 【第5回】令和3年8月12日（景観形成基準案について） 【第6回】令和3年10月1日（景観形成基準案について） 【第7回】令和3年10月28日（景観形成基準案について／壁面の位置について） 【第8回】令和3年12月15日（景観計画地域区分について） 【第9回】令和4年2月24日（白馬村景観計画素案について） 【第10回】令和4年3月24日（白馬村景観計画素案について） 【素案のパブリックコメント】令和4年3月30日から4月28日</p> <p>・景観計画策定委託料 5,280,000円(R4へ繰越)</p> <p>国【ふるさと白馬村を応援する基金 3,200,000円繰入(R4へ繰越) 国費共】 景観行政団体移行に向けて、白馬村景観計画の素案を作成し、調整支援をする。 └上位計画等現況調査／景観要素の抽出・特性分析／景観計画策定方針の検討／景観計画区域の検討／策定委員会の運営支援／例規、各法令、県条例との調整支援等 ・その他(環境審議委員報酬等)</p> <p style="text-align: right;">106,400円</p>
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
5,387,000	106,400				106,400

7款	土木費	4項	都市計画費	1目	都市計画総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	都市計画マスタープラン改定事業	決算書の頁	P. 77
-----	-----------------	-------	-------

事業内容

「都市計画マスタープラン」は、道路や公園などの整備の方針や土地利用の基本方針等を示した都市づくり(まちづくり)の指針となるもので、白馬村では、平成14年度に「白馬のまちづくりマスタープラン」を策定し、これに基づいてまちづくりを進めてきました。

しかし現在の計画が策定から約20年が経過するなかで、人口減少・高齢社会の到来、東日本大震災等の大規模な災害の教訓を踏まえた自然災害への対応、住民ニーズの変化など、村のまちづくりを取り巻く環境や社会・経済状況が大きく変化しています。

白馬村ではこれらに対応していくため、令和2年度に「白馬村立地適正化計画」を策定するなど、令和3-4年度の2カ年で「都市計画マスタープラン」の見直しをするための検討を進めます。

実績・成果

1. 住民アンケートの実施
 住民基本台帳における、白馬村民18歳以上の2,000人を調査対象者として無作為抽出し、配布しました(うち英語版91通)。その結果、今回の調査では、746名の回答が得られたことから、概ね信頼度90%、誤差率3%以上が確保されているといえます。アンケートの構成は年齢や居住地区、職業等の住民属性、現行計画の事業評価、土地利用、観光振興、行政施策、景観施策に対する調査と自由記述で構成され、結果は下記村行政HPに掲載済み。

2. 住民ワークショップの開催
 【第1回】令和3年11月19日 参加者数71名
 ・アンケート結果の説明、都市計画への要望把握(土地利用、道路、公共交通等)
 【第2回】令和3年12月7日 参加者数44名
 ・具体的な方法や場所、必要なものを地図上にプロット
 テーマ1「村の中心部を元気にする方法を考えよう」
 テーマ2「生活しやすい村づくりに必要なものを考えよう」

3. 情報展開
 ・白馬村行政HP>行政情報>行政計画>白馬のまちづくりマスタープラン
 ・ワークショップ参加者には結果のDM送信

4. 予算内訳
 ・都市計画マスタープラン改定委託料等 **4,585,000円**
 国【ふるさと白馬村を応援する基金 4,345,000円繰入】

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
4,808,000	4,585,000			4,345,000	240,000

7款	土木費	4項	都市計画費	1目	都市計画総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	都市計画事業	決算書の頁	P. 77
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 都市計画法第29条第1項に規定する開発行為申請 非線引き都市計画区域内での 3,000 m ² を超える開発についての協議・意見書の交付。
	2. 国土利用計画法第23条第1項に規定する届出 都市計画区域内 5,000 m ² 、都市計画区域外 10,000 m ² を超える土地の売買等届出の庁内意見集約と進達。
	3. 建築基準法第6条に規定する申請(建築確認申請)及び景観法第 16 条に規定する届出 都市計画法第53条に基づいて都市計画区域内に建築物を建築する際の申請について、庁内意見集約を行い、協議書を付する。

実績・成果	1. 開発行為（都市計画法第 29 条第 1 項）許可申請 該当案件なし		
	2. 土地取引届出（国土利用計画法第 23 条第 1 項）に係る届出		
	令和3年	1件	瑞穂1件
	令和2年	6件	新田6件
	令和元年	4件	みそら野1件、落倉1件、瑞穂1件、新田1件
	3. 建築確認（建築基準法第 6 条）申請件数（長野県提出分のみ）		
	令和3年	46件	住宅等 21 件、営業施設 9 件、倉庫等 16 件
	令和2年	65件	住宅等 36 件、営業施設 19 件、倉庫等 10 件
	令和元年	103件	住宅等 46 件、営業施設 39 件、倉庫等 8 件
	【参考】景観計画区域内における行為の届出（景観法第 16 条）申請件数		
令和3年	77件	住宅等 44 件、営業施設 18 件、倉庫等 15 件 ※建築物の新築及び増改築に係る届出のみ。	
4. 都市施設協会負担金	8,900 円		

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
23,000	8,900				8,900

7款	土木費	4項	都市計画費	2目	都市公園費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	都市公園維持管理事業	決算書の頁	P.77
-----	------------	-------	------

事業内容	1. 大出公園の維持管理事業		
------	----------------	--	--

実績・成果	実績・成果	
	<p>(1) 維持管理業務の委託 627,508 円</p> <p>① 大出公園、地域生活基盤施設大出センター(かっぱの館) 55,000 円 大出区に委託している大出公園全般及び地域生活基盤施設大出センターの維持管理は、契約が適切に履行されていることから、今後も継続して委託する予定。</p> <p>② 大出公園駐車場誘導業務 572,508 円 公益財団法人北アルプスシルバー人材センターに委託している駐車場誘導業務に関しても、契約が適切に履行されていることから、今後も継続して委託する予定。</p> <p>(2) 修繕等 457,600 円</p> <p>① 大出公園吊橋左岸側樹木枝打 402,600 円 公園内支障木の枝打ちを行い、景観整備及び利用者の安全性の向上を図った。</p> <p>② その他軽微な修繕 55,000 円 かっぱの館 建具修繕(15,400 円) 大出公園 枯木処理 (39,600 円)</p> <p>(3) 光熱水費及び燃料費等 272,668 円 公園内施設の光熱水費、燃料費及び消耗品費を支出し、都市公園の適正な維持管理に努めた。</p>	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
1,432,000	1,357,776				1,357,776

7款	土木費	5項	住宅費	1目	住宅管理費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	村営住宅管理事業	決算書の頁	P.78
-----	----------	-------	------

事業内容	1. 村営住宅の維持管理を行う。			
	2. 長寿命化計画に基づく住宅の長寿命化(維持管理)事業を実施する。			
	・森上団地	3棟6戸	S53建設	PC造
	・堀之内東団地	4棟8戸	H28建設	木造
	・堀之内西団地	3棟6戸	H28建設	木造
	・三日市場団地	2棟3戸	H28建設	木造
	・中学校西住宅	1棟1戸	H28建設	木造
				計 24 戸

実績・成果	1. 実績・成果		
	(1)修繕等		58,630 円
	住宅の破損、故障について、入居者の生活に支障がないよう、適切な修繕対応を行った		
	① 森上団地 53-4 浴室シャワー取付工事	(45,760 円)	
	② 森上団地 53-4 建具修繕	(6,050 円)	
	③ 三日市場団地 B 漏電改修工事	(6,820 円)	
(2)維持管理委託		80,000 円	
①堀之内東部農村広場区域 維持管理業務	80,000 円		
堀之内東団地に隣接する堀之内東部農村広場区域について、草刈り等の作業を堀之内区に委託し適切に維持管理を行った。			
(3)敷金等還付金		29,100 円	
村営住宅を退去する者 1 名に対して、敷金の還付を行った。			
(4)管理人謝礼		40,000 円	
各村営住宅(中学校西住宅を除く)入居者の中から管理人を任命し、修繕すべき箇所等の報告等、入居者との連絡の集約を委任し事務の円滑化を図った。			
(5)その他		8,818 円	
消耗品費や空室における凍結防止帯に係る光熱水費を支出し、適正な維持管理に努めた。			
2. 家賃収入			
令和3年度 村営住宅貸付収入 2,870,894 円			
(うち、88,894 円を本事業に充当、2,782,000 円は公営住宅建設事業債の元金償還に充当)			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (村営住宅貸付収入)	一 般 財 源
281,000	216,548			88,894	127,654

7款	土木費	5項	住宅費	1目	住宅管理費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	村営住宅管理事業(繰越)	決算書の頁	P.78
-----	--------------	-------	------

事業内容	<p>1. 村営住宅白馬団地 解体工事(令和2年度繰越事業)</p> <p>(1)概要 白馬団地 北城 2370-6 昭和53年建 簡平 2棟6戸 3DKB</p> <p>(2)経緯 ・建築後約40年が経過し、耐震化もされていないため、老朽化が深刻。 ・本住宅の一部敷地がほ場整備事業(北城南部地区)にかかり、新規幹線道路の予定地と重なった1棟が取壊し対象。 【施策検討】 ①2棟取壊しのうえ建替え。 ②取壊し対象の1棟のみ取壊し、残りの1棟は耐震改修のうえ継続して使用。 ③2棟取壊し。 ⇒関係各課による協議及び費用比較により、③に決定。</p> <p>(4)繰越について ・積雪による工事着手の遅延</p>
	<p>1. 実績・成果</p> <p>(1)工事請負費 7,238,000 円 村営住宅白馬団地 解体工事(令和2年度繰越事業) 7,238,000 円 地方債(公共施設等適正管理推進事業債) 充当率 90% (6,500,000 円)</p> <p>(2)解体延床面積 325.00 m²</p>

実績・成果	<p>1. 実績・成果</p> <p>(1)工事請負費 7,238,000 円 村営住宅白馬団地 解体工事(令和2年度繰越事業) 7,238,000 円 地方債(公共施設等適正管理推進事業債) 充当率 90% (6,500,000 円)</p> <p>(2)解体延床面積 325.00 m²</p>
	<p>1. 実績・成果</p> <p>(1)工事請負費 7,238,000 円 村営住宅白馬団地 解体工事(令和2年度繰越事業) 7,238,000 円 地方債(公共施設等適正管理推進事業債) 充当率 90% (6,500,000 円)</p> <p>(2)解体延床面積 325.00 m²</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
8,000,000	7,238,000		6,500,000		738,000

7款	土木費	5項	住宅費	2目	住宅費
----	-----	----	-----	----	-----

事業名	克雪住宅整備事業	決算書の頁	P.78
-----	----------	-------	------

事業内容	<p>克雪住宅(屋根の雪下ろし作業の必要のない住宅)の普及促進のため、住宅を新築、増改築、及び改修し住宅の克雪化を行う者に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。</p> <p>対象住宅</p>		
	融雪型 (新築、増改築、改修)	熱エネルギー(電気、ガス、灯油等)の利用により屋根融雪する方式	
	自然落雪型 (改修のみ)	屋根雪を人力によらず落下させる屋根構造により自然に落雪させる方式	
	雪下ろし型 (改修のみ)	命綱固定アンカー、雪止め金物の設置等、雪下ろし作業の安全性を確保するための措置を講じる方式	
	助成額		
	工事内容	補助率	補助上限額
	融雪型	対象工事費の1/5 【高齢者世帯等は1/4】	60万円 【高齢者世帯は75万円】
	自然落雪型		45万円 【高齢者世帯は55万円】
	雪下ろし型	対象工事費の1/2	8万円

実績・成果	<p>1. 実績</p> <p>令和3年度は、下記の克雪化工事に対して補助金の交付を行った。</p> <p>融雪型 0件</p> <p>自然落雪型 1件</p> <p>① 工事費 1,393,700円 補助金額 278,000円(うち県費 185,000円)</p> <p>雪下ろし型 0件</p> <p style="text-align: right;">278,000円</p> <p>※ 補助金の支出割合は、融雪型及び自然落雪型 県3分の2以下、村3分の1 雪下ろし型 県2分の1以下、村2分の1</p>		

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
278,000	278,000	185,000			93,000

8款	消防費	1項	消防費	1目	非常備消防費
----	-----	----	-----	----	--------

事業名	非常備消防事業	決算書の頁	P. 78・79
-----	---------	-------	----------

事業内容	1. 予防消防の推進と大規模災害への対応 2. 訓練・研修の充実と、消防協会による消防団員の資質向上、救護班の活動充実 3. 組織機能の充実と災害対応力の向上に向けた調査・研究 4. 消防団活動のPRによる地域住民・事業所の理解と協力促進
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	白馬村消防団員数 248 名			
	団員報酬	7,777,900 円	20,707,304 円	
	消防団員等公務災害補償等共済基金	5,306,251 円		
	退職報償金	2,580,000 円		
	その他事業費(備品購入費 1,045 千円含)	5,043,153 円		
	1. 会議の開催・出席			
	(1) 正副分団長会議 年3回開催	(3) 大北消防協会		
	(2) 大北北部消防連絡協議会	(4) 本部員会議		
	2. 式典 白馬村消防団出初式(4月 29 日)			
	3. 訓練の実施			
		実施訓練	実施時期	備考
	(1) 新入団員辞令交付式・規律訓練		4月	
	(2) 消防学校操法科入校		4月	中止
	(3) 非常呼集訓練		4月	中止
	(4) 大北消防協会 幹部・救護・ラッパ訓練、ポンプ操法講習会		6月	中止
(5) 白馬村消防ポンプ操法大会		6月	中止	
(6) 大北地区消防ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会		7月	中止	
(7) 白馬村消防団中継訓練		6月・7月		
(8) 秋季火災予防運動消防総合訓練(ユウテレ放送)		10月		
(9) 消防学校ラッパ科入校		12月		
(10) 大北北部消防連絡協議会冬季災害救助訓練		2月	WEB	
(11) 無線交信訓練		毎月7日		
4. 災害出動				
	出動内容	出動日	出動人員	
(1) 塩島建物火災		4月 23 日	115 名	
(2) 八方口林野火災		4月 24 日	78 名	
(3) 蕨平建物火災		11月 7 日	101 名	
5. 啓発・警戒				
(1) 春の火災予防運動	(3) 年末年始特別警戒			
(2) 秋の火災予防運動	(4) 火災予防警戒(毎月7日)			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (消防団員退職報 償 金 等)	一 般 財 源
20,820,000	20,707,304			3,580,000	17,127,304

8款	消防費	1項	消防費	2目	広域常備消防費
----	-----	----	-----	----	---------

事業名	常備消防事業	決算書の頁	P. 79
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 北アルプス広域連合への負担金
	2. 長野県消防防災ヘリコプター運行協議会への負担金 県内消防本部より派遣された消防吏員の人件費等

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北アルプス広域連合負担金</td> <td>149,403,000</td> </tr> <tr> <td>長野県消防防災ヘリコプター運行協議会市町村負担金</td> <td>299,900</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>149,702,900</td> </tr> </tbody> </table>		科目	金額(円)	北アルプス広域連合負担金	149,403,000	長野県消防防災ヘリコプター運行協議会市町村負担金	299,900	合計	149,702,900											
	科目	金額(円)																			
	北アルプス広域連合負担金	149,403,000																			
	長野県消防防災ヘリコプター運行協議会市町村負担金	299,900																			
	合計	149,702,900																			
	1. 白馬村における災害時の連携																				
	2. 白馬村における訓練実施時の連携																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施訓練</th> <th>実施時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 白馬村消防団出初式</td> <td>4月</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 白馬村消防ポンプ操法大会</td> <td>6月</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>(3) 大北地区消防ポンプ操法大会に向けた指導会</td> <td>6月</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>(4) 少年少女消防フェスティバル</td> <td>8月</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>(5) 秋季火災予防運動消防総合訓練</td> <td>10月</td> <td>WEB</td> </tr> </tbody> </table>			実施訓練	実施時期	備考	(1) 白馬村消防団出初式	4月		(2) 白馬村消防ポンプ操法大会	6月	中止	(3) 大北地区消防ポンプ操法大会に向けた指導会	6月	中止	(4) 少年少女消防フェスティバル	8月	中止	(5) 秋季火災予防運動消防総合訓練	10月	WEB
	実施訓練	実施時期	備考																		
	(1) 白馬村消防団出初式	4月																			
(2) 白馬村消防ポンプ操法大会	6月	中止																			
(3) 大北地区消防ポンプ操法大会に向けた指導会	6月	中止																			
(4) 少年少女消防フェスティバル	8月	中止																			
(5) 秋季火災予防運動消防総合訓練	10月	WEB																			
白馬村における出動件数【令和3年度】																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>出動</th> <th>分類</th> <th>件数</th> <th>備考</th> <th>昨年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">北アルプス広域消防本部</td> <td>火災</td> <td>5</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>救急</td> <td>635</td> <td>搬送人員 562 名</td> <td>19 件 △39 名</td> </tr> </tbody> </table>					出動	分類	件数	備考	昨年度比	北アルプス広域消防本部	火災	5		3	救急	635	搬送人員 562 名	19 件 △39 名			
出動	分類	件数	備考	昨年度比																	
北アルプス広域消防本部	火災	5		3																	
	救急	635	搬送人員 562 名	19 件 △39 名																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>出動</th> <th>分類</th> <th>件数</th> <th colspan="2">昨年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">長野県消防防災航空隊</td> <td rowspan="2">救急</td> <td>村内 0</td> <td colspan="2">△2</td> </tr> <tr> <td>県内 19</td> <td colspan="2">2</td> </tr> </tbody> </table>					出動	分類	件数	昨年度比		長野県消防防災航空隊	救急	村内 0	△2		県内 19	2					
出動	分類	件数	昨年度比																		
長野県消防防災航空隊	救急	村内 0	△2																		
		県内 19	2																		

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
149,707,000	149,702,900				149,702,900

8款	消防費	1項	消防費	3目	消防施設費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	消防施設管理事業	決算書の頁	P. 79・80
-----	----------	-------	----------

事業内容	1. 消防施設(消火栓・防火水槽等)の維持管理

実績・成果	内 容		金 額(円)
	1. 消火栓の維持管理		1,800,000
	2. 消防施設設置事業補助(白馬町区 火の見櫓撤去費)		200,000
	3. 消火栓設置		1,595,000
		めいてつ区	759,000
		八方区	836,000
	4. 備品購入		79,860
	合 計		3,674,860

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (移転補償料)	一 般 財 源
3,680,000	3,674,860			345,378	3,329,482

8款	消防費	1項	消防費	4目	防災費
----	-----	----	-----	----	-----

事業名	防災費	決算書の頁	P. 80
-----	-----	-------	-------

事業内容	1. 災害用機器(防災行政無線、衛星携帯電話、震度計ネットワーク等)の整備及び維持管理 2. 非常用備蓄の購入 3. 防災に関する啓発活動 4. 自主防災組織に対する活動補助
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 工事請負費 (避難所自動水栓化工事・防災アンテナ設置工事)</td> <td>4,631,000 円</td> </tr> <tr> <td>2. 防災システム等保守委託料</td> <td>5,236,000 円</td> </tr> <tr> <td>3. 避難所用備品購入 ワンタッチテント 100 台 エアベッド50台 折りたたみベッド 60 台</td> <td>3,135,000 円</td> </tr> <tr> <td>4. 非常用備蓄購入 ごはん 850 食</td> <td>362,610 円</td> </tr> <tr> <td>5. 光熱水費 防災無線屋外子局 光熱費</td> <td>181,188 円</td> </tr> <tr> <td>6. 通信運搬費 地震計通信費等災害用機器通信費</td> <td>1,377,938 円</td> </tr> <tr> <td>7. 使用料及び賃借料 中継局敷地借上料 非常用電源設備リース料</td> <td>225,800 円</td> </tr> <tr> <td>8. その他</td> <td>415,054 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15,564,590 円</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額(円)	1. 工事請負費 (避難所自動水栓化工事・防災アンテナ設置工事)	4,631,000 円	2. 防災システム等保守委託料	5,236,000 円	3. 避難所用備品購入 ワンタッチテント 100 台 エアベッド50台 折りたたみベッド 60 台	3,135,000 円	4. 非常用備蓄購入 ごはん 850 食	362,610 円	5. 光熱水費 防災無線屋外子局 光熱費	181,188 円	6. 通信運搬費 地震計通信費等災害用機器通信費	1,377,938 円	7. 使用料及び賃借料 中継局敷地借上料 非常用電源設備リース料	225,800 円	8. その他	415,054 円	合計	15,564,590 円
	科目	金額(円)																			
	1. 工事請負費 (避難所自動水栓化工事・防災アンテナ設置工事)	4,631,000 円																			
	2. 防災システム等保守委託料	5,236,000 円																			
	3. 避難所用備品購入 ワンタッチテント 100 台 エアベッド50台 折りたたみベッド 60 台	3,135,000 円																			
	4. 非常用備蓄購入 ごはん 850 食	362,610 円																			
	5. 光熱水費 防災無線屋外子局 光熱費	181,188 円																			
	6. 通信運搬費 地震計通信費等災害用機器通信費	1,377,938 円																			
	7. 使用料及び賃借料 中継局敷地借上料 非常用電源設備リース料	225,800 円																			
	8. その他	415,054 円																			
合計	15,564,590 円																				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (受信機分担金)	一 般 財 源
16,955,000	15,564,590	7,205,000		365,000	7,994,590

8款	消防費	1項	消防費	4目	防災費
----	-----	----	-----	----	-----

事業名	防災費(新型コロナウイルス交付金)	決算書の頁	P. 80
-----	-------------------	-------	-------

事業内容	1. 避難所等トイレ水道蛇口自動水栓化工事

実績・成果	避難所等トイレ水道蛇口の自動水栓化 4,070,000 円			
	設置箇所			
	1	白馬村役場	1階	11
			2階	10
	2	白馬村多目的研修集会施設	1階	8
			2階	4
	3	ふれあいセンター	1階	5
			2階	5
			3階	4
	4	ウイング 21	1階	9
2階			4	
ホール			16	
5	北部トレーニングセンター		7	
6	飯田交流センター		3	
7	堀之内コミュニティーセンター		2	
	合計		88	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
4,070,000 (再掲)	4,070,000 (再掲)	4,070,000 (再掲)			

8款	消防費	1項	消防費	4目	防災費
----	-----	----	-----	----	-----

事業名	防災費(新型コロナウイルス交付金)	決算書の頁	P. 80
-----	-------------------	-------	-------

事業内容	1. 避難所における感染対策備品購入

実績・成果	1. 避難所における感染対策備品購入 3,135,000 円																		
	ウイング 21 へ備蓄																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">内 容</th> <th>金 額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. パーテーション</td> <td>100</td> <td>1,434,400</td> </tr> <tr> <td>2. 簡易折り畳みベッド</td> <td>60</td> <td>607,200</td> </tr> <tr> <td>3. エアベッド</td> <td>50</td> <td>708,400</td> </tr> <tr> <td>4. オゾンガス空間除菌装置</td> <td>1</td> <td>385,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>3,135,000</td> </tr> </tbody> </table>	内 容		金 額(円)	1. パーテーション	100	1,434,400	2. 簡易折り畳みベッド	60	607,200	3. エアベッド	50	708,400	4. オゾンガス空間除菌装置	1	385,000	合 計		3,135,000
	内 容		金 額(円)																
	1. パーテーション	100	1,434,400																
	2. 簡易折り畳みベッド	60	607,200																
	3. エアベッド	50	708,400																
4. オゾンガス空間除菌装置	1	385,000																	
合 計		3,135,000																	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
3,135,000 (再掲)	3,135,000 (再掲)	3,135,000 (再掲)			

9款	教育費	1項	教育総務費	1目	教育委員会費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	教育委員会総務事業	決算書の頁	P. 80-81
-----	-----------	-------	----------

事業内容	<p>教育委員会の運営及び教育委員に関する事務を行いました。</p> <p>1. 教育委員活動</p> <p>2. 大北市町村教育委員会連絡協議会等負担金の支出</p>
------	--------------------------------------------------------------------------------------

実績	<p>1. 教育委員の活動</p> <p>定例会と臨時会の開催を行うほか、教育に関わる各種会議や行事等に出席し、関係団体と連携を図り、本村の教育に関する事務を管理執行しました。</p> <p>(1) 定例教育委員会 年12回 (毎月)</p> <p>(2) 臨時教育委員会 年 2回</p> <p>(3) 学校訪問 各校 1回</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、9月と1月に臨時教育委員会を開催し、学校や保育園の運営について協議しました。</p> <p>※定例教育委員会、臨時教育委員会の議事録を作成し、白馬村ホームページに掲載しました。</p> <p>その他、県教育委員会との会議等関係機関との会議、行事及び研修会等へ出席。</p>
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
1,507,000	1,368,320	0	0	0	1,368,320

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	教育委員会事務局一般事業	決算書の頁	P. 81 - 82
-----	--------------	-------	------------

事業内容	<p>教育委員会事務局の庶務的事業に係る経費を一般事業として執行しました。令和3年度は、白馬村における学校施設について、「白馬村学校のあり方検討委員会」に諮問し、今後の方向性について答申を受けました。また、将来の学校施設改修に備えて基金への積立を行いました。</p>		
	1. 就学時健康診断の実施		
	2. 教育長・一般職員及び会計年度任用職員に係る人件費		
	3. 小中学校教職員福利厚生に係る事業		
	4. 私立高等学校等奨学補助事業		
	5. 義務教育施設整備基金積立		
	6. 事務局業務に係る諸経費		
	7. 学校のあり方検討委員報酬		

実績・成果		内 容	金額(円)	内 容	
	1	就学時健康診断(10/21 実施) 南北小学校合同開催	90,000	健診医 4名の報酬 (内科医2名・歯科医1名・耳鼻科医1名)	
	2	特別職(教育長)・一般職及び会計年度任用職員に係る人件費	51,594,050	給料・手当・共済・退職手当負担金・報酬・費用弁償(6名分)	
	3	小中学校教職員福利厚生費	1,260,000	教職員 13名	
	4	私立高等学校等奨学補助金	440,000	1人 2万円 22名に補助	
	5	義務教育施設整備基金積立金	80,003,938	内 3,938 は利子積立	
	事務局事業に係る諸経費等				
	6	携帯メール学校連絡網利用料	128,700	絆ネット利用料 3校分	
		校務支援システム使用料	1,423,800	3校分 月額39,550円×12月×3校	
		教職員ストレスチェック等	146,421		
		消耗品費、通信運搬費、コピー使用料等	1,211,227		
	7	学校のあり方検討委員報酬	152,000		
	合 計		136,450,136		
	※その他財源の内訳 体育施設使用料 14,400 義務教育施設整備基金利子 3,938 教員住宅使用料 216,000 ふるさと基金 1,400,000 雑入 2,611 ※校務支援システムにふるさと白馬村を応援する基金を充当しました。				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (上記のとおり)	一 般 財 源
137,001,000	136,450,136	0	0	1,636,949	134,813,187

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	教育相談事業	決算書の頁	P. 81
-----	--------	-------	-------

事業内容	<p>平成 26 年度から教育相談事業を実施しています。</p> <p>児童生徒が安心して学校生活を送り、学習に取り組めるよう、児童生徒の不安や悩みを早期に発見し、適切に対応できるよう教育相談員を配置し、各学校における教育相談体制の充実を図っています。</p>
	<p>1. 学校心理士等による相談の実施</p> <p>いじめや不登校、子育て不安、特別支援等に関する相談について、各校児童生徒・保護者へのカウンセリングを行うとともに教職員へのアドバイスを実施しました。</p>

実績・成果	<p>1. 学校心理士・作業療法士による相談事業</p> <p>相談員2名 報償及び旅費 436,602 円 カウンセリング64件、支援会議5件、授業参観2件、集団療育4件</p> <p>特別な支援を必要とする児童・生徒への適切な対応や、家庭の養育力にかかわる問題、不登校への対応等を相談事業により実施しました。また、それらに係る学校への指導を円滑に実施しました。</p>
	<p>1. 学校心理士・作業療法士による相談事業</p> <p>相談員2名 報償及び旅費 436,602 円 カウンセリング64件、支援会議5件、授業参観2件、集団療育4件</p> <p>特別な支援を必要とする児童・生徒への適切な対応や、家庭の養育力にかかわる問題、不登校への対応等を相談事業により実施しました。また、それらに係る学校への指導を円滑に実施しました。</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
625,000	436,602	0	0	0	436,602

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	学校環境整備事業	決算書の頁	P.81-82
-----	----------	-------	---------

事業内容
 小中学校の施設及び設備等の整備・改修のうち、比較的規模の大きなものや各校に共通する工事を計画的に実施しました。また突発的な修繕も本事業で対応しています。

		工事・業務	金額(円)	内 容	
実 績 ・ 成 果	1	工 事	8,096,000	新型コロナウイルス感染症対策 水道蛇口自動水栓化 ※1	非接触型の水道蛇口自動水栓を3校に設置。 南小 34箇所・北小 80箇所・中学 32箇所
	2			白馬北小学校 トイレ改修・教室床塗装 ※3	中校舎1階 女子トイレの洋式化 北校舎2階 3・4年生教室床塗装
	3	修 繕	1,705,000	白馬北小学校 灯油地下貯蔵タンクライニング	腐食による灯油の漏れを防止するため、貯蔵タンクの内面にFRPライニングを施工
	4			白馬南小学校 FF暖房機	FF暖房機4台の撤去交換
	5			白馬北小学校 桜等伐採枝打ち	校庭桜伐採枝打ち、スクールバス進入口樹木枝打ち
	6	賃 借 料	6,454,080	白馬南小学校 放課後児童クラブ室シロアリ対策ほか	南小：児童クラブ室シロアリ対策、除雪機修繕、 昇降口天井・中校舎軒天修繕 等 中学：体育館校内放送用スピーカー取替え
	7			小学校パソコン教室等リプレース業務(情報機器リース料)	平成29年度に更新した機器リース料(5年目) ①教師用PC48台(南18・北30) ②教師用tab2台 (南1・北1) ③児童用tab90台(南22・北68)
	8	備 品	767,250	白馬中学校 楽器購入ほか ※2	バスクラリネット1台 722,150円 体育館スピーカー1台 45,100円
	9	委 託	554,400	学校施設における建築物定期調査委託料ほか	3校：建築基準法12条における建築物定期調査 南小：水漏れに係る除水清掃作業
		合 計	23,519,634		

※1 国庫補助事業 ※2 ふるさと白馬村を応援する基金活用事業 ※3 地方債
 国県支出金の内訳 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 8,096,000円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと白馬を応援する基金)	一 般 財 源
28,366,000	23,519,634	8,096,000	3,200,000	720,000	11,503,634

9款	教育費	2項	小学校費	1目	学校管理費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	南小・北小 学校管理事業	決算書の頁	P. 82-83
-----	--------------	-------	----------

事業内容	白馬南・白馬北小学校の維持管理のための経常的な経費が主なものです。		
	項目 \ 学校	白馬南小学校	白馬北小学校
	クラス数	8 クラス	15 クラス
	児童数	99 名	318 名
	家庭数	75 世帯	224 世帯
	教職員数	19 名	36 名

実績・成果	維持管理に係る主な実績 義務教育施設における児童の安全を確保するための管理保全に係る業務として、経常的な業務を行うとともに、修繕等については優先順位を決めて実施しました。			
	(円)			
	支出科目	白馬南小学校	白馬北小学校	計
	給料・手当・費用弁償	2,574,698	2,463,006	5,037,704
	燃料費・光熱水費	4,575,264	5,942,426	10,517,690
	ガス代	159,614	58,552	218,166
	灯油代	2,005,226	2,258,226	4,263,452
	電気代	1,559,644	2,371,958	3,931,602
	上下水道料	850,780	1,253,690	2,104,470
	修繕費	1,059,245	900,322	1,959,567
	委託料	1,029,842	1,262,547	2,292,389
	備品購入費	0	296,010	296,010
	その他(消耗品・原材料)	678,083	470,009	1,148,092
	合計	9,917,132	11,334,320	21,251,452
	上記修繕費のうち主な修繕箇所			
区分	内 容			
白馬南小学校	図書館カーペット張替、除雪機、プール更衣室棟建具、ベランダ笠木、スノーモービル 他			
白馬北小学校	たんぼぼ1組・職員室暖房機交換、除雪機、消火栓用ホース、6年トイレ・プール水漏れ 他			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (体育館使用料)	一 般 財 源
21,638,000	21,251,452	0	0	0	21,251,452

9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	南小学校教育振興事業	決算書の	P. 83-85
-----	------------	------	----------

事業内容	白馬南小学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行いました。 令和3年度 学校基本調査による教職員数 (単位:名)												
	教職員	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	事務職員	支援講師	栄養職員	図書館事務	用務員	小計	合計
	県費	1	1	9	1	1	1					14	19
	村費							4			1	5	

実績成果	白馬南小学校教育活動を支える教育振興事業					
	県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする児童に、きめ細やかな指導を可能とする支援員と英語指導をフォローする ALT を村費で配置し、学習を円滑に行えるようにしました。また、学校医による児童・教員の健康管理や、学校運営協議会制度を導入し、学校運営の改善に努めるとともに、必要とする教具備品や学校図書についても適切に整備しました。					
	内 容		金 額(円)	内 容		金 額(円)
	報	学校医(5名)	510,000	スキー教室コーチ委託料		0
	酬	ALT・講師(3名)等報酬	9,168,937	事務OA機器等借上料		143,484
	会計年度任用職員手当(3名)		899,532	土地借上料(畑)		3,400
	報	外部講師謝礼	151,400	コピー使用料		194,109
		学校運営協議会委員(11名)	79,800	パソコンソフト使用料		497,200
		記念品	35,800	図書購入費		500,000
	消耗品費		2,643,505	教具備品購入費		761,560
	印刷製本費		125,554	校長会負担金等		59,495
	修繕費		230,670	PTA 教育環境増進活動事業補助金		150,000
	通信運搬費等		495,618	課外活動補助金		50,000
	ピアノ調律手数料		72,600	遠距離通学補助金(24名)		336,400
	学校災害共済保険料		93,500	準要保護児童援助費(12名)		247,070
	クリーニング料		49,060	特別支援教育就学奨励費(4名)		31,235
	PC保守委託料		591,800	その他(旅費・テレビ受信料)		163,505
児童検診、教員健康診断等		499,226	合 計		18,784,460	
国県支出金の内訳 学校保健特別対策事業補助金 450,000 円、ギガスクールサポーター配置促進事業補助金 8,000 円、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 458,000 円						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
19,491,000	18,784,460	916,000	0	0	17,868,460

9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	北小学校教育振興事業	決算書	P. 83-85
-----	------------	-----	----------

事業内容	白馬北小学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行いました。 令和3年度 学校基本調査による教職員数 (単位:名)													
	教職員	校長	教頭	教諭	諭 養護教	諭 栄養教	講師	員 事務職	師 支援講	事 務	図 書 館	用 務 員	小 計	合 計
	県費	1	1	16	1		7	1					27	36
	村費								7	1	1	9		

実績・成果	白馬北小学校教育活動を支える教育振興事業				
	<p>県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする児童に、きめ細やかな指導を可能とする支援員と英語指導をフォローするALTを村費で配置し、学習を円滑に行えるようにしました。また、学校医による児童・教員の健康管理や、学校運営協議会制度を導入し、学校運営の改善に努めるとともに、必要とする教具備品や学校図書についても適切に整備しました。</p>				
	内 容		金額(円)	内 容	金額 (円)
	報 酬	学校医報酬(5人)	638,000	スキー教室コーチ委託料	144,000
		ALT・日本語指導・ICT支援員・講師(5名)等報酬	16,888,822	自動車等借上料	121,000
	会計年度任用職員給料(1名)・手当(6名)等		4,970,152	事務OA機器等借上料	228,888
	報 償	学校運営協議会委員報酬(10名)	57,000	コピー使用料	297,192
		外部講師謝礼	113,082	パソコンソフト使用料	976,800
		記念品	96,110	図書購入費	1,249,445
	消耗品費		3,008,407	教具備品購入費	2,289,519
	印刷製本費		111,580	校長会負担金等	84,433
	修繕費		239,195	PTA 教育環境増進活動事業補助金	84,150
	通信運搬費等		614,692	課外活動補助金	100,000
	ピアノ調律手数料		33,000	遠距離通学補助金(47名)	646,900
	学校災害共済保険料		297,330	準要保護児童援助費(42名)	1,045,300
	クリーニング料		14,740	特別支援教育就学奨励費(11名)	60,140
	PC保守委託料		750,200	その他(旅費・テレビ受信料・飼料費・土地借上料)	394,564
	児童検診、教員健康診断等		1,514,367	合 計	37,069,008
国県支出金の内訳 学校保健特別対策事業補助金 675,000円、GIGAスクールサポーター補助金 388,000円、 学校ICT授業環境高度化補助金 135,000円、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 1,063,000円 その他の内訳 演劇鑑賞会負担金 113,600円、ふるさと白馬村を応援する基金 1,019,000円					

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	その他 (上記のとおり)	一般財源
37,570,000	37,069,008	2,261,000	0	1,132,600	33,675,408

9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	スクールバス運行事業	決算書の頁	P. 84
-----	------------	-------	-------

事業内容

通学が遠距離となる地区の児童が安全に通学できる交通手段を検証するために、スクールバスを運行しました。
乗車対象者は、通学距離が概ね片道 3.5km 以上の地区に自宅がある児童とし、熊出没時期及び積雪時期にあたる10月から3月までの約4か月間の運行を行いました。

実績・成果

1. 乗車対象地区（運行車両）
白馬南小学校（大型バス1台）
めいてつ、飯森の一部、堀之内、三日市場、内山
※堀之内、三日市場は通学路の状況を鑑み積雪時期のみ運行
※内山はタクシー対応
- 白馬北小学校（マイクロバス1台、大型バス2台、ジャンボタクシー1台）
落倉、切久保、山麓、和田野、みそら野、エコーランド、野平、嶺方
※野平、嶺方はタクシー対応

2. 月別乗車率 (%)

	登校	下校
10月	65.4	53.8
11月	67.4	54.5
1月	59.8	54.1
2月	59.2	54.1
3月	61.1	59.0

3. 支出内訳(委託料) (円)

	バス	タクシー	小計
10月	2,580,600	439,000	3,019,600
11月	2,580,600	439,000	3,019,600
1月	2,580,600	0	2,580,600
2月	2,580,600	0	2,580,600
3月	2,294,600	433,970	2,728,570
合計	12,617,000	1,311,970	13,928,970

※消耗品費支出 3,054

夏2か月、冬2か月の試験運行を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症に伴う学校休業や感染予防の観点で夏はスクールバスを運行することができず、秋の10月運行に変更しました。雪のない1か月、雪の降る3か月の試験運行とし、それぞれの時期の課題を探ることができました。



予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
13,933,000	13,932,024	0	0	0	13,932,024

9款	教育費	3項	中学校費	1目	学校管理費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	中学校管理事業	決算書の頁	P. 85
-----	---------	-------	-------

事業内容	白馬中学校の維持管理のための経常的な経費が主なものです。		
		白馬中学校	
	クラス数	9クラス	
	生徒数	206名	
	家庭数	185家庭	
	教職員数	29名	

実績・成果	1. 維持管理に係る主な実績 義務教育施設における生徒の安全を確保するための管理保全に係る業務として、経常的な業務を行うとともに、修繕等優先順位を決めて実施しました。			
2. 上記修繕費の内訳 (単位:円)				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (雑入)	一般財源
8,588,000	8,446,060	0	0	9,640	8,436,420

9款	教育費	3項	中学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	中学校教育振興事業	決算書の頁	P. 85 - 87
-----	-----------	-------	------------

事業内容	白馬中学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行う。 令和3年度 学校基本調査 (単位:名)												
	教職員	校長	教頭	教諭	論養護教	諭栄養教	講師	員事務職	師支援講	事図書館	用務員	小計	合計
	県費	1	1	13	1	1	3	1				21	29
	村費								6	1	1	8	

実績・成果	白馬中学校教育活動を支える教育振興事業				
	<p>県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする生徒への教育支援員やICT支援員、英語指導をフォローする ALT を村費で配置し、学習活動を円滑に行えるようにしました。また、学校医による生徒・教員の健康管理や、学校運営協議会制度を導入して学校運営の改善に努めるとともに、必要とする教具備品や学校図書について整備しました。</p>				
	内 容		金 額(円)	内 容	金 額(円)
	報 酬	学校医等(5名)	574,000	PC保守委託料	2,026,200
		ALT・ICT・講師(3名)等	11,872,255	生徒検診、教員健康診断等	854,351
		部活動指導員(3名)	269,200	事務OA機器等借上料	137,328
	会計年度任用職員給料・手当等(2名)		7,864,822	情報教育環境整備リース料	14,707,380
	報 償	学校関係者評価委員(7名)	49,400	コピー使用料	412,159
		外部講師	17,000	図書購入費	598,240
		記念品・生徒奨励金	100,650	教具備品購入費	2,038,020
	旅費(普通旅費・会計年度職員費用弁償)		707,643	校長会負担金等	126,110
	消耗品費		4,887,306	スキー大会派遣補助金	765,513
	印刷製本費		259,263	遠距離通学補助金(25名)	642,200
	修繕費		498,079	課外活動補助金	80,000
	通信運搬費等		693,155	準要保護児童援助費(29人)	1,593,790
	ピアノ調律手数料		33,000	特別支援教育就学奨励費(10人)	195,010
	学校災害共済保険料		191,675	その他(クリーニング料・受信料・自動車借上料)	100,271
				合 計	52,294,020
	国県支出金の内訳 特別支援教育就学奨励費補助金 405,000 円、部活動指導員任用補助金 176,000 円、GIGA スクールサポーター補助金 613,000 円、学校 ICT 授業環境高度化補助金 180,000 円、学校保健特別対策事業補助金 450,000 円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1,063,000 円				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと白馬を応援する基金・基金利子)	一 般 財 源
53,295,000	52,294,020	2,887,000	0	2,965,120	46,441,900

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	学校環境整備事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 82
-----	-------------------------------------	-------	-------

事業内容	<p>小中学校における感染予防対策として、水道蛇口を自動水栓化する改修を実施しました。改修箇所は、白馬南小学校、白馬北小学校、白馬中学で、トイレ、教室、ランチルーム等の蛇口です。交換した口数は、水だけの単水栓が113口、水とお湯の混合水栓が33口です。</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
	学校における間接的な接触による感染を防止することを目的としました。	学校で共同使用するトイレ等の水栓を非接触型の自動水栓に交換しました。	改修した口数 146 白馬南小 単水栓 28 混合水栓 6 白馬北小 単水栓 60 混合水栓 20 白馬中学 単水栓 25 混合水栓 7	各学校で希望する水栓については100%整備をすることができました。非接触型自動水栓による感染予防効果についての数値的なデータを取ることはできませんが、学校現場における間接的な接触経路でリスクの高い個所の対策ができたことは、安全性の向上や児童生徒の安心は担保されたと考えています。

施工前の水栓(蛇口を回して水を出す) → 施工後の水栓(手をかざすだけで水が出ます)






予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
	8,096,000	8,096,000	0	0	0

※ 決算額等は地方創生臨時交付金を充当した事業分を抜き出した額で、再掲です。

9款	教育費	2項 3項	小学校費 中学校費	2目	教育振興費
----	-----	----------	--------------	----	-------

事業名	教育振興事業(南小、北小、中学) (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 83・85-86
-----	-------------------------------------------------	-------	-------------

事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に伴い、国では一人1台のタブレットコンピューターの整備を令和2年度に前倒し整備を行い、白馬村の小中学校でも一人1台の端末が整備されています。村では、整備された端末を授業に活用してもらうために、ICT教育を支援するGIGAスクールサポーターを2名配置し、学校の支援を行いました。</p> <p>なお、財源には、公立学校情報機器整備費補助金と新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当しました。</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
	<p>新型コロナウイルス感染症予防対策を行う上で、オンライン授業などICT機器を有効に活用できるようにする事を目的としました。</p>	<p>ICT教育を支援するGIGAスクールサポーターを2名雇用して、学校の支援を行いました。</p>	<p>小学校 報酬 893,100円 旅費 4,600円 中学校 報酬 1,356,300円 旅費 22,240円 事務消耗品 15,618円 ※旅費は学校間を移動する経費</p>	<p>白馬中学校は全国に先駆けてオンライン授業を行っており、毎年オンラインウィークとして定期的にオンライン授業を行っています。小学校もタブレット持ち帰りを高学年から計画的に進めており、持ち帰りのルールやセキュリティポリシーの作成、効果的なアプリケーションの紹介などを支援員が行っており、現場職員の負担軽減と有効な機器利用に効果がありました。</p>
<p>GIGAスクールサポーターが学校のICT授業のお手伝いをしています。</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>			
<p>※国県支出金の内訳 GIGAスクールサポーター配置促進事業(公立学校情報機器整備費)補助金 1,009,000円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,009,000円</p>				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
	2,291,858	2,018,000	0	0	273,858

※ 決算額等は地方創生臨時交付金を充当した事業分を抜き出した額で、再掲です。




9款	教育費	2項 3項	小学校費 中学校費	2目	教育振興費
----	-----	----------	--------------	----	-------

事業名	教育振興事業(南小、北小、中学) (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 83-85・86-87
-----	-------------------------------------------------	-------	----------------

事業内容	<p>小中学校における感染予防対策として、小中学校で必要な衛生資材の購入、換気などの予防対策、密を避けるために空き教室を使うための備品購入などを各学校の判断で必要なものを購入しました。財源には学校保健特別対策事業補助金と、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しました。</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
<p>新型コロナウイルス感染症予防対策を行う上で、学校が必要なものを速やかに整備することを目的としました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品 アルコール消毒薬や手袋、次亜塩素水などの購入をしました。 ・健康管理備品 非接触型体温計や加湿器、アクリルパーティションなどの購入をしました。 ・空き教室の整備 電子黒板や机椅子、換気のための網戸取付などを整備しました。 	<p>白馬南小 903,633 円</p> <p>白馬北小 1,350,098 円</p> <p>白馬中学 1,028,689 円</p>	<p>学校の規模などにより整備する内容が異なりますが、それぞれの現場が必要なものをスムーズに整備することができました。空き教室を使用できるように整備したため、教室内での密を避けることができたと考えています。</p>

各学校で必要なものを速やかに整備しました。

※国県支出金の内訳
 学校保健特別対策事業補助金 1,575,000 円
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,575,000 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
	3,282,420	3,150,000	0	0	132,420

※ 決算額等は地方創生臨時交付金を充当した事業分を抜き出した額で、再掲です。

9款	教育費	4項	社会教育費	1目	社会教育総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	社会教育一般事業(人権教育事業)	決算書の頁	P.87-88
-----	------------------	-------	---------

事業内容	<p>ウイング 21 にてコンサート等の公演を行い、芸術文化に触れる機会の充実に努めた。 成人式については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため延期して開催した。 次代の社会を担う青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、家庭・学校・地域住民・企業・関係団体と連携して、安全で安心して暮らすことができる環境整備・普及啓発活動に努めた。 村内各地区の子ども会育成会と連携を図り、子どもたちの健全育成のために各種行事を実施した。</p>
------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 社会教育委員会 社会教育委員会の開催(3回)、各種会議・研修会等への参加 社会教育委員報酬 【112,500円】</p>
	<p>2. 青少年の健全育成のための環境整備、普及啓発活動等 (1)有害環境パトロール活動(8月2日(月)、参加者:PTA・社会教育委員・子ども会役員等) (2)青少年育成村民大会の開催(10月23日(土)、参加者:154名) 青少年育成村民会議負担金 【125,802円】</p>
	<p>3. 成人式(令和2年度対象者分を令和4年3月20日に実施。対象者85名、出席者42名)</p>
	<p>4. ウイング 21 文化ホールにおける各種公演(芸術文化に触れる機会の創出) (1)主催事業 ①末吉朋子&和田ひできコンサート 6月26日(土) 入場者数 110名 ②中国雑技と伝統音楽 11月20日(土) 入場者数 196名 (2)共催事業 ①NAGANO 国際音楽祭 in 白馬 8月5日(木) 入場者数 210名 ②第6回 はつゆきコンサート 12月4日(土) 入場者数 115名 ウイング 21 芸術文化シリーズ実行委員会負担金 【1,842,125円】</p>
	<p>5. 村内各地区を越えた子ども同士の交流ができる子ども会行事の実施 (1)夏の白馬村子ども会行事ー大町エネ博と高瀬渓谷ダムツアー(8月3日(火) 15名参加) (2)冬の白馬村子ども会行事ーノルディックスキーこどもの日<感染症により中止> (3)全国子ども会安全共済会への加入 865名(150円/名) (4)大北地方子ども会フォーラム <中止> 白馬村子ども会連絡協議会・大北地方子ども会連絡協議会負担金 【117,790円】</p>
	<p>6. その他(人件費・備品購入費・講師謝礼等) 【10,330,447円】</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
13,161,000	12,528,664	85,000	0	2,050,000	10,393,664

9款	教育費	4項	社会教育費	2目	公民館費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	公民館一般事業	決算書の頁	P.88-89
-----	---------	-------	---------

事業内容	<p>1. 地域の身近な学習拠点・交流の場として、住民の学習ニーズや地域の実情に応じた公民館講座を開催するなど多様な学習機会を提供した。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染症の影響により村民運動会は中止としたが、文化祭は縮小して展示を行い、人々の集い・学び・ふれあいを創出して生涯学習の充実を図った。</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	1. 公民館講座 村民のニーズ把握に努め、公民館講座を開催した。																																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>講座名</th> <th>回数</th> <th>参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">はくば塾</td> <td>文学講座「島崎藤村」</td> <td>2回</td> <td>71名</td> </tr> <tr> <td>白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～</td> <td>2回</td> <td>46名</td> </tr> <tr> <td>山麓めぐり勉強会</td> <td>9回</td> <td>96名</td> </tr> <tr> <td>古文書講座</td> <td>中止</td> <td>－名</td> </tr> <tr> <td>歩いて白馬山麓を一周する</td> <td>6回</td> <td>97名</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">ふれあい教室</td> <td>ヘルシークッキング講座</td> <td>中止</td> <td>－名</td> </tr> <tr> <td>そば打ち教室</td> <td>6回</td> <td>45名</td> </tr> <tr> <td>楽しい伝筆教室</td> <td>6回</td> <td>56名</td> </tr> <tr> <td>脳トレと椅子ヨガ講座</td> <td>10回</td> <td>101名</td> </tr> <tr> <td>パステルアート教室</td> <td>5回</td> <td>39名</td> </tr> <tr> <td>万葉集入門講座</td> <td>5回</td> <td>26名</td> </tr> <tr> <td>ドローン体験講座</td> <td>2回</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>民踊「白馬の踊り」教室</td> <td>中止</td> <td>－名</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">里山道中</td> <td>秋の東山散策</td> <td>1回</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>スノーシュー東山</td> <td>中止</td> <td>－名</td> </tr> <tr> <td>スノーシュー早川谷</td> <td>1回</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>歴史紀行</td> <td>諏訪大社四社参りと御柱</td> <td>1回</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合 計</td> <td>651名</td> </tr> </tbody> </table>	区分	講座名	回数	参加延人数	はくば塾	文学講座「島崎藤村」	2回	71名	白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～	2回	46名	山麓めぐり勉強会	9回	96名	古文書講座	中止	－名	歩いて白馬山麓を一周する	6回	97名	ふれあい教室	ヘルシークッキング講座	中止	－名	そば打ち教室	6回	45名	楽しい伝筆教室	6回	56名	脳トレと椅子ヨガ講座	10回	101名	パステルアート教室	5回	39名	万葉集入門講座	5回	26名	ドローン体験講座	2回	16名	民踊「白馬の踊り」教室	中止	－名	里山道中	秋の東山散策	1回	16名	スノーシュー東山	中止	－名	スノーシュー早川谷	1回	22名	歴史紀行	諏訪大社四社参りと御柱	1回	20名	合 計			651名
	区分	講座名	回数	参加延人数																																																												
	はくば塾	文学講座「島崎藤村」	2回	71名																																																												
		白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～	2回	46名																																																												
		山麓めぐり勉強会	9回	96名																																																												
		古文書講座	中止	－名																																																												
		歩いて白馬山麓を一周する	6回	97名																																																												
	ふれあい教室	ヘルシークッキング講座	中止	－名																																																												
		そば打ち教室	6回	45名																																																												
楽しい伝筆教室		6回	56名																																																													
脳トレと椅子ヨガ講座		10回	101名																																																													
パステルアート教室		5回	39名																																																													
万葉集入門講座		5回	26名																																																													
ドローン体験講座		2回	16名																																																													
民踊「白馬の踊り」教室	中止	－名																																																														
里山道中	秋の東山散策	1回	16名																																																													
	スノーシュー東山	中止	－名																																																													
	スノーシュー早川谷	1回	22名																																																													
歴史紀行	諏訪大社四社参りと御柱	1回	20名																																																													
合 計			651名																																																													
講座講師謝礼	【330,000円】																																																															
2. その他公民館事業	<p>(1)村民運動会 <中止> (村民健康スポーツデー)</p> <p>(2)文化祭(作品展示:52 団体、芸能発表はケーブルテレビ放映、映画上映は中止、出店等は持ち帰り品に限り許可)</p> <p>(3)席書大会(参加者 31名)</p> <p>(4)こーみんなま・ぱぱクリスマスパネルシアター(参加者約 100人)</p> <p>その他(公民館長・分館長・公運審委員報酬、消耗品、折込、保険掛金等) 【5,289,971円】</p>																																																															

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (受講料・使用料)	一 般 財 源
6,225,000	5,619,971	0	0	353,300	5,266,671

9款	教育費	4項	社会教育費	3目	図書館費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	図書館事業	決算書の頁	P.89-90
-----	-------	-------	---------

事業内容	<p>図書館法に基づき、図書・記録・その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資することを目的とし、白馬村図書館協議会委員の意見を聴きながら、第三次図書館基本計画に基づき白馬村図書館を運営した。</p> <p>図書館等複合施設について、基本計画見直しのための検討委員会を設置・開催した。</p>
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>図書館の運営・利用状況</p> <p>司書(会計年度任用職員)フルタイム2名・パートタイム1名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開館日数</td> <td>273日</td> <td>274日</td> <td>275日</td> </tr> <tr> <td>来館者数</td> <td>15,052名</td> <td>9,451名</td> <td>8,741名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>26,995冊</td> <td>26,687冊</td> <td>22,627冊</td> </tr> <tr> <td>蔵書冊数</td> <td>55,962冊</td> <td>56,512冊</td> <td>56,791冊</td> </tr> <tr> <td>レファレンス件数</td> <td>1,246件</td> <td>780件</td> <td>757件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※蔵書冊数には視聴覚資料及び雑誌を含む ※レファレンスとは情報を求める利用者に対して提供される個人的援助のこと</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数・貸出冊数ともに減少した。 季節や時事に応じた特設展示を13回行った。 北アルプス地域5館間の輸送車巡回による相互貸借や他館返却は多くの方が利用している 北アルプス地域5市町村による図書館システム統合に向けて協議を行っている。 蔵書冊数は年々増加しているが、現在の施設ではこれ以上開架冊数を増やすことが難しい。 図書館等複合施設について、住民主体の検討委員会を設置し、基本計画見直しのための協議を行った。</p> <p>図書等購入費 【1,409,949円】 消耗品費・修繕費・光熱水費・燃料費・通信運搬費等 【1,872,774円】 図書館システム保守委託料・機器借上料等 【999,812円】 その他(司書・図書館協議会委員報酬、負担金等) 【9,294,243円】</p>		令和元年度	令和2年度	令和3年度	開館日数	273日	274日	275日	来館者数	15,052名	9,451名	8,741名	貸出冊数	26,995冊	26,687冊	22,627冊	蔵書冊数	55,962冊	56,512冊	56,791冊	レファレンス件数	1,246件	780件	757件
		令和元年度	令和2年度	令和3年度																					
	開館日数	273日	274日	275日																					
	来館者数	15,052名	9,451名	8,741名																					
	貸出冊数	26,995冊	26,687冊	22,627冊																					
	蔵書冊数	55,962冊	56,512冊	56,791冊																					
	レファレンス件数	1,246件	780件	757件																					

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (手数料・使用料)	一 般 財 源
12,515,000	12,166,829	82,000	0	4,470	12,080,359

9款	教育費	4項	社会教育費	4目	文化財保護費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	文化財保護事業	決算書の頁	P.90
-----	---------	-------	------

事業内容	<p>村内の文化財等の保護及び活用に努め、村民の郷土理解の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国・県・村指定文化財の保護・活用・パトロール等 ・白馬連山水河調査事業 ・神城断層地震震災の撓曲保護及びデジタルアーカイブ利活用
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 文化財パトロール・保護事業 村内天然記念物指定の桜の開花状況等調査(4月) 県文化財指導員と共に村内文化財(国・県指定)のパトロールを実施(7月) (実施箇所:神明社、銅製御正体、船山遺跡、青鬼、八方尾根高山植物帯)</p> <p>2. 文化財審議委員会の開催 年3回(6月、10月、3月) 各種調査を行うとともに、村内の文化財の状況について現状や課題を共有して検討した。 文化財審議委員報酬 【234,400円】</p> <p>3. 白馬連山水河調査事業 唐松沢氷河に続き、白馬村内で氷河の可能性が高いとされる白馬沢・杓子沢・不帰沢について新潟大学・白馬山案内人組合等と調査を行った。(令和2~4年度) ※令和3年度は一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM を事業主体として元気づくり支援金を活用した。</p> <p>4. 2014年長野県神城断層地震震災アーカイブの構築とその利活用に関する事業 信州大学との連携事業として、神城断層地震の被災記録(写真や資料、被災者インタビュー動画など)をデジタルアーカイブとして電子データで集積保存し、これを活用した生涯学習や学校教育コンテンツを開発した上で、活用しながら地域独自で継承していける仕組みを構築し、震災記憶の継承と地域防災力の向上を図る。 ※令和3年度は信州大学を事業主体として元気づくり支援金を活用した。</p> <p>5. その他(旅費・消耗品・講師謝礼等) 【119,956円】</p>
-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
432,000	354,356	0	0	0	354,356

9款	教育費	4項	社会教育費	4目	文化財保護費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	伝統的建造物群保存事業	決算書の頁	P.90
-----	-------------	-------	------

事業内容	<p>平成12年12月に文化庁から重要伝統的建造物群保存地区に選定された青鬼地区において、文化庁や長野県教育委員会から指導・助言を得ながら、保存審議会を開催して指定物件(主屋・土蔵・石垣等)の保存及び活用の方向性を協議している。</p> <p>※地区内の指定物件については、劣化具合を精査して優先順位を付け、補助対象経費のうち、最低15%を個人負担として残りの85%を上限に補助を実施している。</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

実績・成果	<p>1. 伝統的建造物群保存地区保存審議会 *新型コロナウイルス感染症による事業先送りのため未開催</p> <p>2. 国宝重要文化財等保存・活用事業を活用した修理工事 *新型コロナウイルス感染症による事業先送りのため未実施</p> <p>3. お善鬼の館等維持管理 公開・共用施設として、地区内の「お善鬼の館」を借り受け、青鬼集落保存会に維持管理を委託して運営した。 委託料・光熱水費・浄化槽点検汲取手数料等 【256,192円】</p> <p>4. 全国伝統的建造物群保存地区協議会負担金 【50,000円】</p> <p>5. その他(旅費・消耗品等) 【29,962円】</p>
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (施設使用料)	一般財源
419,000	336,154	0	0	800	335,354

9款	教育費	5項	保健体育費	1目	保健体育総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	保健体育一般事業	決算書の頁	P90-91
-----	----------	-------	--------

事業内容	1. スポーツ推進委員会活動(白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭) 2. 白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭の開催 3. スポーツ少年団活動 4. スポーツ協会活動補助 5. 各種委託料の支払い 6. その他		
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

実績 ・ 成果	1. スポーツ推進委員会活動		
	(1)スポーツ推進委員報酬(9名分) 585,000円		
	(2)その他(傷害保険料) 16,650円		【601,650円】
	2.白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭		【125,125円】
	3. スポーツ少年団(9団体)活動補助		【688,000円】
	4. スポーツ協会活動負担金及び補助金		
(1)各種村民対象のスポーツ大会の開催			
①白馬スポーツ協会補助金 1,220,000円			
②郡スポ協負担金等 71,100円		【1,291,100円】	
5.審判委託料と白馬村スノースポーツ教室運営委託金		【430,400円】	
6. その他		【10,739,739円】	
	人件費		
	職員	2名	
	会計年度任用職員(パート)	1名	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
14,459,000	13,876,014	0	0	1,908,000	11,968,014

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	体育施設維持管理事業	決算書の頁	P91-92
-----	------------	-------	--------

事業内容	1. 体育施設の貸出状況 2. 体育施設の維持管理 3. 各種イベント、教室への会場提供等(白馬村スポーツ協会加盟団体、スポーツ少年団、スポーツクラブでの教室開催等)		
------	-------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

実績・成果	1. 貸出状況							
	(1)利用者数 47,614 名							
	(2)収入金額 1,036,700 円							
		利用者・収入	利用者数(名)			収入金額(円)		
	施設名		令和2年度	令和3年度	比較	令和2年度	令和3年度	比較
	北部トレセン		12,669	11,209	△1,460	286,600	238,000	△48,600
	南部トレセン		4,131	3,113	△1,018	155,400	206,000	50,600
	B&G体育館		977	6,402	5,425	5,800	37,900	32,100
	B&Gプール		5,385	3,021	△2,364	252,900	246,900	△6,000
	北小体育館		744	2,614	1,870	8,400	104,500	96,100
	南小体育館		340	1,351	1,011	--	12,000	12,000
	北部グラウンド		10,706	15,560	4,854	141,850	84,400	△57,450
	南部グラウンド		2,316	3,458	1,142	102,000	102,600	600
	合計		38,153	47,614	9,461	958,550	1,036,700	78,150
2. 維持管理費用								
(円)								
施設名	令和2年度	令和3年度	比較	令和3年度内訳				
				電気料	上下水道料	燃料費	電話料	
北部グラウンド	737,873	771,231	33,358	740,783	25,140	5,308	-	
南部グラウンド	948,910	808,420	△140,490	793,101	10,010	5,309	-	
B&G プール	1,391,813	1,517,182	125,369	585,738	438,480	456,437	36,527	
B&G 体育館	298,116	379,278	81,162	336,318	42,960	-	-	
北部トレセン	548,925	638,836	89,911	597,796	41,040	-	-	
南部トレセン	307,093	265,371	△41,722	209,101	56,270	-	-	
合計	4,232,730	4,380,318	147,588	3,262,837	613,900	467,054	36,527	

(1)維持管理費・・・	内訳は前ページに記載	【4,380,318 円】
(2)消耗品費・・・	体育施設関連各種消耗品	【296,900 円】
(3)委託料・・・	プール上屋設置委託料 342,540 円 白馬村 B&G プール運營業務 2,431,000 円 サッカーゴール運搬業務 110,000 円 その他委託 390,590 円	【3,274,130 円】
(4)用地賃借料・・・	北部トレセン・北部グラウンド・B&Gプール土地賃借料	【1,013,700 円】
(5)修繕費・・・	北部トレーニングセンターカーテン修繕 274,560 円 B&G プール床補修工事 24,200 円 B&G 体育館 雨漏修繕工事 333,300 円 南部トレーニングセンター屋根修繕工事 147,180 円 その他修繕 686,400 円	【1,465,640 円】
(6)工事請負費・・・	グリーンスポーツハウスイレ改修工事	【614,900 円】
(7)備品購入費・・・	B&G体育館会議室用テーブル購入業務	【252,560 円】
3. その他		
(1)長野県海洋センター連絡協議会負担金	10,000 円	
(2)その他(旅費・AED・モップ使用料、チラシ折込等)		【255,410 円】

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (使用料等)	一 般 財 源
11,925,000	11,553,558	0	0	1,463,874	10,089,684

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	体育施設維持管理事業 (新型コロナウイルス感染症関連)	決算書の頁	P91-92
-----	--------------------------------	-------	--------

事業内容	1. 体育施設へのスマートロックシステムの導入 (鍵を電子化し、カードを使用して施設に入る。)
------	----------------------------------------------------

実績・成果	1. 施設の定期利用者にカードを渡すことで接触機会を減らし、施設貸出しの効率化を図ることができた。
	<p>5施設の玄関扉にシステムを設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南部トレーニングセンター ・北部トレーニングセンター ・B&G 体育館 ・南小学校体育館 ・北小学校体育館 <p>備品・消耗品代(扉錠、IC カード、作動用装置、管理装置) 507,210 円 現地調査費 90,200 円 加工取付費 137,500 円</p> <p style="text-align: right;">【734,910 円】</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (新型コロナ交付金)	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
757,000	734,910	734,000	0	0	910

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	ウイング21維持管理事業			決算書の頁	P91-92		
事業内容	1. ウイング21の貸出状況(開催イベント:消防出初式、講習会、スポーツイベント、ウイング21友の会による映画鑑賞会等その他貸館イベント) 2. ウイング21の維持管理						
実績成果	1. 使用状況 消防出初式、各種講習会スポーツイベント、映画鑑賞会、文化イベント他						
	施設名		利用者数(名)		使用料(円)		
	年度	令和2年	令和3年	比較	令和2年	令和3年	比較
	ホール他	15,975	25,580	9,605	536,800	1,471,750	934,950
	多目的室	13,165	20,188	7,023	304,200	493,800	203,800
	アリーナ	21,636	20,705	△931	622,000	650,750	28,750
	トレーニングルーム	1,552	1,393	△159	305,900	275,900	30,000
	合計	52,328	67,866	15,538	1,768,900	2,892,200	1,123,300
	2. 維持管理費用						
	(1) ウイング管理・体育施設予約受付における人件費 会計年度職員(パートタイム) 7名分 【7,384,060円】 (2) 光熱水費等・・・電気 4,468,421円、水道 672,880円、燃料費 1,663,130円 【6,804,431円】 (3) 消耗品費・・・ホールプロジェクターランプ等 【520,922円】 (4) 修繕費・・・バスケットゴール修繕工事 357,781円、その他 663,419円 【1,021,200円】 (5) 委託料・・・舞台機構設備保守点検 517,000円、調光・映像設備保守点検 385,000円 環境衛生管理法定点検 399,300円、空調機器保守点検 1,111,000円 消防設備保守点検 363,000円、ウイング21清掃業務委託 660,000円 公共施設エレベーター等保守管理業務 317,900円 自家電気工作物の保安全管理業務 682,440円 非常自家発電設備保守点検 198,000円、夜間受付業務委託料 745,200円 スプリンクラー設備点検業務 154,000円、その他 687,940円 【6,220,780円】 (6) 備品購入費・・・ワイヤレスマイク3セット等 【465,000円】 (7) LED照明借上料 ウイング21LED照明借上げ料 21回目/84回 【2,552,880円】 (8) その他(通信費、コピー機・モップ等使用料等) 【714,955円】						
予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)					
		国県支出金	地方債	その他(使用料等)	一般財源		
31,629,000	25,684,228	0	0	2,898,230	22,785,998		

9款	教育費	5項	保健体育費	3目	学校給食費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	学校給食センター事業	決算書の頁	P.92-94
-----	------------	-------	---------

学校給食は、隣接する中学校へは直接受渡し、北小学校・南小学校へはそれぞれ専用のコンテナ車で運搬しています。また、旧施設から移設したコンベクションオープンの老朽化に伴い、ふるさと白馬を応援する基金を活用し新しいものを導入しました。

献立では、防災の日には非常食給食を実施しました。また、地場産品の利用率をあげるように工夫しました。賄材料費は地場産品を使用することで保護者負担があがらないように、1食あたり小学校で10円、中学校で20円を限度にふるさと白馬村を応援する基金で補填していますが、新型コロナウイルス感染症による学校休業などによる食品ロス分は村が補填しています。

区分	白馬南小	白馬北小	白馬中学	合計
年間給食実施数	198日	192日	192日	—
給食提供人数	123人	352人	245人	720人
給食費負担金	5,675,541円	15,293,341円	13,553,061円	34,521,943円
村補填金額	449,290円	1,282,696円	1,321,741円	3,053,727円

※数値には教職員等も含まれています。

子育て支援策として、3人以上の子どもを扶養する世帯の3人目以降の児童生徒の給食費は減免を行なっています。

区分	白馬南小学校	白馬北小学校	白馬中学校	計
対象者数	10人	44人	7人	61人
減免額合計	3,312,465円			

※ふるさと白馬村を応援する基金を充当しました。

給食用食材の購入は、給食用物資納入業者登録制度に基づき、登録業者から地場産物を優先して購入するようにしています。

対全件	県外産の割合	県内産の割合	大北産の割合	白馬産の割合
	21%	52%	16%	11%
対長野県産	その他県内産	大北産の割合	白馬産の割合	
	66%	21%	13%	
対大北産	その他大北産	白馬産の割合		
	61%	39%		

給食センターでは年間4291.9kgの生ごみが発生しています。この生ごみの処理はセンター敷地内に設置した生ごみ処理機で処理し、ごみ処理委託料の軽減とともに、環境保護への取り組みを図っています。

事業内容

1. 主食の状況

週5日の内米飯4日、麺類(H27年度より村内企業のものを使用)とパンを隔週

2. 総事業費 99,197,128円

(1) 職員の状況 31,739,719円

栄養士(フルタイム会計年度任用職員)	1	※栄養教諭1, 栄養士1名 体制(栄養教諭は県費職員)
常勤調理師(パートタイム会計年度任用職員)	11	
代替調理員・パン搬送(1名)	5	

(2) 維持費 62,527,193円

(ア) 消耗品費	1,724,245円	
(イ) 燃料費等	9,298,338円	(燃料1,182,315円 光熱水8,116,023円)
(ウ) 修繕費	183,678円	スチームコンベクションオープン消耗部品交換修繕
(エ) 賄材料費	40,888,135円	(給食原材料)
(オ) 委託料	6,158,597円	

区分	金額(円)	主な内容	金額(円)
施設管理委託料	4,928,390	自家用電気工作物保安全管理	562,320
		機械設備保守点検業務	2,915,000
		厨房(調理)機器保守	836,000
		警備委託	151,800
		自動ドア保守料	132,000
		その他	331,270
業務委託料	1,230,207	衛生検査	846,087
		消毒等業務	384,120

(カ) 備品購入費 3,417,480円 スチームコンベクションオープン、捕虫器、
 (キ) 負担金補助金856,720円 (給食費システム840,720円 給食会等16,000円)

(3) 扶助費 3,732,696円

区分	白馬南小		白馬北小		白馬中学	
	人	金額(円)	人	金額(円)	人	金額(円)
準要保護児童生徒援助(給食費全額)	8	429,170	31	1,598,236	20	1,169,787
特別教育就学児童生徒奨励(給食費1/2)	3	104,795	6	156,628	10	274,080

(4) その他 1,197,520円

役務費514,410円 使用料及び賃借料572,010円 公課費39,600円 工事費71,500円

3. 各種委員会の状況

(1) 学校給食センター献立委員会(偶数月に開催)

4/27.6/25.8/26.10/26.12/23.R4.2/28 6回開催

(2) 学校給食センター運営委員会(7/15)

財源内訳の「その他」

学校給食費負担金:34,526,034円(内、滞納繰越分4,091円) ふるさと基金:9,546,000円

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (上記のとおり)	一般財源
99,503,000	99,197,128	0	0	44,072,034	55,125,094

11 款	公債費	1 項	公債費	1 目	元金
------	-----	-----	-----	-----	----

事業名	公債元金事業	決算書の頁	P. 94
-----	--------	-------	-------

事業内容	長期借入金の元金償還に係る事業

実績・成果	1. 起債の償還額	(単位：円)	
<p>償還元金は、ごみ処理広域化に対する一般廃棄物処理事業債、給食センター建設に対する学校教育施設等整備事業債の元金償還開始などにより前年度比79,041,809円(12.9%)増加となりました。ですが、令和2年度に引き続き健全財政堅持のため新規発行債を抑制したことにより、令和3年度末現在高は357,933,085円(5.0%)減少しています。</p>			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (村住貸付収入・ 土地改良担金)	一 般 財 源
689,532,000	689,531,085			4,264,360	685,266,725

11 款	公債費	1 項	公債費	2 目	利子
------	-----	-----	-----	-----	----

事業名	公債利子事業	決算書の頁	P. 94
-----	--------	-------	-------

事業内容	長期借入金の利子及び一時借入金の利子償還に係る事業

実績・成果	<p>1. 長期債利子 【23,018,500 円】 前年度比 4,254,730 円(15.6%)減少</p> <p>2. 一時借入利子 【226,849 円】(一時借入金残高ピーク時 400,000,000 円) 前年度比 105,205 円(31.7%)減少</p> <p>一時借り入れについては、低い利率を提示した村内金融機関から借り入れを行っています。</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
23,528,000	23,245,349				23,245,349

12 款	諸支出金	1 項	基金費	1-5 目	各種基金
------	------	-----	-----	-------	------

事業名	基金事業	決算書の頁	P. 94・95
-----	------	-------	----------

事業内容	財政調整基金、減債基金、ふるさと納税(ふるさと白馬村を応援する基金)、地域情報化施設基金、企業版ふるさと納税(ふるさと白馬ひとづくり基金)への積立に係る事業		
------	--------------------------------------------------------------------------------	--	--

実績・成果	1. 基金積立 (単位:円)			
	基金名	積立額	内利子分	R 3 末基金残高
	財政調整基金	130,543,314	543,314	1,055,586,057
	減債基金	35,174,661	174,661	252,562,431
	ふるさと白馬村を応援する基金	367,373,576	425,835	605,261,823
	スポーツ振興	59,781,244	108,443	185,233,714
	環境保全	142,176,072	123,224	150,863,906
	国際交流	5,201	5,201	4,676,507
	教育力向上	11,711,052	22,751	31,077,877
	白馬高校	11,992,995	70,268	32,572,455
	国際観光地	52,132,851	44,612	81,512,275
	子育て支援	50,310,639	37,457	67,514,738
	事業者支援	24,373,103	7,365	34,955,112
	地域力向上	6,581,539	6,514	8,546,359
	文化芸術振興	8,308,880	0	8,308,880
ふるさと白馬ひとづくり基金	8,299	8,299	15,097,891	
地域情報化施設基金	6,615,811	13,358	29,740,102	
合計	539,715,661	1,165,467	1,958,248,304	
2. 財政調整基金と減債基金 前年度に比べ、両基金を合わせた年度末残高は 213,717,975 円増加しました。要因としては、令和3年度も繰り入れをせず、財政調整基金は令和2年度の余剰金処分 48,000,000 円と令和3年度一般会計から 130,000,000 円を積み立て、減債基金も 35,000,000 円積み立てたことなどによるものです。				
3. ふるさと納税 ふるさと白馬村を応援する基金は、367,373,576 円の積み立てと 274,318,091 円の繰り入れから年度末残高は 93,055,485 円増加しました。寄附者の意向に沿えるよう企業版ふるさと納税の対象事業を増やし、寄附金の増額に努めたためです。				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (寄附金、利子等)	一 般 財 源
539,718,000	539,715,661			374,715,661	165,000,000

令和3年度

**国民健康保険事業勘定
特別会計**

主要な施策の成果説明書

1 概況

平成 30 年度から国民健康保険事業の運営が、市町村から都道府県に移行したため、保険事業費について長野県から給付費等の経費（診療費等）が交付金として交付され、白馬村からは納付金として、国民健康保険の医療費分、後期高齢者支援金等分、介護給付金分を長野県に納付している。

なお、国民健康保険の資格の取得・喪失の届出の事務処理、保険証の交付については、従前と同様に白馬村が担っている。

○保険料（税）水準の統一に向けた動き

長野県では国保料（税）水準等を統一することを視野に、現状の課題を中期的に改革するための「国民健康保険運営の中間的改革方針（保険料水準等の統一に向けたロードマップ）」を策定した。原則二次医療圏での医療費指数の統一と、保険料（税）の算定方式や応益割額のばらつきといった課題があるものの、一定程度揃えていく必要があることから、令和9年度までに資産割の廃止と応益割額を二次医療圏の標準保険料率の応益割額に近づけていくことが示されており、今後、国保税改正に向けた検討をしていく必要がある。

○白馬村の概況

当村の基幹産業である観光関連産業は、自営業や季節労務に従事する者が多いことから、全世帯の4割以上が国保加入世帯となっている。

また、平成 29 年頃からは冬期間（12 月から3月）に多くの外国籍の者が転入し、それに伴い国民健康保険への加入が増加していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により外国籍の者が減少となった。国内転居の外国籍の者もいることから、外国籍の者を含む被保険者に対し、引き続き制度及び保険証の適正利用、国保税の納入について周知を図る。

国保税は、所得水準、被保険者数の変動等により、現年度分の調定額は前年度より減少（滞納繰越分は増、全体では減少）し、徴収率は新型コロナウイルス感染症の影響により集客に大きな影響があったものの、現年度分で 98.7%と、前年比 2.5 ポイント増、滞納繰越分を含む全体の徴収率は 92.9%と前年比 2.6 ポイント増と向上した。

保険給付費は、新型コロナウイルス感染症の影響があった昨年度から反転し前年度比 71,044 千円の増加に転じた。また白馬村全体の医療費総額も前年比 79,434 千円の増となった。

保健事業においては、健康増進、医療費の抑制のため、引続き特定健診、若年健診の受診率の向上、保健指導等への取り組みを推進するとともに、医療費適正化の観点から、令和3年度においても医療費通知とジェネリック医薬品利用差額通知等を継続して実施し、保険者努力支援制度等による助成を受けた。第三者行為に該当する疑いのある者への勧奨通知の実施も引き続き実施した。

○マイナンバーカードへの健康保険証機能の追加

令和 3 年 3 月からマイナンバーカードが健康保険証として使用できるようになったため、令和元年から電算システムの改修に着手し、マイナンバーカードを健康保険証として使用できるようになっている。

しかし、保険医療機関、薬局のハード面の整備が必要なことから、国としては全国的な運用は令和 5 年 3 月からとしている。現在使用している紙の健康保険証も当分の間は継続となる。

○傷病手当金の給付

新型コロナウイルスに罹患した被保険者で、給与取得者について傷病手当金の支給を実施。

○退職被保険者

廃止された退職者医療制度の経過措置として、平成27年3月末(平成26年度末)で同制度の資格を有する者については、65歳到達時まで退職被保険者として区分してきたが、令和元年度末で該当者がいなくなった。診療報酬の処理、保険者間調整などで、時効である2年間は発生するが、令和3年度は発生がなかった。

2 国保世帯数及び被保険者の状況

令和3年度末の国保世帯数は1,684世帯で、加入率は42.4%で前年比0.4ポイント減少。

被保険者数は2,755人で、加入率は32.6%で0.7ポイント減少した。

		H29年度末	H30年度末	R元年度末	R2年度末	R3年度末
世帯数 単位:世帯	国保	2,026	2,110	1,925	1,712	1,684
	全体	4,099	4,267	4,145	3,998	3,976
	加入率	49.4%	49.4%	46.4%	42.8%	42.4%
被保険者数 単位:人	国保	3,351	3,367	3,089	2,850	2,755
	全体	8,947	9,007	8,795	8,556	8,452
	加入率	37.5%	37.4%	35.1%	33.3%	32.6%

3 決算状況

歳入総額は1,030,415,877円で、前年度に比べ53,165,283円の増、歳出総額は1,024,983,235円で、前年度に比べ70,196,528円の増となった。歳入歳出差引額は5,432,642円で実質収支も同額である。

令和2年度末の国民健康保険財政調整基金残高は182,565,532円で、令和3年度では財政調整基金から8,000,000円を国保会計に繰り入れ、財政調整基金利子分と国民健康保険財政調整基金条例第2条に基づき、前年度繰越金から前年度において生じた純繰越金の2分の1を控除した額の2分の1以上の額7,930,000円を積み立て、令和3年度末残高は182,495,532円となった。

【歳入】

(単位:円)

科 目	令和2年度収入額	令和3年度収入額	割合	前年比
国民健康保険税	225,771,614	228,698,613	22.2%	2,926,999
国庫支出金	4,631,000	1,110,000	0.1%	△3,521,000
県支出金	606,776,283	673,419,675	65.4%	66,643,392
財産収入	129,908	145,707	0.0%	15,799
繰入金	104,473,008	98,137,806	9.5%	△6,335,202
繰越金	18,481,379	13,222,887	1.3%	△5,258,492
諸収入	7,773,402	7,681,189	0.7%	△92,213
基金繰入金	9,214,000	8,000,000	0.8%	△1,214,000
合 計	977,250,594	1,030,415,877	100%	53,165,283

【歳出】

(単位：円)

科 目	令和2年度支出額	令和3年度支出額	割合	前年比
総 務 費	24,217,448	22,732,571	2.2%	△1,484,877
保 険 給 付 費	592,481,962	663,525,993	64.7%	71,044,031
国民健康保健事業費納付金	316,435,988	307,557,019	30.0%	△8,878,969
保 健 事 業 費	15,674,356	15,086,664	1.5%	△587,692
基 金 積 立 金	129,908	7,930,000	0.8%	7,800,092
諸 支 出 金	5,847,045	8,150,988	0.8%	2,303,943
合 計	954,786,707	1,024,983,235	100.0%	70,196,528

次年度への繰越金 5,432,642 円

基金保有額 182,495,532 円

4 国民健康保険税の状況

令和3年度現年課税分調定額は 223,372,600 円で前年度に比べ 6,769,300 円の減となった。滞納繰越分の調定額は 22,760,708 円で、前年度に比べ 2,861,380 円の増となった。

徴収率は、現年課税分で 98.7% (前年比 2.5 ポイント増)、滞納繰越分で 36.1% (前年比 13.8 ポイント増)、全体で 92.9% (前年比 2.6 ポイント増)となった。

(単位:円)

		調定額	収納額	不納欠損額	未収額	徴収率
一般分	現年課税分	223,372,600	220,477,263	0	2,895,337	98.7%
	滞納繰越分	22,760,708	8,221,350	1,599,543	12,939,815	36.1%
	計	246,133,308	228,698,613	1,559,543	15,835,152	92.9%
退職分	現年課税分	—	—	—	—	—
	滞納繰越分	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—
合 計	現年課税分	223,372,600	220,477,263	0	2,895,337	98.7%
	滞納繰越分	22,760,708	8,221,350	1,599,543	12,939,815	36.1%
	計	246,133,308	228,698,613	1,559,543	15,835,152	92.9%

【新型コロナウイルス感染症の影響による国保税の減免】

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する国保税の減免を行った。申請者数は 22 名、うち承認が 22 名で、2,742,500 円の減免を行った。この減免に対する費用の財政支援として、10 分の6相当分を国庫補助金の国民健康保険災害等臨時特例補助金、10 分の4相当分を県補助金の特別調整交付金として交付される。

(単位:円)

	医療保険給付諸費	介護保険制度 運営推進費	合 計
国保税減免額	2,331,900	410,600	2,742,500

5 保険給付の状況

保険給付費は 663,525,993 円で前年度と比べ 71,044,031 円の増となった。

退職被保険者の過誤調整分の発生はなかった。

この年度は新型コロナウイルス感染症が一時的に感染鈍化した時期があり、診療控えが反転し、増加に転じたものと考えられる。引き続き保健事業の重症化予防等に注力し、特定疾病等の重症患者の増加を防ぐ等、予防事業に努める。

(1) 保険給付の状況

区分	給付種別	令和3年度		前年比		概要
		件数	金額(円)	件数	金額(円)	
一般被保険者	療養給付費	30,708	568,061,854	1,175	57,130,440	医科・歯科・調剤等
	療養費	1,111	6,020,487	112	187,515	柔道整復師施術費・補装具等
	高額療養費	1,376	81,487,229	96	12,797,179	自己負担限度額超過分
	移送費	0	0	0	0	移送に要する費用
	高額介護合算療養費	1	3,914	1	3,914	医療・介護の合算限度額超過分
	出産育児一時金	10	4,185,680	1	421,680	産科医療補償制度加入 42 万円
	葬祭費	8	240,000	1	30,000	1 件当たり 3 万円
	精神給付金	803	1,053,538	△87	△19,251	精神通院分の給付
退職被保険者	療養給付費	0	0	△1	△2,387	医科・歯科・調剤等
	療養費	0	0	△4	△35,325	柔道整復師施術費・補装具等
	高額療養費	0	0	0	0	自己負担限度額超過分
	移送費	0	0	0	0	移送に要する費用
	高額介護合算療養費	0	0	0	0	医療・介護の合算限度額超過分
傷病手当金	11	714,026	11	714,026	新型コロナウイルスに感染した被用者に対する傷病手当金	
小計	34,028	661,766,728	1,305	71,227,791		
審査支払手数料		1,759,265		△183,760	国保連等への手数料	
合計		663,525,993		71,044,031		

(2) 医療費

(単位:円)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
一人当たりの医療費	255,847	256,713	250,773	240,615	281,997
県内順位(77 市町村)	72位	73 位	75位	73 位	75 位
平均(市町村国保)	352,123	360,137	371,056	364,971	388,299

※令和3年度は長野県国民健康保険団体連合会の速報値(令和4年7月9日現在)

6 保健事業の状況

(1) 特定健康診査等事業(メタボリックシンドロームの早期発見)

特定健診受診料の無料化を継続実施

○特定健診 該当者(年度末年齢40～74歳)	1,782名(前年比58名減)
受診者(速報値)	948名(前年比131名減)
受診率(速報値)	53.2%(前年比0.2ポイント減)
(令和2年度受診率)	53.4%(確定値)、[速報値:58.6%]

○特定保健指導 積極的指導該当者/初回実施者	27名/18名
動機付け指導該当者/初回実施者	60名/44名

特定健診結果提出代行業務を委託

特定健診に準ずる検査結果提出代行業務を大北医師会との契約により、大北地域の医療機関をかかりつけ医として通院する者の検査結果の提供を受け、保健指導につなげた。

○結果代行件数	42件	(令和2年度:42件 増減なし)
---------	-----	------------------

(2) 若年健診

生活習慣病の一次予防に重点を置いた取組として、特定健診対象前の30代被保険者を対象とし、特定健診の検査項目による健診を実施。

健診結果は個別に保健師より説明をし、必要に応じて保健指導を行った。

これにより、早期からの受診意識の高揚と保健指導等により発症予防のための生活習慣改善の機会づくりにつながった。

○若年健診 対象者 30代被保険者	333名(令和3年4月1日現在の有資格者)
受診者	60名(前年比6名減)
受診率	18.0%(前年比1.8ポイント減)
(令和2年度受診率)	19.8% 受診者66名)

(3) 人間ドック受診補助金

被保険者の負担軽減を図ることにより、健康増進並びに疾病の予防、早期治療の推進を図った。

○令和3年度受診者補助	:1人あたり20,000円を上限(補助率3分の2)
	:脳ドックも受診した場合は10,000円を上乗せ補助
173名	3,520,000円を補助(令和2年度:172名 3,610,000円 1名増)

令和3年度

後期高齢者医療特別会計

主要な施策の成果説明書

1 事業の概要

後期高齢者医療制度は、75歳以上の方及び65歳から74歳の方で一定の障がいがあり、加入を希望する方を対象とした医療制度である。

後期高齢者医療制度では、保険者である長野県後期高齢者医療広域連合と市町村とで事務を分担し運営をしており、広域連合では保険料の決定・医療給付、保険証の作成を行い、市町村は、保険料の徴収、申請や届出の受付、保険証の交付、納付された保険料の保険者への納付などの業務を行っている。

令和4年3月31日現在の白馬村の被保険者数は1,397名で、被保険者数は前年度と比べ増加となった。

2 被保険者の状況

(単位:名)

	白馬村			長野県全体		
	令和3年 3月31日 現在	令和4年 3月31日 現在	前年比	令和3年 3月31日 現在	令和4年 3月31日 現在	前年比
被保険者数	1,322	1,397	75	355,282	359,473	4,191
一部負担金 割 合	1割の者 1,242	1,319	77	335,323	338,685	3,362
	3割の者 80	78	△2	19,959	20,788	829
障害認定者	7	9	2	4,167	3,822	△345
旧被扶養者	7	9	2	2,484	2,327	△157

※旧被扶養者:後期高齢者医療制度の被保険者となる日(75歳の誕生日)の前日において健康保険法、船員保険法、国家公務員共済組合法、地方公務員等共済組合法の規定による被扶養者であった後期高齢者医療制度の被保険者

被保険者数の推移(各年度末)

(単位:名)

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
長野県全体	333,890	339,990	345,188	352,126	356,748	355,282	359,473
増減数	6,164	6,100	5,198	6,938	4,622	△1,466	4,191
白馬村人口	9,156	9,028	8,947	9,007	8,795	8,556	8,452
被保険者数	1,244	1,252	1,260	1,296	1,331	1,322	1,397
増減数	36	8	8	36	35	△9	75
人口比率	13.6%	13.9%	14.1%	14.4%	15.1%	15.5%	16.5%

3 医療費の状況(長野県後期高齢者広域連合の年間集計資料1から抜粋)

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	前年比
総医療費	白馬村	995,117,024	1,016,667,916	21,550,892
	長野県全体	291,918,009,558	299,823,264,669	7,905,255,111
1人当たり医療費	白馬村	751,599	756,449	4,850
	長野県全体	818,902	842,323	23,421

4 令和3年度後期高齢者医療特別会計決算について

(1) 決算額

(単位:円)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年比
歳 入	101,696,675	103,608,197	1,911,522
歳 出	101,275,181	103,095,303	1,820,122
収 支	421,494	512,894	91,400

(2) 歳入内訳

(単位:円)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年比
後期高齢者医療保険料	77,647,300	79,838,683	2,191,383
繰 入 金	23,560,381	23,318,620	△241,761
一般会計繰入金	2,234,322	1,630,538	△603,784
保険基盤安定繰入金	21,326,059	21,688,082	362,023
繰 越 金	422,194	421,494	△700
諸 収 入	66,800	29,400	△37,400
雑 入	0	0	0
合 計	101,696,675	103,608,197	1,911,522

(3) 歳出内訳

(単位:円)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年比
徴 収 費	1,712,322	1,000,538	△711,784
保 健 事 業 費	522,000	612,000	90,000
長野県後期高齢者医療広域連合負担金	98,975,059	101,460,165	2,485,106
過年度還付金	65,800	22,600	△43,200
合 計	101,275,181	103,095,303	1,820,122

- (4) 令和3年度保険料率等 所得割:8.43%(据置き) 均等割:40,907円(据置き)
 所得割、均等割は、長野県後期高齢者医療広域連合が2年毎に見直し

(5) 収納状況

令和3年度現年度賦課分調定額は79,664,500円で前年度に比べ1,330,300円増加した。
 徴収率は、98.8%(前年度比0.2ポイント増)となった。

(単位:円)

区 分	調定額	収納額	還付 未済額	不 納 欠損額	未収額	徴収率
現年度保険料	79,664,500	79,405,883	30,200	0	288,817	99.6%
特別徴収	49,605,400	49,611,500	6,100	0		100.0%
普通徴収	30,059,100	29,794,383	24,100	0	288,817	99.0%
過年度保険料	1,111,400	432,800	0	224,400	454,200	39.9%
合 計	80,775,900	79,838,683	30,200	224,400	743,017	98.8%

徴収率=(収納額-還付未済額)÷調定額

(6) 保険料軽減該当者

区 分	所得割軽減	7割軽減	5割軽減	2割軽減
人 数	0名	646名	169名	191名

*令和3年度からは、特例軽減措置が終わり、7割・5割・2割の3段階のみとなった。

(7) 長野県後期高齢者医療広域連合負担金内訳

(単位:円)

区 分	令和2年度	令和3年度	前年比
保険基盤安定	21,326,059	21,688,082	362,023
現年度保険料	77,527,500	79,336,783	1,809,283
特別徴収	47,925,400	49,640,000	1,714,600
普通徴収	29,602,100	29,692,483	90,383
延滞金	0	4,300	4,300
過年度保険料	121,500	435,300	313,800
滞納分	121,500	432,800	311,300
延滞金	0	2,500	2,500
合 計	98,975,059	101,460,165	2,485,106

5 保健事業の実施

長野県後期高齢者医療広域連合からの補助金を得ながら下記事業を実施した。

- 人間ドック補助事業 34名 612,000円(18,000円上限/人) (R2:29名)
後期高齢者人間ドック等助成事業交付金 437,172円
(一般会計の特定財源として受け、後期高齢者医療特別会計へ繰出し)

- 後期高齢者健康診査の実施 259名受診 (R2:242名)
後期高齢者健康診査事業補助金 1,424,500円 (一般会計健康福祉課事業に充当)

農業集落排水事業特別会計

1. 事業の概要

野平地区農業集落排水事業は、東部地区(平成6年供用開始、平成 26 年4月1日公共下水道へ統合)に続き、2番目の処理区として、平成 13 年度に事業採択され、平成 16 年度に供用を開始した。

決算状況は、歳入総額 4,075,566 円、歳出総額 4,064,936 円、歳入歳出差引額 10,630 円(翌年度へ繰越)となった。

2. 整備状況

	野平地区
処理対象汚水	生活排水・し尿
処 理 対 象	水洗化人口 44 人 (計画人口 100 人)
処 理 方 式	担体流動方式
汚 水 処 理 量	計画日最大: 27 m ³ /日
全 体 事 業 費	166,510 千円
事 業 内 容	<p>【処理施設】敷地面積 694 m²、構造 RC 建築床面積 54.76m² 事業費 69,969 千円</p> <p>【管路施設】管路延長 1,091.8m PRP管 φ 200 mm・φ 150 mm 事業費 96,541 千円</p>

3. 汚水処理人口普及状況

区 分	令和2年度	令和3年度
行政区域内人口 a	8,556人	8,452人
整備人口	8,488人	8,388人
公共下水道 b	6,569人	6,495人
うち浄化槽設置	1,153人	1,145人
農業集落排水 c	52人	46人
浄化槽	1,867人	1,847人
普及率(公共下水道・農業集落排水) (b+c)/a	77.38%	77.39%
処理区域別水洗化人口 d	8,475人	8,377人
公共下水道	6,558人	6,486人
うち浄化槽設置	1,153人	1,145人
農業集落排水	50人	44人
浄化槽	1,867人	1,847人
水洗化率 d/a	99.05%	99.11%

4. 汚水処理施設の状況

施設の汚水流入量及び汚泥発生量

	令和2年度	令和3年度	増減率(%)
汚水流入量(m ³)	4,998m ³	4,962m ³	△0.7
汚泥発生量(t)	29.0 t	20.4t	△29.7

5. 決算状況及び成果

(1) 歳入〔決算書の頁 P.122〕

決算額〔収入済額 前年度対比表〕

(単位:円・%)

年度 区分(款)	令和2年度	令和3年度	対前年度 増減額	増減率 (%)	構成比 (%)
使用料及び手数料	970,940	886,630	△84,310	△8.7	21.7
繰入金	3,096,000	3,125,000	29,000	0.9	76.7
繰越金	10,760	10,949	189	1.8	0.3
諸収入	53,307	52,987	△320	△0.6	1.3
合計	4,131,007	4,075,566	△55,441	△1.3	100.0

※ 「使用料及び手数料」の内訳は使用料現年分 886,630 円である。

(2) 歳出〔決算書の頁 P.123～124〕

① 決算額〔支出済額 前年度対比表〕

(単位:円・%)

年度 区分(款)	令和2年度	令和3年度	対前年度 増減額	増減率 (%)	構成比 (%)
農業集落排水事業費	2,335,606	2,280,484	△55,122	△2.4	56.1
公債費	1,784,452	1,784,452	0	±0.0	43.9
合計	4,120,058	4,064,936	△55,122	△1.3	100.0

② 処理場及び管渠維持管理における主な事業内容及び成果〔決算書の頁 P.123〕

(単位:円)

区 分		事業費	事業内容・成果
需用費	処理場電気料	226,978	
	処理場水道料	21,600	
役務費	汚泥処理料	148,701	汚泥清掃運搬 3 回分
委託料	保守管理委託料	150,000	受託者:野平地区排水処理組合
	運転維持管理委託料	1,673,100	受託者:水 ingAM(株)

6. 地方債借入先別及び利率別現在高の状況

[決算書の頁 P.123]

(単位:円)

借入先	令和2年度 現在高 A	令和3年度 発行額 B	令和3年度 償還元金額 C	差引現在高 (A+B-C) D
1. 政府資金(財政融資)	12,420,329		1,099,858	11,320,471
2. 地方公営企業等金融 機構	5,082,206		417,854	4,664,352
3. 村内の金融機関				
合 計	17,502,535		1,517,712	15,984,823

借入先	Dの利率別内訳			
	1.0%未満	1.0%以上 2.0%未満	2.0%以上 3.0%未満	3.0%以上 4.0%未満
1. 政府資金(財政融資)	1,152,300	5,971,391	4,196,780	
2. 地方公営企業等金融 機構		167,531	4,496,821	
3. 村内の金融機関				
合 計	1,152,300	6,138,922	8,693,601	